

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**7** 2012-2013  
July  
vol.1

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

## CONTENTS

ガバナー就任ご挨拶	1
ガバナープロフィール	3
岡部 泰鑑 直前ガバナーへの感謝の言葉	4
田中 作次 RI会長メッセージ[奉仕を通じて平和を]	5
田中 作次 RI会長プロフィール	6
2012-2013年度のための地区協議会を終えて	7
2012-2013年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介	8
国際ロータリー 第2660地区 2012-2013年度予算	12
国際ロータリー特別月間/RI第2660地区年間カレンダー	17
主要報告書/報告書送付先及び送金先	18
主要送金	19
I.M.日程一覧表	20
ガバナー公式訪問日程	21
各クラブ創立日・認証日一覧表	22
第2660地区 各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス	24
災害支援プロジェクト報告(第13回)	26
敬弔/お知らせ	27
文庫通信	28

# ガバナー就任ご挨拶

## 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 高島 凱夫



地区ガバナーになるためには、国内で開催される2回(2011年9月、2011年11月)の「GETS」と米国・サンディエゴで開催される「国際協議会」への参加が義務づけられています。その報告は、ガバナー月信に報告させていただきました。これらの研修は、当地区でも3月31日に開催されましたPETSに会長エレクトの皆様方に出席義務があることと同様です。

サンディエゴ「国際協議会」は2012年1月16日～20日までの間、朝から夕方までガバナーになるべく、研修を受けて参りました。「Rotary Japan」のHP、「ロータリーの友」にも詳細に掲載されましたので、ご覧になった方も大勢いらっしゃると思います。

2012～13年度RI会長は、1968～69年度 東ヶ崎 潔氏、1982～83年度 向笠 廣次(むかきひろじ)氏に次ぐ、30年ぶり、3人目の日本人RI会長 田中 作次氏(D2770 八潮RC)です。

今年度 田中RI会長のテーマは「Peace Through Service～奉仕を通じて平和を」です。これは、ただ単に戦争と平和ということではなく、この平和は、一人ひとりが心穏やかに日々を生きていくことを意味し、このことが、ロータリーの究極の目的で、ロータリーにしか出来ない世界平和に通じる道である、と述べています。

ロータリークラブに入会して、ロータリーライフを十分に楽しみ、この組織の将来についてお考えになったことがおありかと思います。ロータリークラブは未来に続くものと信じていますし、皆様方もそう願っていると思います。そのためには、ロータリークラブを引き継いでいく「若いロータリアン」の育成に力を注がなくてはならないでしょう。

それに加え、未来の地球平和を維持していく「若い力・若いリーダーを育む」義務がロータリアン、あるいは世の中の先輩である私たちにはあると思います。それを踏まえて、2012～13年度の地区方針を「育もう未来の力を～飛躍～」といたしました。

停滞している現状を脱却するためには、質の高い、ロータリーにふさわしい新しい力を注入する必要に迫られていることは、皆様方お判りだと思います。さまざまな社会的変化に伴い、ロータリー自身、ロータリアン自身が変化していく→変わらなくてはいけないのです。カルヤン・パネルジーRI直前会長、田中RI会長もロータリーの改革を訴えています。

今年度は、次の4つの言葉をKeywordにしていきたいと思っています。

- ①会員増強・会員維持
- ②会員研修
- ③健全な青少年の育成
- ④平和な社会への貢献

### ◎会員増強についてお願い

現在世界で、120万人のロータリークラブ会員を、2012～15年までに130万人にするのがRIの目標です。

当地区の2012年2月度の会員数は3,710名です。大阪でも全力を尽くして「ロータリアンの素質」を持った会員を増強する努力をしなくてはならないと思います。地区で3,900名、各クラブ6%の純増をお願いいたします。

## ガバナー就任ご挨拶

多分、この6%については、皆様「そんなこと出来ない」と思われる数字だと思いますが、自然退会者を含めた退会者のことを考えると、これでも結果的には、凄く低い数字になってしまうことは、皆様良くお判りだと思います。現在在籍している新しいロータリアンをロータリークラブの次のリーダーとして研修を積んでいただくことは言をまたないことです。各クラブ「プロジェクト3900」にご参加下さい。

地区でも皆様方の負担金を極力少なくする努力をしていますが、会員が増加することで地区への負担金の減額、強いては各クラブの会費等の減額につながり、会員の増強と良い歯車になると思われます。

### ◎東日本大震災支援(災害支援)のお願い

Keywordには入れていませんが、震災支援も大きな責務と考えます。

次年度も地区としては、災害支援を継続して参ります。この支援は、今後何年に及ぶ事業か判りませんが、ロータリーとして継続すべき大きな事業の一つであると考えて下さい。

次年度は支援の額は申し上げませんが、クラブ、あるいは会員お一人おひとりのお考えで、出来る限り最高の額を、地区災害支援基金に是非ご入金下さいませようお願い致します。第2660地区災害支援基金も現在枯渇しています。災害支援プロジェクト委員会は、今後国内外で発生するであろう災害に対しても支援が出来るよう、地区として常設の委員会にしていくようにしたいと願っています。震災の支援につきましては、2年目を迎え、更に細かな「心を見守るような」支援が必要となってくる

でしょう。心のケアが大事になってくる時期に入ってくると思われます。地域の社会保険協議会との連携も必要になっていくでしょう。

災害支援プロジェクト委員会には、基金の管理のみならず、この様な新しい展開の取り組み、新たな災害支援へのマニュアル作成などの模索も併せて行っていただきたいと願っています。

現在、各クラブで行っている、東北のロータリークラブやその他の団体との連携は、更に深めて戴きたいと思えます。

震災支援につきましては、各クラブ、個人個人で考えが大きく異なっていることも事実でしょう。

### ◎結びに

私は「灯心に火を点す」という奉仕活動が大切だと思ひ、奉仕活動を行っています。お互いのニーズがかみ合わないときは、そっと火を離し、心が通うまでじっと待つことも必要な時もあります。

一度ともった灯が、明るく周囲を照らし、奉仕をする人も「して良かった」、奉仕を受ける人も「それを受けて幸せだ」と思う奉仕事業が大切だと思います。その奉仕を実行、持続するためには、ロータリアンにふさわしい若い力が必要なのです。

地区にとって、前向きで建設的なご意見は、出来る限り取り入れたいと思えますので、お寄せ下さい。

最後になりましたが、一年間、皆様方のお力添えを戴きながら重責を果たしたいと思っていますので、ご指導、ご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。



# ガバナープロフィール



国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
**高島 凱夫** (たかしま よしお)

- [ 生年月日 ] 1944年9月20日
- [ 勤務先 ] 京橋耳鼻咽喉科
- [ 所在地 ] 〒534-0023 大阪市都島区都島南通2丁目4番17号
- [ 経歴 ] 1969年 関西医科大学卒業  
1973年 関西医科大学大学院医学研究科外科系(耳鼻咽喉科)修了 医学博士  
1973年 関西医科大学附属香里病院 耳鼻咽喉科部長代理  
1977年 関西医科大学耳鼻咽喉科学講座 講師  
1978年 旧西ドイツ ハンブルク市立ハイドベルク病院 助手併任  
1981年 旧郵政省 大阪北通信病院 耳鼻咽喉科部長  
1989年 京橋耳鼻咽喉科開設 現在に至る
- [ 職業分類 ] 耳鼻咽喉科医
- [ ロータリー歴 ] 1992年10月29日 大阪中之島ロータリークラブ入会(チャーターメンバー)  
1994～1995年度 会員選考委員長  
1995～1996年度 SAA  
1998～1999年度 副会長、クラブ奉仕委員長  
2000～2001年度 会長  
2003～2004年度 R規定・情報委員長  
2004～2005年度 国際奉仕委員長  
2005～2006年度 国際奉仕委員長  
2006～2007年度 会長  
2008～2009年度 社会奉仕委員長  
2009～2010年度 IM実行委員長、R規定・情報委員長
- [ RI第2660地区 ] 1995～1996年度 地区親睦委員会委員  
1996～1998年度 地区広報委員会委員  
1998～1999年度 地区広報委員会副委員長  
1999～2000年度 地区広報委員会委員  
2009～2010年度 ガバナー補佐エレクト  
2010～2011年度 ガバナー補佐  
2011～2012年度 ガバナー・エレクト
- [ その他 ] ベネファクター  
メジャードナー  
米山功労者(マルチプル)

# 岡部 泰鑑 直前ガバナーへの 感謝の言葉

## 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 高島 凱夫

岡部 泰鑑直前ガバナーは、カルヤン・パネルジーRI直前会長のテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」、ご自身の地区方針「見直しをすすめ 新たな第一歩を」を実践すべく、PETS、地区協議会のご準備を万端整えられ、船出をお待ちになっておられました。しかし、PETSの直前、2011年3月11日に発生した東日本大震災によって、岡部直前ガバナーは、ご自身の方針を大きく変更することを余儀なくされたと思います。しかし、敢然とその難局に立ち向かわれ、先ず「D2660災害支援プロジェクト委員会」を立ち上げ、東北の地に多くの支援を実施してこられました。これは、当2660地区では初めての50歳代のガバナーですが、実に冷静沈着なお人柄によるものか、と感心致しています。2012年度もそのご意向を引き継ぎ、東日本大震災支援活動を行って参りたいと思っていますので、多くのロータリアンのご協力を紙面をお借りしてお願い申し上げます。

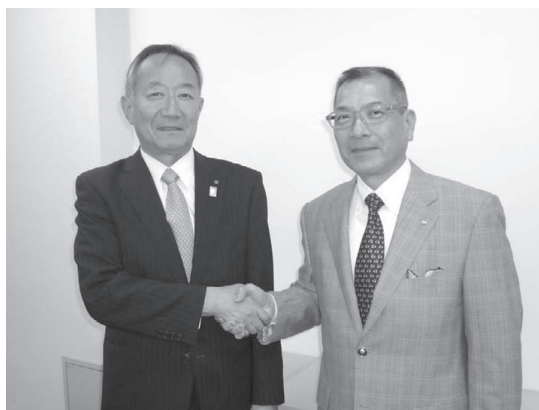
もう一つ、岡部直前ガバナーの思いがこもった事業は、新クラブの創設でした。サンディエゴ・国際協議会からお帰りになった直後から「現在の社会情勢にあった、新しいタイプのクラブ」の創設について熱く語られていましたが、電光石火それに着手されました。バスト・ガバナーの横山 守雄ガバナー特別代表を中心に創立委員会を結成し、大阪アーバンRCを誕生させられました。2011年12月8日には、創立総会。今年2月6日にチャーターナイトを挙行されましたことは既に月信などを通してご存じのことと思います。このクラブは、2011～2012年度 日本34地区

でただ一つの新クラブです。ちなみに、同クラブは、事務局、事務局員は設けず、会員手作りのクラブ運営を行い、朝7時30分から例会を開始、終わってから出勤という新しいクラブです。

今年5月に行われましたタイ・バンコク国際大会でのRI会長賞の受賞という快挙も成し遂げられました。これは、会員維持率、新クラブ創設、R財団寄付額などのハードルをクリアした世界の地区で15位以内に入った地区に贈られるもので、当地区としては初めてのことです。

私の心に残った岡部直前ガバナーの功績を三つ述べさせて戴きましたが、まだまだ多くのことを当地区に残して戴いたと思っています。

これからもD2660の若いリーダーとして、地区のため、いや国際ロータリーのためにご活躍戴きたいと願っていますとともに、岡部 泰鑑直前ガバナーの指導力に心から敬意を表し、感謝の言葉といたします。



# 奉仕を通じて平和を

2012-2013年度国際ロータリー会長  
田中 作次



平和という概念は、人によって、文化によって異なります。心の平安や家族の幸せ、満足感を指す場合もあるでしょうし、人間の基本的ニーズが満たされた安全な状態を指すこともあるでしょう。平和をどのように定義するにせよ、それは奉仕を通じて達成できる目標です。

ロータリーにおいて、奉仕とは、片手間にすることでも、たまに取り組んでみることでもありません。奉仕とは生き方です。

それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。生活のあらゆる場面で奉仕を実践することによって、私たちは分かち合いの精神を育み、友好を見出し、平和の道を選ぶことができます。

2012-13ロータリー年度には、平和が私たちの焦点、そして目標となり、ロータリアンの皆さまには、「奉仕を通じて平和を」もたらすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。平和に向けた努力は、すべての人、家族、クラブ、地区、地域、そして国から始まると思います。

ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。

奉仕を優先すれば、自分よりも他者のニーズが優先され、考え方ががらりと変わり、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。人々を助けよう、人々がもっと幸せになるよう自分にできることをしよう、という気持ちがさらに湧き上がります。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。それは、他人を変えようとするのではなく、すべての人やものが自分に何かを教えてくれること、毎日、新たな成長の機会が与えられることを認識することになります。

奉仕を通じて、私たちは、違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになります。感謝の気持ちを持てば、もっと相手を理解でき、あらゆる人の中に善を見出せるようになります。こうした理解を深めることで、他者への尊重の念が高まり、互いに対する尊重の念があれば、人々は平和に暮らすことができると思っています。

ロータリーの奉仕は、さまざまなかたちで平和を助長します。

私たちは、クラブと地区で、世界中の地域社会に健康、安全、人間の尊厳をもたらすために活動し、競争よりも協力、自分の儲けよりも公益に価値を置こうという気持ちが、私たち一人ひとりの中に生まれます。自分を見つめることを通じて、私たちは、完璧な人間などいないということ、そして誰もが人から何かを学べるということを理解します。

ロータリー独自の標語、「超我の奉仕」は、奉仕の最高のかたちを表しています。このような奉仕こそ、私たちが歩むべき道であると、私は信じています。この道はロータリアンが築いた道であり、世界のすべての人々が歩むことのできる道です。さらに深い思いやり、満足、寛容、理解へといたる道です。

「奉仕を通じて平和を」を標榜するなら、私たちは、自分たち、そして世界のために、さらなる平和へ向けて邁進していくことができますでしょう。

田中 作次

# 田中 作次 氏のプロフィール

田中 作次(埼玉県、八潮市)  
2012-13年度国際ロータリー会長  
2006-10年度ロータリー財団管理委員  
2003-05年度国際ロータリー理事  
1994-95年度地区ガバナー



田中 作次氏は、株式会社ダイカ会長、全国家庭紙同業界連合会会長、八潮市商工会副会長を務められました。

1975年に八潮(やしお)ロータリー・クラブの創立会員としてロータリーに入会して以来、RI理事、ロータリー財団管理委員のほか、2009年バーミンガム国際大会委員長をはじめとする各種委員会の委員と委員長、ロータリー財団地域コーディネーター、地区ガバナー、研修リーダーを歴任されました。自身が所属する地区では、バングラデシュに学校を建設する活動に献身されました。

RI超我の奉仕賞およびロータリー財団の功労表彰状と特別功労賞を受賞された田中氏は、京子夫人とともにポール・ハリス・フェロー、恒久基金ベネファクター、大口寄付者、そしてアーチ・クランフ・ソサエティーのメンバーとなっています。このほかにも、ロータリー平和フェロウシップ基金を設立されました。

京子夫人とは1963年にご結婚され、現在、埼玉県八潮市にお住まいです。

3人のお子さんと6人のお孫さんがいらっしゃいます。



# 2012-2013年度のための 地区協議会を終えて

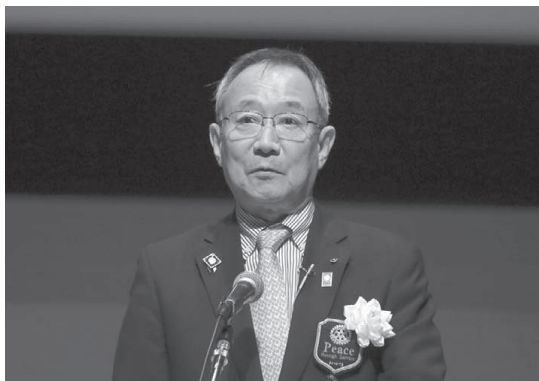
地区協議会実行委員長

**前田 隆司** (大阪中之島RC)



RI第2660地区の会員の皆様、2012-13年度のための地区協議会を無事終了させていただきまして誠にありがとうございました。当日はゴールデンウィークの初日で、絶好の行楽日和になり、御参加の皆様方特に御家族の方には申し訳なく思いましたが、主催者側といたしまして、爽やかな本当に気持ちの良い五月晴れの中で地区協議会を開催させていただいたことは誠に幸せでありました。2011-12年度 岡部Gをはじめ多くのPGそしてGN・地区役員・地区委員の皆様方のご出席を賜りまして心より感謝申し上げます。また、講演をしていただきました第2690地区 鳥居滋PGには、お忙しい中第2660地区の会員のためにわざわざ大阪までご来駕くださり、私たちに貴重な講演をしていただきましてありがとうございました。

地区協議会はRI会長のテーマのもとに次年度の地区運営の方針・指針を、地区GEが各クラブの役員の皆様方に直接お聞きいただき、地区としての基本方針を伝え、皆様方各クラブが活動していただく方向性を示す場です。2011-12年度 高島GEは2012年1月16日から20日までアメリカ・サンディエゴで開催された国際協議会に出席され、日本人として三人目となる2012-13年度RI会長 田中 作次様の活動方針を研修してこられました。第1部の本会議では、その国際協議会の指針のもとにご自身でたてられた、第2660地区2012-13年度ガバナーとしての方針を会長エレクトはじめクラブの次期リーダーの皆様にご発表されました。



第2部の部門別協議会はGEの方針と目的をいかにクラブ内で実践していくかを協議していく場であり、各部門では活発な意見が出ました。時間いっぱいまで質疑応答などがあり有意義な時間でありました。

高島GEはロータリークラブに大きな夢をもっておられます。「人と人の繋がり」を大切にしているロータリーが大好きであります。そして日本人RI会長の下でガバナーを努められることに喜びを感じられておられます。本年度RIテーマ「奉仕を通じて、平和を」のもとに、高島GEは1年間精一杯努力されますので、第2660地区のロータリアンの皆様方に、ご協力をお願いする次第であります。

最後に、地区協議会の開催にあたり、大阪西南RC、八尾RC、大阪城南RCを始めとして多くの先輩ロータリークラブからアドバイスをいただきまして誠にありがとうございました。またCOホストクラブとしてご協力いただきました、大阪中之島RCの祖父クラブであります大阪天満橋RC、親クラブであります大阪大手前RCの会員の皆様方には深く感謝いたします。歴史が浅くメンバーの少ない私たちのクラブで、高島会員がGNとしての候補に上がったときに、不安な気持ちで御相談申し上げたところ、気持ちよく「応援してやるよ」と言っていただいたことでもあります。その一言で私ども大阪中之島RCが勇気をいただきました。ロータリーの友情がこれほど強いと感じたことはありません。本当にありがとうございました。

そして地区協議会を無事終えることができまして、第2660地区のロータリアンの皆様本当にありがとうございました。

# 2012-2013年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介

## IM第1組

氏名：豊島 了雄 (てしま のりお)(豊中RC)  
生年月日：1953年1月28日  
職歴：(宗)看景寺 住職  
ロータリー歴：1999～2000年度 地区幹事 ガバナー月信担当委員長  
2005～2006年度 クラブ社会奉仕委員長  
2006～2007年度 幹事  
2008～2009年度 会長  
ベネファクター  
ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者



今年度RI会長 田中 作次氏のテーマは『奉仕を通じて平和を』です。

平和は元々は、[永遠の安寧][灼熱の中で、涼しい池の上の蓮の上]等のようなイメージを持った仏教用語です。「世の中を平和にしよう」といった場合は、ほとんどが、平和=人間にとって都合の良い世界と言う事で成り立っています。

平和を、全ての均衡が保たれた状態であると定義する

ならば、平和になった場合争いや心の揺らぎが無くなり、幸せやそれを感じる心の揺らぎも無くなってしまふことを、忘れないようにしたいものです。

ロータリー活動における、平和の定義を考える時機に来ているのかもしれませんが。

一年間皆様方のお手伝いをさせていただきます。暖かいご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

## IM第2組

氏名：矢野 克吉 (やの かつよし)(茨木東RC)  
生年月日：1937年7月13日  
職歴：株式会社矢野電機製作所 代表取締役  
ロータリー歴：1990年11月 茨木東RC入会  
2000～2001年度 幹事  
2001～2002年度 副会長  
2002～2003年度 会長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者(マルチプル)



ガバナー補佐のご指名をいただき、身に余る大役ですが、何事も前向きに考えてそして行動しなければとの思いでお受けいたしました。

高島ガバナーと担当12クラブとの橋渡しと、G補佐の重大さを考えるとき、身に余る重荷ですが、与えられた役目を幸せと感じ精一杯頑張る所存です。

今年度のテーマである「奉仕を通じて平和を」ですが、

奉仕の根底には思いやりの気持ち、即ち心からの思いがあつてこそと思います。

偉そうなことを申しましたが、こんな想いで職責を果たす所存です。

12クラブの皆様気楽にお声をかけて下さい。

共に色々強強していきたいと思ひます。

皆様の暖かいご支援をお願いいたします。

## IM 第3組

氏 名：樋口 秀和 (ひぐち ひでかず)(大東RC)  
生 年 月 日：1939年9月22日  
職 歴：樋口公認会計士事務所 公認会計士  
ロータリー歴：1972年12月12日 大東RC入会  
1984～1985年度 幹事  
1992～1993年度 会長  
ベネファクター  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者(マルチプル)



本年度ガバナー補佐の重責を承ることになりました。  
高島 凱夫ガバナーの本年度の地区方針及び強調事項  
を実践していくために、各クラブの歴史と伝統に基づく  
奉仕活動の自主性を尊重しつつ、各クラブを定期的に  
訪問し、クラブの業績等について会合を持ち、効果的な  
ロータリークラブとなるための活動計画を検討します。  
各クラブの活動の進捗状況について、常にガバナーに

報告すると共に、ロータリーの発展を促し、問題点につ  
いて対応する方法を提案したいと思います。  
IM3組の良き文化・伝統について三村 雄太郎前G補佐  
から指導を受けましたので、微力ながら重責を果たして  
いくように努力しますので、皆様のご指導、ご協力をお願  
い致します。

## IM 第4組

氏 名：山田 正雄 (やまだ まさお)(八尾中央RC)  
生 年 月 日：1944年12月26日  
職 歴：山田辰株式会社 顧問  
ロータリー歴：1982年 八尾中央RC入会 チャーターメンバー  
1994～1995年度 幹事  
1999～2000年度 会長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者(マルチプル)



今年度、ガバナー補佐の重責を承る事になりました。  
昨年、岡田前ガバナー補佐様の熱心で情熱あふれる  
活動を肌で感じさせていただきました。  
その経験を生かし皆様方のお役に立ちたいと思ってい  
ます。  
今年度 高島ガバナーの方針「育もう未来の力を～飛躍  
～」のもと、4項目の強調事項の推進のため、各クラブと  
のパイプ役として、時には教え、時には教えられ、手を取

り合ってがんばってまいりたいと思います。  
地区からの情報を皆様方にお伝えする事も大事な責務  
でございますが、皆様方からのご意見を地区に伝える  
事も重要な事だと思っています。  
とくに皆様方からのご意見、ご要望をお待ちいたします。  
精一杯勤めさせていただきますので、皆様方のご指導  
ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



# 2012-2013年度 第2660地区ガバナー補佐の紹介

## IM 第5組

氏 名：秋山 千尋（あきやま ちひろ）(大阪ユニバーサルシティRC)

生 年 月 日：1936年3月3日

職 歴：株式会社友電舎 代表取締役会長

ロータリー歴：2001年3月27日 大阪ユニバーサルシティRC入会  
チャーターメンバー

2001～2005年度 理事

2003～2004年度 会長

2008～2009年度 理事

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者



森前ガバナー補佐の後をついて廻り、又ガバナー事務所での指導を受け、本年度のガバナー補佐の重責を承る事となりました。地区と各クラブとの融合化に微力ではございますが頑張る所存でございます。

本年度のテーマは「奉仕を通じて平和を」ですが、平和

を維持するにはあらゆる予防処置対策が必要だと思えます。

奉仕の心が生きた奉仕の実践と成果に継がるように会員皆様のご協力の程お願い致します。

## IM 第6組

氏 名：平田 達男（ひらた たつお）(大阪-淀川IRC)

生 年 月 日：1937年1月22日

職 歴：平田不動産株式会社(不動産賃貸)

ロータリー歴：1991年6月 大阪-淀川IRC入会

1995～1996年度 幹事

1996～1997年度 理事

2003～2004年度 会長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

米山功労者(マルチプル)



IM第6組 今期ガバナー補佐の重責を引受させて頂くことになりました。

今年度 IR会長、田中 作次氏はロータリー究極の目的である世界平和を実現可能なものとして探求するため、そのテーマを「奉仕を通じて平和を」とされました。そして高島 凱夫ガバナーは平和実現に通ずるものとして地区の年度方針を「育もう未来の力を～飛躍～」とされました。穏やかな心が平和に繋がる手段としてみんなで奉仕活

動に取り組んでいきたいと存じます。

各クラブには歴史と伝統を基盤とした活動実績がありますが、ガバナー補佐の役割としては地区と各クラブ間の橋渡しと情報提供・交流・親睦のお手伝いによって、ガバナー・ガバナー補佐・クラブ間のより緊密な運営が、IM内の奉仕促進となるよう努めてまいります。

各クラブの皆さまのご指導とご協力をよろしくお願いたします。

## IM 第7組

氏 名：谷口 勉 (たにくち つとむ)(大阪難波RC)  
生 年 月 日：1932年6月22日  
職 歴： 歯科医師  
ロータリー歴：1976年8月 大阪難波RC入会 チャーターメンバー  
1976～1977年度 幹事  
1985～1986年度 会長  
1991～1992年度 地区社会奉仕委員会 委員  
1992～1998年度 地区財団増進委員会 委員  
1998～2000年度 地区財団増進委員会 副委員長  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー  
ベネファクター  
米山功労者(マルチプル)



次年度、ガバナー補佐の指名を受けて以来、IM第7組丹羽直前ガバナー補佐から懇切丁寧なご指導を頂き、何とか一年間精一杯頑張る覚悟を致しました。本年度 田中 作次RI会長がRIテーマとして「奉仕を通じて平和を」を掲げられ、その最後に抽象的にいうと「平和とは幸福感や心の平穏・静けさ」と述べられています。またRI第2660地区の方針として高島ガバナーは「育もう

未来の力を～飛躍～」と発表されました。このような両者の方針に沿うべく、出来る限り努力をして地区とIM第7組各クラブ間における情報交換と協力、更に一層の親睦を深めるよう努めたいと思っております。何卒この一年間よろしくご指導ご協力の程、心よりお願い申し上げます。

## IM 第8組

氏 名：小林 和由 (こばやし かずよし)(大阪咲洲RC)  
生 年 月 日：1964年1月31日  
職 歴： 有限会社フォレストホーム住販 代表取締役  
ロータリー歴：2006年6月 大阪咲洲RC入会  
2009～2010年度 幹事  
2011～2012年度 会長  
2011～2012年度 地区災害支援プロジェクト委員  
ポール・ハリス・フェロー  
米山功労者



今年度ガバナー補佐を承ることになりましたが、知識も経験も少ない私に何が出来るのかと考えると不安で押し潰されそうです。今年度RIのテーマは「奉仕を通じて平和を」。奉仕とは生き方であり、思いやりの心を重んじることであると田中RI会長は言っておられます。高島ガバナーは、今年度の

地区方針を、「育もう未来の力を～飛躍～」。また、「会員増強と災害支援のお願い」を掲げておられます。各クラブの皆様が、RI方針、地区方針に基づき、クラブ活動をより良く実践できるよう、地区とクラブの橋渡しに精一杯務める所存でございますので、皆様のご指導、ご協力を宜しくお願い致します。

# 国際ロータリー 第2660地区 2012-2013年度予算

## 地区運営資金

【収入の部】	科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
	1 地区資金	37,000,000	36,000,000	△1,000,000	
	2 RI助成金	2,000,000	2,000,000	0	
	3 雑収入	600,000	600,000	0	
	収入合計	39,600,000	38,600,000	△1,000,000	

【支出の部】	科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
A	負担金				
	1 ガバナー会	800,000	800,000	0	
	2 ロータリー文庫	1,200,000	1,200,000	0	
	3 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0	
	小 計	2,060,000	2,060,000	0	
B	会議費				
	1 PETS・地区チーム研修セミナー	1,500,000	1,500,000	0	
	2 合同地区委員会	900,000	900,000	0	
	3 財団セミナー	600,000	600,000	0	
	4 DGPGE会議	200,000	0	△200,000	
	5 G補佐・地区幹事会	30,000	30,000	0	
	6 GE国際協議会	730,000	730,000	0	
	7 予備費	100,000	100,000	0	
	小 計	4,060,000	3,860,000	△200,000	
C	ガバナー関係費				
	1 ガバナー事務所経費	29,930,000	30,200,000	270,000	
	2 ガバナー月信費	5,300,000	5,300,000	0	
	3 ガバナー補佐経費	100,000	100,000	0	
	4 直前DG記念品	100,000	100,000	0	
	小 計	35,430,000	35,700,000	270,000	
D	地区基金への繰入金		5,000,000	5,000,000	
E	総予備費	120,000	120,000	0	
	支出合計	41,670,000	46,740,000	5,070,000	
	収支差額	△2,070,000	△8,140,000	△6,070,000	
	前年度繰越金	3,672,588	24,636,746	20,964,158	
	次年度繰越金	1,602,588	16,496,746	14,894,158	

## ガバナー事務所経費

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減
1 家賃・光熱費	4,400,000	4,500,000	100,000
2 給料・手当	16,530,000	16,700,000	170,000
3 厚生費	2,300,000	2,300,000	0
4 コンピューター関係費用	1,300,000	1,300,000	0
5 DGGE交通会合費	900,000	1,000,000	100,000
6 印刷費	1,400,000	1,400,000	0
7 交通通信費	1,500,000	1,500,000	50,000
8 文献費	50,000	100,000	50,000
9 事務用品費	600,000	600,000	0
10 什器備品費	150,000	200,000	50,000
11 雑費	500,000	500,000	0
12 予備費	300,000	100,000	△200,000
合 計	29,930,000	30,200,000	270,000

(単位:円)

# 国際ロータリー 第2660地区 2012-2013年度予算

## 地区活動資金

【収入の部】	科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
	1 地区資金	25,900,000	25,200,000	△700,000	
	2 ポリオ広報活動協力金	5,550,000	0	△5,550,000	
	収入合計	31,450,000	25,200,000	△6,250,000	

【支出の部】	科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
A	地区委員会活動費				
	1 DG指名(委)	30,000	30,000	0	
	2 意義ある業績賞(委)	20,000	20,000	0	
	3 クラブ奉仕部門				
	①クラブ奉仕拡大増強(委)	480,000	480,000	0	
	②広報(委)	6,210,000	660,000	△5,550,000	
	4 職業奉仕部門				
	職業奉仕(委)	250,000	240,000	△10,000	
	5 社会奉仕部門				
	社会奉仕(委)	450,000	430,000	△20,000	
	6 新世代奉仕部門				
	①新世代合同委員長会議	32,000	30,000	△2,000	
	②青少年活動(委)	5,500,000	4,500,000	△1,000,000	
	③ローターアクト(委)	4,700,000	4,500,000	△200,000	
	④青少年交換(委)	5,650,000	5,500,000	△150,000	
	⑤インターアクト(委)	2,000,000	1,950,000	△50,000	
	7 国際奉仕部門				
	国際奉仕(委)	320,000	310,000	△10,000	
	8 ロータリー財団部門				
	①ロータリー財団(委)	300,000	290,000	△10,000	
	②財団FVP(委)		200,000	200,000	
	③財団情報・増進・ポリオプラス(委)	30,000	30,000	0	
	④財団奨学金・学友(委)	650,000	630,000	△20,000	
	⑤研究グループ交換(委)	2,700,000	3,000,000	300,000	
	⑥財団人道的補助金(委)	45,000	45,000	0	
	9 米山奨学部門				
	米山奨学(委)	350,000	340,000	△10,000	
	10 災害支援プロジェクト		100,000	100,000	
	11 RI規定審議会派遣積立金	200,000	400,000	200,000	
	12 RIJYEC維持協力金	400,000	400,000	0	
	13 危機管理積立金	500,000	9,500,000	9,000,000	
	14 予備費	2,000,000	1,500,000	△500,000	
	小 計	32,817,000	35,085,000	2,268,000	
B	RI会長DG協調事業費	0	3,000,000	3,000,000	
C	IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0	
D	研修委員会	200,000	1,200,000	1,000,000	
E	ロータリー研究会準備基金	0	0	0	
	支出合計	35,417,000	41,685,000	6,268,000	
	収支差額	△3,967,000	△16,485,000	△12,518,000	
	前年度繰越金	13,303,410	27,760,967	14,457,557	
	次年度繰越金	9,336,410	11,275,967	1,939,557	

## 特別会計

### 1. 地区大会資金

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
前年度繰越金	7,905,257	9,245,981	1,340,724	
地区資金	18,500,000	18,000,000	△500,000	
地区大会会計へ	18,500,000	27,245,981	8,745,981	
地区大会会計から戻入	0	9,245,981	9,245,981	
次年度繰越金	7,905,257	9,245,981	1,340,724	

### 2. 米山奨学生生活動費

#### 【収入の部】

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0	
選考試験補助金	0	0	0	
カウンセラー研修会補助金	0	0	0	
ホームカミング補助費	0	0	0	
レクリエーション登録費	0	0	0	
米山奨学歓送迎会登録料	0	0	0	
受取利息	0	0	0	
収入合計	2,700,000	2,700,000	0	

#### 【支出の部】

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
米山活動費				
カウンセラー研修会	0	0	0	
情報交換会	0	0	0	
レクリエーション	2,700,000	2,700,000	0	
選考会	0	0	0	
歓送迎会	0	0	0	
オリエンテーション	0	0	0	
ホームカミング	0	0	0	
米山奨学会学友会支援	0	0	0	
米山委員長会議	0	0	0	
(財)米山記念奨学会へ返金	0	0	0	
支出合計	2,700,000	2,700,000	0	

# 国際ロータリー 第2660地区 2012-2013年度予算

## 3. 国際奉仕基金

【収入の部】	科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
	クラブ拠出金	0	0	0	
	受取利息	0	0	0	
	収入合計	0	0	0	

【支出の部】	科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
	プロジェクト資金				
	送金手数料	0	0	0	
	支出合計	0	0	0	
	収支差額	0	0	0	
	前年度繰越金	2,144,659	1,773,151	△371,508	
	次年度繰越金	2,144,659	1,773,151	△371,508	

## 4. RI規定審議会派遣積立金

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
前年度繰越金	1,054,400	1,254,400	200,000	
地区活動資金繰入	200,000	400,000	200,000	
実際派遣事業	0	1,000,000	1,000,000	
次年度繰越金	1,254,400	654,400	△600,000	

## 5. ロータリー研究会準備基金

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
前年度繰越金	6,000,000	0	△6,000,000	
地区基金繰入	0	0	0	
研究会会計へ	6,000,000	0	△6,000,000	
次年度繰越金	0	0	0	

## 6. 危機管理積立金

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
前年度繰越金	500,000	500,000	0	
地区活動資金繰入	500,000	9,500,000	9,000,000	
次年度繰越金	1,000,000	10,000,000	9,000,000	

## 地区基金

科 目	11-12予算	12-13予算	増 減	(単位:円)
前年度繰越金	15,000,000	15,000,000	0	
受取利息	0	0	0	
特別会計へ取崩	0	0	0	
地区運営資金から組入	0	5,000,000	5,000,000	
利息を本会計へ繰入	0	0	0	
次年度繰越金	15,000,000	20,000,000	5,000,000	



2012-2013年度

## 国際ロータリー特別月間

月 日	行事名	
2012年 8月	会員増強・拡大月間	(Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間	(New Generations Month)
10月	職業奉仕月間	(Vocational Service Month)
10月	米山月間	(Yoneyama Month)
11月	ロータリー 財 団 月 間	(Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世 界 インターアクト 週 間	(World Interact Week)
12月	家族月間	(Family Month)
2013年 1月	ロータリー理解推進月間	(Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間	(Remembrance Week)
2月	世界理解月間	(World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日	(Rotary Anniversary/ World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間	(Literacy Month )
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間	(World Rotaract Week)
4月	雑誌月間	(Rotary's Magazine Month)
6月	ロータリー 親睦活動月間	(Rotary Fellowships Month)

2012-2013年度

## RI第2660地区年間カレンダー

開催日	行事名	会 場
2012年 7月21日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA
8月3日(金)~5日(日)	少年少女ニコニコキャンプ (ホスト：大阪中央)	生駒山麓公園
8月25日(土)	地区財団セミナー	大阪YMCA
10月6日(土)~8日(月)	秋のライラ (ホスト：地区委員会)	信太山青少年野外活動センター
12月7日(金)~8日(土)	地区大会	リーガロイヤルホテル・ 大阪国際会議場
2013年 3月23日(土)	PETS・地区チーム研修セミナー	大阪国際会議場
4月27日(土)	地区協議会 (ホスト：八尾中央)	大阪国際会議場
5月3日(金)~5日(日)	春のライラ (ホスト：千里メイプル)	六甲山YMCA
5月17日(金)~18日(土)	世界平和フォーラム 広島	広島国際会議場・ ANAクラウンプラザホテル広島
6月23日(日)~26日(水)	国際大会	リスボン (ポルトガル)

## 主要報告書

報告事項	期 日	報告先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)クラブに保管
2. クラブ会員数及び出席率等報告	翌月15日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	前期 7月7日までに必着 後期 1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期:6月30日付、7月1日付 後期:12月31日付、1月1日付
4. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
5. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
6. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
7. 効果的なロータリー・クラブと なるための活動計画の指標	2012年7月1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に1部 ガバナー補佐に1部、1部はクラブに保管
8. 地区大会提出・信任状証明書	2012年10月31日	直前の半期人頭分担保金支払時会員数25名毎に1名またはその 端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。(RI細則15.050.1)
9. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	①RI世界本部(英文・所定の用紙) ②ガバナー事務所
10. クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
11. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部(英文の文献) 際ロータリー日本事務局(和文の文献)
12. 次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RI世界本部(ウェブサイトを通して報告)
13. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナー・エレクト など)用紙はRIより直接各クラブに送付される。
14. 寄付増進クラブ目標報告書式	2012年5月1日	ガバナー・エレクト事務所

## 報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル 1階
	奉仕室 TEL(03)3903-3161 地区・クラブ関係のお問い合わせ
	財団室 TEL(03)3903-3192 ロータリー財団関係のお問い合わせ
	経理室 TEL(03)3903-3183 出納関係のお問い合わせ
	資料室 TEL(03)3903-3194 文献・資料の注文、お問い合わせ
	各室共通 FAX(03)3903-3781
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区 会計 松任 保勇(まつとう やすお)	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階 TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1455115)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

## 主要送金

送 金	期 日	送金先																				
<b>1. 人頭分担金1人当り半年分(\$26)</b> <b>中途入会者の場合</b> 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$26÷6 の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島 四郎																				
<b>2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り</b> \$1.00	7月1日																					
<b>3. 「The Rotarian」の購読料 半年分</b> \$12.00	7月1日 1月1日																					
<b>4. ロータリー財団への寄付</b> 年 次 寄 付: 各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付: ベネファクター(1,000ドル以上寄付した場合) 大 口 寄 付: 大口寄付者(累計寄付金1万ドル)	随 時	(公益財団法人ロータリー日本財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団  米ドル建の専用口座 (税制上の優遇措置対象外) 三井住友銀行 新宿通支店 普通 0100707 Rotary International																				
<b>5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金</b> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">前期分</th> <th style="text-align: center;">後期分</th> <th style="text-align: center;">合計(年間)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地区運営資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td>地区活動資金</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">7,000円</td> </tr> <tr> <td>地区大会資金</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: right;">5,000円</td> </tr> <tr> <td>計(一人当たり)</td> <td style="text-align: right;">13,500円</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">22,000円</td> </tr> </tbody> </table> <b>中途入会者及び新クラブ設立の場合</b> 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し     ¥9,250 1月2日より 4月1日まで入会した会員に対し     ¥4,250		前期分	後期分	合計(年間)	地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円	地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円	地区大会資金	5,000円	—	5,000円	計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	第2660地区会計
	前期分	後期分	合計(年間)																			
地区運営資金	5,000円	5,000円	10,000円																			
地区活動資金	3,500円	3,500円	7,000円																			
地区大会資金	5,000円	—	5,000円																			
計(一人当たり)	13,500円	8,500円	22,000円																			
<b>6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付</b> 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会																				
<b>7. 「ロータリーの友」購読料 半期分</b> ¥1,260(消費税含む) (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部¥210) *請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと。	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務局																				

2012-2013年度

## I.M.日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2013年 4月20日(土)	池田くれは	池田、池田くれは、箕面、 箕面千里中央、豊中、豊中南、 豊中－大阪国際空港、豊中千里	8	豊島 了雄 (豊中)
2	2013年 2月2日(土)	吹田	茨木、茨木東、茨木西、千里、 千里メイプル、摂津、吹田、吹田江坂、 吹田西、高槻、高槻東、高槻西	12	矢野 克吉 (茨木東)
3	2013年 1月26日(土)	枚方	大東、大東中央、枚方、門真、交野、 香里園、くずは、守口、 守口イブニング、寝屋川、四條畷	11	樋口 秀和 (大東)
4	2013年 4月6日(土)	東大阪	東大阪、東大阪中央、東大阪東、 東大阪みどり、東大阪西、大阪柏原、 大阪ネクスト、八尾、八尾中央、 八尾東	10	山田 正雄 (八尾中央)
5	2013年 2月16日(土)	大阪 ユニバーサル シティ	大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪北梅田、大阪西、大阪淀、 大阪リバーサイド、大阪西北、 大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、大阪ユニバーサルシティ	12	秋山 千尋 (大阪 ユニバーサル シティ)
6	2013年 2月9日(土)	大阪城北	大阪、大阪東、大阪東淀ちやまち、 大阪城東、大阪中之島、大阪大手前、 大阪城北、大阪天満橋、大阪鶴見、 大阪－淀川、新大阪	11	平田 達男 (大阪－淀川)
7	2013年 3月2日(土)	大阪船場	大阪フレンド、大阪本町、大阪御堂筋、 大阪南、大阪難波、大阪なにわ、 大阪南西、大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ	11	谷口 勉 (大阪難波)
8	2013年 4月13日(土)	大阪天王寺	大阪平野、大阪イブニング、大阪城南、 大阪咲洲、大阪天王寺、大阪帝塚山、 大阪東南、大阪アーバン	8	小林 和由 (大阪咲洲)

# 2012-2013年度 ガバナー公式訪問日程

※東輪会=東大阪東・東大阪・東大阪中央・東大阪西・東大阪みどり  
 ○7:30~開始 ☆12:15~開始 ■18:00~開始 ★18:30~開始 ●19:30~開始

日	2012年 7月	8月	9月	日	10月	11月	12月	日	2013年 1月	2月	3月	4月	日
1	日	水 大阪フレンド	土	1 月	■吹田西	木	土	1 火		金 豊中・大阪国際空港	月		1
2	月	木 大阪御堂筋	日	2 火	大阪南	金 大阪城南	日	2 水		土 IM2組	土 IM7組	火	2
3	火	金	↑ 月 大阪東淀 ちややまち	3 水	高槻 ●大阪ネクスト	土	月	3 木		日	日	水	3
4	水	土 ニコニコ キャンプ	火 大阪本町	4 木	大阪平野 ★千里メイプル	日	火 大阪鶴見	4 金		月	月	木	4
5	木	日	↓ 水 大阪咲洲	5 金	箕面千里中央	月 大阪北梅田	水	5 土		火	火	金	5
6	金	月	木	6 土		↑ 火 枚方	木	6 日		水	水	土 IM4組	6
7	土	火	金 大阪梅田東	7 日	秋のライラ	水 池田	金 地区大会	↑ 7 月		木	木	日	7
8	日	水 大阪城北	土	8 月		↓ 木 ■大阪なにわ ・南西・難波	土 地区大会	↓ 8 火		金	金	月	8
9	月	木	日	9 火	千里	金 寝屋川	日	9 水		土 IM6組	土	火	9
10	火	金	月 大阪船場	10 水		土	月	10 木		日	日	水	10
11	水	土	火 大阪天王寺	11 木	大阪リバーサイド ★箕面	日	火	11 金		月	月	木	11
12	木	日	水 ○大阪アーバン 豊中千里	12 金	八尾東	月 大阪西	水 新大阪	12 土		火	火	金	12
13	金	月	木 豊中南 ★高槻西	13 土		火 大東	木	13 日		水 大阪帝塚山	水	土 IM8組	13
14	土	火	金 大阪心齋橋	14 日		水 大阪北 ★茨木西	金	14 月		木 大阪東	木	日	14
15	日	水	土	15 月	★池田くれは	木 大阪大淀	土	15 火		金	金	月	15
16	月	木	日	16 火	大阪西北	金 摂津	日	16 水		土 IM5組	土	火	16
17	火	金	月	17 水	八尾 ■大東中央	土	月	17 木		日	日	水	17
18	水	土	火 大阪東南 ★八尾中央	18 木	吹田	日	火	18 金		月	月	木	18
19	木	日	水 香里園	19 金		月	水	19 土		火	火	金	19
20	金	月	木 門真 ★守口イブニング	20 土		火 大阪梅田	木	20 日		水	水	土 IM1組	20
21	土	火 合同地区 委員会	金 大阪 ユニバーサル	21 日		水 大阪そねざき	金	21 月		木	木	日	21
22	日	水 守口	土	22 月		木 大阪中央	土	22 火		金	金	月	22
23	月	木	日	23 火	大阪柏原	金	日	23 水	くずは・交野	土 財団補助金 管理セミナー	土 PETS・地区 チーム	火	23
24	火	金 大阪大手前	月	24 水	茨木	土	月	24 木		日	日	水	24
25	水	土 地区財団 セミナー	火 豊中 ■大阪うつぼ	25 木	茨木東	日	火	25 金		月	月	木	25
26	木	日	水 大阪西南	26 金	高槻東	月	水	26 土	IM3組	火	火	金	26
27	金	☆大阪 月 大阪堂島	木 ※東輪会 ★大阪イブニング	27 土		火	木	27 日		水	水	土 地区協議会	27
28	土	火	金 大阪城東	28 日		水	金	28 月		木	木	日	28
29	日	水	土	29 月		木	土	29 火			金	月	29
30	月	木 大阪天満橋	日	30 火	吹田江坂	金 大阪-淀川	日	30 水			土	火	30
31	火	金		31 水	■四條畷		月	31 木	大阪中之島		日	水	31

# 各クラブ創立日・認証日一覧表

2012年7月1日現在

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ピジターフィー	備考
大東	1967年12月26日	1968年 1月24日	45	¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	1996年 3月14日	1996年 4月16日		¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東大阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥120,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	1972年 2月20日	1972年 3月 3日		¥100,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日		¥100,000	¥280,000	¥3,000	
東大阪みどり	1998年 9月24日	1998年10月28日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
東大阪西	1985年 3月18日	1985年 3月29日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
枚方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日		¥200,000	¥250,000	¥3,000	
茨木	1959年12月23日	1960年 2月 9日		¥100,000	¥260,000	¥2,000	
茨木東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日		¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	1993年12月 8日	1993年12月21日		¥150,000	¥290,000	¥4,000	第3週は¥2,000
池田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日		¥150,000	¥300,000	¥3,000	
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日		¥100,000	¥260,000	¥3,500	
門真	1969年 4月17日	1969年 6月13日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	第2・4週は¥2,500
交野	1984年 6月25日	1984年 6月28日		¥50,000	¥200,000	¥1,000	
香里園	1995年 4月29日	1995年 5月31日		¥100,000	¥250,000	¥2,000	
くずは	1974年 5月30日	1974年 6月25日		¥200,000	¥280,000	¥3,000	
箕面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	
箕面千里中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日		¥100,000	¥336,000	¥3,800	
守口	1961年 3月20日	1961年 4月24日		¥100,000	¥280,000	¥3,000	
守口イブニング	2000年11月 2日	2000年11月22日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
寝屋川	1969年 4月18日	1969年 4月25日		¥100,000	¥290,000	¥3,000	
大阪	1922年11月17日	1923年 2月10日	90	¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日		¥250,000	¥300,000	¥4,000	第2・4週は¥3,000
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪フレンド	1999年 6月 3日	1999年 6月23日		¥50,000	¥360,000	¥4,500	月1回軽食¥3,500 隔月1回¥4,800
大阪東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥4,700	
大阪東淀ちゃやまち	1970年 6月26日	2009年 5月18日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日		¥200,000	¥340,000	¥4,500	最終週は¥2,800
大阪本町	1991年 3月26日	1991年 6月24日		¥100,000	¥220,000	¥4,800	月1回軽食¥3,800
大阪イブニング	1986年 1月23日	1986年 2月17日		¥150,000	¥364,000	¥4,000	
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日		¥100,000	¥340,000	¥4,500	月1回軽食¥3,000
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日	40	¥150,000	¥340,000	¥4,600	
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日		¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大阪北	1952年12月16日	1953年 1月16日	60	¥150,000	¥300,000	¥4,200	
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,400	最終週は軽食¥3,000
大阪御堂筋	1993年 1月28日	1993年 3月 9日	20	¥150,000	¥300,000	¥4,800	1月7月以外の 第1例会日は¥3,800
大阪南	1952年12月16日	1953年 1月16日	60	¥150,000	¥300,000	¥4,500	
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日	20	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日		¥100,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日		¥50,000	¥360,000	¥4,800	コーヒー例会¥2,500
大阪南西	1974年 6月10日	1974年 6月17日		¥100,000	¥310,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビクターフィー	備考
大阪ネクスト	2007年10月13日	2007年11月 7日		¥10,000	¥70,000	¥1,000	食事用意なし
大阪西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月 6日	30	¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日	40	¥200,000	¥320,000	¥4,800	最終例会日は¥3,500
大阪リバーサイド	1980年 4月10日	1980年 4月29日		¥200,000	¥300,000	¥3,000	最終週は¥2,000
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日		¥200,000	¥270,000	¥4,700	
大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日		¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日	25	¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日		¥150,000	¥300,000	¥4,300	最終例会日は¥3,300
大阪城北	1977年 6月29日	1978年 2月20日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日		¥150,000	¥320,000	¥4,700	
大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日	45	¥100,000	¥300,000	¥4,700	
大阪天王寺	1969年 6月10日	1969年 6月21日		¥100,000	¥320,000	¥4,500	第2・4週は¥2,500
大阪帝塚山	1961年 2月14日	2011年 5月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,500	軽食日は¥2,800
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日		¥150,000	¥120,000	¥4,600	
大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日		¥100,000	¥320,000	¥4,800	軽食日は¥3,500
大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日	25	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪アーバン	2011年12月 8日	2011年12月27日		¥80,000	¥100,000	¥2,500	
大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日		¥100,000	¥364,000	¥4,500	年会費に会食費含む
大阪-淀川	1961年 1月14日	1961年 6月25日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティ	2001年 3月27日	2001年 5月 2日		¥200,000	¥240,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
千里	1973年 6月12日	1973年 6月28日	40	¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里メイプル	1998年 6月13日	1998年 6月24日		¥150,000	¥300,000	¥4,000	最終例会日は¥3,000
摂津	1970年 9月26日	1970年10月 9日		¥100,000	¥270,000	¥3,000	月1回は¥2,000
四條畷	1977年11月30日	1978年 2月 3日		¥50,000	¥200,000	¥2,000	
新大阪	1985年 5月 8日	1985年 5月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
吹田	1958年12月18日	1959年 4月15日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日		¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田西	1980年 6月12日	1980年 6月13日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日		¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日	40	¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	1989年 6月15日	1989年 6月27日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	1959年 6月16日	1959年 6月27日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	
豊中南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
豊中-大阪国際空港	1972年 2月23日	1972年 3月 2日		¥100,000	¥316,000	¥3,000	
豊中千里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日		¥100,000	¥320,000	¥4,000	
八尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日		¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日	30	¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日 (第2例会場)は¥5,000
八尾東	1973年 2月23日	1973年 5月23日	40	¥50,000	¥270,000	¥3,000	

(注) 大阪RCは1949年4月13日に再認証



# 第2660地区 各ロータリークラブ ホームページ・E-mailアドレス

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
1	大東	<a href="http://www.daito-rc.org/">http://www.daito-rc.org/</a>	office@daito-rc.org
2	大東中央	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/~dc-rc/">http://www9.ocn.ne.jp/~dc-rc/</a>	dc-rc@eagle.ocn.ne.jp
3	東大阪	<a href="http://www16.ocn.ne.jp/~horotary/">http://www16.ocn.ne.jp/~horotary/</a>	rcmail@lime.ocn.ne.jp
4	東大阪中央	—	hcrc@at.wakwak.com
5	東大阪東	<a href="http://www.higashiosaka-eastrc.jp/">http://www.higashiosaka-eastrc.jp/</a>	higashiohrc@air.ocn.ne.jp
6	東大阪みどり	<a href="http://www.george24.com/~midorirc">http://www.george24.com/~midorirc</a>	midori-rc@george24.com
7	東大阪西	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/">http://www9.ocn.ne.jp/~hon-rc/</a>	hon-rc@soleil.ocn.ne.jp
8	枚方	<a href="http://www.hirakata-rc.jp">http://www.hirakata-rc.jp</a>	office@hirakata-rc.jp
9	茨木	<a href="http://www.ibaraki-rc.com">http://www.ibaraki-rc.com</a>	jimukyoku@ibaraki-rc.com
10	茨木東	<a href="http://ibaraki-east-rc.org/">http://ibaraki-east-rc.org/</a>	ierotary@beach.ocn.ne.jp
11	茨木西	<a href="http://www.ibarakiwest.is-mine.net/">http://www.ibarakiwest.is-mine.net/</a>	ibanisi@theia.ocn.ne.jp
12	池田	<a href="http://www12.plala.or.jp/ikedarc">http://www12.plala.or.jp/ikedarc</a>	ikedarc@amber.plala.or.jp
13	池田くれは	<a href="http://www.ikedakureha.jp">http://www.ikedakureha.jp</a>	jimukyoku@ikedakureha.jp
14	門真	<a href="http://kadoma-rc.com">http://kadoma-rc.com</a>	office-kadoma@silk.plala.or.jp
15	交野	<a href="http://www9.ocn.ne.jp/~katanorc/">http://www9.ocn.ne.jp/~katanorc/</a>	katanorc@oak.ocn.ne.jp
16	香里園	<a href="http://www1.ocn.ne.jp/~korienrc/index.html">http://www1.ocn.ne.jp/~korienrc/index.html</a>	korien-rc@aria.ocn.ne.jp
17	くずは	<a href="http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/">http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/</a>	kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
18	箕面	<a href="http://www.mino-orc.com">http://www.mino-orc.com</a>	mino-orc@abeam.ocn.ne.jp
19	箕面千里中央	<a href="http://www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/">http://www5.ocn.ne.jp/~minoh-c/</a>	mc-rc@citrus.ocn.ne.jp
20	守口	<a href="http://www.moriguchi-rc.jp">http://www.moriguchi-rc.jp</a>	info@moriguchi-rc.jp
21	守口イブニング	<a href="http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/">http://www7b.biglobe.ne.jp/~m-eveningrc/</a>	m-evening@msj.biglobe.ne.jp
22	寝屋川	<a href="http://www.neyagawa-rc.gr.jp">http://www.neyagawa-rc.gr.jp</a>	jimukyoku@neyagawa-rc.gr.jp
23	大阪	<a href="http://www.osaka-rc.org">http://www.osaka-rc.org</a>	secretariat@osaka-rc.org
24	大阪中央	<a href="http://www.osaka-central-rc.org/">http://www.osaka-central-rc.org/</a>	osaka-central-rc@nifty.com
25	大阪堂島	<a href="http://sites.google.com/site/osakadojimarc/">http://sites.google.com/site/osakadojimarc/</a>	dojimarc@violin.ocn.ne.jp
26	大阪フレンド	<a href="http://ofrc.info">http://ofrc.info</a>	osakafriend-rc@soleil.ocn.ne.jp
27	大阪東	<a href="http://www.osaka-east-rc.org">http://www.osaka-east-rc.org</a>	osaestrc@silver.ocn.ne.jp
28	大阪東淀ちゃやまち	<a href="http://www1.ocn.ne.jp/~hycm-rc/">http://www1.ocn.ne.jp/~hycm-rc/</a>	h-yodo-chaya-m.rc@shore.ocn.ne.jp
29	大阪平野	<a href="http://www.geocities.jp/hiranorc06/">http://www.geocities.jp/hiranorc06/</a>	hiranorc@lily.ocn.ne.jp
30	大阪本町	<a href="http://www.hommachi-rc.com">http://www.hommachi-rc.com</a>	hommachi-rc@tuba.ocn.ne.jp
31	大阪イブニング	<a href="http://www5.ocn.ne.jp/~evening/">http://www5.ocn.ne.jp/~evening/</a>	evening@theia.ocn.ne.jp
32	大阪城南	<a href="http://www.osaka-johnan-rc.org/">http://www.osaka-johnan-rc.org/</a>	johnan25@crocus.ocn.ne.jp
33	大阪城東	<a href="http://www.osaka-jrc.org">http://www.osaka-jrc.org</a>	jrc@almond.ocn.ne.jp
34	大阪柏原	<a href="http://www4.ocn.ne.jp/~okrotary/">http://www4.ocn.ne.jp/~okrotary/</a>	okrc@pearl.ocn.ne.jp
35	大阪北	<a href="http://www.osaka-north-rc.org/">http://www.osaka-north-rc.org/</a>	info@osaka-north-rc.org
36	大阪北梅田	<a href="http://www.kita-umeda2660rc.org/">http://www.kita-umeda2660rc.org/</a>	info@kita-umeda2660rc.org
37	大阪御堂筋	<a href="http://www.midosujirc.com">http://www.midosujirc.com</a>	midosuji@guitar.ocn.ne.jp
38	大阪南	<a href="http://www15.ocn.ne.jp/~o-south">http://www15.ocn.ne.jp/~o-south</a>	osaka-south@alpha.ocn.ne.jp
39	大阪中之島	<a href="http://www.osaka-nakanoshima-rc.org">http://www.osaka-nakanoshima-rc.org</a>	nakanoshima@ace.odn.ne.jp
40	大阪難波	<a href="http://osaka-namba-rc.org">http://osaka-namba-rc.org</a>	osaka-namba@poem.ocn.ne.jp
41	大阪なにわ	<a href="http://www11.ocn.ne.jp/~naniwarc/">http://www11.ocn.ne.jp/~naniwarc/</a>	naniwarc@theia.ocn.ne.jp
42	大阪南西	<a href="http://nanseirc.com/">http://nanseirc.com/</a>	nanseirc@poppy.ocn.ne.jp
43	大阪ネクスト	<a href="http://osaka-next.com/">http://osaka-next.com/</a>	osaka.next@gmail.com
44	大阪西	<a href="http://www.osaka-westrc.org">http://www.osaka-westrc.org</a>	osaka-w@cronos.ocn.ne.jp

No.	クラブ名	ホームページ	E-mail
45	大阪大手前	<a href="http://www.otemae-rotary.com">http://www.otemae-rotary.com</a>	info@otemae-rotary.com
46	大阪大淀	<a href="http://osaka-oyodo-rc.com/">http://osaka-oyodo-rc.com/</a>	oyodo-rc@h7.dion.ne.jp
47	大阪リバーサイド	<a href="http://www3.ocn.ne.jp/~osriver/">http://www3.ocn.ne.jp/~osriver/</a>	osrvsdr@lily.ocn.ne.jp
48	大阪咲洲	<a href="http://www18.ocn.ne.jp/~sakishim/">http://www18.ocn.ne.jp/~sakishim/</a>	sakishima-rc@extra.ocn.ne.jp
49	大阪西北	<a href="http://www3.ocn.ne.jp/~osknwrc/">http://www3.ocn.ne.jp/~osknwrc/</a>	osk1nwrc@pearl.ocn.ne.jp
50	大阪西南	<a href="http://osaka-southwest-rc.org/">http://osaka-southwest-rc.org/</a>	seinanrc@pearl.ocn.ne.jp
51	大阪船場	<a href="http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/">http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/</a>	semba@cocoa.ocn.ne.jp
52	大阪心斎橋	<a href="http://www.shinsaibashirc.jp/">http://www.shinsaibashirc.jp/</a>	s-rotary@galaxy.ocn.ne.jp
53	大阪城北	<a href="http://www.osaka-shirokita-rc.jp/">http://www.osaka-shirokita-rc.jp/</a>	shirokita@s5.dion.ne.jp
54	大阪そねざき	<a href="http://www.osakasonezaki-rc.jp">http://www.osakasonezaki-rc.jp</a>	jimukyoku@osakasonezaki-rc.jp
55	大阪天満橋	<a href="http://temmabashirc.xsrv.jp/">http://temmabashirc.xsrv.jp/</a>	temma-rc@lapis.plala.or.jp
56	大阪天王寺	<a href="http://www1a.biglobe.ne.jp/tennoji-rc">http://www1a.biglobe.ne.jp/tennoji-rc</a>	osaka_trc_1969@kfd.biglobe.ne.jp
57	大阪帝塚山	<a href="http://tezukayama-rc.cocolog-nifty.com/">http://tezukayama-rc.cocolog-nifty.com/</a>	tezukayama-rc@nifty.com
58	大阪東南	—	tounanrc@chive.ocn.ne.jp
59	大阪鶴見	<a href="http://www31.ocn.ne.jp/~osaka_tsurumi_rc/">http://www31.ocn.ne.jp/~osaka_tsurumi_rc/</a>	rcosatrm@cf.mbn.or.jp
60	大阪梅田	<a href="http://osaka-umeda-rc.sakura.ne.jp/">http://osaka-umeda-rc.sakura.ne.jp/</a>	umeda-rc@ace.ocn.ne.jp
61	大阪梅田東	<a href="http://www.umeda-e.jp">http://www.umeda-e.jp</a>	mail@umeda-e.jp
62	大阪アーバン	<a href="http://www.osaka-urban-rotaryclub.org">http://www.osaka-urban-rotaryclub.org</a>	westgate@nifty.com
63	大阪うつぼ	<a href="http://www.osa-utsuborc.com/">http://www.osa-utsuborc.com/</a>	office@osa-utsuborc.com
64	大阪－淀川	<a href="http://osaka-yodogawa-rc.jp">http://osaka-yodogawa-rc.jp</a>	office@osaka-yodogawa-rc.jp
65	大阪ユニバーサルシティ	<a href="http://www.osaka-ucrc.org">http://www.osaka-ucrc.org</a>	ucrc@osaka-ucrc.org
66	千里	<a href="http://www15.ocn.ne.jp/~senri-rc/index.html">http://www15.ocn.ne.jp/~senri-rc/index.html</a>	senri-rc@giga.ocn.ne.jp
67	千里メイプル	<a href="http://www2.ocn.ne.jp/~maplerc/">http://www2.ocn.ne.jp/~maplerc/</a>	maplerc@lime.ocn.ne.jp
68	摂津	<a href="http://www.settsu-rc.gr.jp">http://www.settsu-rc.gr.jp</a>	info@settsu-rc.gr.jp
69	四條畷	<a href="http://www4.ocn.ne.jp/~nawaterc/">http://www4.ocn.ne.jp/~nawaterc/</a>	shijyonawaterc@gamma.ocn.ne.jp
70	新大阪	<a href="http://www.shin-osakarc.jp">http://www.shin-osakarc.jp</a>	shin-osaka.rc@m6.dion.ne.jp
71	吹田	<a href="http://www.suitarotary.marche.ne.jp">http://www.suitarotary.marche.ne.jp</a>	suitarotary@sutv.zaq.ne.jp
72	吹田江坂	<a href="http://www.suitaesaka-rc.net/index.html">http://www.suitaesaka-rc.net/index.html</a>	esaka-rc@lake.ocn.ne.jp
73	吹田西	<a href="http://www.suita-west-rc.org">http://www.suita-west-rc.org</a>	src@jasmine.ocn.ne.jp
74	高槻	<a href="http://www.takatsuki-rc.org/">http://www.takatsuki-rc.org/</a>	takatsuki.rc@bird.ocn.ne.jp
75	高槻東	<a href="http://takatsukieast.jp">http://takatsukieast.jp</a>	jimu@takatsukieast.jp
76	高槻西	<a href="http://rc-takatuki-west.main.jp/">http://rc-takatuki-west.main.jp/</a>	aef02524@nifty.com
77	豊中	<a href="http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/">http://www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/</a>	jtrc2660@sun-inet.or.jp
78	豊中南	<a href="http://www.kaigisho.com/tsrc/">http://www.kaigisho.com/tsrc/</a>	tsrc@mail.infomart.or.jp
79	豊中－大阪国際空港	<a href="http://www.ae-osaka.co.jp/kuhkohrc/index.html">http://www.ae-osaka.co.jp/kuhkohrc/index.html</a>	t-airport@dance.ocn.ne.jp
80	豊中千里	<a href="http://toyonakasenri-rc.main.jp/">http://toyonakasenri-rc.main.jp/</a>	info@toyonakasenri-rc.main.jp
81	八尾	<a href="http://www.yaorc.com/">http://www.yaorc.com/</a>	info@yaorc.com
82	八尾中央	<a href="http://www6.ocn.ne.jp/~ycentrc/">http://www6.ocn.ne.jp/~ycentrc/</a>	yaocentrc@pearl.ocn.ne.jp
83	八尾東	<a href="http://yaohigashi.org/yaohigashi/">http://yaohigashi.org/yaohigashi/</a>	yaohigashi@japan.email.ne.jp

**RI世界本部ホームページ <http://www.rotary.org/>**  
**ロータリー・ジャパン・ウェブホームページ <http://www.rotary.or.jp/>**  
 (日本語によるロータリーの公式ウェブサイト)

# 災害支援プロジェクト報告(第13回)

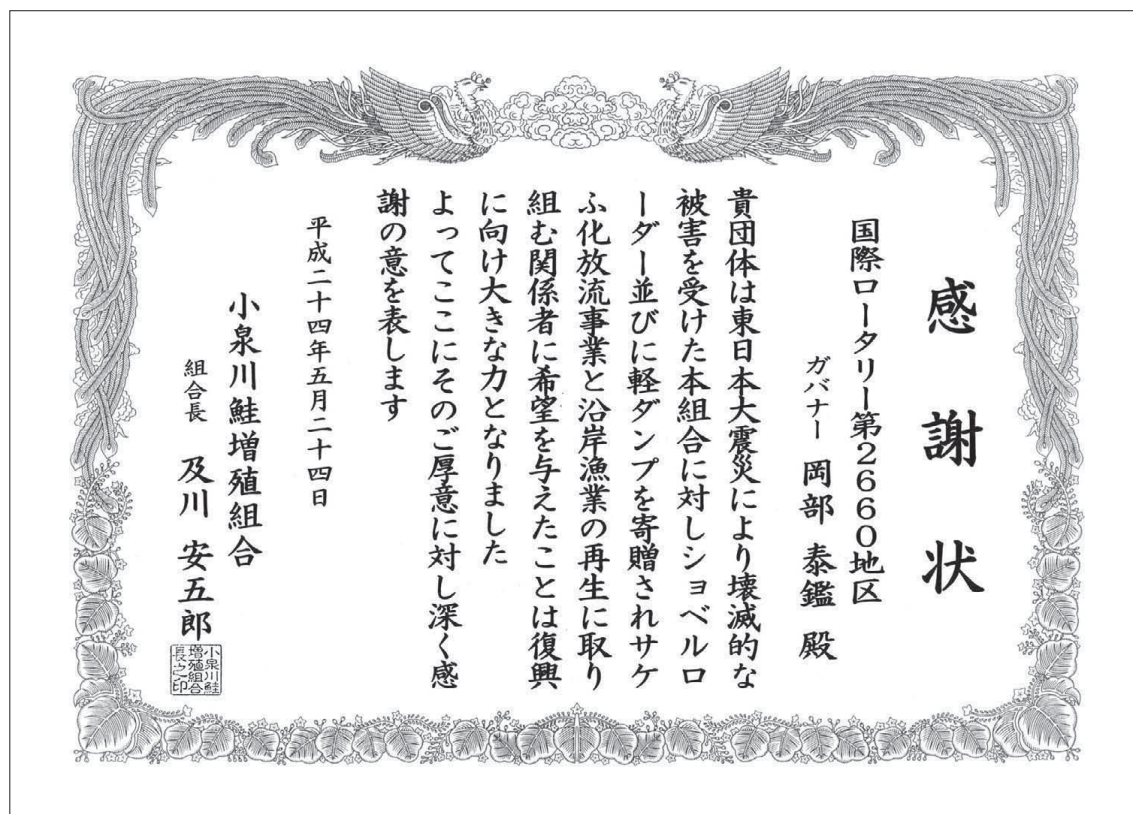
災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)



RI第2520地区の岩出山RCが中心となって実施しました「気仙沼市小泉川鮭増殖プロジェクト」が終了いたしました。支援の内容はショベルローダー1台と軽ダンプ1台を寄贈したもので、プロジェクト総額は6,671,967円となりました。当地区からは委員会が主導となって900,000円の支援を行い、このたび小泉川鮭増殖組合から感謝状が届きました。

今年度も引き続き災害支援を行います。昨年度同様に皆様からのご寄付をお願い申し上げます。送金先口座は下記のとおりです。

りそな銀行 大阪営業部 普通 1455156  
口座名義: 第2660災害支援 会計 松任 保勇(まつとう やすお)



## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 雨田 正 会員(交野RC)

2012年5月17日逝去(享年61歳)

会長、副会長、幹事、理事、プログラム委員長、  
SAA、青少年交換委員長、米山奨学委員長、  
地区クラブ奉仕・拡大増強委員会委員

ポール・ハリス・フェロー

### 阪口 明 会員(守口RC)

2012年5月22日逝去(享年79歳)

会長、副会長、ローターアクト委員長、  
職業奉仕委員長、職業分類・会員選考委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

## お知らせ

### ●大阪イブニングロータリークラブ 例会場変更

ホテルトラスティ大阪阿倍野

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋 1-5-10-300

TEL : 06-6530-0011

ビジターフィ : 4,000円

### ●箕面千里中央ロータリークラブ クラブ名称変更 (2012年6月8日より)

箕面中央ロータリークラブ → 箕面千里中央ロータリークラブ [Minoh Senri-Chuo]

### ●大阪そねざきロータリークラブ 事務局移転 (2012年7月1日より)

〒542-0081 大阪市中央区南船場 2-7-11 心斎橋EPビル3階 (有)ワイ・エム・プランニング内

TEL : 06-6264-6298 FAX : 06-6264-6299

E-mail : jimukyoku@osakasonezaki-rc.jp (7月10日より使用開始)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー文庫の資料より(1)

- ◎「ロータリー広報の王道-組織の構造疲労に就いて」  
佐藤 千壽 名古屋港・東海・名古屋西南R.C. 1997 25p(ロータリーのこころ)
- ◎「ロータリーの今日的意義と将来」  
深川 純一 広島西R.C. 2001 20p(ロータリー卓話四題)
- ◎「ロータリーはどこに行くのか」  
久野 薫 神戸東R.C. 2006 2p(ロータリーを語ろう)
- ◎「ニコニコ箱は何かを語っているか」  
久野 薫 神戸東R.C. 2006 2p(ロータリーを語ろう)
- ◎「会員増強は永遠の課題…ヒントは此処に」  
D.2570 2011 3p(会員増強セミナー資料)
- ◎「国際ロータリー第70区第八年次大会(1936年・神戸)の記録から」  
浅田 光二 米山梅吉記念館 2012 3p(館報Vol.19)
- ◎「米山先生と和田家のこと」  
神崎 正陳 米山梅吉記念館 2012 5p(館報Vol.19)  
[上記申込先:ロータリー文庫]
- ◎「ロータリー財団ハンドブック 改訂版」  
片岡 暎子監修 2012 97p [申込先:川尻政輝 FAX(03)6431-9764]

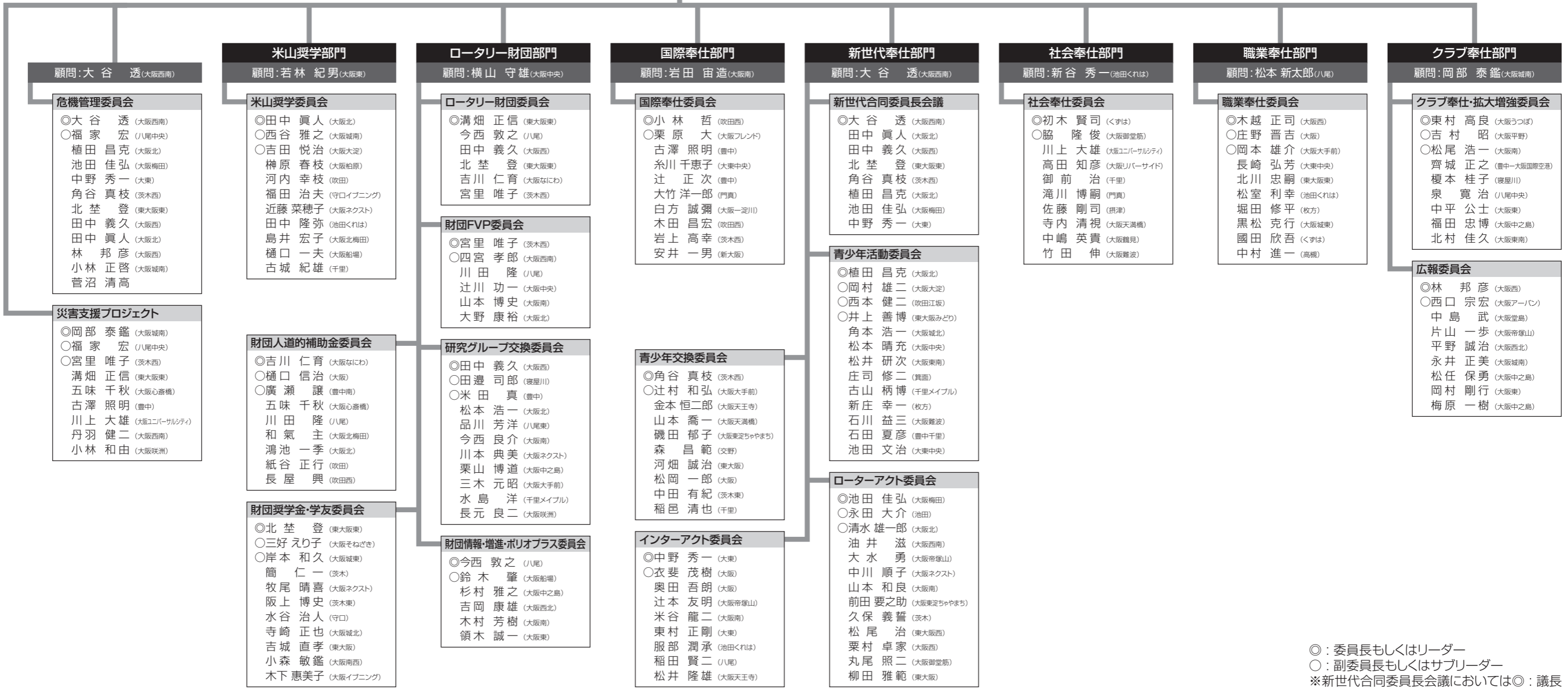
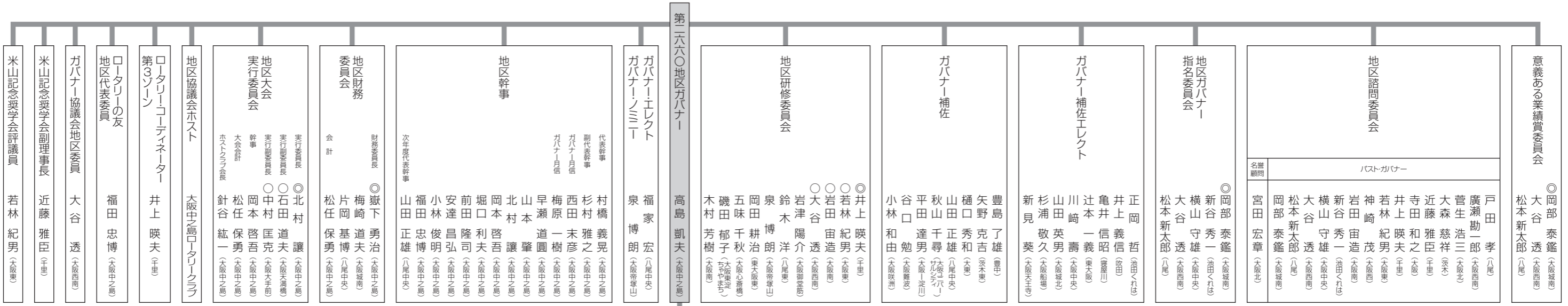
## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日



# 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 組織図

国際ロータリー	会長	田中 作次
	会長エレクト	ロン D. パートン
	理事	松宮 剛



◎: 委員長もしくはリーダー  
○: 副委員長もしくはサブリーダー  
※新世代合同委員長会議においては◎: 議長





## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30~17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日

夏期

2012年8月11日(土)~  
2012年8月16日(木)

年末年始

2012年12月29日(土)~  
2013年1月6日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

## 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

## Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信8月号



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**8** 2012-2013  
August  
vol.2

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

8 2012-2013  
August  
vol.2

### CONTENTS

会員増強・拡大月間にあたって .....	1
(会員拡大増強のための)手作りの、勝利の方程式を完成させましょう(DIY)! .....	2
2015-2016年度 ガバナー・ノミネー候補推薦について .....	3
GSEスリランカ派遣チーム報告会 .....	4
青少年交換プログラム 2013-2014年度 派遣学生募集要項 .....	5
青少年交換送別会・歓送会 .....	6
2012年度 第2660地区インターアクト 新入生歓迎会 .....	7
災害支援プロジェクト報告(第14回) .....	8
ロータリー財団情報 / お知らせ .....	9
文庫通信 .....	10

# 会員増強・拡大月間にあたって

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



RIは8月を「会員増強・拡大月間」と定め、世界のロータリアンに会員増強を促しています。しかし、会員増強・会員維持は、一年間を通じて、いや皆様方がロータリアンである限り、皆様方に定められた「義務」でもあることを先ず申し上げたいと思います。

皆様方は、ロータリークラブに入会して、ロータリーライフを充分に楽しんでいらっしゃいます。ある時、この組織の将来についてお考えになったことがおありかと思えます。私は、ロータリーが未来に継続されていくもの、継続されて欲しいと思えます。

そのためには、ロータリークラブを引き継いでいく「若いロータリアン」の育成に力を注がなくてはならないでしょう。それに加え、未来の地球の平和を維持していく「若い力」を育む義務がロータリアン、あるいは人生の先輩である私どもにはあります。

新しいメンバーを増やす為には、ロータリアン以外の人が「入会したい」と思えるクラブにすること…、これは松本PGが提唱した「ロータリーについてもう一度考えてみませんか」、岡部直前ガバナーの「見直しを進め新たな第一歩を」を踏まえ、各クラブが魅力あるクラブ造りに邁進されたことと思えますし、今後も更に魅力のあるロータリークラブになるようお力を注いでいただきたいと願っています。もちろん、地区も魅力あるクラブ造りのサポートをさせていただきます。

停滞している現状を脱却するためには、質の高い、ロータリーにふさわしい新しい力を注入する必要に迫られていることは、皆様方充分すぎるほどお判りだと思えます。さまざまな社会的変化に伴い、「ロータリー自身も変化」する必要があります。田中RI会長もロータリーの改革を訴えています。「ロータリアン自身も変化」をして行く→変わらなくてはダメなのです。女性会員入会もその「ロータリアン自身の変化」の範疇に入る重要な事項だと考えます。

当地区の2012年5月度の会員数は3732名です。全力を尽くして「ロータリアンの素質」を持った会員を増強する努力をしなくてはならないと思えます。地区で3900名、各クラブ6%の純増をお願いしたいと思えます。極力、3900を大きく上回るようにしませんか!!

多分、月信をご覧の皆様方は「そんなこと出来ない」と思っていると思えます。しかし、自然退会者を含めた退会者のことを考えると、この数字でも結果的には、凄く低い数字になってしまうことは、皆様良くお判りだと思えます。

地区クラブ奉仕・拡大増強委員会でも「プロジェクト3900」というプロジェクトを立ち上げ、増強・会員維持に力を入れていくことになっています。

全力を尽くす、或いは努力をするだけでなく、全力を尽くして努力をして戴きたいと思えます。

# 手作りの、勝利の方程式を完成させましょう(DIY)!

クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長

東村 高良 (大阪うつぼRC)

勝利の方程式と言えば、(元)岡田監督時代の『阪神タイガースの勝利の方程式JFK』が有名でした。先発ピッチャーが6回まで投げてリードしていれば、7回はJウィリアムス、8回はK久保田、9回はF藤川が抑えて=勝利の運びとなり、六甲おろしの大合唱へのシナリオが常に成立していました。ところが、(現)和田監督のタイガースも、そして(現)岡田監督のオリックスも新たな勝利の方程式を見い出せていません。それ程、勝利の方程式を作り上げることは難しいものようです。皆が一丸となって、知恵と工夫と努力を傾注し、DIY(手作り)でないと、完成出来ないものようです。ここで、(DIY)は、Do it yourself の略で、自分(たち)で作りに上げる、手作りの、といった意味としてみてください。

翻って、現在のロータリークラブにおける会員増強の問題点の幾つかは、過去2年間のアンケートの分析で少しずつ明らかになっております。

- (1) 新入会員数は思いのほかある。
- (2) それを、上回る退会者数がある。
- (3) そのために、会員数の減少傾向が15年間続いたままで回復の兆候は一向に見えない。

ここから言えることは、

- 〈1〉新入会員を増やすと言うスローガンだけではダメである。
- 〈2〉退会防止のスローガンも、同時に必要である。
- 〈3〉退会防止のためには、『奉仕の理想に集いし友が、皆が参加して、尊敬しあえるような、真に意義のある、理想の奉仕を、実践し、精進し、具現化して行く』『例会』の充実が必須でありましょう。

そこで、6月2日(土)、大阪科学技術センターにて行われました、今年度の「RI第2660地区クラブ奉仕・拡大増強セミナー」での各ロータリークラブからの貴重で具体的な事例発表からは、次のような、勝利の方程式が考えられます。

## プロジェクト3900 会員拡大増強のための

◎勝利の方程式 = [1: 会員増強の最大化] - [2: 退会者の最少化] + [3: 「例会」の充実]

ここで、

<1: 会員増強の最大化> のための諸方策としては、

- ① 会長が、スローガンを掲げ、目標を、明確に、宣言する。
- ② スーパーマンを見つけ+超手を兼任で、或いは経験者を登用して、会長ブレンチームを結成し、諸施策を立案、実行、改善し、実施して行く。
- ③ まず年度初めに、全員に、候補者をリストアップしてもらう。
- ④ 候補者へのアプローチの優先順位を、会員増強委員会と当該の会員と共に、検討しておく。「異業種交流に興味はありませんか」「有名な方と毎週会えますよ」「野球選手として甲子園デビューしませんか」「囲碁同好会がありますよ」「会長さん、社長さん、医師、弁護士など超一流がそろっていますよ」「・・・」
- ⑤ 「会費が高そうですね」に対しては「・・・」「毎週出席はつらいですが」に対しては「・・・」等々の問答集を、用意しておく・・・
- ⑥ 話のキッカケとして、パンフレットは有効。
- ⑦ 毎月定期的に、進捗管理をして、常に前向きに推進して行く。
- ⑧ その他

<2: 退会者の最少化>

- ① 声掛けとフォローアップ
- ② クレーム対応、クレーム処理
- ③ その他

<3: 奉仕の理想を具現化する「例会」の充実>

- (1) 年間の「例会」および「卓話」を、おおよそ、次の5項目①②③④⑤に回数を分配する。
- (2) 各人の卓話テーマは、会場監督と相談立案の上、出来るだけ早期に、卓話テーマを公開して、早い時期から周知し、期待してもらうようにする。
  - ① 「奉仕」: テーマ名、意義、目標、実施方法、期待できる成果、社会的評価など、
  - ② 「異業種交流」: 自分の生業を丁寧に紹介し、異業種交流の参考になるように心掛ける。
  - ③ 「友好」
  - ④ 「ロータリーを知る」「ロータリーを理解する」「ロータリーでの理想の先輩とは」・・・

さらには、

- ⑤ 「学びの例会」: 教養を高めるため、時事問題などを取り上げる、等々。

各クラブ様におかれましては、手作りで、独自の勝利の方程式を確立させ、実施して、実効を上げていただくに当たっての、参考にしていただければ、誠に幸いに存じます。

高島ガバナーの掲げられた当地区のロータリアンを3900名まで増員する  
「プロジェクト3900」を勇んで達成させましょう

# 2015-2016年度 ガバナー・ノミネー候補推薦について

国際ロータリー 第2660地区  
各ロータリークラブ 会長様

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー **高島 凱夫**  
地区ガバナー指名委員会  
委員長 **岡部 泰鑑**

---

## 2015-2016年度 ガバナー・ノミネー候補推薦書提出の要請

---

RI細則13.010の規定及び地区ガバナー指名委員会の規定により、地区内の各クラブで2015-2016年度ガバナー・ノミネー候補者がおられましたら、10月31日までにガバナー指名委員会委員長(地区ガバナー事務所)宛に必着するよう提案して下さい。

なお、地区ガバナー・ノミネーの資格条件については、国際ロータリー細則第15条15.070、15.070.1～15.070.5の条件を満たす者であることを要します。

また、地区ガバナー指名委員会が地区ガバナー・ノミネー候補者の選出を行うにあたっては、その選出の範囲は地区内クラブによって提案された氏名に限定されるものではない、ということをご了承下さい。(国際ロータリー細則第13条13.020.5)



# GSEスリランカ派遣チーム報告会

研究グループ交換委員会 委員長  
田中 義久 (大阪西RC)

2012年5月25日、北区にあるパーティ会場にてGSEスリランカ派遣チームの報告会が行われました。この報告会をもって、2010年5月頃より準備してきたスリランカとの交換研修が終了しました。

例年は単年度で各地区との派遣・受入という交換研修が行われるのですが、スリランカとの交換においては第2660地区の費用でその両者が行われることが決まっていたので、2011年4月にスリランカチームの受入を行い、2012年3月に日本チームのスリランカへの派遣を行うことになっていました。準備万端整え終わったのは受入の約一カ月前でしたが、そんな時に3.11東日本大震災が発生したのです。それにより、一旦はこの交換研修は中止となったのです。しかし、スマトラ沖地震による津波被害を経験したスリランカの地区メンバーは、福島原発の風説被害をものともせず、交換研修を強く希望し、半年遅れの10月に受入を行い、翌4月に派遣を行うことが再度決定したのです。

今回は本当に様々なトラブル・ハプニングがありました。選考に際し、5名の募集に対し6名の応募しかなく集まらなかったことや、地震の影響でスケジュールを再構成しなければならなかったこと、さらにスリランカからの書類の提出が遅れたり、国際ロータリーの規約に適したスケジュールを組んでくれなかったりと冷や汗の連続でした。



特に日本からの派遣チームは、それぞれ職業が異なるにもかかわらず、5人一緒の行動スケジュールがほとんどで、各自の職業研修プログラムはほとんど組まれていなかったようです。

しかし、それぞれのメンバーは泉博朗団長を中心に、それぞれ工夫して、例えば自ら消防署を訪れて日本の消防活動・救急活動を説明し、一泊宿直を経験するなど自ら研修プログラムを申出たり、日本ではルーズとしか言えない時間の感覚にじっと耐えたりということがあったようです。

団員は1名の女性と3名の男性でしたが、スリランカでの報告をする彼らは出発前に比べて確かにしっかりとした顔つきになっており「男子三日見ざれば刮目して見よ」という言葉が頭によぎりました。

今年度は新委員長の急な入院により、急遽その代役となった私ですが、退院し復帰された岸上前委員長と共にたくさんの皆さまのご支援をいただき無事プログラムを終了させることのできた感謝の意を表したいと思います。



# 青少年交換プログラム

## 2013-2014年度 派遣学生募集要項

青少年交換委員会 委員長  
**角谷 真枝** (茨木西RC)

青少年交換プログラムは、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせあい、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子どもたちは異国という厳しい環境の中、好意に溢れたロータリアンの庇護のもとで、異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長していきます。そしてこのプログラムは、次世代の青少年の育成という有意義な奉仕活動として認められ、1972年にRIの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間7,000人の16歳から18歳の高校生が参加しています。

こうしたプログラムの成り立ちから、青少年交換プログラムのみ、ロータリアンの子弟参加が認められています。また、ロータリアンの子弟のみならず、関係者の子弟、または来日学生達がお世話になった高等学校からの推薦などにより応募できます。

次年度(2013-2014年度)の青少年交換学生を下記の要領で募集いたします。各クラブにおかれましては、このプログラムの次世代を担う青少年の育成という趣旨と目的をご理解いただきまして、是非ともご参加していただきますようお願いいたします。

### 1. 主な交換相手国

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、オーストラリア、スイス、スウェーデン、台湾、ポーランド

### 2. 交換期間

- ・2013年8月に出発し、期間は約1年間。
- ・採用及び派遣先は青少年交換委員会において決定します。

### 3. 交換内容

各々の派遣先のご家庭でホームステイをし、現地の高等学校に通学します。現地の言葉を学び、人々と交流し、その文化や習慣、歴史を学ぶと共に、日本の文化や伝統、国情を伝え、青少年大使としての国際理解と親善に努めます。

### 4. 費用

プログラム参加費(¥100,000)、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人(保護者)の負担とします。現地での生活費、教育費(高校)の全額及び少々の小遣いは、ホストロータリークラブが負担します。

### 5. 応募資格

- 1) 出発時、16~18歳の高校生であること。
- 2) 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること。学業成績は、学年で上位1/3以内の者。(在学高校により差があるので、相談に応じます。)
- 3) 学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。  
(派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては、各学校とご相談下さい。また、派遣相手国での学校の単位は基本的には取得できません。)
- 4) ロータリークラブの推薦が得られる学生であること。

### 6. 応募期限

2012年9月28日(金)(期限を厳守願います。)

### 7. 応募方法

応募者は、スポンサークラブを通じて地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込みください。なお、申込書はガバナー事務所までご請求ください。

### 8. 来日学生の受入

原則として、派遣学生を送出したロータリークラブは、交換相手国より来日学生を受け入れなければなりません。

### 9. 短期交換プログラム

1年間の長期交換のほかに、夏休みに約1ヶ月づつ交換する短期交換プログラムもあります。

### 〈お問い合わせ〉

国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所  
担当: 今井  
〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F  
Tel: 06-6264-2660 Fax: 06-6264-2661

# 青少年交換送別会・歓送会

青少年交換委員会 前委員長

**野村 正勝** (箕面千里中央RC)

昨年の8月下旬に来日した学生6名(2名はすでに帰国)が1年のプログラムを終了し、帰国に当たり彼ら彼女らを母国に送別する会と、今年、外国に派遣される学生6名を送り出す会がシティプラザホテル大阪で6月23日の午後5時半から開催されました。

ホストファミリーやロータリアン、ROTEXのメンバーら総勢60名が参加した華やかな会になりました。まず岡部 泰艦ガバナーが開会の挨拶に立たれ「皆さんおめでとうございます」と来日学生に語り掛け、その努力を労われました。その後、福家 宏ガバナー・ノミニーが乾杯の音頭を取られ、派遣学生に「健康に気を付け、プログラムを全うするよう」激励されました。

先ず磯田幹事が派遣学生を紹介し、彼女達が壇上に並び、順次英語で苦心のプレゼンを出席者の前で披露しました。1年間のオリエンテーションの成果が見事に結実した瞬間でした。委員長から講評があり、その後、彼女らの特技の披露に移りました。大森さんは得意のカメラで芸術の香る写真をパワーポイントで紹介しました。村井さんはピアノのポータブル鍵盤を使い習熟した技で名曲を弾き、トランペットも吹いてくれました。上木さんは



壇上で筆さばきも鮮やかに「夢と希望」と墨書しました。岩谷さんは習熟した技でバントワリングを演じました。山下さんは合気道二段のお母さんと鮮やかな演武を見せ、田口さんはけん玉に興ずる妹さんをバックに華やかな洋舞を見せてくれました。何という才能のオンパレードでしょう! これで会場が例年以上に盛り上がりました。

引き続きROTEXのメンバーが壇上に登りみんなで激励の合唱をしてくれました。そしていよいよ来日学生のお別れの言葉です。例年ここで会場が涙するのですが、6名の登壇者は皆、陽気で、「最初は苦労したが慣れるにしたがって大阪が大好きになりました」という感想が共通項でした。やや緊張したためか日頃の流暢な日本語は影をひそめていましたが、ホストファミリーの皆さんもほっとした瞬間でした。委員長から5名全員にプログラム終了の認定書を手渡しました。委員会の皆様も一年のご苦勞が報われたひと時でもありました。

最後に泉 博朗次年度ガバナー・ノミニーが「自然体で頑張れ」とエールを送られました。

会の準備をしてくださったROTEXの皆さん、担当の岩佐委員に感謝しながら、ホストファミリーの皆様、担当ロータリアンの皆様の心温まるお世話に委員会一同心よりお礼を申し上げご報告とさせていただきます。



# 2012年度 第2660地区インターアクト 新入生歓迎会

2011-2012年度 インターアクト委員会 委員  
田中 康正 (八尾RC)

6月3日(日)快晴、舞洲スポーツアイランドに6校のインターアクター72名、顧問15名、ロータリアン28名、事務局1名、合計116名が集合。今年度の新入生歓迎会は、インターアクター達へのエールの言葉“全ての細胞のスイッチをONにして、感動を!”という奥田委員長の開会の挨拶で始まりました。また泉次年度ガバナー・ノミネーより“何事も体験することが大切であり、チャンスは一瞬である”という体験談も伺いました。

その後、全員が8班に分かれて、ウォークラリーに参加。ロッジ舞洲前を出発し、各施設に関するクイズに答えながら2kmのコースを周りました。新入生達も地図を片手に、少しずつ雰囲気慣れた様子でした。

昼食のバーベキューでは、初体験の“火おこし”に挑戦するインターアクター達を、ロータリアンが手助けする姿もありました。満面の笑みで食事を楽しみながら会話もはずみ、学校の枠を越え、世代を越えて親睦を深めることができたと思われま



午後からは、岡部ガバナーにも参加して頂き、“家族への感謝の思い”をテーマに、大阪湾の海底粘土を使った陶芸体験が実施されました。生徒達は、家族又は自分への贈り物として、茶器や小物入れの制作に取り組んでいました。真剣な眼差しで互いに刺激し合いながら、夢中になってロクロを回す様子から、作品への思いが伝わってくるようでした。縄文時代からある土器作りを体験することは同時に、日本文化の理解につながります。

このように一人一人の思いを形に、夢を形にする体験は、今年度RIテーマ“こころの中を見つめよう博愛を広げるために Reach Within to Embrace Humanity”の一つの実戦であったのではないかと思います。また新入生達も友人の輪が広がり、相互理解を深めることにより、さらに奉仕活動の輪が広がることが期待されます。次世代を担う若者の育成に携わり、共に成長できることが私の喜びでもあります。

閉会式では、岡部ガバナーにご講評を頂き、ウォークラリーのクイズ正解者には景品が授与されました。そして、次年度幹事校の浪速高等学校・中学校へと地区旗の引き継ぎも無事終了しました。

最後になりましたが、このような有意義な新入生歓迎会を企画運営されました相愛中学・高等学校の皆様、大阪ロータリークラブの皆様から感謝申し上げます。今後ともインターアクトクラブへのご理解とご支援を、よろしく願い申し上げます。

# 災害支援プロジェクト報告(第14回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

---

中赤崎小網組合 漁民交流センター支援プロジェクト

大船渡市中赤崎小網組合から支援要請のありました「漁民交流センター建設支援プロジェクト」につきまして、区内クラブに寄付のお願いをいたしましたところ、20クラブのご賛同をいただき、2,351,000円の寄付が集まりました。皆様からのご支援に対しまして心より御礼申し上げます。

本プロジェクトは、寄付金2,351,000円、地区基金524,000円、合計2,875,000円となり、7月17日に水沢東ロータリークラブに送金いたしました。

	クラブ名	寄付金額
1	大東中央	150,000
2	東大阪	500,000
3	東大阪東	50,000
4	茨木東	200,000
5	池田	30,000
6	池田くれは	30,000
7	大阪東淀ちやまち	10,000
8	大阪城南	50,000
9	大阪中之島	50,000
10	大阪ネクスト	50,000

	クラブ名	寄付金額
11	大阪大手前	100,000
12	大阪咲洲	20,000
13	大阪西南	100,000
14	大阪そねざき	39,000
15	大阪うつぼ	100,000
16	大阪ユニバーサルシティ	300,000
17	四條畷	13,000
18	新大阪	300,000
19	高槻西	200,000
20	豊中南	59,000

合計	2,351,000
----	-----------



# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

---

2012～13年度がスタートしました。本年度のロータリー財団活動は、ノンパイロット地区である当2660地区では従来のロータリー財団活動と同時に、2013年度から全世界で実施される「未来の夢」の計画年度の活動となります。

1. ウィルフリッドJ. ウィルキンソン2012～13年度ロータリー財団管理委員長は財団目標を、「1. ポリオを撲滅する(End Polio Now)。2. 未来の夢計画の準備を整える。3. 財団の教育的プログラムと人道的プログラムへの参加を通じて、世界に平和を育む。4. ロータリー財団への寄付を全ロータリアンに願う。5. 財団の資金をしっかりと守る。」としており、この目標の達成を目指します。
2. 従来の財団プログラムである、国際親善奨学金、マッチング・グラント、地区補助金(DSG)、研究グループ交換などのプログラムは2012～13年度で終了します。

2013～14年度からはグローバル補助金または新地区補助金(DG)を利用して奨学生の派遣や人道的プロジェクトを実施できます。ロータリー平和フェロシップは、2013～14年度以降も継続します。

3. ポリオ2億ドルのチャレンジ進捗状況は、2億ドルのチャレンジの目標は達成され(2012年5月4日現在2億1,570万ドル)、6月で2億ドルのチャレンジも終了しましたが、7月以降もポリオ・プラスへの寄付を通してポリオ撲滅のため、引き続きご支援をお願いいたします。2012年7月6日現在の今年の世界のポリオ発生状況はナイジェリア 52例、パキスタン 22例、アフガニスタン 10例、チャド 4例、計 88例です。
4. 2012年8月25日(土)に地区財団セミナーを開催致します。新しく生まれ変わるロータリー財団をご理解いただき、ロータリー財団活動を推進いただくため、ご出席の程よろしく願い申し上げます。

## お知らせ

---

### ●東大阪東ロータリークラブ ビジターフィの変更(2012年7月1日より)

通常例会：3,000円

夜間例会：5,000円(詳細はクラブHPをご覧ください。)

### ●大阪イブニングロータリークラブ(2012年7月より)

年会費：340,000円 → 344,000円

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 最近のロータリー情報より

- ◎「あなたにとってロータリーとは何か 改訂版」  
菅野 多利雄 2012 23p [申込先:緑ヶ丘病院 FAX(022)366-6243]
- ◎「国際ロータリーの考え方」  
田村 泰三 2012 1p (D.2710月信)
- ◎「CLPアンケートについての考察」  
前田 眞実 2010 4p (D.2720月信)
- ◎「続まことのロータリアン」  
大澤 徳平 2002 1p (D.2640月信)
- ◎「クラブの「多様性」について」  
積 惟貞 2012 1p (D.2620月信)
- ◎「P.F.ドロッカー5つの質問」  
国永 秀男 2011 4p (D.2680地区大会記録誌)
- ◎「中国『大国化』のなかでの日米関係」  
松尾 文夫 2011 4p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「国際社会における日本の立場」  
青山 繁晴 2011 4p (D.2660地区大会記録)

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日





## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ガバナー    | 高島 凱夫                    |
| 地区代表幹事  | 村橋 義晃                    |
| 地区副代表幹事 | 杉村 雅之                    |
| 事務局長    | 今井 貢二                    |
| 事務局員    | 栗正 久美<br>春名 志保<br>納多 寿恵子 |

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日  
夏期  
2012年8月11日(土)～  
2012年8月16日(木)  
年末年始  
2012年12月29日(土)～  
2013年1月6日(日)

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

## 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

## Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**9** 2012-2013  
September  
vol.3

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

9 2012-2013  
September  
vol.3

### CONTENTS

新世代のための月間	1
新世代のための月間に寄せて	2
意義ある業績賞について	3
クラブ広報委員長会議報告	4
第1回 クラブ社会奉仕委員長会議報告	5
2012-2013年度 合同地区委員会開催報告	6
米山奨学委員会 大学/地区意見交換会	7
天神祭能船に被災地児童を招待	8
ロータリー財団情報	9
災害支援プロジェクト報告(第15回)	10
2012年7月度 会員数・出席報告	11
敬弔/お知らせ	12
文庫通信	13

# 新世代のための月間

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



RIでは、才能と熱意のある次世代を担う青少年や若者の育成を推奨し、毎年9月を「新世代のための月間」と定めています。当地区では、インターアクト、ローターアクト、青少年交換、RYLA、ニコニコキャンプなどがあり、地区委員会の皆様がアドバイスをしながら、提唱クラブあるいはホストクラブの皆様方が奉仕活動に携わっていらっしゃいます。皆様方の活動に感謝申し上げます。

新世代奉仕がロータリーの第5の奉仕部門に入って、1年3ヶ月が経過しようとしています。近年の社会の変化・多様化のため、青少年を取り巻く状況も大きく変化しています。喫煙、飲酒、脱法薬物などの薬物依存、性感感染症・HIV/AIDSなどの低年齢化が大きな社会問題となっています。また「突然切れる」「学級崩壊」「ネット依存症」など心(精神)の病をもつ青少年が増加しています。平和な社会を築いていく青少年(未来の指導者)を育てていくことは、ロータリーの、そしてロータリー活動の大きな目的であることは皆様ご存じの通りです。しかし、めまぐるしく社会が変化し、多くの難問が青少年に襲いかかると、やはり“こころ”と“からだ”が健全な青少年の育成が肝要だと思います。

近年、青少年奉仕活動の中での青少年に対する肉体的、性的、精神的虐待が問題になっています。これは、

文化・習慣などの違いを充分把握することで防止できることが多いと思われませんが、今一度、ロータリアンとは?ロータリーの奉仕活動とは?とお考え戴くことが先決問題かとも考えます。

地区では、この様なこと以外にでも起こる各種トラブルを未然に防止するため、また不幸にも起こってしまったトラブルに対応するために、危機管理委員会があり、危機管理積立金があります。

危機管理積立金につきましては、今後国内外で起こる可能性がある様々なトラブルに対し地区として対応できる資金が必要と考えました。そこで今年度は、地区活動資金から増額し危機管理積立金に繰り入れることに致しました。今の時代を考えると、これが十分な規模かどうかは判りかねます。

昨年度に引き続き、今年度は米山奨学委員会も含めた青少年をお世話する委員会が一堂に会する会議を開催し、青少年に関する意識を一致させていくことを考えています。皆様方も、この月間に今一度、RIが提唱している「青少年と接する際の行動規範に関する声明」(後述)など「ロータリー章典2.110. 青少年の保護」をご確認戴きたいと思います。

## 青少年と接する際の行動規範に関する声明

国際ロータリーは、ロータリーの活動に参加するすべての青少年のために安全な環境をつくり、これを維持するように努める。ロータリアン、その配偶者、その他のボランティアは、接する児童および青少年の安全を考え、肉体的、性的、あるいは精神的な虐待から彼らの身の安全を守るため、最善を尽くす責任がある。

# 新世代のための月間に寄せて

新世代合同委員長会議 議長  
大谷 透 (大阪西南RC)



数年前、私がGEとして青少年交換のオリエンテーションに出席した時のことです。来期派遣学生の英語での自己紹介が始まりました。母親に付き添われたある女子高生の英語が、カタカナをそのまま棒読みしたような全く抑揚もアクセントもないトークだったので、そのような発音を聞いた現地の人は「日本語は英語に似ているなあ」と思うでしょうね、とコメントを述べてしまいました。後で持たれた懇親会の席で彼女を励まそうと思い、近づいて話しかけましたが、よほど私のコメントで傷ついたのか、そっぽを向いたままです。横から母親が気を使い取り繕ってくれましたが、この娘どうなる事かと本当に心配でした。それから数回のオリエンテーションを経て1年間米国に交換学生として滞在、私がDGの時に帰国歓迎会がありました。彼女の帰国挨拶は素晴らしい英語になっており、人間的にも驚くほど成長を遂げていました。そして、このような機会を与えてくれたロータリーに心からの感謝の意を述べていましたが、恐らく彼女にかかわった米国の親代わりのロータリアンは、豊かな愛情をもって彼女に接してくれたのでしょう。それに比べて自分の愛情はどうであったかと反省しきりでした。

ロータリーが新世代のために設けているプログラムはこの①青少年交換のほかに、②小学生むけのニコニコキャンプ、③中高校生のためのインターアクト、④18～30歳のためのローターアクトや⑤RYLAがあります。どのプログラムも参加した者は全て楽しくてためになるすばらし

い経験が与えられたと感謝してくれるのですが、いざ誘ってみるとすんなりと参加に応じてくれる若者は殆どいません。いくらこちらが「楽しくてためになるプログラムだ、参加すればわかる」と言葉を尽くして説明しても、今まで参加した事がないのだからわかるはずがありません。最後の決め手は「楽しくてためになる」と語るロータリアンを若者たちがどこまで信頼してくれるかにかかっています。信頼されるためには、こちら側に先ず子供や若者達をいつくしむ心がなければなりません。不用意な言葉で心を傷付けないようにしなければなりません。プログラムを直接企画運営する側は尚更です。愛がなければせつかく捧げられた時間も、時間をかけて準備されたプログラムも無益なものとなるでしょう。愛されることによって人間は、愛する事のできる人間へと育てゆくのです。愛情あふれるロータリアンと接することによって、人を思いやることのできる人格が形成されていくことでしょう。

「Fellowship through Service」はすべての新世代プログラムに共通した言い得て妙の基本姿勢です。即ち、良い友達作りです。ロータリーは、次の時代を担う若者たちが健全な社会人に、そして品位ある国際人に成長してくれることを願い、先にあげた5つの新世代のためのプログラムを設け、その中で良き友達作りがなされることを願っています。そしてロータリークラブはその模範となる事が期待されているのです。

# 意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)



ロータリークラブの有意義で卓越したロータリー活動に対して、RIから「意義ある業績賞」が贈呈されます。そのために、各地区のガバナーは受賞クラブを選び、RIに選定を証明する手続きをとることになっています。地区レベルの競争であるため、また、その中から有意義なクラブ・プロジェクトを見極めるため、ガバナーが地区選考委員会を選出し、発表することが奨励されるとあります。本年度の第2660地区における選考基準及び手続きは次の通りです。(申請手続きについては2010年度「手続要覧」P105を参照)

## ■選考基準

本賞の受賞資格を有するのは、1つのクラブにより遂行された1件のクラブ・プロジェクトのみです。また、推薦できるのは、1地区につき1つのクラブのみです。既に意義ある業績賞を受賞したことのあるプロジェクトは、資格がありません。RI意義ある業績賞に推薦するプロジェクトを選出する前に、以下の選考基準を満たしているかどうかをご確認ください。プロジェクトは以下を満たしていなければなりません。

- ・地元地域社会の深刻な問題やニーズに取り組むものである(いかに意義あるものであっても、国際奉仕プロジェクトは本賞の受賞資格がありません)。
- ・単なる金銭的奉仕ではなく、クラブ会員の大半または全員が、直接参加しているものである。
- ・クラブの規模、および利用可能な資源に釣り合ったものである。
- ・地域社会におけるロータリーのイメージを向上させるものである。
- ・他のロータリー・クラブの模範となりうるものである。
- ・現在実施中、もしくは本賞が授与されるロータリー年度中に完了するものである(ただし、現ロータリー年度に開始されたものである必要はありません)。

## ■推奨推薦手続

以下は、意義ある業績賞を選考するにあたっての推奨選考手続です。

- ・8月1日までに、本賞への応募の受理、および審査を行う地区選考委員会を地区ガバナーが選任し、告示する。地区ガバナーは、この委員会の職務上の委員となる。
- ・地区ガバナーは、その月信で、選考基準(上記参照)と共に、この委員会に関する発表を行い、申請書を委員会委員長が受理する締切日を公示する。推薦書式は地区ガバナーから入手できるようにする。
- ・地区選考委員会は、2月1日までに会合を開き、5つのプロジェクトまでを候補プロジェクトとして選び、これを3月1日までに届くよう地区ガバナーに提出する。
- ・選考委員会が選んだ受賞候補プロジェクトの中から、地区ガバナーは地区選考委員会と協議の上、1つのプロジェクトを選定する。
- ・地区ガバナーは、推薦するプロジェクトを、必要な書類と共に国際ロータリーに提出する。
- ・提出締切日までに国際ロータリーが受理した推薦書式は、RI選考委員会で審査される。締切日を過ぎて受理された推薦書式は、審査の対象とはならない。

当地区の本年度の「意義ある業績賞」の提出締切日は2013年1月31日(木)とします。

RIから正式の認定状が送付されてくると、

例年通りガバナーは地区大会でこの認定状を受賞クラブに贈呈して表彰いたします。



# クラブ広報委員長会議報告

広報委員会 委員長

林 邦彦 (大阪西RC)

2012年7月7日(土)午後2時より、本年度第1回広報委員長会議を、大阪科学技術センターにて開催しました。

本年度最初の土曜日で、就任されたばかりの各クラブの広報委員長の皆様に、広報についてよく知って頂き、各クラブでの広報活動に活かして頂きたいというのが、本委員長会議の趣旨です。

まず、御来賓のご紹介の後、高島Gのご挨拶では、本年度は、田中作次RI会長においても、高島Gにおいても「公共イメージのアップと認知度の向上」が強調事項であり、特に広報が重要であるとのご指摘がありました。

次に、広報委員長である私より、昨年度の広報委員会の活動をご紹介した上で、「公共イメージのアップと認知度の向上」のためには、とりわけ「対外広報」が非常に重要であることをご説明するとともに、本年度の広報委員会として、JR大阪駅デジタルサイネージ(電子広告。第1回目は8月6日から9月2日まで。RI補助金を得ましたので第2回目も予定しています)、産経関西HP「2660地区通信」の充実、ラジオ大阪でのラジオ番組の継続等の活動方針をご説明しました。



その後は、産経新聞大阪本社総合企画室長・深堀明彦様より「卓話だってネタになる」のテーマで、産経新聞大阪本社総合企画室デジタルメディア担当部次長・岡崎秀俊様より「メディア状況の変化と『広報』」のテーマで、それぞれご講演頂きました。深堀様からは、広報には1次情報を対象とすることが重要であり、1次情報であるロータリークラブの奉仕活動は広報に適切であること、岡崎様からは、広報の視点からは4つのテストの視点に基づいた奉仕活動を対象にすればよい広報ができること等をご説明いただきました。

そして休憩の後、木村研修委員より、各クラブのHPの更新の状況(数年HPが更新されていないクラブもあることなど)やHPによる広報充実の必要性をご説明頂いた後、「対外広報の実例について」のテーマでIMごとに分かれてバズセッションを行いました。各クラブの奉仕活動自体が対外広報ですが、それをタイムリーにHPに反映させるべきであること等活発に議論していただきました。

最後に、岡部PGにご講評頂くとともに、福家GEに閉会のご挨拶を頂き、第1回広報委員長会議を終了しました。皆様、長時間熱心にご参加頂き、ありがとうございました。

8月のJR大阪駅デジタルサイネージでは、是非JR大阪駅に足を運んでください。

第2660地区の広報の充実のため、皆様1年間よろしくお願い致します。



# 第1回 クラブ社会奉仕委員長会議報告

社会奉仕委員会 委員長

初木 賢司 (くずはRC)

日 時:2012年7月14日(土)14:00~15:50

会 場:大阪YMCA会館 903号室

出席者:高島G、大谷PG、福家GE、泉GN、G補佐7名、  
G補佐E5名、地区研修委員4名、地区幹事2名、  
地区正副代表幹事2名、地区社会奉仕委員  
会9名、地区財団法人道的補助金委員会 吉川  
委員長、地区財団FVP委員会 宮里委員長、  
大阪府健康医療部薬務課 寺本課長補佐、  
クラブ社会奉仕委員長 75名 合計 111名



- 高島Gより、東日本大震災の復興に向けた意義ある活動や、各クラブが地域との密着を大切にできるような社会奉仕活動を活性化してほしいとのご挨拶を頂きました。
- 社会奉仕委員長よりは、本年度の活動計画・活動方針について説明があり、本年も昨年に引き続き「東北へメーカーキャップに行こう」キャンペーンを実施し、東北の現状を確認して復興支援活動を見極める。また地域に根ざした奉仕活動を実践し、クラブの活性化を図ってほしい。
- 大阪府健康医療部薬務課寺本課長補佐による、薬物乱用についての現況報告と、違法ドラッグについての説明があり、平成24年度大阪府「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金のお願いがありました。
- 地区財団法人道的補助金委員会吉川委員長より、本年度の地区補助金の応募状況、応募要領等についてパワーポイントにて解りやすく説明を頂き、今後の補助金申請へのアプローチをして頂きました。
- 地区財団FVP委員会宮里委員長より、次年度より導入されるFVPについての説明をして頂きました。本年度8月の財団セミナーに参加を頂き、9~11月に次年度の計画案作成、12月にアンケート調査を実施。2月の財団セミナー参加、3月末までに補助金申請と本年度の委員長におかれましては、本年度の行事執行と合わせて次年度の計画案作成等と大変ですが、よろしく協力をお願いします。
- 地区研修委員会の木村委員(広報担当)より、本年度広報委員会では色々な活動をサンケイ新聞に掲載することを企画しておりますので、クラブでの社会奉仕活動の活動報告の原稿を頂ければありがたいです。
- 最後に、福家GEより社会奉仕活動は、奉仕活動の原点であることを再確認し、震災復興、地域奉仕活動、本日講話を頂いた、薬物乱用等々についても今後青少年にかかわる重要な問題として捉え、社会奉仕活動の幅の広さを感じましたとの総括講評を頂き、第1回クラブ社会奉仕委員長会議を無事終えることができました。



# 2012-2013年度 合同地区委員会開催報告

地区代表幹事

**村橋 義晃** (大阪中之島RC)

新たな年度がスタートし、地区委員会のメンバーが一同に会する「合同地区委員会」が7月21日に大阪YMCA会館にて開催されました。

開会に際し、高島Gから各地区委員諸氏に委員受任の御礼と地区活動への御協力をお願いと今年度の地区活動がスムーズに実施されることを要望され、今年度のRIテーマ「奉仕を通じて平和をPeace Through Service」そして、地区方針「育もう未来の力を～飛躍～」についての思いを語られました。

当日は、猛暑の中を11名のPG・福家GE・泉GN、そして、AG・AGE全員に御出席頂き、地区研修委員会リーダーの井上PGからRI戦略計画のクラブのサポートと強化の為、今年度の研修委員会活動の計画について説明を頂きました。

又、災害支援プロジェクト委員長の岡部PGから今年度の活動方針について説明を頂き、前年度に引き続き支援への御協力を訴えられました。



次第に基づき、地区会計、G月信、ロータリーの友について、各地区幹事から説明とお願いをさせて頂き、北村地区大会実行委員長から12月7日・8日に開催される地区大会の御案内と御参加の御願いをさせて頂きました。

そして、今年度の地区委員会活動計画の発表と「地区チーム」としての意気込みを16名の委員長から発表して頂き、各委員会の活動計画をお互いに理解して頂く機会になった事と思います。

地区代表幹事より、地区委員の皆様へ地区委員会の円滑な運営等についてをお願いを申し上げ、最後に福家GEから、この合同地区委員会をこれからの地区活動に役立たせて頂きたい旨の閉会御挨拶を頂き、全てのプログラムを終了致しました。

改めて御出席頂きました地区の役員、委員の皆様へ御礼申し上げ、地区活動にお力添えを頂きます様、御願い致します。





# 米山奨学委員会 大学/地区意見交換会

米山奨学委員会 委員

**古城 紀雄** (千里RC)

日時:2012年7月23日(月)14:30~16:30

会場:ガバナー事務所

参加者:田中真人委員長、吉田悦治副委員長、西谷雅之副委員長、福田治夫、  
近藤菜穂子、田中隆弥、島井宏子、樋口一夫、古城紀雄各委員

参加大学等:追手門大学、大阪大学、大阪教育大学、大阪工業大学、大阪国際大学、大阪産業大学、大阪商業大学、  
大阪市立大学、大阪成蹊大学、大阪電気通信大学、関西大学、関西医科大学、関西外国語大学、  
近畿大学、摂南大学、梅花女子大学、相愛大学、(独)日本学生支援機構 大阪日本語教育センター、  
大阪コミュニケーションアート専門学校、大阪ハイテクノロジー専門学校



7月23日、地区米山奨学委員会と大学等との地区懇談会がガバナー事務所会議室で行われ、2012年度の米山奨学生を選考するにあたり、22の指定校の担当者にご出席いただきました。

吉田副委員長の司会のもと、まず田中委員長が挨拶され、ロータリー米山記念奨学事業の歴史的流れに触れながら、(1) ロータリークラブの基本的精神とは何か、(2) 同米山記念事業の目指すもの、及び(3) 奨学生の推薦・専攻にかかる本年度よりの新たな方針についての見解を簡潔かつ明瞭に述べられました。ここでは、「日本ファン」を増やし「将来ロータリアンとともに平和社会の構築・推進に貢献できる人材の育成」に心したプログラムであることが強調され、また「優秀な奨学生の推薦はロータリアンの中で米山奨学事業ファンを増やす事に繋がります。このファンも増やしてより多くの奨学生を担当できるように、共に手を取り合ってこの事業を推進していきましょう」と呼びかけられました。

ついで、大学間同士の意見交換も兼ねて「各機関がどのような選考基準とプロセスで本奨学生の推薦を

行っているか」についてすべての参加機関からの報告を受けました。その結果、ほとんどの機関で「ロータリー精神の理解の徹底と各種行事への積極的参加意欲の確認」を経て推薦者を決定されていることがわかり、本奨学事業の趣旨が理解された形で応募されている現状が明らかとなりました。一方で、少数ながら当該年度に支給される他の奨学金募集と同時に本奨学生の募集を行っている機関があり、委員長などから「本奨学事業は(今年度ではなく)次年度向けの募集であり、混同しない形での募集・選考を実施していただきたい」旨の見解が示されました。

また、上述の「本年度募集からの新たな方針」として、「本奨学生の選考にあたっては、当地区のロータリアンのさらなる国際性の涵養に有効に資する人材を採択するという視点に立って、以前より増して多様な国籍をもつ者を選考する」との意向が伝えられましたが、そのことについての質疑応答を経て、参加各機関におかれてはこの新方針のもとで、「半数以上が同国籍とならないように適切に推薦していただく」流れを理解していただきました。

なお、本奨学事業では「世話クラブ+カウンセラー制度」を機能させて、生活困窮者支援というより「ロータリー精神の普及と日本ファンの増強」に力点を置いた運営がなされていますが、最近採用奨学生を出した機関から「ロータリアンからの様々な支援」に他のプログラムにはない「きめ細かな対応に奨学生が大変感謝している」旨の報告もあり同慶の至りではありました。最後に西谷副委員長が挨拶し、大学等と地区米山奨学委員会とがさらに連携・協働してゆくことを約し、散会しました。



# 天神祭能船に被災地児童を招待

大阪北RC

東西日本大震災復興支援特別委員会 委員長

鴻池 一季

第2660地区大阪北ロータリークラブは昨年度より復興支援特別基金を設け東日本大震災復興支援事業として、大船渡小学校への教育機材支援、盛岡西北ロータリークラブ提唱のソーラー街灯への協賛や大船渡漁業協同組合へのユニットラック寄贈のための地区への義捐金拠出などの活動を実施してまいりました。この度当クラブで本年12月に創立60周年を迎えるに当たり、諸記念事業を実施するのに加え東北の被災地児童他26名を日本三大祭りである7月25日の大阪天神祭の能船に招待し、彼らを励ますとともに復興への祈りを共に捧げました。



招待したのは仙台空港が位置する宮城県岩沼市玉浦小学校児童22名と校長・教員4名の総勢26名です。児童たちは仙台より気温が10度も高い大阪の暑さにもげず大阪名物たこ焼き作りの体験や造幣局の見学の後、能船に乗り込み当クラブ所属の能楽師大槻文蔵会員が演ずる「翁」や「羽衣」、「土蜘蛛」などの能や狂言「口真似」を鑑賞したほか、能面をつけて舞台を歩む貴重な体験をしながら多くの船が行き交い大阪締めを交換する船渡御の様子に目を輝かせていました。翌日は水陸両用バスのお阪ダックツアーの後、南港ワールドトレードセンターでロータリアンとの交流会に参加、最後は天保山の海遊館を見学しました。交流会では山内校長から震災当時の模様や復興の様子説明そして今回の天神祭招待への答礼がありました。その後児童たちに今回一番楽しかったことはと尋ねたところやはり天神祭と能の体験とのことでした。

今回の事業はマスメディアでも取り上げられ、新聞2紙とテレビでもニュースで紹介がありロータリー奉仕活動の広報の実をあげることができたと思います。

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### 1.ロータリー世界平和フォーラム広島

田中作次RI会長年度に、ベルリン、ホノルル、広島の世界3都市でロータリー世界平和フォーラムが開催されます。

広島では「Peace Begins with You(平和はあなたから始まる)」をテーマに、特に新世代に焦点を当て、平和への日常的な意識と行動に種火を点火し、次の時代に行動を引き継いでいく出発点とすることを目指します。

開催日 2013年5月17日(金)18日(土)

### 2.新補助金制度(未来の夢計画)

#### 【地区の参加資格認定】

いよいよ10月から地区の参加資格認定手続きが始まります。2013-14年度ガバナー、2014-15年度ガバナー、2013-14年度財団委員長が手続きをします。

#### 【国際協議会-新補助金制度研修】

2013年1月、ガバナー・エレクトは国際協議会最終日の18日(金)、2013-14年度地区財団委員長は18日(金)と19日(土)の二日間、サンディエゴで新補助金制度の研修に参加します。

### 3.ポリオ・プラス

#### 【ポリオ症例数】

2012年8月3日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～8月3日	2012年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	15	80
パキスタン	23	198
ナイジェリア	60	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	103	650

\*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3か国です。

### 4.ロータリー平和フェロースhip

「平和及び紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」プログラムは、ロータリー平和センターといわれるロータリーと提携した大学で、修士号または修了証プログラムに参加するための奨学金で、仕事や奉仕活動を通じて国内外で平和及び紛争解決を推進するリーダーとなる人材を育成することを目標としています。

2002年プログラム開始以来、600人以上のフェローがこのプログラムに参加し、学友の多くが、平和と紛争の解決の分野で活躍しています。この秋から第11期生として、日本から3名の新しいフェローが、このプログラムに参加します。第2710地区推薦の新屋由美子さんはイギリスのブラッドフォード大学、第2550地区推薦の大阿久裕子さんと第2790地区推薦の宇野かおりさんは、日本の国際基督教大学で学びます。

### 5.教育的・人道的プログラム(2012-13年度まで)

#### 【新補助金制度への移行】

マッチング・グラント・地区補助金(DSG)・国際親善奨学金・研究グループ交換などのプログラムは、2012-13年度で終了します。2013-14年度からはグローバル補助金または新地区補助金(DG)を利用して奨学生の派遣や人道的プロジェクトを実施できます。ロータリー平和フェロースhipは2013-14年度以降も継続します。



# 災害支援プロジェクト報告(第15回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 1.九州北部大雨災害義援金(中間報告)

7月上旬の九州北部大雨災害の支援を各クラブにお願いいたしましたが、8月8日現在で1,486,625円の義援金が集まっております。義援金は被害のあった地区に送る予定です。最終的な金額は、あらためて報告いたします。

## 2.災害支援プロジェクト報告書

昨年度の支援活動をまとめた「東日本大震災復興支援 災害支援プロジェクト報告書」を、7月31日に地区内クラブにお送りいたしました。会員の皆様にご覧していただくよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、報告書に記載しました収支の内容を下記に掲載いたします。

### 2011-2012年度 災害支援プロジェクト 全体の収支

A. 第2660地区に寄せられた支援金 - 総額	
1. 松本年度分 資料②	82,535,512円
2. 岡部年度分 資料③	26,899,664円
合計	109,435,176円

B. 支出明細	
1. ガバナー会より被災地区に送金	9,690,001円
2. 当地区より被災地区に送金	
第2520地区	10,000,000円
第2530地区	5,000,000円
第2520地区 地区大会賽銭	189,394円
北上西RC 地区大会募金箱	69,472円
4. プロジェクト承認案件抛出 資料④	37,911,200円
5. クラブへの返金 資料②	37,224,413円
6. 委員会主導 クラブ抛出金	
No.41 大船渡市漁業組合 資料⑤	6,255,704円
No.45 中赤崎漁組 資料⑥	2,351,000円
合計	108,691,184円

C. 残高(2012年7月20日現在)	
A 合計	109,435,176円
-) B 合計	108,691,184円
-) 送金手数料	35,100円
差引 預金残高	708,892円

# 2012年7月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	7月末会員数		入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 1 組	池田	36	34	2	0	2	2	4	67.92	64.54
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	4	92.75	88.34
	箕面	21	23	0	2	0	2	4	90.84	84.49
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	88.96	88.96
	豊中	45	46	3	1	0	1	5	82.50	73.54
	豊中南	30	30	2	0	0	0	4	82.19	78.82
	豊中-大阪国際空港	19	19	0	0	0	0	4	58.77	53.94
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	88.19	84.92
	小計	240	241	12	3	2	1		81.52	77.19
	I M 第 2 組	茨木	24	24	3	0	0	0	4	92.63
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	84.62	76.43
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	88.80	75.86
千里		36	38	0	2	0	2	4	87.50	80.35
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	90.70	84.88
摂津		40	40	2	0	0	0	4	95.19	78.26
吹田		62	62	8	0	0	0	4	95.71	87.24
吹田江坂		38	38	2	0	0	0	5	98.27	88.24
吹田西		47	48	2	2	1	1	4	100.00	85.02
高槻		50	52	6	2	0	2	4	84.69	82.27
高槻東	37	37	0	0	0	0	4	96.76	95.38	
高槻西	22	22	0	0	0	0	4	97.73	86.36	
小計	446	451	35	6	1	5		92.72	83.95	
I M 第 3 組	大東	44	44	0	0	0	0	5	98.95	93.02
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	86.57	75.62
	枚方	38	38	0	0	0	0	5	91.41	87.19
	門真	29	31	6	2	0	2	4	90.84	81.67
	交野	31	31	1	0	0	0	4	76.71	68.68
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	96.43	87.50
	くずは	57	58	0	1	0	1	4	79.00	72.81
	守口	41	41	3	0	0	0	4	89.37	80.85
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	91.35	77.89
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	4	91.03	82.69
四條畷	11	11	0	0	0	0	4	97.50	97.50	
小計	357	360	29	3	0	3		89.92	82.31	
I M 第 4 組	東大阪	67	68	0	1	0	1	4	94.42	84.99
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	4	96.05	88.35
	東大阪東	59	60	3	1	0	1	4	88.25	73.86
	東大阪みどり	26	27	1	1	0	1	4	88.00	73.15
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	4	92.83	81.72
	大阪柏原	28	28	2	0	0	0	5	91.55	83.78
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	66.00	44.00
	八尾	64	66	0	2	0	2	4	77.21	75.91
	八尾中央	17	17	1	0	0	0	5	91.24	89.91
	八尾東	23	23	1	0	0	0	4	75.53	69.14
小計	366	371	14	5	0	5		86.11	76.48	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	7月末会員数		入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会数	出席率	ホームクラブ 出席率
			全員	女性						
I M 第 5 組	大阪中央	45	47	5	2	0	2	4	90.20	84.10
	大阪堂島	32	32	1	0	0	0	4	86.71	82.81
	大阪北	195	196	0	1	0	1	4	81.34	71.54
	大阪北梅田	51	51	3	0	0	0	4	79.41	68.63
	大阪西	70	70	0	0	0	0	4	90.33	81.67
	大阪大淀	54	54	0	0	0	0	4	84.18	69.90
	大阪リバーサイド	36	36	6	0	0	0	4	87.04	74.08
	大阪西北	53	53	0	0	0	0	4	95.25	88.20
	大阪そねざき	36	36	22	0	0	0	4	94.72	90.19
	大阪梅田	27	27	0	0	0	0	5	84.11	76.60
大阪梅田東	26	28	0	2	0	2	4	87.40	73.10	
大阪ユニバーサルシティ	29	29	4	0	0	0	4	87.96	77.78	
小計	654	659	41	5	0	5		87.39	78.22	
I M 第 6 組	大阪	255	255	0	1	1	0	4	72.12	58.64
	大阪東	118	122	0	4	0	4	4	93.53	81.80
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	0	0	0	4	79.35	71.74
	大阪城東	42	42	5	0	0	0	4	92.62	88.21
	大阪中之島	29	29	2	0	0	0	4	96.42	79.66
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	91.64	76.46
	大阪城北	53	53	3	0	0	0	4	82.21	79.65
	大阪天満橋	67	67	0	0	0	0	4	89.14	84.59
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	5	88.04	85.04
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	4	93.93	80.17
新大阪	34	35	0	1	0	1	4	87.69	80.47	
小計	732	738	18	7	1	6		87.88	78.77	
I M 第 7 組	大阪フレンド	22	22	3	0	0	0	4	93.93	81.61
	大阪本町	25	26	2	1	0	1	5	94.78	83.51
	大阪御堂筋	33	33	0	0	0	0	4	84.68	71.78
	大阪南	142	142	0	0	0	0	4	82.43	71.28
	大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	90.97	77.17
	大阪なにわ	25	25	2	0	0	0	4	91.91	80.83
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	86.98	83.75
	大阪西南	99	99	19	0	0	0	4	100.00	77.78
	大阪船場	40	40	0	0	0	0	4	92.50	88.50
	大阪心斎橋	36	37	0	1	0	1	4	92.47	82.17
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	93.77	89.08	
小計	515	517	33	2	0	2		91.31	80.68	
I M 第 8 組	大阪平野	31	31	3	0	0	0	4	95.80	84.30
	大阪イブニング	16	17	4	1	0	1	3	90.20	72.55
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	99.01	90.88
	大阪吹洲	19	19	1	0	0	0	4	82.90	65.79
	大阪天王寺	59	59	0	0	0	0	4	92.09	85.96
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	78.28	71.25
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	93.88	70.41
	大阪アーバン	28	28	8	0	0	0	4	75.89	75.00
	小計	309	311	20	2	0	2		88.51	77.02

合計	クラブ数	7月期初 会員数	月末 会員	女性 会員	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率

## 敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**藤井 昭三郎** 名誉会員(門真RC)

2012年7月16日逝去(享年83歳)

幹事、理事、ロータリー情報・研修委員長、  
会員増強委員長、雑誌・会報・広報委員長、  
職業委員長、クラブ史編纂委員長

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

**森 繁子** 会員(池田RC)

2012年7月25日逝去(享年84歳)

会長、幹事、理事、奉仕活動委員長、  
ロータリー情報委員長

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

ベネファクター

## お知らせ

### ●大阪ネクストロータリークラブ 例会場変更

中央電気倶楽部 会議室「101」

TEL: 06-6345-6351

例会曜日: 水曜日(変更なし)

例会時間: 19:30~20:30(食事なし)

ビジターフィー: 1,000円

### ●門真ロータリークラブ・守口ロータリークラブ・守口イブニングロータリークラブ

施設名称変更(2012年8月1日より)

(旧)守口ロイヤルパインズホテル → (新)ホテル・アゴーラ大阪守口

〒530-0008 大阪府守口市河原町10-5 ホテル・アゴーラ大阪守口

### ●吹田西ロータリークラブ 施設名称変更(2012年8月1日より)

(旧)江坂東急ビル → (新)東急プラザ江坂

〒564-0051 大阪府吹田市豊津町9-40 東急プラザ江坂

### ●大阪天満橋ロータリークラブ メールアドレス変更(2012年8月9日より)

(旧)temma-rc@lapis.plala.or.jp → (新)temma-rc@temmabashirc.xsrv.jp

2012年8月中は何れも使用可能ですが、2012年9月以降は、新アドレスのみとなります。

お手数ですが、メールアドレスの変更をよろしくお願い致します。

# 文庫通信 (299号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 講演より

- ◎「皇室に学ぶ日本人の底力」  
所 功 2012 11p (第40回ロータリー研究会)
- ◎「新たな国づくりに向けて－東日本大震災を経験して」  
増田 寛也 2012 5p (D.2710地区大会)
- ◎「激動する国際情勢と日本」  
田久保 忠衛 2012 2p (D.2770地区大会)
- ◎「東日本大震災を経験して」  
桑原 茂 2012 2p (D.2550地区大会)
- ◎「自然環境を考える」  
C.W.ニコル 2012 2p (D.2550地区大会)
- ◎「日本復活、今、日本人の持つべき心は!」  
金 美齡 2012 7p (D.2580地区大会)
- ◎「キャリア教育の意義と実践」  
水井 健次 2012 7p (D.2630地区大会)
- ◎「支縁社会をつくる」  
坂東 真理子 2012 16p (D.2630地区大会)
- ◎「元米山奨学生として」  
徐 重仁 2012 2p (D.2550地区大会)

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

#### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページアドレス

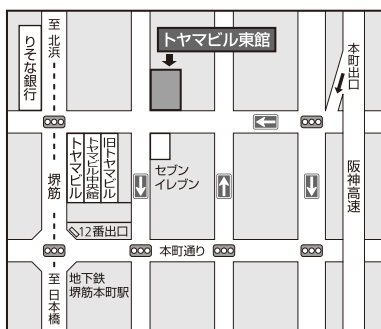
<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30～17:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日  
夏期 2012年8月11日(土)～2012年8月16日(木)  
年末年始 2012年12月29日(土)～2013年1月6日(日)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。  
最多36名、詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

### 月信編集委員会

- |          |       |         |       |
|----------|-------|---------|-------|
| ●ガバナー    | 高島 凱夫 | ●地区代表幹事 | 村橋 義晃 |
| ●地区副代表幹事 | 杉村 雅之 | ●担当地区幹事 | 西田 未彦 |
| ●担当地区幹事  | 梅原 一樹 | ●事務局長   | 今井 貢二 |



健全な心と体の育成を  
～地球の平和のために～

第1日目 2012年12月7日(金)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 開会式(5階メインホール) …… 13:00 開会  
・講演「ロータリー綱領の和訳について」 …… 鳥居 滋 氏
- 分科会(10階会議室) …… 15:00 開会  
・分科会Ⅰ [会長・幹事部門:人間にとって障害とは何か] …… 正高 信男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:臓器移植とオカルトの知] …… 澤井 繁男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:これからの若者に期待したい事—HIV/AIDS、  
飲酒、喫煙の実態報告から] …… 白阪 琢磨 先生  
・分科会Ⅲ [米山奨学・R財団部門]  
・分科会Ⅳ [新入会員部門]

リーガロイヤルホテル

- 家族の集い(ダイヤモンドルーム) …… 15:00 開会  
・「北の大地に魅せられて」 …… 菊池 晴夫 氏
- RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会(光琳の間) …… 18:00 開宴

第2日目 2012年12月8日(土)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 本会議(5階メインホール) …… 13:00 開会
- 特別講演(5階メインホール)

「iPS細胞研究の進展」

京都大学教授 京都大学iPS細胞研究所 所長 山中 伸弥 教授

※友愛の広場は、上記、両日ともに12:00より大阪国際会議場(グラン  
キューブ大阪)5Fホワイエにて実施しております。

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区  
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660  
Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp



# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**10** 2012-2013  
October  
vol.4

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013  
October  
10 vol.4

### CONTENTS

職業奉仕と米山月間に寄せて .....	1
職業奉仕月間によせて .....	2
米山月間によせて .....	3
米山奨学委員長会議およびカウンセラー研修会 .....	4
2012-2013年度 少年少女ニコニコキャンプ報告 .....	5
2012-2013年度 第2660地区インターアクト海外研修 .....	6
2012-2013年度 クラブ・ビルダー賞 .....	7
ロータリー財団情報 .....	8
災害支援プロジェクト報告(第16回) .....	9
米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	10
2012年8月度 会員数・出席報告 .....	11
敬弔 / お知らせ .....	12
文庫通信 .....	13

# 職業奉仕と米山月間に寄せて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



職業奉仕については、“このようにしたら世の中に良いことを成した”ということが、なかなか解りにくく、少なくともロータリアンになって日の浅い私では、難しいことを言われると返答に窮することがあります。職業奉仕を含め、ロータリーに関する考え方は、さまざまな考え方があって良いのではないかと常々考えています。ロータリーの綱領、国際ロータリー定款・細則、クラブ細則が湖の堤とすれば、その湖の中で千差万別な意見があっても良いのではないかと、思います。ロータリークラブに所属する以上は、湖の堤を超えることはロータリアンにあってはならないことです。

職業奉仕を考える上では、やはり四つのテストが基本になるのではないのでしょうか。四つのテストは、ハーバート J. テーラーが、窮地にあった彼の会社を救うのに役立ったのです。この指針が表現していた内容や信条はまた、ほかの多くの人たちに対しても、倫理的羅針盤を提供することになりました。やがて、国際ロータリーによって採用され、広く知れ渡ることになったこの四つのテストは、今日では、ロータリーの基本理念の一つとなっています。

中核となる価値観(core value)、即ち奉仕・親睦・多様性・高潔性・リーダーシップも職業奉仕の中に大きな比重を占めていると言えるでしょう。とりわけ、高潔性(integrity)は、職業奉仕の中では決して忘れてはならないWordでないのでしょうか。高潔性=正直さ・誠実=他人を思いやる心(尊重)・責任感と捉えて良いと思います。

なお、中核となる価値観の5つのWordsは、今後「4つのテスト」と同等のロータリーの考え方の一つとなっていく、重要な項目だと思われます。

10月は「米山月間」でもあります。皆様は、充分ご承知のことと思いますが、米山奨学事業は、創設から半世紀

以上の歴史を持つ、日本のロータリー独自の奨学制度であり、事業創設の願いは、外国人留学生の支援を行なう奨学事業を通じて、世界の人々に“平和日本”の理解を促す事でありました。現在も創設時の理念を基に外国人留学生の支援と交流を通じて、国を超えた絆や信頼関係を築き、20年30年後の実りを願い、一人ひとりの胸に世界平和を願う“心”を世界中に植える“植樹”の様な奉仕事業を行なっています。

民間団体が行なう奨学事業としては、奨学生総数、奨学金の総額からみても世界に誇るべき事業規模であり、又、宗教や思想の強要が無い素晴らしい奨学制度であります。

米山奨学事業の目的が「平和と国際理解の推進」を実現する国際親善奉仕活動であることを理解し、活動を通じて交流する奨学生が、生活習慣が異なる異文化で育ってきた外国人留学生であることを充分に承知しておく事が大切であると思います。

しかし、半世紀の時を経て世界情勢や取り巻く環境も変化し、奨学制度のあり方も貧窮救済支援型から知的国際貢献型に変化してきており、この事業の捉え方にも様々な形が生じ、支援する立場の方々の心情も微妙に変化してきていると思います。

ロータリーにも進化が求められる様に奉仕事業も時代の変化に適合する柔軟な姿勢が求められます。この様な時こそ改めて事業創設の原点を再認識する必要がある様に思います。

ロータリアンが忘れてならないのは、奉仕事業の根本は見返りを求めないことではないでしょうか。見返りを求める気持ちは、批判的な気持ちに変貌し、素晴らしい奉仕事業の妨げになってしまうと思います。

# 職業奉仕月間によせて

職業奉仕委員会 委員長  
木越 正司 (大阪西RC)

日本人は古来より個人より全体を重んじる精神が強い国民ですが、昨年の東日本大震災の時に見られた行動や、今年のオリンピックのように、水泳、女子卓球などで、個人戦もさることながら団体戦において、選手の強い精神力や団結力が発揮されその凄さにあらためて感じさせられました。この特異な力は、一体どこから生じてくるのでしょうか?何が日本人に備わっているのでしょうか?

ロータリークラブは、自分の職業を通じて社会に奉仕することを前提としています。わかりにくいですが考えれば簡単です。自分の職業に対する意識、すなわち職業観、職業精神をどのように持っているかです。企業の法令順守はもとより、各自が職業倫理に根ざして行動しているか?従業員、地域住民、お客様、仕入れ先の方々を大事にしているか?このことを常に自分の行動規範として持って仕事をしているかということです。これを内的奉仕(Internal Service)と言っています。

我々は 東北支援などの弱者救済、出前授業や職場体験学習などの教育実践活動を数多く行っていますが、このような活動は多くの企業や団体、NPOなども行っています。RCの行う奉仕活動とはどう違うのでしょうか?この命題を解くカギは前述したとおり、ロータリアンの活動が如何に職業精神に基づいて行動を起こしたものであるか、という点にあります。即ち、I Serve の理念、自らを律して他人に奉仕し、自らも利益を得ることの実践の場として行動するかということが、他団体との大きな違いであると思います。このような精神のもとで実施することを、外的奉仕(External Service)と言っています。これらの



内的・外的奉仕を組み合わせると日常の職業に生かしていくことが、RCの職業奉仕といえるでしょう。

今年度も高島Gのもと、出前授業及び職場体験学習をさらに深耕させたいと考えています。出前授業では現在の学校教育では埋めることのできない道徳教育、働くことの意義や目的、将来への希望などを生徒らと共に考える機会を作るとともに、ロータリアン自身が教育実践を体験する場でもあることを認識していただきたいと考えています。高島Gの方針の中に、「職場体験学習・出前授業で職業奉仕、仕事の大切さを強調し、公共イメージと認知度の向上を目指していくこと」が示されています。

今年度もクラブ職業奉仕委員長には、自ら職業奉仕に関する卓話をお願いすると共に、クラブフォーラムにおいては「自分の職業において生じたトラブルや困難をいかにして解決したか」といった事例でわかりやすく語っていただければと思います。今年度は「わかりやすい職業奉仕を」というテーマで皆さんと共に考えていきたいと思っています。

# 米山月間によせて

米山奨学委員会 委員長

田中 真人 (大阪北RC)



本年度米山奨学委員会は“米山奨学事業のファン作り”をメインテーマに掲げ活動をいたしております。

私の米山奨学事業の関わりの始まりは5年前に自クラブにて米山奨学委員長に任命された時になります。それまでは10月の米山月間に機械的に2万円の寄付をするだけのことでした。委員長になると人前で米山事業について発表する必要性から事業について勉強することとなり、事業の理念・歴史・影響等を理解することとなりました。また委員会主催でクラブメンバーの方々に米山梅吉記念館を案内させていただくことは米山梅吉翁の足跡を知る機会に恵まれました。その後、地区主催の奨学生歓送会の場で多くのクラブのカウンセラーの方々が、1年間の限られた期間の中で奨学生と心深く結ばれているのを目の当たりにして米山事業のファンになっていきました。

私達、地区委員会としましては一人でも多くのロータリアンに米山奨学生と接していただきたいと考えております。現在全国で約14億円のロータリアンの寄付金をもって800名の奨学生をお世話しております。そして各地区の寄付金と担当奨学生の数ほぼ比例しておりますので我々第2660地区の7000万円のご寄付いただいた金額で39名の奨学生を担当しています。当地区の約半分のクラブが奨学生を受け持っているのが現状です。目標は第2660地区全クラブにそれぞれ毎年奨学生を受け持って頂き、米山事業により多く関わっていただく機会を作りたいと考えています。

その為には、ロータリアンから高い評価を頂ける奨学生を集める必要が有ります。奨学生は第2660地区エリア内に有る大学から定員の約2倍の奨学生希望者の推薦をいただき、書類・論文・面接選考を経て決定いたします。本年度7月の大学との打ち合わせ会議にて以下の点を変更しました。

- 1.前年度の合格率による推薦枠の増減。(優秀な学生を多く推薦した大学の枠を増やす)
- 2.奨学生希望推薦者の1国に於ける比率を50%以下にする。(近年1国に偏りすぎていた為)

ロータリアンから高い評価をいただける奨学生を多く集め、ロータリアン、奨学生ともにお互いが感動を覚える活動の手助けになるようにしていきたいと考えています。そうすることによって1人でも多くの米山事業のファンになっていただき寄付を増やしていきたいと思えます。寄付が増えると担当奨学生の数が増えます。大学の方にもこの相乗効果を理解して頂きより良い学生の推薦を促しています。

(財)ロータリー米山記念奨学会にはシンボルマークが有ります。重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界平和を願う“心”を育てるという、事業創設の願いがこめられています。手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられている事を示しています。

50年以上の歴史を持ち、世界に類を見ない、RI認証の日本独自の多地区合同奉仕活動であるこの「米山記念奨学事業」を地区の皆様と共に広めたいと考える次第です。ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



# 米山奨学委員長会議および カウンセラー研修会

米山奨学委員会 委員

**島井 宏子** (大阪北梅田RC)

日 時:2012年7月28日(土)

会 場:大阪薬業年金会館 301号室

出席者:ガバナー 高島凱夫、米山奨学会副理事長 近藤雅臣、米山担当顧問パスト・ガバナー 若林紀男、地区研修委員 磯田郁子、地区代表幹事 村橋義晃、地区副代表幹事 杉村雅之、地区米山委員10名、各クラブ米山奨学委員56名(含代理)、カウンセラー23名、参加者計95名

2012年度米山奨学委員長会議およびカウンセラー研修会は、7月28日午後2時より大阪薬業年金会館に於いて上記95名のご出席を頂いて開催されました。司会進行は福田地区委員が担当させていただきました。

来賓紹介と資料確認に続き、高島Gより「本日の研修会では、各々の役割をご理解頂き、活動に役立てて頂きたい。米山奨学会は平和な日本の木を世界に植樹し、平和と世界理解の推進に貢献しています」とのご挨拶を戴きました。

続いて、米山奨学会副理事長近藤PGより『米山奨学会の今後の展望』と題して、「米山奨学生の同窓会である学友会も、海外においても台湾・韓国・中国に続いて今年タイで発足。ネパールでも5番目の学友会が出来つつある。その根底にある奨学生の感謝の気持ちに応えるためにも、日本での学業を十分に支援出来るだけの奨学金を毎月手渡すことが必要。決して寄付金が少なくなったからと言って、一人当たりの奨学金を減らしても良いものではない。元々は優秀であり、日本で学びたいが余裕がなく来日出来ない人を現地採用することが原点であった。卒業後どこの地にあってロータリー精神を理解して役立てる人に成長するよう支援・助言して頂きたい」などのお話を戴きました。

次に、田中委員長より「米山奨学会は、知的な国際貢献度の高いものである。決して見返りを求めるのではなく、日本の良き理解者を作り、寛容な態度でその結果を待っていただきたい。『ロータリアンによる日本のファン作り』と位置づけ、個人の成育を知り、教育の基本である良きサ



ポートを適時与えてくださる事をお願いしたい。これに先立ち、先日は大学との意見交換会を開き、学業・人格共に優れ、ロータリアンが真に物心両面の支援をしようと思える学生を推薦して下さいと、今後、米山奨学事業への理解もロータリアン・奨学生両方から得られ、会も発展する、という点で互いの立場を確認した。尚、今年度は1カ国50%までという比率で受験生の選考をして頂く事で了承を得た」等の報告とお願いをさせていただきました。

続いて、各クラブの委員長を5グループ、カウンセラーを2グループに分け、それぞれのテーマで約70分討論して頂きました。

委員長グループ:ロータリアンの米山奨学事業の理解を深め、寄付金を増やすにはどうすればいいか?

カウンセラー:奨学生の世話で困ったこと、良かったこと

今年度は、討論に十分な時間を割くために、討論後の発表を省略しました。後日、グループ書記より提出して頂いた内容をまとめ、又、ご質問等には出来る範囲の答えを添えて各クラブに送信させていただきました。

講評として、地区米山奨学委員会顧問 若林PGより「高島Gの米山事業へのご理解も深く、又、本日集られた皆様の熱心な討論に米山事業の今後が楽しみです」とのお言葉を戴きました。

最後に、西谷副委員長より、例年以上の猛暑の中ご出席頂き、最後までご清聴、また熱心なご討議を頂いたことへのお礼の挨拶で、約2時間に亘る研修会を閉会させていただきました。





# 2012-2013年度 少年少女ニコニコキャンプ報告

青少年活動委員会 委員長  
**植田 昌克** (大阪北RC)

2012～2013年度少年少女ニコニコキャンプは、「生駒の夏。最高の夏。作ろうでっかい思い出」をテーマに、ホストの大阪中央RCの皆さん、大阪中央RACを中心とするローターアクトの皆さん、そしてチームライラの皆さんの総力のもと、8月3日から5日まで生駒山麓公園で2泊3日のプログラムが実施されました。

参加した70名の小学4年生から6年生の児童は、JR大阪駅に集合した後、バスで生駒山麓公園へと向かいました。「3日間、初めて会うお友達と仲良くできるかな、野外活動の多いプログラムについていけるかな」など、開校式での多くの児童は不安を隠せず、どこか落ち着きがありませんでした。

少年少女ニコニコキャンプは児童が共同生活を通して自然に対する畏敬の念を持ち、団結の大切さと奉仕の精神を体験しながら学ぶことを目的としています。また、ローターアクトのリーダーシップ研修の場でもあります。各班のリーダーを務めたローターアクトも、開校式では児童を見守り導くことの重責に押し潰されそうな様子でした。



それが、わずか2日後の修了式では児童、ローターアクト共に満面の笑みで、疲労の中にも充実感、達成感に満たされた様子で、本事業の意義、重要性を再認識しました。

1日目は、10班の児童がそれぞれ班旗を作成した後、夕食のカレー作りです。リーダーのもと役割分担をして慣れない包丁で具を刻み、班ごとににかまどに乗せたお鍋で煮込みました。皆で協力して作ったカレーの味は野外で食べると格別で、児童たちも緊張がほぐれました。

2日目の午前はフィールドアスレチックです。難易度の高いアスレチックとして知られ、30種類のアトラクションから19個を選定して、それぞれにロータリアンが緊急時対応のために待機しました。班ごとにローターアクトが誘導して出発です。大自然の中でお互いに助け合いながらチャレンジし、見事に全員クリアしました。

午後は班ごとにテント設営です。苦戦しながらも皆が組み立て成功。夕食のBBQは、ロータリアンも全員参加。美味しいお肉に舌鼓を打ちました。夜はキャンプファイヤーで楽しみました。

3日目は眠い目をこすりながら朝から皆でテント解体。朝食の後は木工工作。空いた時間はリーダーも一緒になって元気よく走り回りました。

このキャンプを通して、児童の皆さんはきっとたくさんの思い出ができたことと思います。綿密なプログラムの立案と細部に渡る準備、運営でご苦勞いただいた大阪中央RC、RAC、チームライラの皆さまに心より感謝申し上げます。報告といたします。ありがとうございました。

# 2012-2013年度 第2660地区インターアクト海外研修

インターアクト委員会 委員長  
**中野 秀一** (大東RC)

今年度の海外研修は、8月6日～9日まで3泊4日の行程で台湾へ行って参りました。参加者は、インターアクトクラブの生徒、顧問、提唱クラブのロータリアン他59名でした。交流先は第3510地区、高雄東北RC、高雄女子校、そして老人福祉施設の高雄仁愛之家でした。

今年度の海外研修は、例年通りの奉仕と国際理解を深める活動に、生徒達の自主・自立性を尊重する事と指導力の更なる養成に重点をおきました。自主・自立性を尊重するという点において、今年度はクラブ合同会議に各校顧問と生徒代表にも参加頂き、海外研修プログラムの企画・立案段階から生徒達の要望する老人福祉施設での奉仕内容を盛り込みました。又、指導力の更なる養成という点においては、両国生徒達の「将来の夢、就きたい職業」を自らに問いかけると共に、その内容を英語で発表し意見交換を行う事で、アジアに生きる同世代の若者が両国の特性や文化の違いに気づき、自国を愛し他国を尊重する意識の芽生えと、国際感覚溢れる将来の日本を支える人材創りとなる事を目的としました。

具体的な活動内容として、初日、関西空港にて結団式を行い、高島Gからご挨拶とお見送りをいただき無事に台湾に向けて出発いたしました。台湾の桃園国際空港に到着後、一路バスにて台北市内へ移動し、台湾の靖国神社と言われている忠烈祠で張り詰めた空気の中行われる衛兵交替式を観覧し、又、故宫博物院にて歴史ある所蔵品を鑑賞しました。その後、宿泊先ホテルにチェックインし、夕食後に河内音頭と歌の練習を行い就寝。



2日目は新幹線にて台湾南部の高雄市へ向かいました。終着駅の高雄駅では生憎の大雨でしたが、高雄女子高生徒達の暖かい出迎えを受け、一同バスにて昼食会場の夢時代デパートへ移動。ここで、6グループに分かれて両国の生徒達同士で昼食とショッピングを楽しみながら懇親を深めました。その後、高雄市指定古跡である武徳殿を訪問し、宮本武蔵を開祖とする二天一流第十一代宗家の陳信實(ちん・しんかん)先生(中興RC・元会長)の真剣による実演をご披露頂きました。歴史ある建物と日本の武道が台湾の地で今も生き永らえている事に、生徒達も日本と台湾の関係の深さに思い至った事と思います。この後、第3510地区ロバートG主催のウェルカムパーティーに出席しました。パーティーでは高島Gからの親書を渡し、バナーの交換を行うと共に生徒達の歌を披露しました。会は大いに盛り上がり、生徒達の交流により今後も日本と台湾の末永い友好関係が築けるきっかけが出来ました。

3日目は、高雄女子高校を訪問し、前述した意見交換会を行いました。その後、台湾で有名な佛教聖地である佛光山へ移動し、昼食には精進料理の招待を頂きました。そして、前述の老人福祉施設で歌の披露や施設の説明を受け、縦世代間の交流を行うことが出来ました。この日の夕食は第2660地区から感謝の意を含めたフェアウェルパーティーを開催し、高雄東北RCを始めとする多くの方々と河内音頭を踊り懇親を深める事が出来ました。

最終日は、台北市へ移動し、解団式の後に日本への帰路につきました。

総じてトラブルも無く、台湾の美味しい食事と現地の暖かいおもてなしに恵まれ、素晴らしい海外研修となりましたが、ご同行頂きました各校顧問の先生方、ロータリアンの皆様には心から感謝申し上げます。又、日頃からインターアクトの活動にご理解とご支援いただいている各RC及び地区の皆様にも心から御礼申し上げます。

# 2012-2013年度 クラブ・ビルダー賞

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
**高島 凱夫**

---

「クラブ・ビルダー賞」についてお知らせいたします。今年度はガバナーの表彰になります。

## クラブ・ビルダー賞 概要

クラブ・ビルダー賞は、ロータリー・クラブのサポートと強化に大きく貢献したロータリアンを表彰するものです。

### 受賞資格

候補者はロータリー・クラブ会員歴5年以上で瑕疵なき(会員としての義務を果たしている)会員でなければなりません。

以下のロータリアンは本賞の受賞資格がありません。

- 現クラブ会長
- 現職、次期、および直前地区ガバナー
- 現職、次期、および元RI理事

候補者は以下を達成していなければなりません。

- 少なくとも5名の会員を個人的に勧誘して入会させること。また、本賞の候補者として推薦される時点において、入会したこれらの会員すべてが正会員としてとどまっていること
- 所属クラブでロータリーの研修に参加したことがある
- クラブレベルで少なくとも1つの意義ある職業奉仕プロジェクトに参加したことがあること
- 推薦される直前の過去3年間に、少なくとも2回の地区会合に出席していること

資格を有する候補者は、所属クラブ(3年に満たない新しいクラブの会員は、過去に所属していたクラブ)の3名の元クラブ会長から推薦を受けなければなりません。地区ガバナーは、3名の元ガバナーから成る選考委員会を結成し、地区の受賞者を選出します。受賞者は10名以内とし、ガバナーは受賞者の氏名を月信にて公表します。

推薦書式の提出期日

2012年11月30日

(推薦書式はガバナー事務所にご請求ください。)



# ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長  
溝畑 正信 (東大阪東RC)

## 1. ポリオ・プラス

### 【ポリオ症例数】

2012年9月3日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～9月3日	2011年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	17	80
パキスタン	29	198
ナイジェリア	83	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	134	650

\*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。

## 2. 新補助金制度(未来の夢計画)

### 【試験段階からの変更点】

来年7月から新しい補助金モデルが全世界に導入されますが、現在までに試験地区から寄せられた意見を基に、いくつかの変更が加えられることになりました。

#### ① 2つの重点分野の基準を拡大

「基本的教育と識字率向上」に中等教育が含まれるほか、「疾病予防と治療」に非伝染性の疾病の予防と保健の推進が含まれます。さらに、すべての重点分野において、一定の種類のインフラ構築プロジェクトが認められます。

#### ② 語学試験の結果が不要に

グローバル補助金の奨学生が語学試験の結果を提出する義務がなくなります。

#### ③ 職業研修チームの編成への変更

チームの最低人数が3名となり、財団の承認があれば、ロータリアンでない人もチームリーダーとすることができます。

#### ④ 旅費

グローバル補助金プロジェクトを実施するための海外渡航費用に補助金が利用できます。

#### ⑤ パッケージ・グラントの予算の下限

これまでの50,000ドルから、20,000ドルに下がります。

## 3. 教育的・人道的プログラム(2012-13年度まで)

### 【マッチング・グラント(MG)】

2012-13年度は、試験段階に参加していない地区がマッチング・グラントを申請する最後の年度です。申請書は、2013年3月31日まで受け付けており、5月15日までに承認されます。25,001ドル以上のマッチング・グラントは、10月と4月に年2回審査されていましたが、今年度は年度を通じて随時審査が行われます。

### 【新補助金制度への移行】

マッチング・グラント(MG)・地区補助金(DSG)・国際親善奨学金・研究グループ交換(GSE)などのプログラムは、2012-13年度で終了します。2013-14年度からはグローバル補助金または新地区補助金(DG)を利用してプロジェクトを実施できます。国際親善奨学金や研究グループ交換(GSE)という名称はなくなり、金額や応募の時期が柔軟になります。グローバル補助金の場合にはWF(国際財団活動資金)からのマッチングが受けられますので、今までより大きな金額を利用することができます。ロータリー平和フェローシップは2013-14年度以降も継続します。

## 4. RRFRCより: 2012-13年度 日本の寄付推進目標

ロータリー財団地域コーディネーター(RRFRC)は、田中作次RI会長年度、補助金活動を支える寄付面でもより充実した年とするために、下記のとおり寄付推進目標を掲げました。

### 【日本の2012-13年度目標】

- ① 年次基金一人当たり: 150ドル
- ② 年次基金0 クラブ数: 0
- ③ ポリオ・プラス: 日本270万ドル(各ゾーン90万ドル)  
※DDF(地区財団活動資金)含む  
世界2,100万ドル

### 【訂正】

月信9月号9ページのロータリー財団情報で間違いがありましたので訂正いたします。

### 【ポリオ症例数】の表

(誤) 2012年1月1日～12月31日

(正) 2011年1月1日～12月31日

# 災害支援プロジェクト報告(第16回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

九州北部豪雨災害支援金に対する御礼

7月に九州北部で発生しました豪雨の被害に対しまして、支援金のお願いをいたしましたところ、各クラブから多額のご寄付が集まりました。支援金の総額は2,748,573円(9月18日現在)となりました。

皆様からの支援金は、国際ロータリー第2700地区、第2720地区のガバナーに、それぞれ2分の1ずつ送金し、豪雨被害の救援支援金として活用いたします。

なお、第2740地区は被害が少なかったため、同地区のご意向により、他2地区に支援金を送ることになりました。

皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 高島 凱夫  
災害支援プロジェクト  
委員長 岡部 泰鑑

## 災害支援地区基金の状況 (2012年9月11日現在)

### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
	合計	1,852,094円	

### 【支出】

	地区基金支出内容	寄付金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
	合計	159,200円	

### 【残高】

	預金残高	1,692,894円	2012年9月11日現在
--	------	------------	--------------



# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2012年7月末	全国寄付金合計額	184,963,693円(前年度比2.99%増)
	第2660地区寄付金合計額	7,848,250円(前年度比7.18%減)
	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2760地区	11,842,500円
	2. 第2750地区	11,469,500円
	3. 第2770地区	10,805,000円
	4. 第2690地区	9,243,055円
	5. 第2650地区	8,145,250円
	6. 第2610地区	7,907,000円
	7. 第2660地区	7,848,250円
	8. 第2710地区	7,152,500円
	9. 第2790地区	7,041,600円
	10. 第2600地区	6,990,700円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年7月)

氏名	回数	クラブ名
長谷川 博	1回目	大阪RC
吉川 仁育	2回目	大阪なにわRC
常國 克輔	1回目	大阪城北RC
小野 俊文	2回目	枚方RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年7月)

クラブ名	回数
大阪大淀RC	32回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年7月)

氏名	クラブ名
中山 文隆	大阪なにわRC
岩城 宏司	枚方RC
西本 和彦	枚方RC
金森 市朗	枚方RC
高田 和子	茨木RC
桑村 壽子	大阪イブニングRC
西野 文秀	大阪難波RC
林 博之	大阪難波RC
神田 眞晃	大阪難波RC

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年7月)

氏名	回数	クラブ名
山川 晴久	1回目	大阪なにわRC
新子 茂生	5回目	大阪なにわRC
清瀧 一也	2回目	池田RC
矢野 巖	3回目	大阪大淀RC
杉山 宗央	1回目	大阪大淀RC
杉村 章二	2回目	大阪大淀RC
末岡 稔啓	1回目	大阪大淀RC
広田 甫	3回目	東大阪東RC
橋本 陽二	3回目	茨木RC
三木 優	4回目	大阪イブニングRC
笹井 敏之	3回目	大阪本町RC
千田 忠司	2回目	大阪難波RC
藤村 輝之	1回目	大阪難波RC
吉村 清明	3回目	八尾中央RC

## ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2012年7月)

氏名	クラブ名
岡本 真一郎	大阪なにわRC
早栗 義文	大阪なにわRC
東 健三	大阪ユニバーサルシティRC
北村 公一	豊中RC
大竹 洋一郎	門真RC
小菓 裕成	交野RC

# 2012年8月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	8月期末 会員数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
IM第1組	池田	36	34	2	0	2	-2	4	71.33	65.10
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	3	88.57	87.24
	箕面	21	23	0	2	0	2	4	89.16	80.04
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	90.86	87.16
	豊中	45	46	3	1	0	1	3	88.18	72.63
	豊中南	30	30	2	0	0	0	4	79.51	74.43
	豊中-大阪国際空港	19	19	0	0	0	0	4	68.93	62.16
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	94.12	87.16
	小計	240	241	12	3	2	1		83.83	76.99
	IM第2組	茨木	24	24	3	0	0	0	4	96.50
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	80.53	67.80
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	84.48	72.41
千里		36	38	0	2	0	2	3	89.47	82.59
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	88.37	82.56
摂津		40	40	2	0	0	0	4	93.90	78.81
吹田		62	62	8	0	0	0	4	96.07	88.61
吹田江坂		38	37	2	0	1	-1	3	91.98	82.00
吹田西		47	48	2	2	1	1	2	100.00	85.51
高槻		50	51	6	2	1	1	4	89.51	83.48
高槻東	37	37	1	1	1	0	4	94.66	88.13	
高槻西	22	23	0	1	0	1	4	94.57	80.43	
小計	446	450	36	8	4	4		91.67	81.74	
IM第3組	大東	44	44	0	0	0	0	3	100.00	90.80
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	88.23	72.62
	枚方	38	38	0	0	0	0	3	91.18	77.45
	門真	29	31	6	2	0	2	4	95.00	83.34
	交野	31	31	1	0	0	0	4	79.96	73.01
	香里園	14	14	0	0	0	0	3	100.00	95.24
	くずは	57	58	0	1	0	1	4	76.33	68.10
	守口	41	41	3	0	0	0	4	91.00	80.32
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	88.46	79.81
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	4	92.87	80.57
四條畷	11	11	0	0	0	0	4	97.73	97.73	
小計	357	360	29	3	0	3		90.98	81.73	
IM第4組	東大阪	67	69	0	2	0	2	3	91.06	83.24
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	3	92.74	86.48
	東大阪東	59	60	3	1	0	1	4	85.39	76.70
	東大阪みどり	26	27	1	1	0	1	4	90.74	78.70
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	92.20	66.26
	大阪柏原	28	28	2	0	0	0	3	88.35	80.61
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	3	57.00	36.00
	八尾	64	66	0	2	0	2	4	74.63	74.21
	八尾中央	17	17	1	0	0	0	3	91.51	76.76
	八尾東	23	23	1	0	0	0	4	84.41	71.78
小計	366	372	14	6	0	6		84.80	73.07	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	8月期末 会員数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率	
IM第5組	大阪中央	45	48	5	3	0	3	4	91.15	76.63
	大阪堂島	32	33	1	1	0	1	3	82.82	79.79
	大阪北	195	198	0	3	0	3	4	80.95	71.13
	大阪北梅田	51	51	3	0	0	0	3	76.47	66.67
	大阪西	70	70	0	0	0	0	3	87.10	77.69
	大阪大淀	54	54	0	0	0	0	4	82.59	70.65
	大阪リバーサイド	36	37	7	1	0	1	4	82.87	68.69
	大阪西北	53	53	0	0	0	0	3	91.04	81.41
	大阪そねざき	36	36	22	0	0	0	4	97.73	92.47
	大阪梅田	27	27	0	0	0	0	3	83.09	78.87
大阪梅田東	26	28	0	2	0	2	4	85.71	70.53	
大阪ユニバーサルシティ	29	29	4	0	0	0	3	86.42	81.48	
小計	654	664	42	10	0	10		85.66	76.33	
IM第6組	大阪	255	256	0	2	1	1	4	76.84	56.76
	大阪東	118	121	0	4	1	3	3	93.84	82.86
	大阪東淀ちゃやまち	31	32	3	1	0	1	3	78.56	70.11
	大阪城東	42	42	5	0	0	0	4	92.37	79.41
	大阪中之島	29	28	2	0	1	-1	4	98.21	80.35
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	85.16	71.25
	大阪城北	53	53	3	0	0	0	4	81.73	80.27
	大阪天満橋	67	68	0	1	0	1	4	90.68	86.06
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	3	83.53	79.66
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	4	93.93	81.60
新大阪	34	35	0	1	0	1	4	82.86	78.57	
小計	732	739	18	10	3	7		87.06	76.99	
IM第7組	大阪フレンド	22	23	3	1	0	1	4	95.28	89.44
	大阪本町	25	26	2	1	0	1	3	91.11	76.29
	大阪御堂筋	33	33	0	0	0	0	4	87.10	76.61
	大阪南	142	144	0	2	0	2	3	82.91	72.63
	大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	91.96	67.94
	大阪なにわ	25	25	2	0	0	0	4	91.66	83.79
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	81.74	75.08
	大阪西南	99	99	19	0	0	0	4	100.00	73.48
	大阪船場	40	40	0	0	0	0	3	92.00	88.70
	大阪心斎橋	36	37	0	1	0	1	4	90.49	79.73
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	95.30	83.80	
小計	515	520	33	5	0	5		90.87	78.86	
IM第8組	大阪平野	31	31	3	0	0	0	4	95.80	83.33
	大阪イブニング	16	17	4	1	0	1	4	84.83	72.79
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	98.96	90.29
	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	4	85.53	68.42
	大阪天王寺	59	59	0	0	0	0	3	91.01	78.08
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	74.56	72.80
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	3	93.88	61.22
	大阪アーバン	28	28	8	0	0	0	4	69.64	66.96
	小計	309	311	20	2	0	2		86.78	74.24

合計	クラブ名	7月期初 会員数	8月期末 会員数	女性 会員	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	83	3619	3657	204	47	9	38	87.7	77.5

## 敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**下園 義明** 会員(高槻西RC)

2012年8月29日逝去(享年70歳)

会長、幹事、プログラム・情報委員長、広報委員長、会報委員長、  
規定情報委員長、会員選考委員長、クラブ社会奉仕委員長

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

## お知らせ

### ●ROTEX名称変更

青少年交換の派遣学生経験者の集まりである「ROTEX」という名称が、ロータリーメンバーになかなか理解してもらえず、いちいち説明する状況でした。そのため、8月26日から「青少年交換学友会」と改称されました。

### ●ロータリー世界平和フォーラム広島支援の寄付の御礼

2013年5月17～19日に広島で開催されます2013ロータリー世界平和フォーラム広島のための運営資金支援の寄付を地区内クラブにお願いいたしましたところ、954,192円の寄付金が集まりました。寄付金は8月30日にホスト委員会に送金いたしました。皆様のご支援を心から感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー 高島 凱夫

### ●大阪南西ロータリークラブ ホームページアドレス変更のお知らせ

(新) <http://www.11.ocn.ne.jp/~nanseirc>

### ●大阪アーバンロータリークラブ メールアドレス変更

(新) [osaka-urban@ou-rc.org](mailto:osaka-urban@ou-rc.org)

### ●大阪城南ロータリークラブ 事務局移転(2012年9月27日より)

〒542-0012 大阪市中央区谷町9丁目1-22 NK谷町ビル407号

TEL: 06-6796-9898 FAX: 06-6796-9899

(メールアドレスは変更ありません)

### ●お詫びと訂正

岡部年度月信最終号16・17ページに間違いがありましたので、お詫びして訂正いたします。

ポール・ハリス・フェロー (誤) 渡錦 克一 (豊中-大阪国際空港RC)  
(正) 渡邊 克一 (豊中-大阪国際空港RC)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (誤) 奥 嘉隆 (門真RC)  
(正) 奥 嘉隆 (交野RC)

# 文庫通信 (300号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー文庫の資料より(2)

- ◎「ロータリーとリーダーシップ」  
エリオ・チェリニ 2012 8p (第40回ロータリー研究会報告書)
  - ◎「ロータリーの奉仕活動プログラムからプロジェクトへ」  
南園 義一 2012 2p (D.2770地区大会の記録)
  - ◎「国際奉仕 素晴らしい体験・奉仕のノウハウと問題点」  
榊原 節子 2012 8p (D.2710地区大会特集号)
  - ◎「第2790地区で初のCLP」  
成田R. C. 2012 5p (創立50周年記念誌)
  - ◎「社会貢献的職業奉仕」  
細谷 伸夫 2012 1p (D.2800月信)
  - ◎「中核となる価値観(Core Value)について」  
田村 泰三 2012 1p (D.2710月信)
  - ◎「ロータリーの楽しみ方」  
柏熊 均 2012 1p (D.2790ロータリー情報研究会報告書)
  - ◎「Eクラブとは」  
D.2650 2012 3p (RLI研修手引書)
  - ◎「RI戦略計画(2010～2013年度)」  
D.2650 2012 4p (RLI研修手引書)
- [上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

#### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページアドレス

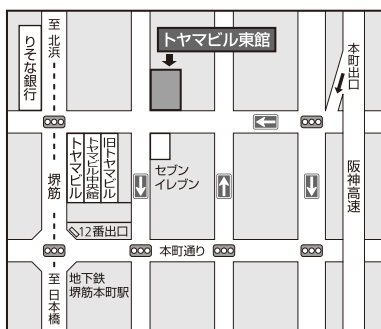
<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30～17:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日  
年末年始 2012年12月29日(土)～2013年1月6日(日)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。  
最多36名、詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

### 月信編集委員会

- |          |       |         |       |
|----------|-------|---------|-------|
| ●ガバナー    | 高島 凱夫 | ●地区代表幹事 | 村橋 義晃 |
| ●地区副代表幹事 | 杉村 雅之 | ●担当地区幹事 | 西田 未彦 |
| ●担当地区幹事  | 梅原 一樹 | ●事務局長   | 今井 貢二 |





**Peace**  
Through Service  
奉仕を通じて平和を

**地区大会**

2012-13年度 国際ロータリー 第2660地区

健全な心と体の育成を  
～地球の平和のために～

第1日目 2012年12月7日(金)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 開会式(5階メインホール) …… 13:00 開会  
・講演「ロータリー綱領の和訳について」 …… 鳥居 滋 氏
- 分科会(10階会議室) …… 15:00 開会  
・分科会Ⅰ [会長・幹事部門:人間にとって障害とは何か] …… 正高 信男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:臓器移植とオカルトの知] …… 澤井 繁男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:これからの若者に期待したい事-HIV/AIDS、  
飲酒、喫煙の実態報告から] …… 白阪 琢磨 先生  
・分科会Ⅲ [米山奨学・R財団部門]  
・分科会Ⅳ [新入会員部門]

リーガロイヤルホテル

- 家族の集い(ダイヤモンドルーム) …… 15:00 開会  
・「北の大地に魅せられて」 …… 菊池 晴夫 氏
- RI会長代理歓迎晩餐会(光琳の間) …… 18:00 開宴

第2日目 2012年12月8日(土)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 本会議(5階メインホール) …… 13:00 開会
- 特別講演(5階メインホール)

「iPS細胞研究の進展」

京都大学教授 京都大学iPS細胞研究所 所長 山中 伸弥 教授

※友愛の広場は、上記、両日ともに12:00より大阪国際会議場(グラン  
キューブ大阪)5Fホワイエにて実施しております。

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区  
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660  
Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**11** 2012-2013  
November  
vol.5

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

11 2012-2013  
November  
vol.5

### CONTENTS

「ロータリー財団月間」「世界インターアクト週間」に寄せて .....	1
ロータリー財団月間によせて .....	2
2012-2013年度 世界インターアクト週間にちなんで .....	4
地区ロータリー財団セミナー報告 .....	5
青少年交換来日学生一泊研修 2地区(D2660・D2680)合同オリエンテーション報告 .....	7
2012-2013年度のための地区協議会 会計報告 .....	8
ロータリー財団情報 .....	9
災害支援プロジェクト報告(第17回) .....	10
米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	11
2012年9月度 会員数・出席報告 .....	12
敬弔 / お知らせ .....	13
文庫通信 .....	14

# 「ロータリー財団月間」 「世界インターアクト週間」に寄せて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
**高島 凱夫**



1917年にアーチ・クラフが「世界に何か良いことをしよう」と呼びかけ設立された“基金”がロータリー財団(The Rotary Foundation ; TRF)です。この財団は、ほぼ全てのロータリアンの献身的な財団寄付金を運用し、私達が日頃行なっている奉仕活動に、補助金というかたちでフィードバックをしています。R財団は「寄付金集金マシン」でないことを、この機会に充分把握していただきたいと思います。

さて、R財団は創設100年を前に、大きく変化しようとしています。2013～2014年度から全世界のロータリークラブで開始される新しい補助金制度=Future Vision Plan(FVP; 未来の夢計画)です。現在、地区財団委員会、FVP委員会におきましては、来年7月からこの新しい補助金制度が、各クラブでスムーズに導入できるように、セミナー開催など献身的な努力をさせていただいています。TRFからの書類も、まだ二転三転していて、その都度大量の書類の整理に委員の皆様方が必死に取り組んでいらっしゃいます。各クラブにおかれましては、今後開催されますセミナーなどにご出席賜り、2013年2月23日に予定されていますクラブと地区との覚書(MOU=Memorandum of Understanding)を締結、2013年7月から、新しい補助金を使用した奉仕活動を多くのクラブが開始できることを期待いたしています。

第2660地区のロータリアンすべてが、財団の本来の目的、FVPなどを十分に理解され、補助金を十分に活用できることを願っています。

インターアクト・クラブ(IAC)は、奉仕と国際理解に貢献する青少年のための、ロータリー・クラブ(RC)提唱の国際的団体で、高校に在学中の生徒、または年齢12～18歳までの青少年が入会できます。Interactという名は「国際的活動」International Actionを意味します。1962年国際ロータリー理事会によりインターアクトプログラムが宣言され、1962年11月5日、アメリカ・フロリダ州メルボルンRCの提唱により、メルボルン高校IACが誕生。この世界最初のインターアクト・クラブは23人でスタートしました。日本最初のインターアクト・クラブは、1963年6月27日に結成された、宮城県の仙台育英学園高校IACです。提唱は仙台東RCで、100人を超える人数で誕生し、日本第1号のこのIACは、当時、世界最多の会員数を擁していました。

ということで、RIは11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」と定め、ロータリアンとインターアクターがともに国際的な活動に参加するよう呼びかけています。当地区のインターアクト・クラブは、大阪桐蔭(提唱クラブ:大東RC)・浪速(大阪帝塚山RC)・金光八尾(八尾RC)・四天王寺(大阪天王寺RC)・清風(大阪南RC)・相愛学園(大阪RC)の6校が活動を続けています。今年度のインターアクト年次大会は、浪速高校インターアクト・クラブが担当し、11月18日(日)に開催されます。

# ロータリー財団月間によせて

ロータリー財団委員会 委員長  
溝畑 正信 (東大阪東RC)



## 今こそ財団を学ぶ時

今月はロータリー財団月間です。ロータリー財団月間である11月に、財団に焦点を当てた卓話やプログラムを是非行なって頂きたいと思います。

ウィルフリッドJ.ウィルキンソン 2012-13年度ロータリー財団管理委員長は財団目標を、

1. ポリオを撲滅する(End Polio Now)。
2. 未来の夢計画を整える。
3. 財団の教育的プログラムと人道的プログラムへの参加を通じて、世界に平和を育む。
4. ロータリー財団への寄付を全ロータリアンに願います。
5. 財団の資金をしっかりと守る。

としています。

## \*ポリオ撲滅に関して、私たちが知っておくべきことはなんですか？

今年の世界のポリオ発生件数、2012年9月25日現在、150件です。(昨年と同時期は400件、1年間の総発生件数は650件です)。

内訳はナイジェリア90件、パキスタン37件、アフガニスタン18件、チャド5件。インドは0件です。

25年間にわたる努力が実り、ロータリーと協同団体は、ポリオの撲滅にあと一歩というところまでたどり着きました。しかし、完全な撲滅を果たすには、今、すべての力を振り絞らなければなりません。私たちは、歴史的な機会を迎えています。

## \*「未来の夢計画」とは何であり、クラブにとって何を意味しますか？

2013-14年度から、未来の夢計画が世界中で導入されます。本年度は地区やクラブも、未来の夢計画に移行する計画年度です。

長い間、国際親善奨学生に代表される教育的プログラムがその主流でしたが、次第に人道的支援がロータリー財団の主流になってきました。

1965年から2000年までの35年間で1万件であったマッチング・グラントは、2000年から2004年の4年間で1万件を超えました。この人道的分野でのマッチング・グラントの爆発的成長は、ロータリー財団が取り組むべき問題点を浮き彫りにし、その長い歴史の中で最も革新的な変革「未来の夢計画」誕生の、一つの要因となりました。

少額プロジェクトの増加は、補助金を上回る経費とともに膨大な事務量を生じ、あふれる書類に、人的対応が追いつかなくなったのです。さらに、小さなプロジェクトでは、せっかくの奉仕も持続的効果が望めないなど、多くの問題点が指摘されました。

そこでロータリー財団は2005年、「Future Vision Plan-----未来の夢計画」委員会を発足させ、ロータリー財団100周年(2017年)を迎えた時、財団がいかにあるべきか、の検討を始めました。そのコンセプトは、  
・プログラムと運営の簡素化  
・ロータリー財団が自分たちの財団であることを自覚し、身近な存在とすること  
・世界的目標と地元の目標の両方を果たすための資金を提供することなど、「素晴らしい財団」とするための骨格を決めました。

プログラムの簡素化には、6つの重点分野を設定しました。そしてプログラムを

1. 平和と紛争予防・紛争解決
  2. 疾病予防と治療
  3. 水と衛生
  4. 母子の健康
  5. 基本的教育と識字率向上
  6. 経済と地域社会の発展
- に集約したのです。

クラブと地区は、新地区補助金とグローバル補助金の2種類の補助金制度を通じて、地元や海外での奉仕活動のような人道的プロジェクト、また奨学金や職業



研修チームなどの教育的プロジェクトを実施することができます。

新地区補助金の規模は、金額的には従来のおよそ2.5倍になり、地元のニーズに応えるロータリーらしい、あるいはロータリーの名にふさわしいプロジェクトが可能となるでしょう。

グローバル補助金は、6つの重点分野につながる人道的かつ持続性を持った素晴らしい大型プロジェクトが期待されます。

クラブの「未来の夢計画」に沿った新たな参加と挑戦、そしてその成果が待たれます。

**\*従来の財団の教育的プログラムと人道的プログラムはどうなるのですか？**

マッチング・グラント、地区補助金(DSG)、国際親善奨学金、研究グループ交換などのプログラムは、2012-13年度で終了します。2013-14年度からはグローバル補助金または新地区補助金(DG)を利用して奨学生の派遣や人道的プロジェクトを実施できます。国際親善奨学金や研究グループ交換(GSE)という名称はなくなり、金額や応募の時期が柔軟になります。グローバル補助金の場合にはWF(国際財団活動資金)からのマッチングが受けられますので、今までより大きな金額を利用することができます。ロータリー平和フェローシップは2013-14年度以降も継続します。

**\*寄付はどのようになりますか？**

年次基金は、全世界で実施されるロータリー財団の補助金プロジェクトや活動を支援します。ご寄付は、ポール・ハリス・フェロー 認証の対象となります。

世界各地で「重点分野」の活動を実施するために、年次基金への皆さまからのご寄付が必要とされています。重点分野は、「平和と紛争予防／紛争解決」「疾

病予防と治療」「水と衛生」「母子の健康」「基本的教育と識字率向上」「経済と地域社会の発展」です。年次基金へのご寄付は、重点分野、WF(国際財団活動資金)、シェアのいずれかに指定することができます。ご寄付はすべて、人々を助けるロータリーの奉仕プロジェクトに役立てられます。

ポリオ・プラス基金は、ポリオのない世界のため、ロータリーのポリオ撲滅活動につかわれます。ご寄付は、ポール・ハリス・フェロー 認証の対象となり、ジョン・ヒューコ事務総長が参加するポリオ撲滅自転車レースへの寄付の選択肢もお選びいただけます。1回のご寄付または自動定期寄付にお申し込みください。

恒久基金は、ロータリー財団の確かな明日を築くためのものです。恒久基金はロータリー平和センターも支援しています。ご寄付は、ベネファクター 認証の対象となります。

恒久基金に寄せられた寄付は、恒久的に保存されます。この基金の投資収益の一部は、財団の確かな明日を築くために、年次プログラム基金を補い、ロータリーの最優先活動の支援に役立てられます。恒久基金へのご寄付は、財団の明日を支え、寄付者が支援するさまざまな活動のために活かされています

承認された財団補助金

財団から承認された特定のプロジェクトに現金を寄付することができます。寄付の際には補助金番号が必要となります。ご寄付は補助金プロジェクトに送られます。

**\*資金はどのように使われているのですか？**

財団年次報告書をご覧ください。

**\*「ロータリー財団についてもっと知るために、クラブは何をしているか」今こそ財団を学ぶときです。**

# 2012-2013年度 世界インターアクト週間にちなんで

インターアクト委員会 委員長  
**中野 秀一** (大東RC)



平素よりインターアクトの活動にご理解とご支援いただいている高島Gはじめ地区内各RCの皆様には心から御礼申し上げます。

さて、RI理事会は「RCとIACを国際規模の活動に参加させる事」を奨励するために11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」として定めています。今年度の当地区海外研修は8月に第3510地区台湾の高雄において3泊4日で開催をいたしました。

今年度の海外研修は例年通りの奉仕と国際理解を深める活動に、生徒達の自主・自立性を尊重する事と指導力の更なる養成に重点をおき、生徒達による海外研修プログラムの企画・立案と、現地インターアクターと英語による意見交換を行いながら国際感覚溢れる将来の日本を支える人材創りとなる事を目的として活動を行いました。

第2660地区において活動しているIACは現在のところ6校です。新世代奉仕部門の一部門として存在して

いるIACですが、今後IACからRACへ、そしてRACからRCへと縦世代の繋がりを実現していく為にも、IACの価値ある活動内容を各校・各提唱クラブ関係者が深く理解しあう事は勿論の事、地区内各RCや地域社会・企業・自治体など多くの方々へ広報活動を行いながら、支援の継続と拡がりにつなげる事が重要であると考えます。今後の日本においては益々進むであろう少子化と経済環境のグローバル化により、変革を余儀なくされる時代が既に到来しています。世界の平和・アジアの安定・日本の繁栄を次世代へと繋げていく為にも、私たちロータリアンには時代の継承者としての責務があり又その役割を全う出来る資質を持ちあわせているのではないのでしょうか。長期に亘る活動となりますが、皆様にはIACの活動に対しまして物心両面によるご支援と、「国際感覚」と「指導力」そして「愛国心」溢れる、日本の未来を支える人材創りに、今後もご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 地区ロータリー財団セミナー報告

ロータリー財団委員会 委員長  
**溝畑 正信** (東大阪東RC)

日 時:2012年8月25日(土)14:00~17:00  
会 場:大阪YMCA 会館 2Fホール

地区ロータリー財団セミナーがG主催で開催されました。クラブの会長、ロータリー財団委員長、FVP担当実務者の皆様を対象に、高島凱夫G、地区ロータリー財団部門顧問横山守雄PG、災害支援プロジェクト委員長岡部泰鑑直前G、日本ロータリー平和センター支援委員会常任委員大谷透PG、地区研修委員会サブリーダー若林紀男PG、同岩田宙造PG、福家宏GE、泉博朗GN、地区研修委員会、AG、AGEの皆様、国際奉仕委員会小林哲委員長、社会奉仕委員会初木賢司委員長など多数の指導者のご参加を頂きました。司会は村橋義晃地区代表幹事が務められました。

高島凱夫G

ロータリー財団は、本年度から“Future Vision Plan=FVP”の計画年度に入り、今年度中に、各クラブは地区補助金を使っての奉仕プログラムの立案をして、申請をしなくてはならない、地区としても、広く多くのクラブが、この新地区補助金を使って、多くの有意義なプログラムが出来上がるよう、様々な方策を考えていくつもりであり、今年度は、現行の地区補助金制度も並行して申請を受け付けており、是非、申請をしていただきたく存じます。

皆様方にご寄付いただいたお金を、いかにうまく各クラブの奉仕プロジェクトにお使いになるかを再確認していただき、財団活動の意義を少しでもご理解下さいますようお願いいたしますと、ご挨拶されました。

財団部門顧問 横山守雄PG

FVPは、従来のプロジェクトとそんなに変わらない、決して難しいものではない、新地区補助金は従来の社会奉仕活動、グローバル補助金は、従来の国際奉仕・WCS活動とそんなに変わらない、クラブが積極的に取り組んでゆくことによってクラブの活性化につながってゆくものと考え、難しく考えないで、やれるものから取り組んで頂きたいと、ご挨拶されました。



溝畑正信ロータリー財団委員長

ロータリー財団 未来の夢計画 新補助金制度理解のためにというタイトルで、財団目標の、ポリオ撲滅、未来の夢計画の準備、財団の教育的プログラムと人道的プログラムへの参加を通じて世界に平和を育む、全ロータリアンにロータリー財団への寄付を奨励、財団の資金を守る、に沿って話しました。

未来の夢計画は、ロータリーという組織全体に有益であるという考えの下に立ち上げられたもので、新地区補助金、グローバル補助金を通じて、より良いプロジェクトが実施されれば、地域社会により大きな影響を与えることができる。ロータリーの公共イメージも高まると考えられる。そうなれば寄付の増加、クラブの活性化、より良いプロジェクトへとつながる、と話しました。

寄付増進プログラム+ポリオプラス部門

今西敦之 財団情報・増進・ポリオプラス委員長は、寄付の種類<年次基金および用途指定寄付、恒久基金>、クラブ別年次寄付一覧、ロータリー財団への寄付は、税制上の優遇措置の対象となることについて話し、財団への寄付増進のお願い、ロータリーカード入会のお願い、1985年以来、ポリオの発症数は99%減少し、年間35万件だった当初と比べ、2011年にはわずか650件になった、現在野生ポリオウイルスは、4か国(アフガニスタン、インド、ナイジェリア、パキスタン)のみに常在、このうちインドではポリオ無発症の状態を維持している、残る1%の、容易でないポリオ撲滅運動にご協力をお願いしますと話しました。

財団法人道的補助金部門

吉川仁育 財団法人道的補助金委員長は、ロータリー財団の人道補助金、これにはマッチング・グラント(主に国外事業に利用される)、および地区補助金(主に国内事業に利用される)があるが、主に現行の地区補助金について使用状況、申請の条件、申請書の記入方法を説明しました。近年、多くのクラブがこの補助金制度の利用によって活発な奉仕活動が実施されています。

# 地区ロータリー財団セミナー報告

## 教育的プログラム部門

北埜 登 財団奨学金・学友委員長は、現行の制度での2011～12年度国際親善奨学生(すでに留学を終えた奨学生)、および2012～13年度奨学生(今年度出発した留学生)について、そして、新しい補助金制度の下での奨学生、すなわち地区補助金による地区奨学生、グローバル補助金によるロータリー奨学生について、現国際親善奨学生との相違を説明しました。

田中 義久 研究グループ交換委員長は、GSEプログラムは、国際ロータリーのプログラムであり、二つの国のそれぞれのチームが訪問して、それぞれの国で、職業研修と文化交流を行うことを目的としたプログラムであること、そして、具体的な地区GSE委員会の活動、GSEプログラム受け入れ実行委員会について説明しました。今年度は、ドイツ・ハンブルクチームとの交流であり、現行制度における最後の活動となります。

## FVP(未来の夢計画)

宮里 唯子 財団FVP委員長は、FVP新補助金モデルへの移行 というタイトルで、FVPとは新しい補助金モデルであり、(新)地区補助金、グローバル補助金、パッケージングラントがあること、FVP導入の理由と目的、新しい補助金と活動、シェアシステム、さらに当地区での地区補助金申請要項、グローバル補助金について、グローバル補助金申請要項、クラブの覚書(MOU)、パッケージングラントについて、さらに、2012-13年度即ち計画年度の準備について話しました。



## 質疑応答

前もって頂いていた質問には、当日お答えし、また当日の質問には時間の制約上、後日お答えしました。

## 東日本震災復興支援

岡部 泰鑑 災害支援プロジェクト委員長は、当地区において、昨年6月に災害支援プロジェクト委員会を立ち上げ、支援プロジェクト数44件、支援総額37,387,200円(6月22日現在)を実施できたこと、本年度も引き続き災害支援活動を継続するために、災害支援活動資金へのご支援をお願いしたい、東日本大震災への支援は、数年に亘り行われなくてはならない大きな事業であり、さらに他の災害支援に対して地区の方針を模索し、実践したいので、是非ご支援をお願いしたい、と話されました。

## 日本ロータリー平和センター支援

大谷 透 日本ロータリー平和センター支援委員会常任委員は、ICU東ヶ崎記念ダイアログハウスに支援協力募金をお願いをされました。国際基督教大学(ICU)は、世界で8か所あるロータリー平和センターのある大学の一つで、アジア圏で唯一の平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター(修士課程)が設置されている学舎です。世界平和と人類の幸せ、ロータリー平和フェロウシップ制度の意義をご理解ください、と話されました。

## 講評・閉会挨拶

福家 宏 GEは、昨年度まで、地区財団委員長、FVP委員長を務められ、また災害支援プロジェクトメンバーでもありました。各クラブにおかれては、今年度で最後となる現行の財団プログラムにしっかり取り組み、そして新しい補助金制度の計画を立てられ次年度に備えて頂きたい、また、引き続き東日本大震災の支援にご協力を、また、ICU東ヶ崎記念ダイアログハウスに支援のご協力をお願いされて、講評と閉会ご挨拶とされました。

なお、地区ロータリー財団セミナーの詳細は、地区ホームページをご覧ください。



# 青少年交換来日学生一泊研修

2地区(D2660・D2680)合同オリエンテーション報告

青少年交換委員会 委員長

**角谷 真枝** (茨木西RC)

日 時:2012年9月29日(土)～30日(日) 1泊2日

場 所:神戸市北区「しあわせの村」内「たんぽぽの家」

参加者:第2660地区 来日学生7名、学友4名、地区関係者5名、第2680地区 牛丸鐵太郎G、大室GE、来日学生6名、学友4名、地区関係者11名

毎年8月に世界各国から青少年交換学生が来日します。来日後すぐ慣れない高等学校での学生生活が始まり、ホストファミリーでの家庭生活を経て、1か月たちますと色々問題点が生じてきます。この早い時期に問題点を解決できる方法を皆で考え、プログラムを成功させていきたいと、5年前から隣接3地区(D2660・2680・2640)合同でオリエンテーションをおこなってきました。本年度は、丁度大型台風16号が近畿地区接近というニュースの中、第2680地区(兵庫全域)が主催で、当地区との2地区合同でおこなわれました。

例年この研修は日本文化体験ということで、お寺での研修が多かったのですが、今回は日本文化体験とスポーツのできる場所ということで、神戸北区の「しあわせの村」でおこなわれました。研修内容として、1日目は習字と沖縄空手の実習体験、2日目は予定していた屋外でのスポーツは台風の為取り止め、部屋の中で大縄跳びをして、ストレスを解消したようです。習字実習では、学生達全員筆使いが上手で驚きました。第2680地区の牛丸Gも腕まくりして指導にあたられていました。沖縄空手では座位、立位、正拳つき、蹴り、受け、棒術などを実習し



ました。フィンランドからの来日学生サラさんがあまりにも様になっているので、聞くとフィンランドで空手をならっていたということです。他にカリフォルニアのアンドレ君は柔道をしています。

一日目の夜は、来日学生それぞれ担当の学友生がカウンセリングをおこないました。来日生全員が温泉入浴を希望したのも驚きでした。帰宅時は風が強くなりましたが、地区委員がそれぞれ学生達をホストファミリーへ無事送り届けました。

学生達は今回の研修を終え、しあわせな気分になってくれたことを祈ります。ご尽力頂きました関係者皆様有難うございました。





# 2012-2013年度のための 地区協議会 会計報告

代表幹事

**村橋 義晃** (大阪中之島RC)

開催日:2012年4月28日(土)

会場:大阪国際会議場

ホストクラブ:大阪中之島ロータリークラブ

## 【収入の部】

会員数	負担金(①)	クラブ数(②)	収入額(①×②)
29名以下のクラブ	90,000円	26	2,340,000円
30名以上のクラブ	110,000円	57	6,270,000円
合計		83	8,610,000円

## 【支出の部】

項目	内訳	金額	項目別小計	内訳
会場費	会場	2,785,600円		本会議場・部門別会場他
	音響・照明	1,113,525円		本会議音響・照明
	お茶	467,655円		部門別用ペットボトル
	小計		4,366,780円	
会合費	室料等	132,382円		実行委員会
	小計		132,382円	
印刷費	プログラム	1,061,361円		当日配布用
	資料その他	23,857円		資料コピー代
	小計		1,085,218円	
記録費	記録冊子	1,727,229円		添付DVD含・写真等
	小計		1,727,229円	
謝礼金	講演料	50,000円		講師料
	小計		50,000円	
人件費	給与等	1,156,990円		事務局給与
	小計		1,156,990円	
雑費	振込手数料	13,335円		振込料
	WEB手数料	18,900円		WEB料
	傷害保険料	27,200円		傷害保険料
	消耗品	2,835円		その他
	小計		62,270円	
	合計		8,580,869円	

収入の部(①)	支出の部(②)	残高(①-②)
8,610,000円	8,580,869円	29,131円

2012-13年度のための地区協議会会計決算を平成24年10月11日に大阪中之島ロータリークラブ事務局にて開催し、帳票類、領収書等を精査した上で、上記の通りであることを報告します。

平成24年10月11日

実行委員長 前田 隆司  
協議会幹事 安達 昌弘  
協議会会計 松任 保勇

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### ●お知らせ

#### 1. 【ロータリー財団地域セミナー・大口寄付者感謝午餐会】

11月のロータリー研究会の付随行事として、ロータリー財団地域セミナー及び大口寄付者感謝午餐会が開催されます。参加される場合は地区を通じてお申し込み下さい。

11月26日(月) ロータリー財団地域セミナー

11月27日(火) 大口寄付者感謝午餐会

会場: 「ホテルグランパシフィック LE DAIBA」(東京都港区) <http://www.grandpacific.jp/>

#### 2. 【ロータリー財団学友会・全国大会】

日本学友会は、2013年度の「未来の夢計画」本格導入を控え、学友会の今後のあるべき姿、新制度における奨学生について財団と協力していかに進めるか等を討議するため、11月25日(日)14:00より、「日本ロータリー学友会」全国大会を開催致します。

11月25日(日) ロータリー財団学友会・全国大会

会場: 「如水会館」[www.kaikan.co.jp/josui](http://www.kaikan.co.jp/josui)

#### 3. 【新補助金制度のウェビナー】

11月13日(火)9:00より「グローバル補助金」のウェビナーが開催されます。ウェビナーとは、インターネットを通じて行われるLIVEのセミナーです。グローバル補助金に関心のある方は是非ご参加下さい。

### ●新補助金制度(未来の夢計画)

#### 1. 【最新資料(重要)】

2013年7月の全面実施に向けての資料がウェブサイトを更新されました。

- ・「授与と受諾の条件(2013年7月～)」受領資格の指針、制約事項、申請方法が掲載された基本資料のひとつ。
- ・「地区ロータリー財団セミナーの手引き」地区の研修の際に使用することを目的に作成された資料。
- ・「補助金管理セミナーの指導者用手引き」クラブの参加資格認定に必要な補助金管理セミナー指導者用手引き。
- ・「地区の参加資格認定:覚書(MOU)」地区の補助金の活用にあたっての財務と資金管理の要件。
- ・「クラブの参加資格認定:覚書(MOU)」クラブの補助金の活用にあたっての財務と資金管理の要件。

#### 2. 【地区の参加資格認定】

10月から2013-14年度のための地区参加資格認定手続がオンラインで始まり、2013-14年度福家宏がバナー、2014-15年度泉博朗がバナー、2013-14年度溝畑正信地区財団委員長は、手続きを完了し、資格認定を得ました。

#### 3. 【クラブの参加資格認定】

クラブの参加資格認定は、補助金を管理するための適切な手続きをクラブが備えていることを確認するためのステップです。参加資格を得た地区が地区内クラブを認定します。

<クラブの参加資格を得るために>

1. 会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が、補助金管理セミナーに出席する。  
※「補助金管理セミナーの指導者用手引き」「補助金管理の手引き(近日中に更新予定)」をご活用下さい。
2. 「クラブの覚書(MOU)」を読み、これに同意し、クラブ会長と会長エレクトが署名したMOUを地区に提出
3. 地区が定めた追加の資格要件があれば、それに同意する。

### ●ポリオ・プラス

#### 【ポリオ症例数】

2012年9月25日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～9月25日	2011年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	18	80
パキスタン	37	198
ナイジェリア	90	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	150	650

\*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。

### ●新補助

教育的・人道的プログラム(2012-13年度まで)

#### 【新補助金制度への移行】

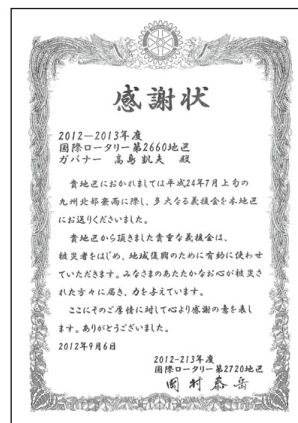
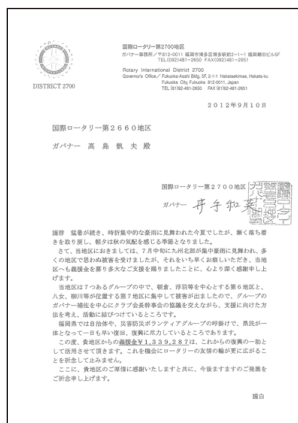
マッチング・グラント(MG)・(現)地区補助金(DSG)・国際親善奨学金・研究グループ交換(GSE)などのプログラムは、2012-13年度の実施で廃止となり、国際親善奨学金やGSEという名称は使えなくなります。

2013-14年度からは、2013年7月から有効の授与と受諾の条件に従って、グローバル補助金または(新)地区補助金(DG)などの補助金を利用してプロジェクトを実施できます。グローバル補助金の場合には、重点分野に関連するプロジェクトに限られますが、国際財団活動資金(WF)からのマッチングが受けられますので、より大きな金額をプロジェクトに利用することができます。(新)地区補助金(DG)については、金額の配分や申請方法などは地区の方針によりますので地区の委員会にご確認下さい。ロータリー平和フェロウシップは2013-14年度以降も継続します。

# 災害支援プロジェクト報告(第17回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

九州北部豪雨災害支援金に対する礼状  
 支援金の総額は最終的に2,758,573円となりました。第2700地区と第2720地区にこの支援金を2分の1ずつ送金いたしました。両地区から下記のお礼状が届きました。



## 災害支援地区基金の状況(2012年10月10日現在)

### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
	合計	2,029,094円	

### 【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社 (八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
	合計	960,400円	

### 【残高】

	預金残高	金額	2012年10月10日現在
		1,068,694円	

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2012年8月末	全国寄付金合計額	283,552,985円(前年度比4.22%増)
	第2660地区寄付金合計額	11,823,750円(前年度比2.67%減)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2750地区	17,309,843円
	2. 第2760地区	16,934,200円
	3. 第2650地区	15,906,450円
	4. 第2770地区	14,931,000円
	5. 第2590地区	13,558,000円
	6. 第2580地区	13,503,653円
	7. 第2610地区	12,325,000円
	8. 第2660地区	11,823,750円
	9. 第2690地区	11,258,055円
	10. 第2710地区	10,768,971円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年8月)

氏名	回数	クラブ名
富島 俊治	2回目	大阪西北RC
奥野 武久	5回目	大阪西北RC
上田 宏二	6回目	大阪西北RC
古市 仁	6回目	大阪西北RC
針谷 紘一	4回目	大阪中之島RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年8月)

クラブ名	回数
新大阪RC	15回目
大阪中之島RC	12回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年8月)

氏名	クラブ名
梅原 一樹	大阪中之島RC
福家 達二	大阪東RC

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年7月)

氏名	回数	クラブ名
能口 武雄	5回目	大阪天王寺RC
谷口 光夫	1回目	新大阪RC
寺岡 龍彦	4回目	大阪北梅田RC
清水 宏一	1回目	大阪東RC
榎崎 正博	2回目	大阪東RC
新堂 友衛	1回目	大阪東RC
杉浦 嘉功	2回目	大阪東RC
近藤 治郎	3回目	大阪西北RC
隅防 嘉之	1回目	大阪西北RC

## ベネファクター

次の方たちにベネファクターの称号が贈られました。(2012年7月)

氏名	クラブ名
針谷 紘一	大阪中之島RC
嶽下 勇治	大阪中之島RC
中許 忠和	大阪東RC

# 2012年9月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	9月末会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	1	2	-1	4	73.61	66.42
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	3	85.42	81.19
	箕面	21	23	0	2	0	2	4	90.00	86.25
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	93.15	84.44
	豊中	45	46	3	1	0	1	4	89.48	76.64
	豊中南	30	30	2	0	0	0	3	80.56	78.30
	豊中-大阪国際空港	19	19	0	0	0	0	4	69.01	67.69
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	86.31	78.00
	小計	240	242	12	4	2	2		83.44	77.37
	IM第2組	茨木	24	24	3	0	0	0	4	96.70
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	87.06	76.18
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	81.90	68.10
千里		36	38	0	2	0	2	4	88.16	81.17
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	91.86	81.40
摂津		40	39	2	0	1	-1	4	90.20	73.31
吹田		62	60	8	0	2	-2	3	95.40	89.06
吹田江坂		38	37	2	0	1	-1	3	93.13	85.32
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	90.75
高槻		50	51	6	2	1	1	4	89.27	81.53
高槻東	37	37	1	1	1	0	4	98.46	93.40	
高槻西	22	22	0	1	1	0	4	90.91	85.23	
小計	446	446	36	8	8	0		91.92	82.64	
IM第3組	大東	44	44	0	0	0	0	4	100.00	92.14
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	90.11	80.72
	枚方	38	38	0	2	2	0	4	86.11	79.17
	門真	29	31	6	2	0	2	4	90.00	75.83
	交野	31	31	1	0	0	0	4	82.44	76.25
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	94.65	82.15
	くずは	57	57	0	1	1	0	4	78.08	67.82
	守口	41	41	3	0	0	0	4	85.62	73.19
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	88.46	80.77
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	3	90.60	69.23
四條畷	11	11	0	0	0	0	4	97.50	97.50	
小計	357	359	29	5	3	2		89.42	79.52	
IM第4組	東大阪	67	69	0	2	0	2	4	86.50	75.82
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	3	94.75	77.03
	東大阪東	59	60	3	1	0	1	4	80.26	68.61
	東大阪みどり	26	27	1	1	0	1	4	80.56	73.15
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	92.49	70.33
	大阪柏原	28	29	2	1	0	1	4	91.71	87.08
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	59.38	46.88
	八尾	64	64	0	2	2	0	4	76.39	74.79
	八尾中央	17	17	1	0	0	0	4	90.69	87.66
	八尾東	23	23	1	0	0	0	4	79.61	73.69
小計	366	371	14	7	2	5		83.23	73.50	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	9月末会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	48	5	3	0	3	4	89.59	76.40
	大阪堂島	32	33	1	1	0	1	3	82.82	78.78
	大阪北	195	199	0	5	1	4	4	79.32	69.53
	大阪北梅田	51	51	3	0	0	0	3	79.08	66.67
	大阪西	70	72	0	2	0	2	3	87.30	79.43
	大阪大淀	54	54	0	0	0	0	4	80.49	75.12
	大阪リバーサイド	36	38	7	2	0	2	4	85.36	68.61
	大阪西北	53	53	0	0	0	0	4	90.95	83.01
	大阪そねざき	36	36	22	0	0	0	4	100.00	88.94
	大阪梅田	27	27	0	0	0	0	4	80.10	75.67
大阪梅田東	26	28	0	2	0	2	4	86.60	75.88	
大阪ユニバーサルシティ	29	30	5	1	0	1	4	88.39	81.25	
小計	654	669	43	16	1	15		85.83	76.61	
IM第6組	大阪	255	260	0	6	1	5	4	74.02	59.02
	大阪東	118	120	0	4	2	2	4	92.70	76.53
	大阪東淀ちゃやまち	31	32	3	1	0	1	2	75.00	66.67
	大阪城東	42	43	5	1	0	1	4	87.36	83.54
	大阪中之島	29	28	2	0	1	-1	4	99.11	66.06
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	87.88	73.56
	大阪城北	53	53	3	0	0	0	4	80.21	77.76
	大阪天満橋	67	68	0	1	0	1	4	87.40	79.94
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	89.83	83.30
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	4	93.93	80.45
新大阪	34	34	0	1	1	0	4	80.72	78.57	
小計	732	742	18	15	5	10		86.20	75.04	
IM第7組	大阪フレンド	22	23	3	1	0	1	4	95.45	85.07
	大阪本町	25	27	2	2	0	2	3	98.55	90.20
	大阪御堂筋	33	33	0	0	0	0	4	86.29	70.16
	大阪南	142	144	0	2	0	2	4	82.51	70.64
	大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	89.07	72.28
	大阪なにわ	25	24	2	0	1	-1	4	87.87	76.79
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	84.68	81.33
	大阪西南	99	99	19	0	0	0	4	100.00	68.94
	大阪船場	40	40	0	0	0	0	3	92.67	89.67
	大阪心齋橋	36	37	0	1	0	1	4	91.89	80.50
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	100.00	93.18	
小計	515	520	33	6	1	5		91.73	79.89	
IM第8組	大阪平野	31	31	3	0	0	0	4	94.63	87.20
	大阪イブニング	16	17	4	1	0	1	4	83.82	69.12
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	98.48	85.27
	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	4	84.21	77.63
	大阪天王寺	59	59	0	0	0	0	4	91.20	82.87
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	74.46	72.09
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	93.88	68.88
	大阪アーバン	28	28	8	0	0	0	4	67.86	64.29
	小計	309	311	20	2	0	2		86.07	75.92

合計	クラブ名	7月期初 会員数	9月末 会員数	女性 会員数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	83	3619	3660	205	63	22	41	87.2	77.6



## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 嶋中 完治 会員(くずはRC)

2012年9月16日逝去(享年96歳)

会長、副会長、理事、SAA、社会奉仕委員長、  
国際奉仕委員長、職業奉仕委員長、広報委員長、  
親睦委員長、ロータリー情報委員長、  
会員増強委員長、米山奨学委員長  
米山功労者(マルチプル)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

### 三木 秀雄 会員(摂津RC)

2012年9月20日逝去(享年89歳)

会長、理事、職業奉仕委員長、  
社会奉仕委員長、国際奉仕委員長  
米山功労者(マルチプル)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

### 菅澤 龍二 会員(大阪西南RC)

2012年10月2日逝去(享年84歳)

出席委員長、会報委員長、職業分類委員長  
米山功労者(マルチプル)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

### 田中 秀和 会員(大阪南RC)

2012年10月4日逝去(享年63歳)

国際交流委員長、職業奉仕委員長、  
社会奉仕活動委員長、SAA  
米山功労者(マルチプル)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## お知らせ

### ●池田ロータリークラブ 事務局・例会場移転

事務局：〒563-0043 池田市神田1-18-10 旧 池田市教育研究所2F (2012年10月19日より)  
(TEL、FAX、メールアドレスは変更ありません)

例会場：マスマ荘 (2012年10月10日より)

〒563-0041 池田市満寿美町2-28 TEL：072-752-3355(転送TEL)

### ●池田くれはロータリークラブ 事務局移転

〒563-0043 池田市神田1-18-10 旧 池田市教育研究所2F (2012年10月21日より)  
(TEL、FAX、メールアドレスは変更ありません)

### ●お詫びと訂正

月信10月号10ページに間違いがありましたのでお詫びして訂正いたします。

千田 忠司 (大阪難波RC) (誤)マルチプル・ポール・ハリス・フェロー → (正)ベネファクター

### ガバナーエレクト業務開始のご案内

10月1日よりガバナー・エレクト業務をスタートいたしました。

●所在地：〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F

電話：06-6264-2660 FAX：06-6264-2661 E-mail：gov@ri2660.gr.jp

●執務時間：月曜日～金曜日 9:30～17:00 ※土・日・祝は休ませていただきます。

●事務局員：栗正 久美

ガバナーエレクト 福家 宏(八尾中央RC)

次年度地区代表幹事 山田 正雄(八尾中央RC)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 地区大会の講演と新着資料より

- ◎「ロータリーと戦略計画」  
三木 明 2012 6p (D.2720)
- ◎「ロータリーの進化について」  
重田 政信 2012 8p (D.2790)
- ◎「ロータリーの心と原点」  
廣畑 富雄 2012 10p (D.2740)
- ◎「善き仲間と共に」  
中村 靖治 2012 6p (D.2740)
- ◎「ロータリーの心を学ぶための教育の場にもう一度作り変えていく」  
上野 孝 2012 6p (D.2740)
- ◎「私が歩みし職業奉仕」  
藤川 享胤 2012 13p (D.2670)  
[上記申込先:ロータリー文庫]
- ◎「日本ロータリーの曙」  
田中 毅 源流の会 2012 63p [申込先: 田中 毅 FAX : (06)6491-9899]
- ◎「発達障害はどこでつまずくのかVol.3DVD」  
D.2680 2012 [申込先: D.2680 FAX : (078)304-2681]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのお願い

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備用品に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

#### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30～17:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日  
年末年始 2012年12月29日(土)～2013年1月6日(日)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。  
最多36名、詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

### 月信編集委員会

- |          |       |         |       |
|----------|-------|---------|-------|
| ●ガバナー    | 高島 凱夫 | ●地区代表幹事 | 村橋 義晃 |
| ●地区副代表幹事 | 杉村 雅之 | ●担当地区幹事 | 西田 末彦 |
| ●担当地区幹事  | 梅原 一樹 | ●事務局長   | 今井 貢二 |



**Peace**  
Through Service  
奉仕を通じて平和を

**地区大会**

2012-13年度 国際ロータリー 第2660地区

健全な心と体の育成を  
～地球の平和のために～

第1日目 2012年12月7日(金)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 開会式(5階メインホール) …… 13:00 開会  
・講演「ロータリー綱領の和訳について」 …… 鳥居 滋 氏
- 分科会(10階会議室) …… 15:00 開会  
・分科会Ⅰ [会長・幹事部門:人間にとって障害とは何か] …… 正高 信男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:臓器移植とオカルトの知] …… 澤井 繁男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:これからの若者に期待したい事—HIV/AIDS、  
飲酒、喫煙の実態報告から] …… 白阪 琢磨 先生  
・分科会Ⅲ [米山奨学・R財団部門]  
・分科会Ⅳ [新入会員部門]

リーガロイヤルホテル

- 家族の集い(ダイヤモンドルーム) …… 15:00 開会  
・「北の大地に魅せられて」 …… 菊池 晴夫 氏
- RI会長代理歓迎晩餐会(光琳の間) …… 18:00 開宴

第2日目 2012年12月8日(土)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 本会議(5階メインホール) …… 13:00 開会
- 特別講演(5階メインホール)

「iPS細胞研究の進展」

京都大学教授 京都大学iPS細胞研究所 所長 山中 伸弥 教授

※友愛の広場は、上記、両日ともに12:00より大阪国際会議場(グラン  
キューブ大阪)5Fホワイエにて実施しております。

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区  
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660  
Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**12** 2012-2013  
December  
vol.6

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫



2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013  
December  
12 vol.6

### CONTENTS

「家族月間」にあたって .....	1
ロータリー家族月間によせて .....	2
2012-2013年度 秋の上級ライラ報告 .....	3
米山奨学生レクリエーション報告 .....	4
研究グループ交換委員会(GSE)ドイツ派遣メンバー紹介 .....	5
ロータリー財団情報 .....	6
災害支援プロジェクト報告(第18回) .....	7
米山奨学委員会/ロータリー財団 .....	8
2012年10月度 会員数・出席報告 .....	9
敬弔/お知らせ .....	10
文庫通信 .....	11

# 「家族月間」にあたって

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



2012年も12月を迎えました。この冊子が皆様のお手元に届くは頃に、2012～2013年度RI第2660地区の地区大会が終了している頃かと思えます。今回の地区大会での心残りは、やはり第2日目に予定いたしていました京都大学iPS細胞研究所所長 山中 伸弥教授の講演が、ノーベル医学・生理学賞授賞ということで不可能となりました。しかし、急遽同研究所副所長 戸口田 淳也教授にご講演を快くお引受け願ひ、無事特別講演を終えることが出来ました。ノーベル賞授賞者と違った切り口のご講演、企画で当事者と致しましては、体裁が整えられたのではないかと、自己満足いたしています。授賞が決定したあと、各クラブの皆様方に戴いた応援に心から感謝を申し上げます。

RIは、12月を「家族月間」と定めています。ロータリーの綱領に「奉仕の機会として知り合いを広めよう」ということが唱われています。このことの原点は「家族への思いやり」ではないかと考えられます。家族→地域社会→国際社会へと思いやり、友情を広めることで「奉仕を通じて平和を」が達成できるものと考えます。そして、ロータリー活動は、ロータリアンのみで行われているのではな

く、家族、米山奨学生、財団学友、ローターアクター、インターアクター、ROTEXなど広義のロータリー家族の参加と協力がとが必要です。

家族と一体となった親睦や奉仕活動はロータリーにとって、必要な側面ではないかと最近感じています。会員同志の友情や思いやりに加えて、家族も加わった親睦が退会防止の一助になるのではないのでしょうか。ロータリアンは原点に立ち戻り、会員間の真の友情を推進し、ロータリアンの家族に対する思いやりの心を深めることが肝要と思います。会員や家族に対する思いやりの心を深めることは、ロータリーライフに大きな活性化となり、会員増強や会員維持に大きな功績を残してくれるはず

です。  
今月は、多くのクラブでクリスマス家族会、忘年家族会が開催されると思いますが、ぜひ多くのご家族に出席を賜り、ロータリーの良さ、真髓に触れていただき、ロータリーを知っていただくように努めて下さい。

2012年中は、地区の活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。来る2013年もよろしくご指導、御鞭撻をお願い申し上げますとともに、全クラブのご隆盛と会員各位のご健康をお祈り申し上げます。

# ロータリー家族月間によせて

大阪中之島RC 会長  
針谷 紘一



「ロータリーの友」7月号において、田中作次RI会長がこのようなお話をされたことが紹介されています。「平和と紛争解決は、まずは家庭で実践すべきことです。社会の最小単位は家族ですから、そこからスタートすべきです。自分の伴侶をはじめ、家族全員との平和を常に心がけていれば、家族の一員としての自分を振り返る機会となり、周りに平和の模範を自ずと示すことが出来るでしょう。家族が平和であれば、もっと多くの人の平和へと発展していくはずです」

「奉仕を通じて平和を」をRIのテーマとされた田中作次RI会長の素晴らしい言葉です。

当大阪中之島RCも、会員と家族との懇親を深めるために、親睦委員会が中心となり、クリスマス家族会やバスでの小旅行等を実施しています。

高島凱夫ガバナーを送り出したことで、当クラブは、昨年から今年度にかけて地区協議会、地区大会開催の準備に追われていますが、昨年8月13日には国立文楽劇場で松尾塾子供歌舞伎の鑑賞を行い、17名の会員とその家族が参加して、その後、食事会を催しました。松尾塾子供歌舞伎とは、故松尾波儔江氏により、「日本

が世界に誇る『歌舞伎』を通して、現代の子供たちに日本が大切に育んできた日本人の心を伝えたい」との思いで、1988年に開塾されたものです。塾生は関西在住の3歳～14歳の子供たちで、一流講師の指導を受けて毎年夏に大阪と東京で公演しています。当クラブの子供歌舞伎の鑑賞は3回目となります。

また昨年12月22日には、当クラブの例会場である太閤園でクリスマス家族会を開き、チェンバロの演奏、マリンバの演奏を楽しんで、ビンゴゲームで盛り上がりました。

さらに今年6月9日には、会員家族18名が参加し、キッチンソムリエクッキングスクールにおいてオーナーシェフから直々の手ほどきを受け、フレンチ料理にチャレンジしました。これは、当クラブとして初めての試みです。

地区大会が終わりますと、まもなくクリスマスの時期を迎えますが、今年度のクリスマス家族会には出来るだけ多くの家族に出席してもらえようとの願い、12月22日の土曜日に開催することにしました。

「世界平和は家族から始まる」を我々の合い言葉として、当クラブは今後も家族を重要視したプログラムを企画していきたいと思えます。

# 2012-2013年度 秋の上級ライラ報告

青少年活動委員会 委員長  
**植田 昌克** (大阪北RC)

秋のライラは、これまで初級ライラと上級ライラを同時に開催してきましたが、今年度から上級のみとなりました。上級ライラは初級ライラ修了者が対象となるため、受講生が少なく規模は小さくなりますが、初回であり、次年度以降の運営の下地を築くこともあって、今年度は地区青少年活動委員会がホストを務めました。チームライラの皆さんに全面的にご協力いただき、ライラの目的であるところの指導者としての資質を伸ばすプログラムを立案しました。

「心の中を見つめて、自分の未来像を探求しよう!」をテーマに掲げ、10月6日から8日まで六甲山YMCAで2泊3日のプログラムを実施しました。参加した受講生は11名。阪急六甲駅に集合してマイクロバスでYMCAに到着した受講生の表情は、不安と期待で一杯でした。

秋晴れの六甲山で、高島Gのご挨拶を頂いて秋の上級ライラが開講しました。基調講演では、財団法人シーセフの藤岡俊雄様が、「国境なき教師団」～太陽の国の未来へ～というテーマで、教育支援によってカンボジアを救う活動を自ら献身的にされている講演をされました。

講演の後は全員で夕食のカレー作り。夕食後のアイスブレーキングで、全員が打ち解けました。1日目はテント泊で、開講式前に各々がテントを設営しました。夜になってあいにく雨が降り始め、降雨の中でのテント泊となりましたが、静まり返った山林の中で、テントを打つ雨音を聞きながら自分を見つめることができたようで、受講生にとって貴重な経験となったようです。



2日目は、「チェンジザドリーム」によって環境や世界平和について研修し、3日目は、N2法を用いて理想のリーダーについて研修しました。朝の集いでは野外でプログラムを行い、夜は火を囲んでロータリアンも加わって班ごとに語り合いました。話が進まないのではと心配していましたが、思いのほか積極的に意見交換ができ、受講生に好評でした。

3日目の午後は振り返りです。受講生が期間中に感じたこと、学んだことを一人一人発表しました。閉講式で、泉GNがご挨拶に続いて受講生全員に修了証を手渡しして頂き、受講生にとって秋の上級ライラが自分を見つめなおす転機になったものと思います。

綿密なプログラムの立案と細部に渡る準備、運営でご苦労いただいたチームライラ、地区委員の皆様、そして受講生のご推薦並びにご登録頂きましたロータリアンの皆様に心より感謝申し上げます。報告といたします。ありがとうございました。





# 米山奨学生レクリエーション報告

米山奨学委員会 委員

島井 宏子 (大阪北梅田RC)

日 時:2012年10月14日(日)

場 所:宝塚大劇場・エスプリホール

参加者:高島 凱夫G、米山奨学会副理事長 近藤 雅臣PG、泉 博朗GN、地区米山委員 10名、米山奨学生 24名、各クラブカウンセラー・ロータリアン・ご家族 34名、米山学友会 10名、青少年交換来日学生 5名、参加者計86名

2012年度の米山奨学生レクリエーションは、10月14日(日)、秋晴れの中、恒例の宝塚大劇場にて開催されました。上記の出席者は一応に観劇で感動を得、懇親会では笑いの絶えない交流を楽しみ、有意義な一日を過ごすことが出来ました。

当日は宝塚歌劇団 雪組公演、

第1部はグランドステージ“Jin 一仁”

第2部はショー・ファンタジー“Gold Spark”

11時開演、30分の休憩を挟んで2時に終演、特に“Jin”は、現代から江戸末期にタイムスリップする医師の活躍から『人生の輝きはその長さではなく、どれほど懸命に生きたかである』というテーマがちりばめられ、奨学生や青少年交換学生の若者にも共感する所が大いにあったようです。

その興奮も冷めやらぬ面持ちで、エスプリホールに会場を移して、懇親会が開かれました。司会進行は河内委員が担当させて頂き、来賓・地区委員の紹介で始まりました。まず、田中地区米山奨学委員長より、平素からの米山事業へのご協力への謝辞と、本日の機会をとらえてより友好を温めて頂きたい旨の挨拶をさせて頂きました。

続いて、高島Gより、「今年度のRIテーマ『奉仕を通じて平和を』を米山事業に当てはめて、①奨学生には、たくさん日本の友人を作って欲しい。②ロータリアンには、奨学生を立派な学生に育てて欲しい。③5月17・18日に開催予定の『世界平和フォーラム広島』に参加して、若者と平和について話し合っ欲しい。そして本日の企画を通して、友情と懇親を深めて頂きたい」とのご挨拶を戴きました。

次に、米山奨学会副理事長の近藤PGより、「様々な友情の花が咲きますように」との乾杯のご発声で、遅いビュッフェ形式の昼食の宴が始まりました。

食事の合間に奨学生が一人ひとり壇上に立ち、近況報告・歌劇の感想・日頃思う事を交えた自己紹介で盛り上がりました。「米山の精神を知らない日本人も多い。外国人だけでなく日本人にもこの素晴らしい精神を広めて行きましょう」「卒論・就活と大変な時期だが、米山を通じ



て得た貴重な体験やカウンセラーのおかげで頑張れている」「宝塚ファンの気持ちが理解出来た。男役がカッコいい」「久しぶりに帰郷して農村の寂れた姿が悲しかった」「クラブの方々とミャンマーや東北でボランティア活動に参加。今後、このような活動の体験を、職業を通じて米山精神を持って活かしたい」等、この半年間の頼もしい成長ぶりに拍手と笑いが絶えないスピーチタイムでした。

最後には、青少年交換来日学生も自己紹介。たどたどしい日本語ながら、日本の生活を楽しめている様子がほほえましくもありました。

続いて、学友会(関西)の張会長より、「今日の歌劇を観て、自分が150年前にタイムスリップしたとしたら、どんな職業奉仕が出来るのかを考えた時、反対に150年前から人々の努力の積み重ねが今日であると感じた。奨学生にも150年前の坂本龍馬とは交流できなくても、今こうしてロータリアンと交流できたことで人生の輝きを増し、学友会のパワーになって欲しい」との力強い呼びかけの挨拶がありました。

講評として、泉GNより、「宝塚は理想の男性を、歌舞伎は理想の女性を演じる、共に日本文化の一つの形であり、これからも日本文化・伝統を理解する機会を持って欲しい」とのお言葉を戴きました。

最後に、西谷副委員長より閉会の挨拶をさせて頂き、『手に手つないで』を一つの大きな輪になって歌い、記念写真を撮影して、歌劇の夢の世界の楽しい思い出を胸に5時に散会となりました。



# 研究グループ交換委員会(GSE) ドイツ派遣メンバー紹介

研究グループ交換委員会 委員長

**田中 義久** (大阪西RC)

---

2012～2013年度の研究グループ交換はドイツ・ハンブルクの第1890地区と行います。交換の時期は、ドイツ・チームの来日が2013年3月30日～4月30日、日本チームの派遣が2013年5月21日～6月21日です。

派遣団のメンバーを紹介いたします。派遣メンバーへのご声援をよろしくお願いいたします。



団長：吉崎 広江  
元研究グループ交換委員会委員長  
(東大阪東RC)



団員：伊藤 耕志  
大阪広域水道企業団(大阪府)  
(千里メイプルRC推薦)



団員：佐賀 亜希子  
日本コルマー 株式会社  
(大阪西RC推薦)



団員：田野実 秀介  
常晴 株式会社  
(東大阪みどりRC推薦)



団員：墨 紗也香  
株式会社 東大阪スタジアム 小阪フィットネスクラブ  
(東大阪RC推薦)

次に第1890地区からお見えになるハンブルクの派遣メンバーですが、団長は男性ロータリアンで10月27日に団員選考会を無事終了されたとの情報は入っています。14人と面談され、女性1名、男性3名の団員を決定したとのこと。後日詳細な情報が入ってきましたら、またご紹介いたします。

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### ●新補助金制度(未来の夢)

#### 【地区の参加資格認定】

10月1日から地区の参加資格認定手続きが開始となりました。手続きは、2013-14年度ガバナー、2014-15年度ガバナー、2013-14年度地区財団委員長がそれぞれオンラインで行います。

当地区は既に参加資格認定を得ております。

#### 【クラブの参加資格認定】

クラブの参加資格認定は、補助金を管理するために適切な手続きをクラブが備えていることを確認するためのステップです。参加資格を得た地区が地区内クラブを認定します。

<クラブの参加資格を得るために>

1. 会長エレクトまたはクラブが指定した代表者が、補助金管理セミナーに出席する。
2. 「クラブの覚書(MOU)」に同意し、2013-14年度クラブ会長と会長エレクトが署名したMOUを地区に提出

#### 【2013-14年度地区補助金申請】

10月31日から地区補助金のオンライン申請システムが稼働します。参加資格認定を得た地区のみが手続きを開始できます。このページはすべてのロータリアンが閲覧可能ですが、申請書を作成できるのは、2013-14年度のガバナー、財団委員長、補助金小委員長のみとなります。審査は来年の4月から行われる予定です。

### ●ポリオ・プラス

#### 【ロータリー7,500万ドルを新たに約束】

9月27日、国際ロータリーは、ニューヨークでの国連総会中に開催されたポリオ撲滅の特別行事(潘基文国連事務総長が主催)において、ウィルフリッド・ウィルキンソン管理委員長は世界ポリオ撲滅推進計画(GPEI)を支援するために、今後3年間に新たに7,500万米ドルの資金を投入することを表明し、ロータリーは、ポリオの撲滅を実現させるために、今後も支援を続けることを力強くアピールしました。

#### 【ポリオ症例数】

2012年11月7日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～11月7日	2011年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	27	80
パキスタン	48	198
ナイジェリア	101	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	181	650

\*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。

# 災害支援プロジェクト報告(第18回)

災害支援プロジェクト 委員長

**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

災害支援のご寄付は下記の口座へ送金お願いいたします。

りそな銀行 大阪営業部 普通 1455156  
口座名義: 第2660災害支援 会計 松任 保勇(まつとう やすお)

## 災害支援地区基金の状況(2012年11月8日現在)

### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
	合計	2,415,094円	

### 【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
	合計	960,400円	

### 【残高】

	預金残高	1,454,694円	2012年11月8日現在
--	------	------------	--------------

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2012年9月末	全国寄付金合計額	351,694,790円(前年度比5.01%増)
	第2660地区寄付金合計額	13,279,500円(前年度比14.37%減)
	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2760地区	22,257,200円
	2. 第2770地区	22,052,000円
	3. 第2650地区	21,770,950円
	4. 第2750地区	21,571,843円
	5. 第2590地区	18,070,500円
	6. 第2580地区	14,907,653円
	7. 第2610地区	14,720,000円
	8. 第2790地区	14,167,600円
	9. 第2660地区	13,279,500円
	10. 第2690地区	12,667,360円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年9月)

氏名	回数	クラブ名
藤江 正謹	4回目	大阪イブニングRC
河田 英子	4回目	大阪ユニバーサルシティRC
上堀 博三	12回目	大阪城北RC
辰巳 裕胤	3回目	東大阪東RC
地寄 剛史	1回目	豊中千里RC
樽井 郁夫	2回目	豊中千里RC
奥村 暁之	2回目	豊中千里RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年9月)

クラブ名	回数
豊中千里RC	8回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年9月)

氏名	クラブ名
白方 彰三	大阪なにわRC
大屋 準一	大阪ユニバーサルシティRC
石田 由美子	大阪リバーサイドRC

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年9月)

氏名	回数	クラブ名
谷口 浩	2回目	池田くれはRC
河田 英子	2回目	大阪ユニバーサルシティRC
柿本 円	1回目	大阪リバーサイドRC
柿本 登	2回目	大阪リバーサイドRC
苅田 修	4回目	大阪リバーサイドRC
垣内 康弘	3回目	大阪リバーサイドRC

## ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年9月)

氏名	クラブ名
泉 博朗	大阪帝塚山RC

# 2012年10月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	10月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	1	2	-1	4	71.62	64.17
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	4	87.44	83.11
	箕面	21	24	0	3	0	3	4	86.61	82.78
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	91.18	86.67
	豊中	45	47	4	2	0	2	4	85.29	71.24
	豊中南	30	29	2	0	1	-1	4	75.35	74.51
	豊中-大阪国際空港	19	20	0	1	0	1	4	67.76	64.41
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	91.42	86.83
	小計	240	244	13	7	3	4		82.08	76.72
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	94.70
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	85.31	75.55
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	88.79	79.31
千里		36	38	0	2	0	2	4	89.48	81.28
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	89.53	81.40
摂津		40	39	2	0	1	-1	4	95.75	73.25
吹田		62	60	8	0	2	-2	4	96.46	86.98
吹田江坂		38	37	2	0	1	-1	5	94.21	84.43
吹田西		47	48	2	2	1	1	4	100.00	91.64
高槻		50	52	6	3	1	2	4	87.55	81.08
高槻東	37	37	1	1	1	0	4	95.14	93.38	
高槻西	22	22	0	1	1	0	4	89.77	81.82	
小計	446	448	36	10	8	2		92.22	83.01	
IM第3組	大東	44	45	0	1	0	1	5	98.78	90.36
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	84.49	76.61
	枚方	38	40	0	4	2	2	4	93.06	82.64
	門真	29	31	6	2	0	2	4	92.50	75.00
	交野	31	31	1	0	0	0	4	91.38	78.41
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	96.43	91.07
	くずは	57	57	0	1	1	0	4	78.39	59.32
	守口	41	42	3	1	0	1	4	85.37	76.59
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	90.39	73.08
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	4	90.18	75.10
四條畷	11	11	0	0	0	0	6	93.33	93.33	
小計	357	363	29	9	3	6		90.39	79.23	
IM第4組	東大阪	67	69	0	2	0	2	4	88.16	73.62
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	4	81.94	70.20
	東大阪東	59	60	3	1	0	1	3	85.32	71.64
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	83.62	74.14
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	4	94.19	66.32
	大阪柏原	28	29	2	1	0	1	5	91.04	83.00
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	82.81	46.88
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	79.99	78.66
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	5	88.09	82.08
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	77.06	71.04
小計	366	375	14	12	3	9		85.22	71.76	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	10月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	48	5	3	0	3	4	93.23	77.20
	大阪堂島	32	33	1	1	0	1	4	83.33	78.03
	大阪北	195	199	0	6	2	4	5	78.81	69.25
	大阪北梅田	51	51	3	0	0	0	4	77.45	68.14
	大阪西	70	73	0	3	0	3	3	87.97	77.93
	大阪大淀	54	53	0	0	1	-1	4	79.70	72.28
	大阪リバーサイド	36	38	7	2	0	2	4	85.64	70.77
	大阪西北	53	53	0	0	0	0	4	90.83	83.33
	大阪そねざき	36	36	22	0	0	0	5	96.37	85.55
	大阪梅田	27	27	0	0	0	0	4	83.74	75.69
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	87.06	70.68	
大阪ユニバーサルシティ	29	31	5	2	0	2	3	91.95	80.46	
小計	654	671	43	20	3	17		86.34	75.78	
IM第6組	大阪	255	264	0	10	1	9	4	72.49	57.60
	大阪東	118	120	0	4	2	2	4	96.15	79.20
	大阪東淀ちゃやまち	31	32	3	1	0	1	4	80.21	66.67
	大阪城東	42	43	5	2	1	1	4	87.52	80.14
	大阪中之島	29	29	2	1	1	0	4	100.00	68.50
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	93.18	79.34
	大阪城北	53	53	3	0	0	0	4	79.09	76.40
	大阪天満橋	67	69	0	2	0	2	4	90.64	86.17
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	85.49	80.90
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	4	93.93	81.70
新大阪	34	34	0	1	1	0	4	88.98	85.29	
小計	732	748	18	22	6	16		87.97	76.54	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	6	95.61	76.50
	大阪本町	25	29	2	6	2	4	4	87.95	70.86
	大阪御堂筋	33	33	0	0	0	0	4	83.87	67.74
	大阪南	142	145	0	5	2	3	5	83.65	70.73
	大阪難波	46	46	0	0	0	0	4	89.30	70.11
	大阪なにわ	25	26	2	2	1	1	4	94.11	83.90
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	84.77	80.20
	大阪西南	99	100	19	2	1	1	5	100.00	71.00
	大阪船場	40	41	0	1	0	1	4	94.50	92.50
	大阪心斎橋	36	37	0	1	0	1	4	93.24	83.18
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	5	96.21	83.06	
小計	515	528	33	19	6	13		91.20	77.25	
IM第8組	大阪平野	31	30	3	0	1	-1	4	96.67	86.47
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	4	85.11	71.69
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	97.42	89.14
	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	5	88.42	72.63
	大阪天王寺	59	59	0	0	0	0	4	93.94	86.07
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	76.88	71.59
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	93.39	74.05
	大阪アーバン	28	28	8	0	0	0	4	67.86	61.61
	小計	309	309	20	2	2	0		87.46	76.66

合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	83	3619	3686	206	101	34	67	87.9	77.1



## 敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**森下 一雄** 会員(枚方RC)

2012年11月16日逝去(享年63歳)

IT活用委員長、プログラム委員長、社会奉仕委員長

## お知らせ

### ●2014年～15年度 RI会長 選出

台湾・台北RCの黄 其光(ゲイリー C.K.ホアン)氏が、2014～15年度国際ロータリー会長に選出されました。

### ●お詫びと訂正

月信7月号 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ロータリークラブ一覧表に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

大阪梅田RC クラブ会長 (誤)大矢 義昭  
(正)大矢 善昭  
クラブ幹事 (誤)神寶 敏夫  
(正)神寶 敏夫

# 文庫通信 (302号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 地区大会の講演より

- ◎「新しい年の東アジアをめぐって」  
姜 尚中 2012 2p (D.2720)
- ◎「日本のこれから」  
藤原正彦 2012 13p (D.2790)
- ◎「松下幸之助・成功の発想と危機克服の心得」  
川越森雄 2012 2p (D.2620)
- ◎「いのちの森を未来につなぐ」  
宮脇 昭 2012 12p (D.2680)
- ◎「日本再生への道」  
安倍晋三 2012 16p (D.2740)
- ◎「今、子どもたちは～私たちにできること、しなければならないこと」  
水谷 修 2012 9p (D.2590)
- ◎「真の国際人を目指すために」  
ピーター・フランクル 2012 8p (D.2590)
- ◎「四国は面白い」  
荒俣 宏 2012 20p (D.2670)

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

#### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

#### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

#### ●ホームページアドレス

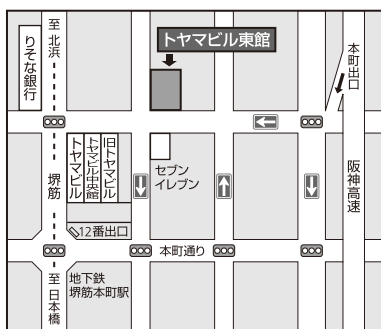
<http://www.ri2660.gr.jp/>

#### ●勤務時間

9:30～17:00

#### ●休日

土曜、日曜、祝日  
年末年始 2012年12月29日(土)～2013年1月6日(日)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。  
最多36名、詳細はガバナー事務所までお問い合わせください。

### 月信編集委員会

- |          |       |         |       |
|----------|-------|---------|-------|
| ●ガバナー    | 高島 凱夫 | ●地区代表幹事 | 村橋 義晃 |
| ●地区副代表幹事 | 杉村 雅之 | ●担当地区幹事 | 西田 未彦 |
| ●担当地区幹事  | 梅原 一樹 | ●事務局長   | 今井 貢二 |



健全な心と体の育成を  
～地球の平和のために～

第1日目 2012年12月7日(金)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 開会式(5階メインホール) …… 13:00 開会  
・講演「ロータリー綱領の和訳について」 …… 鳥居 滋 氏
- 分科会(10階会議室) …… 15:00 開会  
・分科会Ⅰ [会長・幹事部門:人間にとって障害とは何か] …… 正高 信男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:臓器移植とオカルトの知] …… 澤井 繁男 先生  
・分科会Ⅱ [新世代部門:これからの若者に期待したい事—HIV/AIDS、  
飲酒、喫煙の実態報告から] …… 白阪 琢磨 先生  
・分科会Ⅲ [米山奨学・R財団部門]  
・分科会Ⅳ [新入会員部門]
- 家族の集い(10階会議室) …… 15:00 開会  
・「北の大地に魅せられて」 …… 菊池 晴夫 氏

リーガロイヤルホテル

- RI会長代理歓迎晩餐会(光琳の間) …… 18:00 開宴

第2日目 2012年12月8日(土)

大阪国際会議場(グランキューブ大阪)

- 本会議(5階メインホール) …… 13:00 開会
- 特別講演(5階メインホール)

「iPS細胞研究の現況と未来」

京都大学教授 京都大学iPS細胞研究所 所長 山中 伸弥 教授のメッセージ  
講演: 京都大学iPS細胞研究所 副所長 戸口田 淳也 教授

※友愛の広場は、上記、両日ともに12:00より大阪国際会議場(グラン  
キューブ大阪)5Fホワイエにて実施しております。

ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

国際ロータリー 第2660地区  
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

Rotary International District 2660  
Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信1月号



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**1** 2012-2013  
January  
vol.7

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫



2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

1 2012-2013  
January  
vol.7

### CONTENTS

ロータリー理解推進月間 .....	1
ロータリー理解推進月間にあたって .....	2
財団FVPセミナー報告 .....	3
第2回 クラブ研修リーダーセミナー報告 .....	4
東日本大震災メモリアル“友情の絆”植樹式 .....	5
地区大会ご参加のお礼 .....	6
ロータリー財団情報 .....	7
災害支援プロジェクト報告(第19回) .....	8
米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	10
2012年11月度 会員数・出席報告 .....	12
敬弔 / お知らせ .....	13
文庫通信 .....	14

# ロータリー理解推進月間

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



明けましておめでとうございます。今年もよろしく  
お願い申し上げます。

昨年12月7・8日に開催されました地区大会には、多くの地区内ロータリアンのご参加を賜り、盛会裡に終了させていただくことが出来ました。誌面をお借りして、御礼申し上げます。

2012～2013年度も6ヶ月を経過致しました。各クラブにおかれましては、既に今年度の事業計画も着実に進められていらっしゃるものと拝察いたします。6月には見事な成果が得られますよう、なお一層ロータリー活動にご尽力をお願い申し上げます。

さて、1月は「ロータリー理解推進月間」です。ロータリアンにロータリーについて知識と理解を一層深めてもらい、同時にロータリアン以外の、一般市民にもロータリーのことをよく知ってもらうためのプログラムを実施する月間です。これまでは奉仕活動を広報することは潔しとせず、あまり多くを語りませんでした。RIは戦略計画の3つの重点項目の1つに「公共イメージと認知度の向上」

を掲げ、広報活動に力を入れています。是非、クラブで行なっている奉仕活動を、世の中に向け広報をしていただきたいと思います。

もう一つの公共イメージの向上の方策として、クラブでの「人づくり」が挙げられると思います。クラブでリーダーとして育ったロータリアンが、地域社会で活躍することで、ロータリーの素晴らしさ、ロータリアンの高潔性を世間の人たちに知っていただく大きな手段であると思います。「ロータリアンの素質を持った」「品格のある」方が、皆様方のクラブにお入りになったあと、いかに未来のリーダーとして育てるか、いかにその原石を磨き上げるか……、それがクラブに課せられた責務でもあると考えます。

クラブにおける「会員研修」は、ロータリアンにロータリーについての知識と理解を深めるためにも、公共イメージの向上のためにも大きな役割を果たすものではないでしょうか。

# ロータリー理解推進月間にあたって

パストガバナー

岩田 宙造 (大阪南RC)



ロータリー理解推進月間にあたり、最近のロータリーの話題について、簡単に紹介します。

## ●未来の夢計画(FVP) (1)

未来の夢とは、人道的プロジェクトや教育的プロジェクトを実施する地区やクラブをサポートするための、ロータリー財団の新しいモデルです。

さらに大きな成果をもたらす、一般の認知度を高めるためには、効率を高め、活動の焦点を絞る必要性が高まっています。2010年7月、100のロータリー地区が、3年間の試験段階への参加を開始しました。2013年7月から、世界の全地区に新モデルが適用されます。夢計画への参加に備えるための基本情報の一部を紹介しますと、財団は新地区補助金、グローバル補助金、パッケージ・グラントの3種類を提供し、プロジェクトは6つの重点分野(1. 平和と紛争予防・紛争解決、2. 疾病予防と治療、3. 水と衛生設備、4. 母子の健康、5. 基本的教育と識字率向上、6. 経済と地域社会の発展)に特定され、具体的目標を目指したものとします。

新地区補助金は差し迫ったニーズへの取り組みを支援する比較的短期間のもの、グローバル補助金は1万5千~20万米ドルを支給して、長期的な視野から、大きな影響をもたらす活動で、持続可能、かつ成果が測定できるものとされています。

## ●2010年~2013年年度RI戦略計画 (2)

本質は地域の人々の生活を改善したいという情熱を、社会に役立つ活動に注いでいる、献身的な人々の世界的ネットワークです。他者に奉仕し高潔性を

推進し、事業と専門職務、および地域社会のリーダー間の親睦を通じて世界理解、親善、平和を推進することが使命です。目標の優先項目は「クラブのサポートと強化」、「人道的奉仕の重点化と増加」、「公共イメージと認知度の向上」です。

中核となる価値観は、組織内においてロータリアンが何を優先させ、どのような行動をとるかという指針を含めた、組織文化の指導原理を表すもので、ロータリーの戦略計画においてますます重要性を増し、当組織のリーダーシップの意図と方向性を示す原動力となるものです。キーワードとしては1) 奉仕、2) 親睦、3) 多様性、4) 高潔性、5) リーダーシップで、これらは総べて、「ロータリーの綱領」と「四つのテスト」に反映されています。これらは人と人との関係における高潔さを養い、維持していくために、奉仕の理想を培い、支持するよう、私たちを鼓舞、激励するものです。

「RI戦略計画」は「未来の夢計画(FVP)」とともに、将来へ向けますます重要な活動指針となり、両者は、将来、機能的に統合され、統一化されていく」とのことです。

以上、最近のロータリーの話題について紹介し、皆様の活動に役に立つことを願っています。

## 参考文献

- (1)ロータリーの友、2012.vol.60. p41および、ロータリー情報誌、未来の夢、クイックガイド
- (2)RI戦略計画委員、南園義一氏の解説および2010-13年度RI戦略計画;ロータリーの友、2012. vol. 60. P12およびp14

# 財団FVPセミナー報告

財団FVP委員会 委員長

**宮里 唯子** (茨木西RC)

今年度は、2013-14年度から全世界で導入されるFVP(ロータリー財団「未来の夢計画」)の準備年度であるため、例年実施される「クラブ財団委員長会議」に替えて、「FVPセミナー」を2012年10月27日(土)開催致しました。

当地区はかねてより各クラブによる財団の補助金申請が活発な地区ではありますが、今回のFVPセミナーの最大のテーマは、クラブのさらなる活性化の為に、新補助金モデルの導入を機に、わかりやすいロータリー財団、利用しやすい補助金制度の周知でございました。

セミナーのプログラムは、FVPの概要を地区ロータリー財団委員会の溝畑委員長から、FVP参加の必須条件であるクラブの資格認定と補助金の授与受諾の条件、及び2種類の補助金(新地区補助金とグローバル補助金)については、当財団FVP委員3名によるプレゼンテーションを実施致しました。

8月の財団セミナーでは、わかりにくいとご指摘頂いた各自のプレゼンテーションも見やすく簡潔を目指したつもりですし、また各講師のスピーチにつきましても少なからず時間を費やして準備して参りました。セミナーにて使用致しました全てのプレゼン資料も、既に翌週月曜日から地区ウェブサイトへアップするなど、クラブの皆様は少しで



もお役に立てるよう工夫と努力を重ねたつもりであります。

セミナーでご説明させて頂きました内容につきましても、当日配布申し上げました「新補助金申請手続きハンドブック」をご参照頂ければ、さらに理解が進み、また当日ご出席頂けなかった各クラブ会員の皆様とも共有頂けるのではないかと期待申し上げる次第です。

地区内クラブの皆様におかれましては、今後もご質問やご提案がございましたら、是非私共委員会までお問い合わせや御連絡を賜れば幸甚でございます。

最後になりましたが、当日ご出席を賜り御挨拶や御講評を賜りました高島Gをはじめとする地区役員の皆様には、この紙面をおかり致しまして心より御礼申し上げます。

## 第2回 クラブ研修リーダーセミナー報告

地区研修委員会 リーダー  
**井上 暎夫** (千里RC)

日 時:2012年10月27日(日) 10:00~12:00  
場 所:YMCA会館 2Fホール

2012年7月28日開催の第1回に続いて、第2回のクラブ研修リーダーセミナーを高島凱夫G、大森慈祥PG、泉博朗GN、8名のG補佐・G補佐E、6名の研修委員会委員及び地区内クラブより82名の参加を頂き開催しました。

今回のセミナーは、7月28日に行いました第1回のセミナーの結果のアンケートを踏まえ、地区内クラブの関心の深いテーマを選び、テーマごとに少人数で時間も限られた制約の中で、ディスカッションに多くの時間をかけて行いました。

通常、ディスカッション終了後にテーブル毎に行ってきました発表も後日、書面にて報告を行うことなど、新しい試みもしました。試行錯誤を試みながら、従来の形にとらわれないセミナーの在り方を模索しようとした本年度の研修委員会メンバーの前向きな姿勢を感じて頂き意見をどんどんお寄せくださればと、願うセミナーでした。

岩津陽介委員の司会で10時より開会し、高島Gの挨拶に引き続き、私の『クラブ研修リーダーの役割』の基調講演まで30分で終わりました。

セミナーのメイン『テーマ別テーブルディスカッション』を1時間30分をかけて、始めました。

### ・テーマ1

クラブ研修リーダーの役割を効果的に果たすために

テーブル1-1

テーブルマスター 岩津陽介委員(大阪御堂筋RC)

テーブル1-2

テーブルマスター 鈴木 洋委員(八尾東RC)



### ・テーマ2

クラブ活動の本質とは -ロータリーの現状と明るい未来のために-

テーブル2-1

テーブルマスター 磯田郁子委員(大阪東淀ちゃやまちRC)

テーブル2-2

テーブルマスター 木村芳樹委員(大阪南RC)

### ・テーマ3

今後の環境の変化とクラブのロータリー活動のありかた

テーブル3-1

テーブルマスター 泉 博朗委員(大阪帝塚山RC)

テーブル3-2

テーブルマスター 岡田耕治委員(東大阪東RC)

テーブル3-3

テーブルマスター 五味千秋委員(大阪心斎橋RC)

(参加クラブ 地区内83クラブ中80クラブ 欠席 交野、大阪本町、大阪天王寺)

いずれのテーブルも熱心な議論を頂きました。参加クラブの皆さん、有難うございました。

クラブ研修リーダーアンケートによりますと、各クラブにおけるロータリー活動の活性化の度合いは、5段階評価で全クラブ平均3.6ポイント、パーセントに直しますと72%とかなりと評価で、わが地区のレベルの高さが伺われます。しかし、一方で活性化を阻害する要因として、

- ①新入会員の減少、退会会員の増加による会員数の減少
- ②会員のロータリー精神、ロータリアンとしての誇り、モラルの低下
- ③例会、委員会活動のマンネリ化(特に社会奉仕活動)等の指摘が目につきました。

クラブの歴史、クラブの生い立ち、規模など全てのクラブを対象に行うセミナーの難しさはありますが、セッションの議論を通じて活性化を阻害する要因を各々のクラブが取り組んで行きたいとする姿勢を痛感するセミナーであったと思います。



# 東日本大震災メモリアル“友情の絆”植樹式

高槻東RC 幹事  
上場 俊哉

東日本大震災以降、高槻東RCは継続的な被災地救援・復興支援に関し福島県須賀川RCを窓口として行ってまいりました。11月9日須賀川RCより須賀川市指定天然記念物“横田陣屋御殿桜”の苗木を寄贈いただき、それを高槻市に寄贈、市内弁天公園に於きまして、高槻東RC創立40周年記念事業の一つとして、東日本大震災メモリアル“友情の絆”と銘打ち植樹させていただきました。当日は高槻市長浜田剛史様のほか、国際ロータリー第2530地区2008-2009年度ガバナー味戸道雄様にもご臨席賜り、国際ロータリー第2660地区ガバナー補佐野克吉様、須賀川RCより大越会長様他7



名の会員様、高槻RC会長児島様、高槻西RC会長代理森本様をご来賓としてお迎えし、記念碑除幕式、記念植樹式とその後移動例会を行いました。

また、11月1日より1ヶ月間高槻センター街で開催されております、“高槻アート博覧会”に須賀川RCのご協力を得て、須賀川幼稚園、栄光幼稚園、福島大学美術研究会より巨大共同絵画(3mx5m)をご出展頂き、当クラブが支援しているカンボジア・スナーダイクマエ孤児院の作品とともに展示頂いており、この視察も同時に行いました。

須賀川RCは創立50周年で、2013年5月19日には、須賀川市において復興支援の一環として当クラブ創立40周年記念式典を須賀川RCと合同で開催いたします。日本でも初めてのこの試みに両クラブ一丸となって成功に向け進んでいきます。



# 地区大会ご参加のお礼

地区大会実行委員会 委員長  
**北村 讓** (大阪中之島RC)



師走のお忙しい時期に地区大会を開催致しましたが、例年にも増して多くの皆様のご参加を頂き大変ありがとうございました。RI会長代理として第2690地区パスト・ガバナー渡辺好政様をお迎えして、近藤雅臣RI前理事ご夫妻、菅生浩三RI元理事、他地区のガバナー、パスト・ガバナー、当地区のパスト・ガバナー、多数のご来賓、他地区のロータリアンにはご多用の中、ご臨席賜りましたこと厚く御礼申し上げます。そして、第2660地区会員は勿論のことご家族の皆様にもご参加いただきましたこと、厚く御礼申し上げます。お蔭をもちまして、大阪国際会議場、リーガロイヤルホテルで盛大有意義に開催することができました。心より感謝申し上げます。

今年度の地区大会は、高島凱夫ガバナーの地区大会テーマである「健全な心と体の育成を～地球の平和のために～」を念頭に企画いたしました。

大会第一日目は、顕彰昼食会、開会式に続き4部門に分科会を分けそれぞれの部門に沿ったテーマで講師の先生方にご講演を頂き、又、経験深いロータリアンの座談会を開催いたしました。また、家族の集いは、写真をテーマに和やかに集いました。その後、リーガロイヤルホテルにおいて渡辺好政RI会長代理歓迎晩餐会が清楚な中楽しく開催されました。友愛の広場では、二日にわたり奉仕のパネル展示がありました。



大会第二日目は、渡辺好政RI会長代理を囲む昼食会のあと本会議が開催され、そのなかで特別講演と新入会員の紹介がありました。特別講演では、京都大学iPS細胞研究所・所長山中伸弥教授にご講演を頂く予定でしたが、ノーベル賞を受賞され10日の授賞式の出席ということで、地区大会への出席が叶わずビデオレターで行き届いたご挨拶を頂きました。その関係で急遽、代役として副所長の戸口田淳也教授に「iPS細胞研究の現況と未来」についてご講演を頂きました。戸口田淳也先生には、ユーモアを交え分かり易くお話を頂きました。若い人達や同僚、先輩に敬意を表しておられ、特に自分達の力でなく皆さんに支えられて今回のノーベル賞につながったと、山中、戸口田両教授がお話され謙虚で温かいお人柄が理解できました。

初めての試みで会議の終盤にメインイベントとして、この一年間に入会された会員の皆様と各クラブの会長様に登壇して頂きエールを送りました。皆様のご理解、ご協力のお蔭で地区大会を無事に終了することができました。しかしながら、進行の中で不行き届きな点が多々あり、一部の方々に不快な思いをさせてしまいましたこと、心よりお詫び申し上げます。次年度に申し送り反省いたします。

最後になりましたが、地区大会の準備・開催にあたり先達に多くのご助言を頂戴し、また、関係各位、並びに、大阪天満橋、大阪大手前の両コ・ホストクラブの皆様にも、多大なるご協力、お力添えを頂きましたことに深く感謝を致します。ありがとうございました。

# ロータリー財団情報

ロータリー財団委員会 委員長  
**溝畑 正信** (東大阪東RC)

## ●新補助金制度(未来の夢)

### 【最新資料】

「グローバルアウトLOOK」・・・ロータリアンのための新しい財団補助金入門です。

[http://www.rotary.org/RIdocuments/ja\\_pdf/global\\_outlook\\_1211\\_ja.pdf](http://www.rotary.org/RIdocuments/ja_pdf/global_outlook_1211_ja.pdf)

ロータリーの友11月号をご覧ください。

### 【グローバル補助金ウェビナー報告】

11月13日(火)にインターネットを通じて開催されたウェビナーに、第2580地区と第2760地区よりプロジェクト事例の発表がありました。ウェブサイトの下記リンクより録画記録を視聴できます。

<http://www.rotary.org/ja/Members/Training/Webinars/Pages/Archives.aspx>

### 【新補助金制度-奨学金】(2013年7月より)

地区補助金、グローバル補助金のいずれを利用する場合も、承認前に発生した経費の支払いには使えません。

2013-14年度の場合、2013年7月より前に開始している学生の学費として奨学金を支給することはできませんが、すでに就学中の方に対し、これから購入する学用品やテキスト代として補助金を授与することはできます。また、地区補助金の場合、申請時の使用計画には支援する学生の名前を含める必要はなく、例えば、地元の高校生3名のための奨学金などのように申請し、後から募集・選考することも可能です。

グローバル補助金の場合には、遅くとも出発の90日前までに申請書を提出します。

### 経費および領収書

領収書は奨学生からの受取ではなく、業者や教育機関が発行したものがが必要です。領収書の日付が承認前の場合、その補助金の支出としては認められませんので、学費納入や航空券購入のタイミングにご注意下さい。補助金の支出については、すべての領収書を報告書に添付して地区に提出しますが、奨学金における生活費などは、少なくとも75ドル以上の領収書を報告書に添付し、食費などの日々の細かな支出については本人が記載した明細でも認められます。なお、受領者が航空券を補助金予算に含める場合は、国際ロータリー・トラベル・サービス(RITS)を通じて購入します。

## 地区補助金の資金管理

地区補助金資金は単年度で支出を完了し、プロジェクトは24カ月以内に完了します。クラブのプロジェクト口座への送金やプロジェクトの支払いを除いて、補助金資金を他の口座へ移動することは認められていないため、複数年度の就学や留学のための奨学金支援を行う場合には、複数年度分の奨学金をすべて単年度で支出する必要があります。4年間留学する方が、3年目の学費のために再度地区補助金に応募することも可能ですが、その場合も授業年度開始前に承認を得る必要がありますので、募集・選考の時期に注意が必要です。

### 【ポリオ症例数】

2012年11月28日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日～11月28日	2011年 1月1日～12月31日
アフガニスタン	31	80
パキスタン	56	198
ナイジェリア	110	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	5	309
世界合計	202	650

\*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。

### 【2012年の寄付】

2012年7月～12月の個人寄付の確定申告書用領収証は1月下旬ごろにクラブ宛に送付されます。

### 【100%ポール・ハリス・フェロークラブ】

先日、各地区には2011-12年度クラブ認証(100%財団の友クラブ、EREYクラブ、年次基金1人当たり上位3クラブ)のバナーが届いています。この3つの認証のほかにクラブの認証として100%ポール・ハリス・フェロークラブという認証があります。この認証を受けるためには正会員が全員ポール・ハリス・フェローになっていることが条件です。申請は年度に関係なく随時、日本事務局で受け付けられています。現在、日本では165のクラブがこの認証を受けています。一度きりの認証です。クラブの目標としてみてはいかがでしょうか。



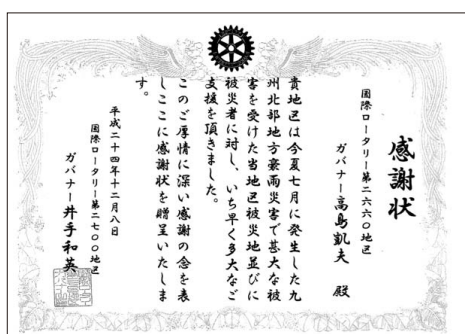
# 災害支援プロジェクト報告(第19回)

災害支援プロジェクト 委員長

**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 1.九州北部豪雨災害支援金のお礼

昨年7月に発生しました九州北部豪雨災害で被害にあわれた第2700地区と第2720地区に、当地区から義援金2,758,573円をお送りしました。12月に開催しました当地区の地区大会に、両地区のガバナーがご出席され、義援金に対する感謝のお言葉を頂戴いたしました。



## 九州北部豪雨災害 寄付一覧

クラブ名	金額	クラブ名	金額	クラブ名	金額
大東	35,000円	大阪東	101,000円	大阪城北	27,998円
東大阪	54,000円	大阪東淀ちややまち	30,000円	大阪天王寺	45,670円
東大阪中央	42,500円	大阪平野	21,589円	大阪東南	40,000円
東大阪東	64,000円	大阪本町	25,000円	大阪鶴見	100,000円
東大阪みどり	50,000円	大阪イブニング	22,100円	大阪梅田東	28,000円
枚方	33,000円	大阪城南	53,567円	大阪うつぼ	23,000円
茨木	20,000円	大阪柏原	30,000円	大阪淀川	14,000円
茨木東	42,000円	大阪北	136,000円	大阪エバ-サルシティ	30,000円
茨木西	32,000円	大阪北梅田	32,502円	千里	31,000円
池田	30,000円	大阪御堂筋	26,100円	千里メイプル	22,320円
池田くれは	33,012円	大阪南	92,000円	摂津	10,000円
門真	23,500円	大阪中之島	50,000円	新大阪	7,120円
くずは	57,000円	大阪難波	44,000円	吹田	51,000円
箕面	47,642円	大阪なにわ	32,000円	吹田江坂	50,000円
箕面千里中央	27,300円	大阪南西	12,000円	吹田西	24,123円
守口	19,000円	大阪西	46,770円	高槻	50,000円
守口イブニング	40,000円	大阪大手前	17,011円	高槻東	50,000円
寝屋川	38,000円	大阪パ-サイト	27,000円	高槻西	21,000円
大阪	100,000円	大阪咲洲	19,000円	豊中	41,000円
大阪中央	44,500円	大阪西南	99,000円	豊中南	20,277円
大阪堂島	30,000円	大阪船場	120,000円	豊中千里	27,645円
大阪フレンド	30,122円	大阪心斎橋	100,000円	八尾中央	15,205円
				合計	2,758,573円

## 2.災害支援地区基金の状況

### 災害支援地区基金の状況(2012年12月10日現在)

#### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
	合計	3,218,094円	

#### 【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
	合計	1,431,000円	

#### 【残高】

	預金残高	1,787,094円	2012年12月10日現在
--	------	------------	---------------



# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2012年10月末	全国寄付金合計額	500,698,176円(前年度比1.44%増)
	第2660地区寄付金合計額	25,422,800円(前年度比18.22%減)
	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2770地区	32,772,600円
	2. 第2650地区	32,440,450円
	3. 第2750地区	31,149,843円
	4. 第2760地区	29,185,700円
	5. 第2590地区	26,833,700円
	6. 第2660地区	25,422,800円
	7. 第2580地区	22,863,653円
	8. 第2790地区	19,294,600円
	9. 第2690地区	17,663,510円
	10. 第2610地区	17,617,610円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
秋田 典俊	2回目	茨木西RC
橋本 善治	3回目	茨木西RC
山本 高司	3回目	茨木西RC
張 虞安	6回目	交野RC
仲田 裕行	1回目	高槻RC
中川 法政	3回目	四條畷RC
橋本 芳信	1回目	吹田西RC
坂口 道倫	2回目	吹田西RC
新井 清	7回目	吹田西RC
佐藤 博之	1回目	大阪RC
香西 喜八郎	1回目	大阪RC
近藤 雅彦	2回目	大阪RC
小泉 隆司	2回目	大阪RC
四方 修	4回目	大阪RC
稲畑 勝太郎	4回目	大阪RC
眞鍋 禮三	5回目	大阪RC
佐川 泰宏	1回目	大阪RC
五辻 信行	1回目	大阪RC
薩摩 和男	2回目	大阪RC
早川 徹	2回目	大阪RC
大坪 清	2回目	大阪RC

氏名	回数	クラブ名
尾崎 裕	1回目	大阪RC
衣笠 哲雄	2回目	大阪RC
山岡 靖幸	2回目	大阪RC
塩野 秀作	3回目	大阪RC
領木 新一郎	5回目	大阪RC
庄野 晋吉	1回目	大阪RC
高田 知彦	2回目	大阪リバーサイドRC
前田 葉子	6回目	大阪リバーサイドRC
北島 茂治	2回目	大阪御堂筋RC
荒川 雅行	3回目	大阪御堂筋RC
宮岸 隆	3回目	大阪御堂筋RC
近藤 貞彦	3回目	大阪御堂筋RC
作本 貞子	1回目	大阪城東RC
中山 浩志	3回目	大阪城東RC
柳瀬 寛之	3回目	大阪城東RC
山田 精三	2回目	大阪心齋橋RC
藤澤 肇	3回目	大阪心齋橋RC
原田 繁	5回目	大阪心齋橋RC
鈴木 公平	6回目	大阪心齋橋RC
今泉 忠亮	2回目	大阪船場RC
大磯 隆一	3回目	大阪船場RC

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
北野 克己	3回目	大阪船場RC
樋口 一夫	4回目	大阪船場RC
春次 智三郎	1回目	大阪東RC
南 克宏	1回目	大阪東RC
沖中 隆志	1回目	大阪東RC
溝手 敦信	2回目	大阪東RC
岩橋 貞雄	4回目	大阪東RC
塩谷 眞治	5回目	大阪東RC
山縣 平蔵	5回目	大阪東RC
中島 博司	6回目	大阪東RC
横田 喜久雄	18回目	大阪東淀ちゃやまちRC
堀田 修平	40回目	枚方RC
湯川 泰孝	2回目	箕面千里中央RC
浦川 光雄	2回目	箕面千里中央RC
前川 茂	5回目	箕面千里中央RC
原 暎	8回目	箕面千里中央RC

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	クラブ名
高橋 俊光	大阪城東RC
宮原 秀夫	大阪RC
吉森 正浩	大阪東南RC
和田 光博	大阪東南RC
赤松 昭次	大阪東南RC
草野 孝文	大阪東南RC
木田 吉男	大阪東南RC
小林 二郎	大阪南RC
福本 桂太	大阪南RC
松尾 浩一	大阪南RC
藤井 眞澄	大阪南RC
青山 総一郎	大阪南RC
荒木 貴史	大阪南RC
入江 義雄	大阪南RC
高津 吉男	大阪南RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年10月)

クラブ名	回数
吹田西RC	31回目
大阪RC	103回目
大阪リバーサイドRC	13回目
大阪御堂筋RC	16回目
大阪心斎橋RC	31回目
大阪船場RC	18回目
大阪大淀RC	33回目
大阪東RC	80回目
枚方RC	26回目
箕面千里中央RC	17回目

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
西田 滋	1回目	茨木西RC
中川 浩孝	2回目	大阪東南RC
中造 和夫	2回目	大阪東南RC
奥田 実	3回目	大阪東南RC
森脇 隆	2回目	大阪東南RC
前田 敏弘	3回目	大阪東南RC
橋本 友三	4回目	大阪東南RC
溝手 敦信	1回目	大阪東RC
新子 茂生	6回目	大阪なにわRC
岩田 宙造	2回目	大阪南RC
玉村 光	1回目	大阪南RC
岸田 功	1回目	大阪南RC
小八木 規之	2回目	大阪南RC
山口 多賀司	3回目	大阪南RC
山田 和義	4回目	大阪南RC

## 米山功労法人

次の方に米山功労法人の称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	回数	クラブ名
(株)アイドマ	3回目	大阪大淀RC

## ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年10月)

氏名	クラブ名
大道 一弘	大阪城東RC
小谷 公穂	大阪南RC

# 2012年11月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	11月末 会員数	女性 数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 1 組	池田	36	36	2	2	2	0	4	71.86	64.95
	池田くれは	29	29	2	0	0	0	4	80.67	76.29
	箕面	21	24	0	3	0	3	4	82.73	75.00
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	86.11	85.00
	豊中	45	46	4	2	1	1	3	89.46	79.62
	豊中南	30	29	2	0	1	-1	5	72.54	70.64
	豊中-大阪国際空港	19	20	0	1	0	1	3	76.05	74.30
	豊中千里	37	37	3	0	0	0	4	84.22	80.51
	小計	240	244	13	8	4	4		80.46	75.79
	I M 第 2 組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	92.45
茨木東		39	39	4	0	0	0	5	86.19	73.47
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	90.52	79.31
千里		36	39	0	3	0	3	4	88.93	76.73
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	89.53	80.23
摂津		40	39	2	0	1	-1	4	94.38	74.31
吹田		62	60	8	0	2	-2	5	94.41	86.00
吹田江坂		38	37	2	0	1	-1	4	92.44	80.31
吹田西		47	48	2	2	1	1	4	100.00	86.50
高槻		50	51	6	3	2	1	4	87.55	81.08
高槻東	37	37	1	1	1	0	4	97.16	97.13	
高槻西	22	22	0	1	1	0	4	89.77	79.55	
小計	446	448	36	11	9	2		91.94	81.50	
I M 第 3 組	大東	44	45	0	1	0	1	4	99.44	90.09
	大東中央	26	26	10	0	0	0	4	88.63	78.54
	枚方	38	41	0	6	3	3	4	91.34	84.66
	門真	29	32	6	3	0	3	5	88.11	74.90
	交野	31	31	1	0	0	0	5	78.21	51.57
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	92.86	85.71
	くずは	57	55	0	1	3	-2	4	78.95	62.21
	守口	41	43	3	2	0	2	4	89.48	79.70
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	92.31	83.66
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	4	91.19	80.86
四條畷	11	11	0	0	0	0	3	90.00	90.00	
小計	357	364	29	13	6	7		89.14	78.35	
I M 第 4 組	東大阪	67	69	0	2	0	2	4	90.31	79.54
	東大阪中央	35	35	0	0	0	0	3	83.50	65.76
	東大阪東	59	61	3	2	0	2	4	80.34	61.96
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	87.93	75.90
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	4	96.15	67.26
	大阪柏原	28	30	2	2	0	2	4	92.05	89.43
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	39.06	25.00
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	72.42	71.52
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	90.30	86.92
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	73.96	58.64
小計	366	377	14	14	3	11		80.60	68.19	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	11月末 会員数	女性 数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 5 組	大阪中央	45	47	5	3	1	2	4	97.87	83.44
	大阪堂島	32	33	1	1	0	1	4	71.96	65.90
	大阪北	195	199	0	7	3	4	4	76.86	66.45
	大阪北梅田	51	51	3	0	0	0	4	74.02	62.75
	大阪西	70	73	0	3	0	3	4	84.04	77.49
	大阪大淀	54	53	0	0	1	-1	5	77.51	75.10
	大阪リバーサイド	36	38	7	2	0	2	5	84.41	69.23
	大阪西北	53	52	0	0	1	-1	4	88.71	76.48
	大阪そねざき	36	36	22	0	0	0	4	96.27	84.30
	大阪梅田	27	28	0	1	0	1	4	86.04	77.69
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	88.78	71.54	
大阪ユニバーサルシティ	29	31	5	2	0	2	4	96.55	83.62	
小計	654	670	43	22	6	16		85.25	74.50	
I M 第 6 組	大阪	255	264	0	11	2	9	3	80.48	57.08
	大阪東	118	120	0	5	3	2	5	90.65	74.00
	大阪東淀ちやま	31	32	3	1	0	1	4	79.17	69.79
	大阪城東	42	42	5	2	2	0	4	87.54	80.90
	大阪中之島	29	30	2	2	1	1	5	93.28	71.72
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	93.18	77.30
	大阪城北	53	54	3	1	0	1	4	81.01	77.12
	大阪天満橋	67	68	0	2	1	1	4	89.21	84.75
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	85.48	80.83
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	4	93.93	83.78
新大阪	34	35	0	2	1	1	4	85.50	80.42	
小計	732	749	18	27	10	17		87.22	76.15	
I M 第 7 組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	3	94.13	85.31
	大阪本町	25	29	2	6	2	4	4	90.51	75.43
	大阪御堂筋	33	34	1	1	0	1	4	87.38	73.19
	大阪南	142	145	0	6	3	3	4	81.06	69.80
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	4	91.93	66.85
	大阪なにわ	25	26	2	2	1	1	3	90.66	85.33
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	84.57	78.64
	大阪西南	99	100	19	2	1	1	4	100.00	69.25
	大阪船場	40	41	0	1	0	1	4	93.50	85.00
	大阪心斎橋	36	36	0	1	1	0	4	93.24	75.95
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	93.37	82.41	
小計	515	527	34	21	9	12		90.94	77.01	
I M 第 8 組	大阪平野	31	30	3	0	1	-1	4	98.21	90.24
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	5	87.33	71.08
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	96.48	84.36
	大阪咲洲	19	19	1	0	0	0	4	89.47	77.63
	大阪天王寺	59	60	0	1	0	1	4	93.36	85.28
	大阪帝塚山	55	55	4	0	0	0	4	80.18	74.87
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	63.64
	大阪アーバン	28	27	7	0	1	-1	4	73.15	68.52
	小計	309	309	19	3	3	0		88.75	76.95

合計	クラブ名	7月期初 会員数	11月末 会員数	女性 数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	83	3619	3688	206	119	50	69	86.8	76.1

## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**横田 浩和** 会員(大阪南RC)  
2012年11月20日逝去(享年77歳)  
プログラム委員長

**西山 敏之** 会員(豊中RC)  
2012年11月25日逝去(享年91歳)  
会長、国際奉仕委員長、雑誌・広報委員長、  
HP作成委員長、地区ガバナー補佐  
米山功労者(マルチプル)  
ベネファクター

**石本 恵一** 会員(大阪南RC)  
2012年12月12日逝去(享年77歳)  
無任所理事、米山奨学委員長  
米山功労者(マルチプル)  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## お知らせ

### ●お詫びと訂正

地区大会プログラムP41のロータリー財団表彰者一覧表に誤りがありました。  
お詫びして訂正いたします。

豊中RC (誤)北村 耕一  
(正)北村 公一

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー文庫の資料より(3)

- ◎「ロータリーの原点」  
佐藤 千壽 東京臨海R.C. 1999 34p
- ◎「ロータリーの真の強さ」  
ビチャイ・ラタクル 2012 10p (D.2500地区大会報告書)
- ◎「ロータリーの価値観」  
千 玄室 2012 1p (D.2650地区大会記念誌)
- ◎「新世代の未来をみつめて」  
今井 鎮雄 2012 4p (D.2510地区大会記録誌)
- ◎「店祖の遺訓とロータリー精神」  
里見 純吉 1934 3p (大阪ロータリアン第519号)
- ◎「ロータリークラブ強化への100のヒント」  
田中 作次 2012 4p (D.2770月信)
- ◎「略伝 古澤丈作①～⑤」  
金子 秀隆 2012 5p
- ◎「Rotaryの心とロータリーの綱領」  
鳥居 滋 2012 2p (D.2690地区大会記念誌)

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日



## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ガバナー    | 高島 凱夫                    |
| 地区代表幹事  | 村橋 義晃                    |
| 地区副代表幹事 | 杉村 雅之                    |
| 事務局長    | 今井 貢二                    |
| 事務局員    | 栗正 久美<br>春名 志保<br>納多 寿恵子 |

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日  
年末年始  
2012年12月29日(土)～  
2013年1月6日(日)



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

## 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

## Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**2** 2012-2013  
February  
vol.8

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013  
February  
**2** vol.8

### CONTENTS

「世界理解月間」によせて .....	1
ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS)に参加して .....	2
青少年交換 クリスマスパーティー .....	3
2012-2013年度 米山学友・ロータリー財団学友・GSEアルムニ会 合同忘年会 .....	4
第24回 第2660地区 ガバナー杯争奪軟式野球大会を終えて! .....	5
2012-2013年度クラブ・ビルダー賞 表彰者 .....	6
ロータリー財団情報 .....	7
災害支援プロジェクト報告(第20回) .....	8
米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	10
2012年12月度 会員数・出席報告 .....	13
敬弔 / お知らせ .....	14
文庫通信 .....	15

# 「世界理解月間」によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



2月は「世界理解月間」に指定されています。

RI理事会は、「世界平和のために不可欠な理解と親善」を強調する例会プログラムを計画し、特別な活動に着手することによって、世界理解月間を祝うよう、すべてのロータリークラブに要請しています。

また、1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、ロータリーの創立記念日にあたります。ロータリーではこの日を世界理解と平和の日(World Understanding and Peace Day)と定め、この日の意義をとくに強調し、国際理解と友情と平和にむかって献身するよう要請されています。

田中 作次RI会長は「この日にあわせて平和活動を計画して欲しい」と希望されています。

このことは、昨年3月のPETSの際に、各クラブ会長様にはウグイス色のリーフレット「2012-2013年度 ロータリー世界平和フォーラム」をお配りしています。

即ち、①クラブや地区の平和フォーラムを開催する、②地域平和フォーラムを開催する、③国際双子クラブによる協力関係を結ぶ(姉妹クラブ、友好クラブ)、④ロータ

リー平和フェローを推薦する、⑤紛争の根底にある原因に取り組む奉仕プロジェクトを支援する、を検討、実施して下さいとおっしゃっています。

クラブにおいては、①国際的に活躍する卓話者を手配する、②学校や大学から交換学生や留学生をクラブ例会に招く、③研究グループ交換の元チーム・メンバーを紹介するプログラムを企画する、④世界的問題に関する討論会を開く、⑤国際的な文化芸術を主題にした催しを主催する、⑥国際色を強調した他のプログラムを計画するなど、さまざまな活動を展開していただくようお願い致します。

この機会を利用して、未実施のクラブは国際奉仕活動に新たに挑戦したり、疎遠になっている姉妹クラブ、友好クラブと連絡を取ったりしてはいかがでしょうか。2月はまた、ロータリー友情交換、あるいはその他のロータリー財団プログラムへの支援を奨励するのに格好の月です。

世界理解月間は、ロータリークラブが親善、平和、世界中の人々の相互理解といったロータリーの究極目的の探求を推進する好機です。

# ガバナー・エレクト研修セミナー (GETS)に参加して

ガバナー・エレクト  
**福家 宏** (八尾中央RC)



地区ガバナーに就任するためには、国際ロータリー、ロータリー財団について十分に理解を深めておかななくてはなりません。そのために日本で2回のGETS、(9月と11月)および米国サンディエゴでの国際協議会(1月)への参加が義務付けられています。GETSの機会には、時期を合わせてロータリー・コーディネーター・セミナー、地域財団セミナー、ロータリー研究会、米山奨学会セミナーなども開催されます。GEはこれらのセミナーにも出席を求められますので、3~5日間程度は連日学習を続けることになります。因みに国際協議会は1週間です。

さてGETSでの学習項目は多岐にわたります。「地区Gの責務、リーダーシップ」は当然のことですが、会員増強、新世代、ロータリーの友、米山奨学会、公共イメージ、公式訪問、未来の夢計画などについて、聴講やワークショップで学習します。発言を求められる機会も多いので、緊張感を持って1日を過ごすことになります。また殆どのGEは配偶者同伴です。奥様方には配偶者用のプログラムがちゃんと用意されていて、Gの配偶者としての心得などについて勉強されます。さらに国際協議会の「国際祭りの夕べ」で国際色のあるパフォーマンスを披露しなければならず、奥様方はその内容についても相談し、決定されます。2回目のGETSでは奥様方のご指導よろしくGEも共に「東京音頭」の踊りを練習致しました。

2回のGETSを通じて「RI戦略計画」というものが最前面に出されて来て、いよいよ本格的に取り組んで行かねばならないと言うことを、強く感じました。即ち3つの優先項目「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」について具体的にどのように取り組むのか、また中核となる価値観(奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ)の理解をどう進めるのか、大きな課題に直面していることを痛感させられました。

この記事が掲載される頃には国際協議会はすでに終了しており、ロン・バートン次年度RI会長の次年度テーマや方針がすでに示されている訳ですが、私も次年度の地区方針をしっかりと皆様にお示しをしなければならず、考えております。とりわけ「未来の夢計画」に基づく新しい補助金制度を全てのクラブの皆様にご理解を頂いて、有効にご利用頂くための準備も進めて参りたいと思います。またその頃と言えば、PETS、地区チーム研修、地区協議会のための準備に目の色を変えていることと思いますが、しっかりとこなし参る所存です。皆様のご協力をお願い致します。



# 青少年交換 クリスマスパティー

青少年交換委員会 委員長  
**角谷 真枝** (茨木西RC)

2012年12月15日(土)17:20より、シティプラザ大阪にて青少年交換委員会主催のクリスマスパーティーを開催いたしました。来日学生は来日後5か月経ち、日本語はポチポチしゃべれるようになってきていますが、この頃はホームシックに陥りやすい時期でもあります。したがって、そういった経験を経てきた、学友会(ROTEX)の会員が主体となって毎年このパーティーの企画運営をおこなっています。私達委員会の委員もどのような催しが企画されるのか、毎年楽しみにしています。

まず委員長挨拶の後、8月に派遣を予定しています5名(男子4名 女子1名)の派遣候補生に、派遣先で必ず必要となる自己紹介を、予行演習をかねてしてもらいました。英語で自己紹介する人もいれば、日本語だけの人もありましたが、やはりまだまだ恥ずかしそうな様子でした。彼等が交換プログラムを終了し、再来年のクリスマス会で大きく成長した姿をみるのが、今から楽しみです。

次に来日学生達の出し物として、アメリカからの学生による国歌の合唱あり、大好きな詩の朗読あり、ダンスあり、フランスからの来日学生ヨアン君は、ホストファミリーのパパ、ママの演奏つきでシャンソンを歌って、喝采をあげ



ていました。学友の女子は全員がサンタクロース姿でAKBの歌とダンスを披露。その後、老いも若きも参加者全員が、ムカデじゃんけんゲームなるもので盛り上がり、プレゼント交換をおこなってパーティーは終了となりました。

閉会時には1月に帰国するオーストラリアからの派遣生ベンジャミン・ワイルド君(ホストクラブ:大阪本町RC)に地区からのプログラム修了書を授与いたしました。最後にパスト委員長でもある、大阪本町RCの岡田会長に閉会のご挨拶を頂いてクリスマスパーティーは終了いたしました。



# 2012-2013年度 米山学友・ロータリー財団学友・GSEアルムニ会 合同忘年会

財団奨学金・学友委員会 委員長

**北埜 登** (東大阪東RC)

2012年12月22日(土)18時30分より昨年に引き続き地下鉄堺筋本町駅近くのドルフィンズにて、恒例となった米山学友、ロータリー財団学友会、GSEアルムニ会、の第3回3委員会合同の忘年会が、今年度は米山学友主催で開催しました。

PG岡部泰鑑様、ロータリー財団委員会委員長溝畑正信様をはじめ、PSC会員、GSEアルムニ会、米山学友および関連委員会のロータリアンを含め総勢73名の出席で、盛大な忘年会になりました。

当日は、米山学友のトゥ・ハートラン・ティさんの司会で、開会の挨拶、出席者の紹介、乾杯の挨拶で忘年会が始まりました。

ロータリー財団学友からは、2010～2011年度国際親善奨学生の土手加奈子さん(ベナン共和国アフリカ共同開発大学)がアフリカでの体験談や日本との違いを興味深く話し、2003～2004年度国際親善奨学生の中川洋



一さん(ドイツJ.W.G・フランクフルト・アム・マイン大学)は、留学の体験を通して現在の研究活動や、人生観が大きく影響を受けた事や、他のPSC会員からも今後のロータリーや学友の関わりについて抱負を述べていました。

米山学友会からは、それぞれの米山奨学生がユニークなプレゼンテーションを行いました。

GSEアルムニ会は、2013年度にドイツ・ハンブルクに派遣するメンバーを紹介しました。

今年は参加人数が多く、米山学友の方々が、クリスマス衣装を着て楽しいゲームなどで、学友の交流が深まり、非常に盛り上がった意義のある会となりました。

今年度よりPSCと、GSEアルムニ会は、日本ロータリー学友会に加入参加し今後、学友同士、委員会同士の交流を深め、ロータリーの活動にも大いに活性化されると期待します。

# 第24回 第2660地区 ガバナー杯争奪軟式野球大会を終えて!

大阪平野RC 野球同好会監督  
伊藤 英樹

今大会はいきなりの雨に見舞われ、予定を1週間遅れ10月7日にRI第2660地区ガバナー高島凱夫様をお迎えして開幕。Aブロックは吹田西RC・大阪帝塚山RC・大阪中之島RC・吹田RCそして我が大阪平野RCの5チーム。Bブロックは八尾東RC・くずはRC・大阪うつほRC・八尾RC・大阪城北RCそして大阪東淀ちゃやまちRCの6チーム。新チーム2のフレッシュな組み合わせとなりました。Aブロック吹田西RCの連覇成るか、BブロックくずはRCのリベンジは果たせるのか、真の王者八尾東RCの久し振りの参加と今大会は興味の尽きない大会となりました。途中3日間の雨に見舞われ、スケジュールも大幅な変更を余儀なくされ、それでなくとも各クラブ共、クラブ行事その他の行事で多忙な時期に人員確保で頭を悩まされたことでありましよう、お察し申し上げます。棄権試合もありましたが、何はともあれ今大会において大した事故も怪我もなく、野球を愛する皆様と楽しい時間を過ごせ、親睦をはかれました事、ホストチームとして大変嬉しく存じ上げます。その中で予想通りの実力を発揮され優勝された八尾東RCの皆様おめでとうございます! また惜しくも準優勝の吹田西RCの皆様お疲



れ様でした。決戦の日に棄権せざるを得なかった貴クラブの皆様の心情、野球をこよなく愛する者の一人としてしかとこの胸に受け止めさせて戴きます。また今大会にご参加できず、悔し涙を流された大阪大手前RC、寝屋川RCの皆様、次大会の参加楽しみにしております。次大会ホストクラブをされます大阪東淀ちゃやまちRCの皆様、ご苦労をおかけしますがよろしくご願い申し上げます。今大会が皆様のお陰をもちまして無事終了出来ました事本当に感謝の念に耐えません。

皆様のご健康とご活躍を心よりお祈り申し上げます。





# 2012-2013年度 クラブ・ビルダー賞 表彰者

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
**高島 凱夫**

---

クラブ・ビルダー賞は、ロータリー・クラブのサポートと強化に大きく貢献したロータリアンを表彰する賞です。  
今年度は、4名の方が受賞されました。今後とも、ロータリー・クラブの発展にご尽力をお願い申し上げます。

## 2012-2013年度 クラブ・ビルダー賞 受賞者

- 大阪フレンドRC **今村 聖三** 会員
- 豊中千里RC **藤原 安雄** 会員
- 大阪西南RC **青木 達也** 会員
- 大阪東RC **楢崎 正博** 会員

クラブ・ビルダー賞とは……戦略計画の目標の一つである「ロータリー・クラブのサポートと強化」において大きく貢献したロータリアンを称えるものです。この賞は、地区によって管理され、地区ガバナーが毎年10名までのロータリアンにこの賞を授与します。

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### 【ゾーン・チーム研修】

次年度2013-14年度のためのロータリー財団ゾーン・チーム研修がRRFCの主催で行われます。

日時:2013年2月12日(火)(登録12:30~13:00セミナー  
13:00~17:00)

場所:国立オリンピック記念青少年総合センター(東京都渋谷区)

対象:2013-14 年度ガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニー、ガバナー補佐、地区財団委員長、地区補助金委員長、RRFC補佐、ロータリー財団学友コーディネーター、ポリオ撲滅コーディネーター、ロータリー・カード・コーディネーター

研修の内容はご報告いたします。

### 【事前会議・財団地域セミナー】

ロータリー財団地域セミナー前日の2012年11月25日、RRFCの主催で、新補助金制度の推進と残る懸念の解消に向けて、ゾーン別に意見交換が行われました。34地区から92名が参加し、各地区財団委員長より進捗状況の報告、パイロット地区からの助言もあり、有意義な場となりました。次年度地区財団委員長は1月にサンディエゴで行われる研修の前に意気込みを語るなど親交を深めました。26日のロータリー財団地域セミナーには、約300人が参加し、新補助金制度や学友の支援、東日本震災復興支援報告、ポリオ、ロータリー日本財団など幅広い内容が取り上げられました。ウィルキンソン財団管理委員長からは日本のロータリアンの尽力に感謝の言葉がありました。また、インドから到着したばかりの田中作次RI会長が応援に駆けつけられ、参加者はスタンディング・オベーションで歓迎しました。

### 【日本ロータリー学友会 全国大会】

11月25日には、日本ロータリー学友会の主催による、第2回全国大会も開催されました。新補助金制度では、各クラブや地区が、海外のロータリアンと協力する機会が増えることが予想されます。海外のクラブと協力する際に、全世界で活躍する学友の協力が得られれば、クラブのプロジェクトもさらに活性化し、言語やインターネット、ソーシャルネットワークの活用などに関する助力も得られるでしょう。

### 【大口寄付者午餐会】

11月27日には、ロータリー財団への大口寄付者への感謝の会である大口寄付者午餐会が開催されました。今年は田中作次RI会長年度を祝福すべく例年を大幅に上回る280名以上の参加があり、盛大な会となりました。田中会長、ウィルキンソン財団管理委員長、ヒューコ事務総長をはじめとするロータリー・シニア・リーダーより御礼と激励のお言葉を頂きました。また、2007-08年度第2580地区国際親善奨学生のエリック・林健太郎さんは医師として東日本震災とミャンマーでの人道支援活動についての経験を語り、平和な世界のために良心をつなぎ合わせてほしいと訴えました。

### 【ポリオ症例数】

2012年12月31日現在のポリオ症例数です。

	2012年 1月1日~12月31日	2011年 1月1日~12月31日
アフガニスタン	35	80
パキスタン	58	198
ナイジェリア	119	62
インド	-	1
ポリオ常在国以外	6	309
世界合計	218	650

\*現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。こちらの症例数は「世界ポリオ撲滅推進計画」のHPからいつでも最新情報が確認できます。

### 【今後の予定】

2013年

- 1月 国際協議会(13-19日)・FV研修(18-19日)  
グローバル補助金申請書式 OPEN
- 2月 RRFCゾーン・チーム研修  
2660地区補助金管理セミナー
- 5月 ロータリー世界平和フォーラム広島(17-18日)
- 6月 GSE報告書・補助金申請期限(30日)  
ロータリー財団功労表彰状締切(30日)
- 7月 全地区が新補助金制度の利用を開始  
ロータリー平和フェローシップ申請締切(1日)  
ロータリー財団地域セミナー 1-3ゾーン(2日)



# 災害支援プロジェクト報告(第20回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 1. 地区災害支援プロジェクト委員会2012-13年度活動内容 (2012年12月13日 地区内クラブに発信)

### [1] 東日本大震災支援活動の継続

#### (1) 各クラブ主導プロジェクトの支援

##### ① プロジェクト候補情報の共有化と地区内クラブ協力体制の推進

各クラブに入るプロジェクト情報で各クラブ単独では対応できないものや地区に直接入るプロジェクト情報は地区内全てのクラブに公知し情報の共有化を図ると共にクラブ単独では対応できないものは地区内他クラブに参加協力を呼び掛け複数クラブで対応するプロジェクトフォーメーションを支援する。

##### ② 各クラブ主導のプロジェクトへの補助金支援

各クラブ主導のプロジェクトで申請があり適切と認められたものに対しては地区基金を用いた補助金による資金援助を行う。

＜当面の補助金支給のルール＞

補助金の上限・・・・・・・・・・ 70万円

プロジェクト総額に対する比率・・・・ 50%以内

プロジェクト内容・・・・・・・・・・ 人道的支援を原則とする

#### (2) 地区基金への募金活動の推進

現在地区基金は180万円弱と枯渇寸前であり、各クラブからの協力支援による基金の充実が急務である。今後もあらゆる機会を通じて引き続き募金協力を呼び掛ける。当面の募集目標金額は2年間総額で1,000万円とする。地区基金の現状は以下の通りである。

〈収入〉	・クラブ寄付金	15クラブ	246万円
	・繰越金等		76万円
		小計	322万円
〈支出〉	・補助金	4プロジェクト	143万円
〈残高〉			179万円

#### (3) 地区主導プロジェクトの選定と推進

多様化する現地ニーズの多面的な情報収集と的確な見極めを心がけると共に、規模が大きいプロジェクト等で地区全体として対応するのが適当なプロジェクトに対しては災害支援プロジェクト委員会が窓口となり地区主導プロジェクトとして推進する。

#### (4) 支援活動の啓発と活動内容の公知

支援活動継続の必要性への認識を常に喚起するため、あらゆる機会を通じて被災地の状況や当地区支援活動の具体的な事例等を各クラブに発信啓発する。また基金の使用状況等活動内容をタイムリーに報告すると共に、地区ホームページにて公開し地区広報活動の一助とする。

### [2] 大規模災害支援体制の在り方の検討

過去、大規模災害発生時にはその都度各クラブに支援募金を呼び掛け地区としてまとめたうえで被災地に送付してきたが、募金が集まるまでに時間を要しタイミングを失った対応となるケースもまま見られ、また大災害が連続して発生した場合には各クラブに多大な負担を強いることになった。いつ起こるか分からない大災害支援によりタイムリーに対応し各クラブの負担を平準化するため、地区としての新たな大規模災害支援体制の在り方を検討する。

2.災害支援地区基金の状況

災害支援地区基金の状況(2013年1月11日現在)

【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川RC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川RC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
	合計	3,618,094円	

【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社 (八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
	合計	1,431,000円	

【残高】

	預金残高	2,187,094円	2013年1月11日現在
--	------	------------	--------------

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2012年11月末	全国寄付金合計額	645,288,044円(前年度比6.12%増)
	第2660地区寄付金合計額	40,815,300円(前年度比12.66%増)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	42,075,950円
	2. 第2660地区	40,815,300円
	3. 第2750地区	39,306,743円
	4. 第2760地区	37,587,700円
	5. 第2770地区	36,042,600円
	6. 第2590地区	35,650,200円
	7. 第2580地区	30,142,319円
	8. 第2820地区	26,259,500円
	9. 第2790地区	22,526,100円
	10. 第2670地区	21,220,850円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	回数	クラブ名
朱 明義	1回目	茨木RC
根岸 宏邦	3回目	高槻東RC
田中 春次	3回目	高槻東RC
松浦 寛法	5回目	高槻東RC
河内 幸枝	3回目	吹田RC
吉野 繁夫	4回目	吹田RC
本田 壽子	5回目	吹田RC
上本 博	5回目	吹田RC
中井 健	6回目	吹田RC
大枝 朗	9回目	吹田RC
橋本 豊	1回目	吹田江坂RC
今村 啓志	5回目	吹田江坂RC
渡辺 忠雄	5回目	吹田江坂RC
山内 久生	10回目	摂津RC
神田 保廣	2回目	摂津RC
西島 英信	3回目	摂津RC
渡辺 岳夫	1回目	大阪RC
岸本 忠三	4回目	大阪RC
白方 彰三	1回目	大阪なにわRC
中山 文隆	1回目	大阪なにわRC
吉内 忠春	1回目	大阪フレンドRC
高田 利美	2回目	大阪フレンドRC
長元 良二	1回目	大阪咲洲RC

氏名	回数	クラブ名
長崎 三男	3回目	大阪咲洲RC
荒石 義一郎	4回目	大阪咲洲RC
高瀬 久美子	3回目	大阪城北RC
岡本 健	1回目	大阪天満橋RC
森本 章裕	1回目	大阪天満橋RC
高良 尚志	2回目	大阪天満橋RC
土井 憲一	4回目	大阪天満橋RC
中村 健輔	4回目	大阪天満橋RC
小寺 一矢	5回目	大阪天満橋RC
安田 義治	5回目	大阪天満橋RC
城戸 高史	1回目	大阪南RC
庄司 茂	1回目	大阪南RC
鮫島 武信	1回目	大阪南RC
小林 豊光	1回目	大阪南RC
入江 義雄	1回目	大阪南RC
岸田 功	2回目	大阪南RC
吉川 晃司	2回目	大阪南RC
奥村 安正	3回目	大阪南RC
樋口 學	7回目	大阪南RC
早川 清一郎	9回目	大阪柏原RC
地久里 昌廣	3回目	大阪平野RC
竹田 和哉	1回目	大阪北RC
田中 実	1回目	大阪北RC

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	回数	クラブ名
小林 隆太郎	1回目	大阪北RC
澤井 治郎	1回目	大阪北RC
大槻 文藏	1回目	大阪北RC
富田 英孝	1回目	大阪北RC
小谷 泰造	1回目	大阪北RC
白石 元宏	1回目	大阪北RC
松本 浩一	1回目	大阪北RC
米田 芳弘	1回目	大阪北RC
土肥 雄治	1回目	大阪北RC
柳原 賢治	1回目	大阪北RC
三木 秀治	1回目	大阪北RC
高林 伸行	2回目	大阪北RC
岡田 徹	2回目	大阪北RC
大堅 敢	2回目	大阪北RC
仙田 恒夫	2回目	大阪北RC
浅井 隆	2回目	大阪北RC
吉川 健之	2回目	大阪北RC
浜田 晋	3回目	大阪北RC
宇賀 良太	3回目	大阪北RC
山浦 莊平	3回目	大阪北RC
緒方 満	3回目	大阪北RC
池田 喜八郎	3回目	大阪北RC
松本 進也	4回目	大阪北RC
西村 淳	4回目	大阪北RC
古野 清賢	5回目	大阪北RC
池田 裕之	1回目	東大阪RC
河畑 誠治	1回目	東大阪RC
国宗 範彰	3回目	東大阪RC
山本 哲三	5回目	東大阪RC
樽本 文男	7回目	東大阪RC
竹中 照次	8回目	東大阪RC
向井 伸太	9回目	東大阪RC
辻本 一義	7回目	東大阪RC
立岡 寛次	8回目	東大阪RC
井上 善博	2回目	東大阪みどりRC
北井 孝彦	2回目	東大阪みどりRC
小川 高弘	1回目	東大阪中央RC
宮崎 康治	5回目	東大阪中央RC
吉川 宏	1回目	東大阪東RC
駒林 廉弘	1回目	東大阪東RC

氏名	回数	クラブ名
大橋 秀典	2回目	東大阪東RC
山本 義治	14回目	八尾RC
松井 良介	1回目	八尾RC
川田 隆	2回目	八尾RC
寺坂 哲之	6回目	八尾RC
中川 将	6回目	八尾RC
居相 英機	6回目	八尾RC
橋本 雄司	8回目	八尾RC
新宮 一誓	1回目	八尾RC
泉 寛治	6回目	八尾中央RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年11月)

クラブ名	回数
高槻東RC	22回目
大阪天満橋RC	51回目
大阪南RC	82回目
大阪北RC	79回目
東大阪RC	55回目
東大阪東RC	41回目
八尾RC	55回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	クラブ名
薩摩 和男	大阪RC
近藤 雅彦	大阪RC
出口 湛龍	大阪RC
佐伯 照道	大阪RC
本田 孔士	大阪RC
原 正和	くずはRC
粟津 直晶	くずはRC
山本 章弘	大阪RC
榊 彰一	大阪RC
海老原 善隆	大阪RC
末吉 勸四郎	大阪イブニングRC
堀 浩司	大阪船場RC
中川 和之	大阪船場RC
根来 登	大阪船場RC
沖 真一郎	大阪船場RC

## 米山奨学委員会/ロータリー財団

氏名	クラブ名
鍵田 秀明	大阪御堂筋RC
武島 秀吉	大阪御堂筋RC
田村 謙之助	大阪御堂筋RC
石原 純一	大阪心斎橋RC
高橋 史郎	大阪心斎橋RC
本田 智教	吹田西RC
阿部 吉秀	吹田西RC
嶋田 薫	東大阪RC
中山 学	東大阪RC
辻村 順一	くずはRC

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年11月)

氏名	回数	クラブ名
猪奥 年紀	1回目	交野RC
奥 嘉隆	7回目	交野RC
佐藤 文三	1回目	大阪RC
大坪 清	3回目	大阪RC
土田 修	2回目	大阪RC
山本 良一	2回目	大阪RC
大林 剛郎	1回目	大阪RC
井村 達男	2回目	大阪RC
羽鳥 敬彦	2回目	大阪RC
三木 敏裕	2回目	大阪城南RC
濱田 厚男	1回目	高槻RC
清水 利男	1回目	高槻RC
岩井 祐造	4回目	高槻RC
中村 雄策	1回目	くずはRC
今中 七郎	1回目	くずはRC
平尾 公介	2回目	くずはRC
林 祐弘	1回目	くずはRC
駕田 毅	2回目	くずはRC
川島 吉博	1回目	くずはRC
山口 誠治	3回目	箕面千里中央RC
原 暎	4回目	箕面千里中央RC
水野 明人	2回目	大阪RC
上山 英介	3回目	大阪RC
上野 昌也	5回目	大阪RC
樋口 信治	1回目	大阪RC
岸本 忠三	1回目	大阪RC

氏名	回数	クラブ名
谷川 正	4回目	大阪RC
平山 明彦	3回目	大阪船場RC
Domenico Cantatore	4回目	大阪船場RC
西村 文延	2回目	大阪船場RC
俣野 富美雄	3回目	大阪船場RC
斧原 秀夫	3回目	大阪船場RC
松谷 廣信	2回目	大阪船場RC
北野 克己	3回目	大阪船場RC
齋藤 憲司	3回目	大阪船場RC
武田 實	3回目	大阪船場RC
齋藤 満	4回目	大阪船場RC
澤田 宗久	4回目	大阪船場RC
甚田 隆康	4回目	大阪船場RC
伊澤 武尚	3回目	大阪船場RC
大西 博孝	1回目	大阪御堂筋RC
高橋 勝彦	1回目	大阪御堂筋RC
中川 憲育	1回目	大阪御堂筋RC
永通 明温	2回目	大阪心斎橋RC
竹田 正司	2回目	大阪心斎橋RC
原田 繁	3回目	大阪心斎橋RC
芦邊 康徳	2回目	大阪心斎橋RC
石橋 優一	1回目	大阪心斎橋RC
坂口 道倫	1回目	吹田西RC
瀧川 紀征	3回目	吹田西RC
小林 哲	3回目	吹田西RC
梶山 高志	3回目	吹田西RC
辻本 一義	3回目	東大阪RC
義之 清規	3回目	東大阪RC
清水 浩一	2回目	東大阪RC
井戸本 忠彦	2回目	東大阪RC
森田 康夫	1回目	東大阪RC

### ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年11月)

氏名	クラブ名
古谷 裕子	大阪中央RC
若林 俊子	大阪東RC
三木 敏裕	大阪城南RC
境 紀世治	大阪心斎橋RC
片岡 大	東大阪RC



# 2012年12月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	12月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 回数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	3	67.65	56.59
	池田くれは	29	27	1	0	2	-2	3	83.53	83.53
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	80.33	77.86
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	3	89.65	86.95
	豊中	45	44	4	2	3	-1	4	89.82	76.62
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	3	80.77	77.21
	豊中-大阪国際空港	19	20	0	1	0	1	4	74.28	72.96
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	92.68	82.68
	小計	240	240	12	11	11	0		82.34	76.80
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	3	94.57
茨木東		39	39	4	0	0	0	3	87.40	78.43
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	86.21	72.41
千里		36	38	0	3	1	2	3	88.89	77.04
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	91.86	86.05
摂津		40	39	2	0	1	-1	3	95.16	69.70
吹田		62	60	8	0	2	-2	4	95.10	90.98
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	3	90.97	78.88
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	92.91
高槻		50	50	6	4	4	0	4	90.30	80.59
高槻東	37	35	1	1	3	-2	3	92.96	90.78	
高槻西	22	22	0	1	1	0	4	95.45	71.59	
小計	446	443	36	12	15	-3		92.41	81.17	
IM第3組	大東	44	43	0	1	2	-1	3	98.33	94.09
	大東中央	26	26	10	0	0	0	3	90.94	81.63
	枚方	38	41	0	6	3	3	3	92.69	84.66
	門真	29	32	6	3	0	3	3	92.47	78.50
	交野	31	32	1	1	0	1	3	80.84	76.99
	香里園	14	14	0	0	0	0	3	95.24	83.33
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	74.76	61.90
	守口	41	42	3	2	1	1	4	81.17	77.89
	守口イブニング	26	26	4	0	0	0	4	86.54	78.85
	寝屋川	40	40	5	0	0	0	3	93.33	82.50
四條畷	11	11	0	0	0	0	3	100.00	100.00	
小計	357	361	29	14	10	4		89.66	81.85	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	87.23	76.57
	東大阪中央	35	34	0	1	2	-1	3	77.67	73.57
	東大阪東	59	61	3	2	0	2	3	83.49	72.55
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	81.03	72.41
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.20	64.94
	大阪柏原	28	30	2	2	0	2	4	94.93	90.65
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	3	50.00	37.50
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	73.58	73.15
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	3	94.34	86.93
	八尾東	23	25	1	2	0	2	3	80.29	63.71
小計	366	377	14	17	6	11		81.88	71.20	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	12月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例会 回数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	47	5	3	1	2	4	93.62	80.89
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	3	83.87	72.04
	大阪北	195	200	0	8	3	5	3	81.37	69.86
	大阪北梅田	51	49	3	0	2	-2	3	77.78	65.36
	大阪西	70	73	0	3	0	3	3	85.96	79.14
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	3	84.42	81.17
	大阪リバーサイド	36	38	7	2	0	2	3	77.23	56.76
	大阪西北	53	52	0	0	1	-1	3	90.78	85.10
	大阪そねぎき	36	35	22	0	1	-1	3	94.11	86.32
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	3	91.06	82.02
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	3	88.33	75.85	
大阪エコーサルシティ	29	31	5	2	0	2	3	97.70	81.61	
小計	654	665	44	24	13	11		87.19	76.34	
IM第6組	大阪	255	265	0	12	2	10	3	75.27	58.83
	大阪東	118	118	0	5	5	0	3	90.57	81.09
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	86.11	61.11
	大阪城東	42	42	5	2	2	0	3	90.34	84.63
	大阪中之島	29	29	2	3	3	0	2	96.55	73.74
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	2	96.97	90.91
	大阪城北	53	54	3	1	0	1	4	74.13	72.14
	大阪天満橋	67	68	0	2	1	1	3	91.94	89.25
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	88.09	81.34
	大阪-淀川	33	33	3	0	0	0	3	93.93	84.21
新大阪	34	34	0	2	2	0	3	84.76	80.95	
小計	732	745	18	29	16	13		88.06	78.02	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	3	94.44	79.17
	大阪本町	25	27	2	6	4	2	4	81.04	69.23
	大阪御堂筋	33	32	1	1	2	-1	3	87.50	78.13
	大阪南	142	142	0	6	6	0	3	81.70	72.67
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	4	89.65	72.22
	大阪なにわ	25	27	2	3	1	2	4	95.25	83.04
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	90.92	83.76
	大阪西南	99	97	18	2	4	-2	4	100.00	71.25
	大阪船場	40	41	0	2	1	1	3	96.00	87.70
	大阪心斎橋	36	36	0	1	1	0	3	98.17	76.42
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	3	95.27	90.68	
小計	515	518	33	23	20	3		91.81	78.57	
IM第8組	大阪平野	31	30	3	0	1	-1	4	96.35	88.58
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	3	89.58	72.92
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	3	94.61	80.39
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	3	94.74	77.19
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	3	93.42	84.25
	大阪帝塚山	55	52	4	0	3	-3	4	82.35	70.83
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	65.31
	大阪アーバン	28	27	7	0	1	-1	3	72.84	70.37
	小計	309	302	19	3	10	-7		89.47	76.23
	合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員数	女性 会員数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減		平均 出席率
	83	3619	3651	205	133	101	32		87.9	77.5

## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**菅本 憲市郎** 会員(新大阪RC)

2012年12月30日逝去(享年74歳)

会長、幹事

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## お知らせ

### ●クラブ合併の予定

大阪本町RCと大阪御堂筋RCが2013年7月に合併することになりました。

**合併後のクラブ名称：大阪御堂筋本町ロータリークラブ**

合併期日：2013年7月1日(RIの合併承認日は2012年11月21日です。)

クラブ事務局住所：〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋 1-5-12 心斎橋アーバンライフ603号室  
TEL：06-6777-3468 FAX：06-6777-3471

例会日：木曜日 12:30より

例会場：ホテル日航大阪  
〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-3-3  
TEL：06-6244-1111

# 文庫通信 (304号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 記念講演から

- ◎「日本政治の行方」  
島田敏男 2012 3p (米山梅吉記念館館報)
- ◎「リーダーに求められるコミュニケーション技法」  
八百谷和子 2012 5p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「日本は世界で一番夢も希望もある国です」  
金 美齡 2012 5p (D.2690地区大会記念誌)
- ◎「日本の進路と誇りある国づくり」  
櫻井よしこ 2012 4p (D.2520地区大会レポート)
- ◎「豊かな生、豊かな死」  
朔 元則 2012 18p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「東アジアの絆を求めて」  
姜 尚中 2012 10p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「百済歴史遺跡地区の世界文化遺産登録に向けて」  
李 タウン 2012 7p (D.2700地区大会の記録)
- ◎「34年間の取材メモから見える日本、そして世界の課題」  
柳澤秀夫 2011 10p (D.2600地区大会報告書)
- ◎「『お金の世界』から『いのちの世界』へ」  
菅野典雄 2012 7p (D.2530地区大会記念誌)

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

### 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信3月号



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**3** 2012-2013  
March  
vol.9

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫



2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

3 2012-2013  
March  
vol.9

### CONTENTS

「識字率向上・世界ローターアクト週間」によせて	1
世界ローターアクト週間にちなんで	2
2013年国際協議会に参加して	3
2012-2013年度 IM第3組報告	5
GSEドイツチーム紹介	6
ロータリー財団情報	7
災害支援プロジェクト報告(第21回)	8
米山奨学委員会/ロータリー財団	10
2013年1月度 会員数・出席報告	15
お知らせ	16
文庫通信	17

# 「識字率向上・ 世界ローターアクト週間」によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
**高島 凱夫**



識字率向上は1986年以来、国際ロータリーの強調事項です。地域社会で、読み書きを向上させるプロジェクトを支援します。地域の識字水準が、その地域の生活水準に直結する、という観点から、この月間中に読み書き、計算のできない人たちを援助するために、ロータリー地域社会共同体、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ、世界社会奉仕、ロータリーボランティア、その他の既存プログラムを通して、識字率向上に取り組んでいます。また、国際ロータリーは、世界的な識字推進団体・国際読書協会と協力し合い、世界的な識字推進を目指す社会奉仕プロジェクトを推進しています。ユネスコ(国連教育科学文化機関)によると、世界で9億人以上の人々は読み書きができません。その3分の2は女性です。成人、そして子どもに向けて、読書のプログラムを企画することや学校に本を寄贈すること、そして地元の図書館を援助することが要請されています。

識字率の範疇には入らないとは思いますが、我が国においても「漢字を正確に書く力が衰えた」という人は、10年前に比べ25.2ポイント増の66.5%、「手書きが面倒」と感じる人が、10.1ポイント増の42%、「口頭で済むことで

も、メールを使う」とする人は、12.3ポイント増の29.5%、という数字が出ているようです。慣用句の本来の意味を違った意味で使っている人、即ち本来の言い方で使う人が3割を切った言葉もあるというデータがあります。携帯電話などの情報機器は、能力形成過程の子供達も使用するという事で「言葉は変化するもの」とは言いますが、今後の大きな社会問題であると感じました。

また今月は、3月13日を含む週が「世界ローターアクト週間」とされています。毎年、世界中のローターアクターとロータリアンは、1968年の最初のローターアクトクラブ創立を記念し、この週に世界ローターアクト週間を祝っています。世界ローターアクト週間は、ローターアクト・プログラムの成果を確認し、更に未提唱クラブもその重要性を再認識する機会と思います。また、ローターアクトクラブの素晴らしい奉仕活動を地域の人々に伝えることで、活動への参加、ローターアクトクラブへの入会を促す機会となります。「ロータリーの価値観」を持ったローターアクターが幾年か後にロータリアンに成長していただくことは、ロータリーの未来への大きな力となるでしょう。

# 世界ローターアクト週間にちなんで

ローターアクト委員会 委員長  
**池田 佳弘** (大阪梅田RC)



毎年、世界中のローターアクターとロータリアンは、1968年の最初のローターアクト・クラブ創立を記念し、3月13日の週に世界ローターアクト週間を祝っています。

当地区でも毎年、3月13日に近い土曜日または日曜日に「世界RACデー」というローターアクトの地区行事を開催しております。

近年の当地区の「世界RACデー」のテーマとしては、ローターアクトの目標がいくつかありますが、その中の「地元地域及び世界中のニーズ、問題、機会に対する知識や理解を深める」という部分に重きを置いた活動が多くなっております。

昨年度(2011-12年度)も、そういった観点から東日本大震災の被災地である第2520地区の気仙沼南RACより被災地で頑張っているローターアクターをお招きし、講演並びにパネルディスカッションを行い、地震、津波の経験を語って頂き、さらに今後ローターアクターが出来る支援などについて話し合いました。

また、第2部ではボーイスカウト経験のあるローターアクター指導の下、災害時の緊急のトイレ(段ボール箱製)の作り方などを学びました。

そして今年度は、3月10日(日)13時より此花区民センターにおいて、「国際理解」をテーマとした行事を予定しております。

本来「世界RACデー」は、ローターアクターに限定されず、ロータリアンはもとよりRCに関係のない一般の市民の方々にも参加して頂けることを予定しています。ただ、なかなか簡単に一般市民の方々をお招きするのは難しいようです。

少しでもRAC活動に理解をして頂けるよう、ロータリアンの皆様の「世界RACデー」への参加を、今年度に限らずお待ちしておりますので、よろしくごお願い申し上げます。

# 2013年国際協議会に参加して

ガバナー・エレクト

**福家 宏** (八尾中央RC)



2013年1月13日(月)～18日(金)まで6日間にわたり、米国カリフォルニア州サン・ディエゴにおいて2013年国際協議会が開催され、私は日本の34地区のGEと共にこれに参加し、研修を受けて参りました。

1月12日午後、伊丹から出発して成田で集合、ロサンゼルスに向かいました。ロサンゼルスは随分寒く、空調が故障した寒い部屋での第1泊目はその後続く厳しい研修の予兆かと眠れぬ夜を過ごしました。次の日バスでサン・ディエゴに向かいましたが、途中デイズニー・ランドやかつて国際協議会の開催地であったアナハイムを右に見ながら2時間余りで目的地のマンチェスター・グランド・ハイアットに到着しました。その会場は超大型のコンベンション・ホールを複数備えた巨大ホテルです。田中作次RI会長初め、松宮RI理事、北RI理事エレクト、研修リーダーの皆様方の出迎えを受け、嬉しい気持ちにさせられました。まずは離れのギャラリーで田中RI会長から歓迎と励ましのお言葉を頂き、次いでこれからの予定を初めとするガイダンスを受け、登録を済ませたのち館内ツアーを経て16時頃客室に落ち着きました。

さて、ついに研修第一日目の14日(火)朝を迎え、6時半には朝食を摂り、8時半からの「入りて学ぶ」開会本会議に臨みました。田中RI会長の開会宣言と歓迎の辞が述べられ、ロータリー加盟国の国旗紹介がありましたが、



国旗を捧げるのは研修リーダーご夫妻の皆様方でした。次いで日本と米国の国家斉唱で、最初の「君が代」斉唱はやはり感動的でした。RI理事の紹介の後、いよいよロン・バートンRI会長エレクトご夫妻の登場です。満場のスタンディング・オベーションに迎えられて笑顔一杯での登場でした。バートン氏は米国オクラホマ州出身の弁護士で奥様は数学者です。

間もなく2013-14年度RIテーマ講演が始まりましたがその前にお伝えしておきたいのは、私たちは予めFirst Class と書かれた赤いバッジを与えられていたことです。実はバートン氏から夏の終わりに私たちGEに手紙が送られて来られ「皆さん、国際協議会までにロータリー財団に寄付をして下さい」という内容でした。私はこれに応えて自分としては過去最大の寄付を行いました。バートン氏はその手紙の話に次いで「私は皆さんがロータリアンに寄付を要請するのなら、自ら手本を示して欲しかったのです。その手紙の成果は素晴らしいもので、何と675,400ドルもの寄付が集まったのです。こんなことは初めてです。皆様は素晴らしい。You are the First Class!!」と私たちを褒め称えてステージから私たちに拍手を贈られたのです。赤いバッジの意味が分かった瞬間でした。バートン氏はこう付け加えられました。「頼んで

## 2013地年国際協議会に参加して

みるものだ」…ユーモアたっぷりの語りでした。このあとバートン氏は比較的静かな声で語りかけました。ロータリーを真に実践し、ロータリーの奉仕と価値観を日々活かす努力をすれば、周囲に良い影響をもたらすことが出来る。人々の人生を豊かにしようとする努力は、あなた自身の人生を豊かにする。と語りかけた上で「Engage Rotary Change Lives」と高らかに次年度RIテーマを打ち上げられました。スクリーンには各国の言語でこれが映し出されました。日本語訳は「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」でした。この訳語にはあなた自身の人生を豊かにするという意味が欠けているように感じたのは、私だけではなかったように思います。私は次年度地区方針を決定するときには、是非ここを満たす意味合いの文言を盛り込みたいと考えました。

もう余り紙面が許しません。国際協議会は、本会議という全員参加のミーティングと、いくつかの中会場でのパネル・ディスカッション、日本の34地区のGEが17名の2班に分かれてのアイデア交換、主題別のディスカッションなどが繰り返されて、6日間にわたる研修を積み上げて行きます。小グループでのミーティングでは必ず発言を求められますので、自身の意見をきちんと述べることも訓練されます。研修の合間に楽しいプログラムも設定されており、民族衣装に身を包んでお国自慢の踊りを披露する夕べ、正装しての晩餐会とこれに続く舞踏会などがあり、多くの他国の人々とお付き合いをすることになります。晩餐会も初対面の米国人やアイルランド人と一緒です。肌の色も言語も、習慣も宗教も文化も全然異なった人々が、手を繋いで共に声を合わせて歌を歌い、肩をたたき合い飲み交わす、みんなすぐに友達のようになってしまう。これもロータリーの醍醐味の一つに違いないと感じました。

比較的フリーな夜、幸いなことに今年度地区大会のRI会長代理をお務め下さった元RI理事の渡辺好政先生から夕食のお誘いを頂いたので、参上するとリスボン国際大会組織委員会メンバー3名がおられ、楽しいひとときを過ごしました。宴の終りに、組織委員会章(それはまるで勲章さながらです)を渡辺先生自らの手で私の胸に付けて頂き、とても感激しました。

17日からは、「未来の夢」実施のため異例ながら地区財団委員長も合流しての研修となり、私も溝畑正信当地区財団委員長と肩を並べて研修しました。このようにして6日間のスケジュールが終了して19日朝、松宮理事や研修リーダーの見送りを受けながら、ロサンゼルス経由で帰途につきました。

緊張や感動を繰り返しながらの6日間の研修で一体どれだけのことが身に付いたのか定かではありませんが、他地区のGEとは本当に仲良くなり、絆が出来上がって行くことを実感できたことは確かで、これは大収穫でありました。

さてチャージしたことを如何にディスチャージするのか、これが難問であることも確かです。いよいよこれからが本番です。





# 2012-2013年度 IM第3組報告

枚方RC 会長  
井上 良典

テーマ:奉仕の心でつなぐ平和な世界  
日 時:2013年1月26日午後1:30～  
場 所:メセナ枚方 多目的ホール  
参加登録:361  
出席者:255

国際ロータリー第2660地区第3組のインターシティミーティングの開催に当たり、枚方市長 竹内脩様、地区G 高島凱夫様、G補佐 樋口秀和様をはじめとして多数の地区役員の皆様方、またIM第3組ロータリアンの皆様をお迎えし、無事終了することができました。心より御礼申し上げます。

本年度のIMのテーマは「奉仕の心でつなぐ平和な世界」とし、講師に金美齡氏を招聘し、基調講演をお願いしました。金氏は、アルジェリアで起きたあの痛ましいイスラム過激派テロを取り上げられ、「奉仕と対話である連中を説得できますか」と、日本人のお人よし、平和ボケを指摘されました。また夫君が米山奨学生でありその後OB会会長の経験などから、「奨学生の人選について日本国と友好関係にある国から選んでほしい」と要望されました。さらにRCの奉仕活動について、「素晴らしい事をされているのに世間では、まったくRCは認知されていない。隠徳の美では、ダメだ」と指摘されました。これ



は、高島G本年度方針「公共イメージと認知度の向上」正にそのものです。もちろん金氏の講演内容に異論がある方も多数居られると思いますが、今後の奉仕活動の一つの指針として研修していただきました。

本会終了後の懇親会では、多数のロータリアンのご参加いただき、亀井第3組G補佐エレクトに乾杯の御発声を賜り、IM第3組ロータリアンの皆様の友情と懇親の輪を広げていただけたかなと思っております。また金氏との握手と写真に長蛇の列ができました。

本年度IMホストクラブとして全員参加の体制を取り、無事終了しました。至らぬ点多々あったと思いますが、ロータリーの友情に免じてお許しください。第3組IMの益々の発展を祈念しまして報告とします。有難うございました。



# GSEドイツチーム紹介

研究グループ交換委員会 委員長

**田中 義久** (大阪西RC)

---

研究グループ交換委員会の活動は年間を通して行われています。今年度は第1890地区ドイツ・ハンブルクチームとの交換で、2013年3月20日～4月30日の来日です。

第1890地区ドイツ・ハンブルクチームのメンバーをご紹介します。



**団長：ハンス ボド フォン ラフェルト (Hans·Bodo von Laffert)**

43歳 男性 ロータリアン 職業：会社経営(イタリアレストラン、すしレストラン等)

神戸大学経営学部に留学の経験があり、日本語・英語・スペイン語・フランス語が達者な国際人です。日本の文化、剣道や茶道などにも興味があり、今回のプログラムにおいて日本の多くのロータリアンとの交流を希望されています。



**団員：イザ カタリーナ シャウプ (Isa Katharina Schaupp)**

27歳 女性 職業：歯科医

話せる言葉は母国語と英語。旅行が趣味ですが、日本は今回が初めてということで、日本の文化に触れることを楽しみにされているようです。趣味は10歳のころから始めたバドミントンで日本のスポーツクラブにも行きたいし、さらに京都など日本の伝統にもかなりの興味をお持ちのようです。



**団員：フィリップ ポップ (Philipp Popp)**

28歳 男性 職業：家具職人(現在、職業学校で教育指導の勉強中)

一年間公務員としての経験ののち、家具職人として弟子入りし、現在は自分でオリジナル家具の製作を行っている。芸術に大変興味があり、今回のプログラムでも美術館や展覧会などの見学を希望しています。日本画や書道の文化に触れたいという要望も書かれています。



**団員：ティム フブナー (Tim Hubner)**

28歳 男性 職業：自動車のリサーチアシスタント(フォルクスワーゲン アウディ)

趣味はスカッシュで、話せる言葉は母国語・英語・スペイン語。職業は自動車の車体のデザイン決定する際にユーザーがどのような要望を持っているかをリサーチし、それを具体化するアドバイスすることを専門とする。今回のプログラムは、工業製品の機能とデザインの決定プロセスがどのようになっているのかに興味があるようです。



**団員：マティアス ツィンマーマン (Matthias W. Zimmermann)**

28歳 男性 職業：医療関係

職業は病院関連の診療情報企画という新しい分野で、医療の品質と予算の整合性をコントロールし提案する職業です。あらゆる業務改善にヒントがあり、業種を超えた業務改善を目指す企業への見学を求めている。趣味として、座禅をしており、かつては剣道をしてきたこともあるということで、ホームステイ先の交流も大いに期待しているようです。

以上5名のドイツ・ハンブルクチームのメンバーを紹介しました。彼らは、少なからず日本文化が好きなので、ますます日本が好きになるよう、皆様のご支援をお願いいたします。

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

「2013年ロータリー財団研修:未来の夢への準備セミナー」が、2013年1月17日～20日、米国カリフォルニア州、サンディエゴで開催され、ガバナー・エレクト、地区ロータリー財団委員長、ロータリー財団地域コーディネーターが、研修を受けました。

### ●国際協議会

#### 【次年度テーマ】

米国サンディエゴで開催中された2013年国際協議会の開会本会議で、ロン・バートンRI 会長エレクトが2013-14年度のテーマ、「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」“Engage Rotary, Change Lives”を発表しました。ロータリー財団の新しい補助金モデルが7月から全地区に導入されることに触れた会長エレクトは、今がロータリアンにとって「興奮に満ちたとき」であると述べました。

#### 【次年度財団の目標】

ロータリー財団の李東建D.K. Lee 管理委員長エレクトは、2013-14年度の財団目標について説明しました。①ポリオ撲滅、②未来の夢補助金モデルの立ち上げ、③革新的なプロジェクトへのロータリアンの参加、他団体とのパートナーシップ、④年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金を支援して、ロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚と誇りを築くことなどを、目標として紹介しました。この本会議には、2013-14年度地区財団委員長も参加し、未来の夢全世界導入に備えるため、2日間の集中した研修を受けました。日本のロータリアンにとっても、立場が異なる他国の意見や今後のプロジェクトの実践への第1歩となりました。

### ●ロータリー財団の補助金制度 (未来の夢)

#### 【オンライン申請】

2013年1月から、2013-14年度グローバル補助金とパッケージ・grantへのオンライン申請画面が利用可能になりました。新しいオンライン・システムはwww.rotary.org/ja/grantsからアクセスができます。会員アクセスページ(MAP)と同じユーザーIDと

パスワードを利用できます。このページは会員アクセスページ(MAP)内の“FVGL Drupal”からもリンクしています。

4月1日からは、全地区が新しいオンライン・システムを通じて申請します。

### 【ロータリー平和フェロシップ】

英文のロータリー平和フェロシップの申請書がWEBページにアップされました。資格基準などの変更はありませんが、エッセイの内容が変更され、語学教師による語学力証明書は不要となりました。語学能力については自己評価と英語の語学試験の結果を添付します。

2014年の申請書のロータリー財団への提出締切は7月1日です。英文の申請書のみを提出します。地区は資金提供にかかわらず何名でも候補者を推薦することができます。ロータリー平和フェロシップについては、新しいロータリーの補助金ページもご覧下さい。クラブや地区は選考のために日本語の申請書を利用することもできます。日本語版も近日中に更新の予定です。

### ●ポリオ・プラス

#### 【ポリオ症例数】

2013年2月6日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日～2月6日	2012年
アフガニスタン	0	37
パキスタン	1	58
ナイジェリア	0	121
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	1	222

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。2013年の最初のポリオ発症の報告はカラチ(パキスタン)からでした。

昨年同時期のポリオ発症件数は12例でした。

# 災害支援プロジェクト報告(第21回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 災害支援地区基金の状況(2013年2月8日現在)

### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川RC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川RC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
27	大東RC	50,000円	
28	大阪中央RC	50,000円	
29	大阪難波RC	50,000円	
30	大阪フレンドRC	50,000円	
31	東大阪みどりRC	50,000円	
32	大阪西北RC	50,000円	
33	大阪うつぼRC	50,000円	
34	くずはRC	100,000円	
35	寝屋川RC	50,000円	
36	大阪咲洲RC	50,000円	
37	茨木西RC	50,000円	
	合計	4,218,094円	

**【支出】**

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	250,000円	地区基金申請No.49
10	振込手数料	300円	
	合計	1,681,300円	

**【残高】**

	預金残高	2,536,794円	2013年2月8日現在
--	------	------------	-------------



# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2012年12月末	全国寄付金合計額	813,627,681円(前年度比2.66%増)
	第2660地区寄付金合計額	50,169,450円(前年度比1.83%減)
	全国寄付金合計トップ10	
	1. 第2650地区	61,053,117円
	2. 第2660地区	50,169,450円
	3. 第2750地区	46,465,743円
	4. 第2760地区	45,503,405円
	5. 第2770地区	42,973,600円
	6. 第2590地区	42,713,200円
	7. 第2820地区	34,292,500円
	8. 第2580地区	32,150,319円
	9. 第2780地区	29,791,100円
	10. 第2680地区	26,347,645円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2012年12月)

氏名	回数	クラブ名
中尾 巖	1回目	茨木東RC
北尾 哲	2回目	茨木東RC
西田 孝司	1回目	交野RC
福田 治夫	4回目	守口イブニングRC
中道 孝治	1回目	守口イブニングRC
永井 健太郎	2回目	守口イブニングRC
中道 茂	2回目	守口イブニングRC
古城 紀雄	1回目	千里RC
金子 薫	2回目	千里RC
御前 治	2回目	千里RC
坂口 健	5回目	千里RC
矢橋 弘嗣	5回目	千里RC
小山 富夫	2回目	千里メイプルRC
藤田 芳浩	5回目	千里メイプルRC
村田 純子	5回目	千里メイプルRC
大竹 光明	1回目	大阪うつぼRC
土井 靖士	2回目	大阪うつぼRC
市村 孔	2回目	大阪うつぼRC
湯尾 恵子	2回目	大阪うつぼRC
前田 健司	2回目	大阪うつぼRC
生沼 寿彦	2回目	大阪うつぼRC
植田 庸子	4回目	大阪うつぼRC

氏名	回数	クラブ名
村上 正人	7回目	大阪うつぼRC
新子 茂生	1回目	大阪なにわRC
大屋 準一	1回目	大阪ユニバーサルシティRC
渡邊 邦雄	11回目	大阪城南RC
大塚 道夫	4回目	大阪西RC
市川 雅邦	4回目	大阪西RC
清水 美博	8回目	大阪西RC
秋目 哲郎	1回目	大阪西南RC
吹田 康雄	1回目	大阪西南RC
河村 美恵子	2回目	大阪西南RC
高澤 俊也	2回目	大阪西南RC
梅本 禎親	2回目	大阪西南RC
石田 秀	3回目	大阪西南RC
沖中 栄子	3回目	大阪西南RC
亀井 築美	4回目	大阪西南RC
志方 邦弘	5回目	大阪西南RC
神島 喜與一	5回目	大阪西南RC
濱岡 正典	6回目	大阪西南RC
丹羽 健二	8回目	大阪西南RC
村上 憲一郎	2回目	大阪中央RC
石黒 重三	4回目	大阪中央RC
川崎 壽	5回目	大阪中央RC

氏名	回数	クラブ名
北尾 郁二	5回目	大阪中央RC
田中 久雄	6回目	大阪中央RC
発 剛士	25回目	大阪鶴見RC
石川 治均	3回目	大阪鶴見RC
田中 信明	5回目	大阪鶴見RC
竹田 秀道	15回目	大阪堂島RC
中村 正敏	1回目	大阪堂島RC
城ヶ辻 保	3回目	大阪堂島RC
前川 久壽	4回目	大阪堂島RC
道上 恵三郎	4回目	大阪堂島RC
堀内 敏道	5回目	大阪堂島RC
川本 幹治	7回目	大阪堂島RC
播磨 章一	8回目	大阪堂島RC
片岡 利雄	1回目	大阪南RC
矢野 清治	1回目	大阪本町RC
安藤 康雄	5回目	大阪本町RC
井本 敏弘	1回目	大阪淀川RC
平田 達男	6回目	大阪淀川RC
高島 登	3回目	大東RC
堀部 邦夫	3回目	大東RC
清水 修	4回目	大東RC
森山 信一	4回目	大東RC
上田 陽造	5回目	大東RC
角井 吉彦	5回目	大東RC
北田 宗男	1回目	大東中央RC
伊泊 規子	3回目	大東中央RC
若狭 一夫	4回目	大東中央RC
原田 正義	4回目	八尾RC
鈴木 洋	5回目	八尾東RC
水野 茂	2回目	豊中南RC
天羽 康雄	2回目	豊中南RC
山中 久男	4回目	豊中南RC
國貞 眞司	4回目	豊中南RC
山本 榮	4回目	豊中南RC
森田 治男	7回目	豊中南RC
瀧瀬 尚峻	16回目	箕面RC
庄司 修三郎	7回目	箕面RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2012年12月)

クラブ名	回数
守口イブニングRC	5回目
千里RC	30回目
大阪うつぼRC	50回目
大阪西RC	55回目
大阪西南RC	72回目
大阪鶴見RC	24回目
大阪本町RC	24回目
大阪淀川RC	32回目
大東RC	34回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2012年12月)

氏名	クラブ名
林 克彦	池田くれはRC
藤原 史郎	池田くれはRC
藤原 進	池田くれはRC
藤江 博	大阪柏原RC
笠井 和憲	大阪柏原RC
三田 昌孝	大阪柏原RC
稲田 賢二	八尾RC
土手 基史	茨木RC
池田 治子	門真RC
大崎 博基	門真RC
堀口 信彦	門真RC
前田 建司	箕面RC
渡邊 直美	大阪中央RC
村田 荘一	大阪中央RC
後藤 哲男	大阪中央RC
栗原 大	大阪フレンドRC
長元 良二	大阪咲洲RC
大槻 文藏	大阪北RC
岩本 宏美	大阪北RC
澤井 治郎	大阪北RC
竹田 和哉	大阪北RC
楠 賢一郎	大阪北RC
柳原 賢治	大阪北RC
松本 浩一	大阪北RC
田中 実	大阪北RC
小林 隆太郎	大阪北RC

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2012年12月)

氏名	クラブ名
小谷 茂雄	大阪北RC
柴田 高	大阪北RC
米田 芳弘	大阪北RC
山内 芳樹	大阪北RC
土肥 雄治	大阪北RC
橋本 豊	吹田江坂RC
川下 英紀	寝屋川IRC
下條 久雄	寝屋川IRC
亀井 信昭	寝屋川IRC
奥本 義昭	寝屋川IRC
田尻 邦夫	大阪RC
金子 薫	千里RC
笠原 隆之助	千里RC
秋山 肇	摂津RC
谷 安都子	吹田RC
大前 清彦	吹田RC
前田 芳聰	吹田RC
板垣 善雄	高槻東RC
中川 雄六	高槻東RC
松下 和彦	八尾中央RC
藤木 良顕	八尾中央RC
杉原 巨峰	大東RC
中野 秀一	大東RC
佐藤 多加志	大東RC
後藤 正憲	東大阪みどりRC
金丸 大介	守口イブニングRC
三柴 利雄	大阪RC
小西 邦司	大阪鶴見RC
口野 孝	大阪東RC
平松 悦子	大阪なにわRC
井上 佳昭	大阪西RC
山本 照彦	大阪-淀川IRC
松本 弥恵	大阪-淀川IRC
松井 義明	大阪-淀川IRC
川合 雄治	大阪-淀川IRC
安井 一男	新大阪RC
遠藤 義彦	新大阪RC
大松 桂右	八尾東RC

氏名	回数	クラブ名
霧山 勝弘	2回目	池田くれはRC
新田 耕平	2回目	池田くれはRC
津田 昌信	1回目	池田くれはRC
溝口 正孝	2回目	池田くれはRC
中川 三郎	1回目	池田くれはRC
森 茂寛	1回目	池田くれはRC
中堂 武賢	1回目	池田くれはRC
三好 洋二	1回目	池田くれはRC
榊原 春枝	3回目	大阪柏原RC
早川 清一郎	5回目	大阪柏原RC
古賀 省三	2回目	大阪柏原RC
樽井 郁夫	1回目	豊中千里RC
小山 悦治	3回目	八尾RC
小川 寛	5回目	八尾RC
中川 廣次	2回目	八尾RC
松本 新太郎	6回目	八尾RC
川田 隆	1回目	八尾RC
正田 常雄	5回目	八尾RC
樋田 之宏	3回目	茨木東RC
瀧川 理也	1回目	茨木東RC
島田 清隆	2回目	大阪RC
北尾 郁二	4回目	大阪中央RC
永井 路子	1回目	大阪中央RC
石黒 重三	3回目	大阪中央RC
三上 美智子	1回目	大阪フレンドRC
高田 利美	1回目	大阪フレンドRC
吉原 保之	3回目	大阪平野RC
上田 彰	1回目	大阪咲洲RC
池田 周弘	3回目	大阪うつぼRC
浅野 博史	2回目	大阪うつぼRC
福本 桂三	5回目	大阪うつぼRC
長部 文治郎	1回目	大阪北RC
田淵 宏政	2回目	大阪北RC
林 博司	1回目	大阪北RC
西村 脩	2回目	大阪北RC
前田 順一	1回目	大阪北RC
荒井 敬一郎	5回目	大阪北RC
山本 雅昭	2回目	大阪北RC
古市 實	3回目	大阪北RC

氏名	回数	クラブ名
島田 誠次郎	2回目	大阪北RC
高月 璋介	2回目	大阪北RC
浜田 晋	2回目	大阪北RC
浅井 隆	1回目	大阪北RC
吉川 健之	1回目	大阪北RC
桐山 輝彦	2回目	大阪北RC
森 輝彦	3回目	大阪北RC
荒巻 恭士	3回目	大阪北RC
三浦 康生	1回目	大阪北RC
山下 嘉治	2回目	大阪北RC
飛田 昭男	2回目	吹田江坂RC
寺井 正昭	1回目	吹田江坂RC
木元 良三	1回目	吹田江坂RC
赤尾 進	1回目	吹田江坂RC
八橋 志夫	2回目	吹田江坂RC
土井 晶三	1回目	高槻西RC
田中 正美	1回目	大東中央RC
峠 松次	1回目	大東中央RC
岩本 静江	1回目	大東中央RC
細川 勝治	1回目	東大阪中央RC
郷田 清義	3回目	東大阪中央RC
坪倉 修吉	2回目	東大阪中央RC
宮田 照男	4回目	東大阪中央RC
芳田 至弘	3回目	東大阪東RC
城戸 義雄	2回目	東大阪東RC
西口 宗宏	2回目	大阪アーバンRC
吉馴 茂子	1回目	大阪アーバンRC
井上 暎夫	8回目	千里RC
萬年 成泰	1回目	千里RC
坂口 健	3回目	千里RC
上橋 芳雄	1回目	千里RC
黒川 彰夫	5回目	千里メイプルRC
柳原 健治	5回目	千里メイプルRC
村田 純子	4回目	千里メイプルRC
藤田 芳浩	5回目	千里メイプルRC
山内 久生	5回目	摂津RC
岩城 邦廣	2回目	摂津RC
西本 勝	2回目	摂津RC
埜口 定男	2回目	摂津RC

氏名	回数	クラブ名
横田 聡	2回目	摂津RC
大枝 朗	3回目	吹田RC
上本 博	2回目	吹田RC
豊谷 久仁子	1回目	吹田RC
平山 直樹	2回目	吹田RC
立木 靖子	1回目	吹田RC
吉野 繁夫	1回目	吹田RC
河内 幸枝	1回目	吹田RC
根岸 宏邦	2回目	高槻東RC
藤田 圭吾	4回目	高槻東RC
山本 和市	3回目	豊中南RC
北村 恭一	5回目	豊中南RC
西口 定雄	1回目	豊中南RC
水野 茂	1回目	豊中南RC
天羽 康雄	1回目	豊中南RC
原田 正義	3回目	八尾RC
柳 雄二	3回目	八尾中央RC
泉 寛治	3回目	八尾中央RC
山倉 登	1回目	八尾中央RC
玉井 利宏	4回目	八尾中央RC
松原 清一	1回目	大東RC
福富 経昌	1回目	大東RC
中 恒夫	1回目	大東RC
中原 毅	2回目	大東RC
小川 芳男	1回目	大東RC
山片 重房	1回目	東大阪みどりRC
野村 悦子	1回目	東大阪みどりRC
清水 宏彦	1回目	東大阪みどりRC
辻 茂	1回目	東大阪みどりRC
小寺 史郎	1回目	東大阪みどりRC
西川 亨	5回目	大阪堂島RC
仲庭 裕明	5回目	大阪堂島RC
佐藤 太一郎	2回目	大阪堂島RC
宇野 滋	2回目	大阪鶴見RC
領木 誠一	2回目	大阪東RC
太田 重彦	3回目	大阪東RC
塩谷 眞治	3回目	大阪東RC
吉村 孝文	3回目	大阪東RC
小中 義博	3回目	大阪東RC

## 米山奨学委員会/ロータリー財団

氏名	回数	クラブ名
内藤 喬皓	2回目	大阪城南RC
山下 健三	1回目	大阪城南RC
松浦 貞男	2回目	大阪大手前RC
相崎 秀樹	1回目	大阪西RC
白山 鴻鍵	2回目	大阪-淀川IRC
白方 誠彌	2回目	大阪-淀川IRC
福井 宏有	1回目	大阪-淀川IRC
西崎 克由	1回目	大阪-淀川IRC
杉本 三郎	3回目	大阪-淀川IRC
松居 祥二	1回目	大阪-淀川IRC
西村 捷三	1回目	大阪-淀川IRC
杉本 忠博	2回目	大阪-淀川IRC
青木 高	1回目	大阪-淀川IRC
平田 達男	2回目	大阪-淀川IRC
亀岡 勉	1回目	大阪-淀川IRC
大藪 芳教	2回目	大阪-淀川IRC
飯原 啓吾	5回目	新大阪RC
山本 恵真	1回目	新大阪RC
鈴木 洋	5回目	八尾東RC
山田 哲男	1回目	八尾東RC
森田 時男	4回目	八尾東RC
松本 智幸	5回目	八尾東RC

### ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2012年12月)

氏名	クラブ名
小林 澄子	守口イブニングRC
今西 敦之	八尾RC
高田 利美	大阪フレンドRC
荒石 義一郎	大阪咲洲RC
前田 義雄	大阪東南RC
岩崎 史郎	東大阪中央RC
飯島 照輝	寝屋川IRC
石井 博章	吹田RC
石井 清隆	高槻東RC
藤本 和俊	大東RC
領木 誠一	大阪東RC
岡田 俊作	大阪本町RC
川原 和彦	大阪天満橋RC
大塚 道夫	大阪西RC
亀岡 勉	大阪-淀川IRC
石川 義一	八尾東RC



# 2013年1月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	1月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	4	75.74	69.86
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	3	91.64	88.52
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	91.71	88.25
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	3	89.44	87.59
	豊中	45	44	4	2	3	-1	4	89.59	79.08
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	4	79.17	74.70
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	3	61.67	53.33
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	76.21	74.64
	小計	240	242	12	13	11	2		81.90	77.00
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	93.60
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	84.65	74.55
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	84.48	71.55
千里		36	39	0	4	1	3	4	88.46	79.19
千里メイプル		22	22	2	0	0	0	4	83.72	80.23
摂津		40	38	2	0	2	-2	3	96.34	79.33
吹田		62	60	8	0	2	-2	3	96.49	90.32
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	3	94.06	87.14
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	94.40
高槻		50	50	6	4	4	0	3	89.10	81.59
高槻東	37	36	1	2	3	-1	3	97.13	94.16	
高槻西	22	21	0	1	2	-1	4	96.43	77.38	
小計	446	443	36	14	17	-3		92.04	82.08	
IM第3組	大東	44	43	0	1	2	-1	4	100.00	94.02
	大東中央	26	27	11	1	0	1	4	88.13	83.69
	枚方	38	42	0	7	3	4	3	89.19	86.49
	門真	29	32	6	3	0	3	4	89.80	80.47
	交野	31	32	1	1	0	1	4	90.83	80.83
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	92.86	83.93
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	80.55	71.01
	守口	41	42	3	2	1	1	4	78.24	72.47
	守口イブニング	26	27	4	1	0	1	4	78.71	75.92
	寝屋川	40	41	5	1	0	1	3	95.12	81.91
四條畷	11	11	0	0	0	0	4	100.00	100.00	
小計	357	365	30	18	10	8		89.40	82.79	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	90.45	74.32
	東大阪中央	35	34	0	1	2	-1	3	85.12	84.04
	東大阪東	59	61	3	2	0	2	4	79.88	66.74
	東大阪みどり	26	29	1	3	0	3	4	85.34	65.52
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.30	62.96
	大阪柏原	28	31	2	3	0	3	3	88.77	86.55
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	54.69	40.63
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	75.88	74.49
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	84.56	77.53
	八尾東	23	25	1	2	0	2	3	86.41	84.82
小計	366	378	14	18	6	12		82.74	71.76	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	1月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	47	5	3	1	2	4	92.02	81.91
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	3	85.55	75.55
	大阪北	195	200	0	8	3	5	4	77.36	66.89
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	3	79.33	72.00
	大阪西	70	75	0	5	0	5	3	82.84	78.34
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	79.21	78.71
	大阪リバーサイド	36	36	7	2	2	0	4	84.38	72.34
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	4	90.50	79.16
	大阪そねぎき	36	37	23	2	1	1	4	93.48	90.66
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	4	89.56	80.04
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	3	87.35	77.00	
大阪エコーサルシティ	29	31	5	2	0	2	3	93.10	80.46	
小計	654	666	45	30	18	12		86.22	77.76	
IM第6組	大阪	255	265	0	14	4	10	3	72.52	55.70
	大阪東	118	118	0	6	6	0	4	94.00	79.53
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	75.36	67.09
	大阪城東	42	43	5	3	2	1	3	88.64	81.57
	大阪中之島	29	29	2	3	3	0	4	94.63	76.78
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	3	90.91	83.82
	大阪城北	53	53	3	1	1	0	4	78.36	76.35
	大阪天満橋	67	69	0	3	1	2	4	85.50	81.18
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	3	83.01	71.90
	大阪-淀川	33	32	3	0	1	-1	3	93.75	79.83
新大阪	34	32	0	2	4	-2	3	84.38	82.29	
小計	732	743	18	34	23	11		85.55	76.00	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	4	93.48	76.07
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	4	83.99	71.98
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	97.66	88.28
	大阪南	142	144	0	8	6	2	4	84.66	73.38
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	4	92.12	81.81
	大阪なにわ	25	27	2	3	1	2	4	87.70	78.34
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	3	83.49	80.22
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	4	100.00	80.61
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	3	92.00	78.70
	大阪心斎橋	36	35	0	1	2	-1	3	96.19	80.73
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	95.44	80.85	
小計	515	522	34	29	22	7		91.52	79.18	
IM第8組	大阪平野	31	31	3	1	1	0	4	97.44	86.71
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	4	87.50	81.25
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	3	100.00	90.13
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	3	87.04	74.07
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	4	91.10	81.71
	大阪帝塚山	55	52	4	0	3	-3	4	79.63	77.95
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	60.21
	大阪アーバン	28	25	7	0	3	-3	4	70.00	68.00
	小計	309	301	19	4	12	-8		88.07	77.50
	合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員 数	女性 会員	入会者数 累計	退会者数 累計	増減		平均 出席率
	83	3619	3660	208	160	119	41		87.2	78.0

## お知らせ

---

### ●池田RC、池田くれはRC クラブ事務局 住所変更（建物の名称変更）

クラブ事務局住所：〒563-0043 池田市神田1-18-10 池田商工会議所 2F  
（電話、FAX、メールアドレスは変更ありません）

### ●大阪なにわRC ホームページアドレス変更のお知らせ

（新）<http://osaka-naniwa-rc.org>

### ●新クラブ創立例会のお知らせ

新クラブ名：大阪ファンタジーロータリークラブ

創立例会：2013年3月7日（木）14:30

例会場所：大阪大学 中之島センター 交流サロン

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 TEL：06-6444-2100

ビジターフィー：2,000円

### 京都大学 iPS 細胞研究所への寄付の御礼

昨年12月の地区大会分科会会長幹事部門で、京都大学 iPS 細胞研究所への寄付をお願いいたしました。このお願いに対して地区内各クラブから多額のご寄付をいただき、総額は200万円となりました。お送りいただきましたご寄付は、2月13日に京都大学基金・iPS 細胞研究基金に送金いたしました。

皆様のご理解ご協力に厚く御礼申し上げます。

ガバナー 高島 凱夫

# 文庫通信 (305号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリー文庫の資料より(4)

- ◎「博愛を広げるロータリーの心」  
ビチャイ・ラタクル 2012 8p (D.2800地区大会記録)
- ◎「リーダーシップの継続」  
ビチャイ・ラタクル 2012 4p (D.2800地区大会記録)
- ◎「地区研修リーダーとして」  
道下俊一 2012 2p (D.2500ガバナー月信)
- ◎「ロータリークラブが『核』となり連携を促進する地域活動～東京中央ロータリークラブの取組」  
武笠和夫 2012 6p (社会教育)
- ◎「ロータリー、この素晴らしき世界」  
関場慶博 2008 28p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「ロータリーにおけるリーダーシップ」  
深川純一 2008 25p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「職業奉仕 理論と実践の徹底的分析」  
田中 毅 2008 20p (ロータリー シェアーズ)
- ◎「東日本大震災復興支援 災害支援プロジェクト報告書」  
D.2660 2012 142p
- ◎「国際ロータリー職業奉仕推進委員会2011-12年度年次報告」  
黒田正宏 2012 138p

[上記申込先:ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ガバナー    | 高島 凱夫                    |
| 地区代表幹事  | 村橋 義晃                    |
| 地区副代表幹事 | 杉村 雅之                    |
| 事務局長    | 今井 貢二                    |
| 事務局員    | 栗正 久美<br>春名 志保<br>納多 寿恵子 |

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

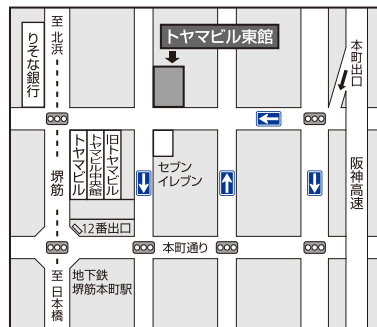
<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

## 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

## Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**4** 2012-2013  
April  
vol.10

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013  
April  
**4** vol.10

### CONTENTS

雑誌月間によせて	1
雑誌「ロータリーの友」の役割	2
2012-2013年度 IM第2組報告	3
2012-2013年度 IM第6組報告	4
2012-2013年度 IM第5組報告	5
ロータリー財団情報	6
災害支援プロジェクト報告(第22回)	7
米山奨学委員会/ロータリー財団	9
2013年2月度 会員数・出席報告	11
敬弔/お知らせ	12
文庫通信	13



# 雑誌月間によせて

## 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 高島 凱夫



4月は「雑誌月間」に定められています。

国際ロータリー誌(ザ・ロータリアン)および地域雑誌(ロータリーの友など)の購読、通読、活用促進に役立つプログラムを行う月間です。雑誌に対する会員の認識を深め、それによってロータリー情報の普及をはかることが目的とされています。

ロータリーの公式雑誌として「ザ・ロータリアン」が発刊された1911年1月25日を記念して、1月25日を含む1週間を雑誌月間としておりましたが、1978~79年度から雑誌月間は4月に移され、1983~84年度に特別月間として4月がロータリー雑誌月間に指定され今日に至っております。

ロータリーの公式雑誌は、RIの地域雑誌の要件を満たし、RI理事会が指定した雑誌です。RI理事会から免除の承認を得たロータリークラブ以外のクラブの会員は会員身分のある限り、RIの機関雑誌(ザ・ロータリアン)または、RI理事会が承認した地域雑誌(ロータリーの友など)の購読を続けることを決められております(標準クラブ定款参照)。

地域雑誌の定義については、RIの基本的方針の枠内においてRI役員を含める雑誌委員会の監督のもとロータリーに関連した必要な情報を確実に記載した記事をもって発行すること、とされています。

「ロータリーの友」は、1953年1月に、地区ガバナーの機関誌として広い意味でのロータリー・インフォメーション

の普及を目的として発刊されました。1977年の標準クラブ定款の改正にともない、公式地域雑誌の規定が設けられました。「ロータリーの友」は1979年7月から1年実験期間にはいり、1980年7月から公式地域雑誌となりました。「ロータリーの友」は、ロータリーの友委員会、一般社団法人ロータリーの友事務所の多くのロータリアン、職員によって発行されています。

しかし、「ロータリーの友」は、前述の通り標準クラブ定款に定められていることで、読むことが「義務である」と捉えられ、費用は払いながらも、皆様方の中には購読はせずに「積ん読」を決め込んでいる方もおありかと思えます。しかし、「ロータリーの友」は、皆様方が年次計画を立案のときに苦慮した時に世界、国内のクラブがどのような奉仕活動を実施しているかを知り、立案のために大変有用なツールであると思います。デスクの上、カバンの中などに入れ少し時間があるときにページをめくってみてはいかがでしょうか。業界誌とは別の楽しみ方をしたらいかがでしょうか。

公共イメージの向上がRI戦略計画の一つに入っていますが、さまざまな機関誌からもロータリーの知識を吸収し、ロータリアン以外の人からロータリーについて尋ねられた時に、より多くを語り、公共イメージの向上に寄与したいものです。

# 雑誌「ロータリーの友」の役割

ロータリーの友地区代表委員  
**福田 忠博** (大阪中之島RC)



日本のロータリークラブの正会員は、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの刊行物である「ロータリーの友」の有料購読者となり、本人が会員となっている限り、その購読を続ける事を会員身分保持の条件としています。

そして「ロータリーの友」はRIの方針や地区・ロータリークラブ及びロータリアンの活動状況を紹介し、ロータリー精神の涵養、ロータリー活動の発展に寄与する事を発行の目的としています。

例えば、「ロータリーの友」の7月号にはRI理事メッセージとして、従前のロータリーの認識が現在では変貌していて、従前の認識しか知らない者と、変貌した認識しか知らない者が混在しているのが実情です。しかし、この変化に抗することは、もはや不可能であるから、従前の認識を変貌した認識に調和させなければならない旨のRIの方針が記載されていました。

また、8月の会員増強及び拡大月間には、入会の勧誘に当たってどのように話せば効果的であるか、「RI会長メッセージ」に記載されていました。

その他、ロータリーの基本理念である「超我の奉仕」に関する具体的な奉仕活動の様子やロータリーに対する熱い思いなど、多くの情報が毎月掲載されています。

「ロータリーの友」を読むことによって、ロータリーの組織・目的・活動について、一人一人がすぐに明確に理解し、ロータリーの素晴らしさを人に伝える事が出来るようになり、その事が公共イメージの向上や会員増強につながると思います。

このように「ロータリーの友」にはロータリアンにとって有益な情報が多く記載されているにもかかわらず、あまり読まれていない実情があるようですから、「ロータリーの友」を毎月、すべてのロータリアンが読んで有効に活用されるようにお願いします。

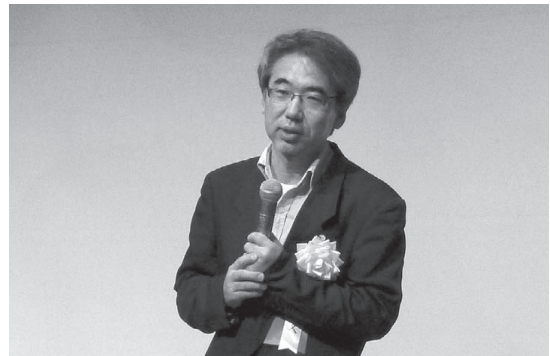
# 2012-2013年度 IM第2組報告

吹田RC 会長 **石井 博章**  
IM実行委員長 **川上 浩邦**

テーマ: 奉仕を通じて平和を  
ホストクラブ: 吹田ロータリークラブ  
日時: 2013年2月2日(土) 14:00~17:00  
場所: ホテル阪急エキスポパーク  
参加登録: 448名  
出席者数: 210名+ローターアクト6名

高島Gより「田中作次RI会長のテーマに則るIMを」とのご指示があり、RIテーマをそのまま今回のIMのテーマとしたのですが、平和を語る講師の人選に苦勞をしました。誰もが望む「平和」ですが、それぞれの立つ位置が異なり、思い描く道筋が様々なだけに共有、共感が持ち難い。批判、裁断が論の前面に出て来てはロータリーに馴染みませんので難渋しました。そこで、奉仕の先にある明るさ、温かさを小さな平和と呼ぶならば、それは共有、共感できるのではないかと考え、「奉仕を尽くせば平和の明かり」と少しテーマを動かし、奉仕の人を講師に求めました。ミャンマー在住の小児外科医、吉岡秀人氏を探し当て、招聘講演となった次第です。

第2次世界大戦で30万人の日本兵が送り込まれ、19万人の命が散ったミャンマーへ1995年遺族たちの慰霊団と同道し、乞われて全く何もないところから一人で始めた医療活動を3年、一度日本へ戻り研修後、2003年より今日までミャンマーで年間2000件の手術を行い、1万人以上の幼い命を救ってきた正に全身全霊を賭けて奉



仕に尽くしておられる48歳の小児外科医です。圧巻の講演でした。地鳴りを響かせ胸の奥に迫り来る迫力がありました。色白で瓜実顔のおちよほ口から優しい言葉が語られているのに、圧倒されたが如く、会場は寂として声も無し。

「私の出会ったいのちの記憶」と題して凄まじい症例スライドが5例供覧され、劣悪な医療設備、環境の中での奮闘振りに驚嘆し、エイズで親を亡くしたり貧困で人身売買の危機にある子供達150人余りを預かる施設を建て、運営する活躍振りに感嘆しました。

大変感銘を受けた講演なのですが、吉岡氏が冒頭と最終、2度に亘って訴えられたのは、「現在の若者は皆さんの背中を見えています。本物を求めています。一人でも若者が貴方の傍に来たら、貴方は伝えるものを持っている人なのです。この日本をどうすれば良くすることができるのか、それを思うなら若者に目標となる背中を見せて下さい。ご自分を磨いて背中を見せてやって下さい。それが先往く人の務めだと思います」でありました。

名刺交換会を少し膨らませたテーブルミーティングを、講演に先立って30分の短時間ですが開催しました。「IMで新たなお知り合いを!」21の丸テーブルに各RC1人づつと吹田RCのテーブルマスターが座り、急ぎテーブル名簿を作ってコピー、自己紹介と一つのテーマで懇談の一時を持ちました。

# 2012-2013年度 IM第6組報告

大阪城北RC 会長 **中山 卓三**  
IM実行委員長 **加藤 昭男**

テーマ:「日本の行方 徹底討論」激動する内外情勢—  
何が変わるのか!

ホストクラブ:大阪城北ロータリークラブ

日 時:2013年2月9日(土)13:30~17:00  
17:00~19:00(懇親会)

場 所:太閤園 ダイヤモンドホール

参加登録:263名(IM前日まで)

出席者数:224名(講師含む)

我々大阪城北RCがホストを務めるに当たり、テーマを  
何にするか?

クラブ内で色々討論を致しました。過去10年間ホスト  
クラブがどの様なテーマで行われてきたか検討し、今、  
ロータリアンが何を求めているかを考えました。結果、  
ロータリー活動を行うにも足元の経済状態なくして会員  
増強、退会防止にも難しい状況になる。そういった事も  
踏まえ経済問題をテーマに致しました。ただ経済問題  
と言いましても今や国内だけではなく海外情勢も考えな



ければなりません。そこで国際問題に大変精通された  
京都大学名誉教授国際政治学者の中西輝政氏、同志  
社大学法学部教授 法学部長(4月より学長)国際政治  
学者の村田晃嗣氏の御両名に講師をお願いし、第1部  
中西先生による「アジアの視点から見た経済立国・日  
本」第2部では、村田先生による「アメリカとの関わりから  
見た日本」と言うテーマで基調講演をお願い致しまし  
た。又、第3部では両先生によるクロス・トークをお願  
いし、我々ロータリアンにとって大変良い勉強の場となり  
ました。

又、閉会式後第6組のロータリアンが友好を深める  
為、中西・村田両先生にも出席をしていただき出席ロー  
タリアンと親しく話しをさせていただきました。

今回のIMでは懇親会終了までほとんどのロータリア  
ンが退席される事もなく大変充実した勉強会、友好の場  
になりました。



# 2012-2013年度 IM第5組報告

大阪ユニバーサルシティRC 会長 **高野 幸雄**  
IM実行委員長 **池山 博文**

テーマ:「防災を考える」～迫りくる南海トラフ大地震に備える～

日時:2013年2月16日(土)12:30～18:30

場所:ANAクラウンプラザホテル大阪

参加者:高島凱夫G、横山守雄PG、大谷透PG、岡部泰鑑PG、福家宏GE、泉博朗GN、秋山千尋IM第5組G補佐、平田達男IM第6組G補佐、小林和由IM第8組G補佐、大阪中央RC、大阪堂島RC、大阪北RC、大阪北梅田RC、大阪西RC、大阪大淀RC、大阪リバーサイドRC、大阪西北RC、大阪そねざきRC、大阪梅田RC、大阪梅田東RC

ホストクラブ:大阪ユニバーサルシティRC

出席者:155

一昨年3.11の東日本大震災では、津波に加えて原発が被災するという想像を超える大きな被害を受けました。18年前の阪神淡路大震災を経験した我々にも想像できない被害でした。同じような海洋型地震である南海トラフによる巨大地震がいつ来てもおかしくないと言われており、その被害は東海地方から関西まで、まさに日本の中心が広域に同時に被災するという、これまでにまったく経験のない被害を受ける可能性があります。

基調講演では関西大学教授で同大学「社会安全研究センター」長、阪神淡路大震災記念「人と防災未来センター」長でもあり、政府の中央防災会議座長もされ今や防災の第一人者の河田恵昭先生に「大阪発レジリエント社会を目指す」と題してご講演いただき、迫り来る「国難」に対して我々がいかに備えるべきか貴重な示唆をいただきました。



パネルディスカッションでは、引き続き河田先生にコーディネートいただき、以下の3名のパネリストの方々にも参加いただいて「ロータリアンとしてBCP(事業継続計画)を考える」～大阪を強くしなやかな社会にするために何が必要か～という観点から議論いただきました。

大阪府副知事 小河保之氏

(株)サクラクレパス代表取締役社長 西村貞一氏  
協和テクノロジズ(株) 代表取締役会長兼CEO  
十河元生氏

小河副知事からは「グランドデザイン・大阪」を紹介いただき、西村社長からは大阪の魅力と課題について、十河会長からはICTからみたリスク対策全般について、それぞれ発表いただき、続いてBCPに関する考え方や課題について議論いただきました。そして必ず来る南海トラフ巨大地震に備えて、大阪をレジリエント(強くしなやかな社会)にするためには、参加者各自がBCPを考え、しっかり準備していくことが重要であるということを再確認しました。

また交流会では、河田教授とともに小河副知事も最後までご参加いただき、他の参加者となごやかに歓談、情報交換でき、実りのある一日とすることができました。

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### 【ゾーンチーム研修】

2月12日(火)国立オリンピック記念青少年総合センターで「2013-14 年度ロータリー財団ゾーンチーム研修」が開催され、約160名が参加しました。本会議は小沢一彦財団管理委員と北清治RI 理事エレクトの挨拶で始まり、D.K.Lee 財団管理委員長の2013-14 年度ロータリー財団の4つの目標(世界)を確認しました。

1. ポリオを撲滅し、ポリオのない世界という夢をかたちにする。
2. 新しい補助金モデルの導入を成功させ、画期的な未来の夢計画を全世界で実施する。
3. より公平で平和な世界を築くため、革新的なプロジェクトと創造的なパートナーシップに参加する。
4. 年次基金、恒久基金、ポリオ・プラス基金を支援して、ロータリー財団が自分たちの財団であるという自覚と誇りを築く。

### 【新しいリソース】

新補助金制度、ポリオ・プラス、学友、資金源、寄付者認証など、ロータリー財団に関する情報が簡潔にまとめられた「ロータリー財団 参照ガイド」が発行されました。この資料はPETSで配布されます。

### 【パッケージ・グラント】

ロータリーの戦略パートナーである ユネスコ水教育研究所 が2013-14年度の申請を開始しました。このパッケージ・グラントでは、ユネスコ水教育研究所で学ぶための奨学金を提供し、水と衛生の分野において高いスキルを備えた専門家とロータリアンとの間に長期的かつ生産的な関係を築くことを目的としています。

### 【ロータリー平和フェロウシップ】

申請書のロータリー財団への提出期限は2013年7月1日です。クラブや地区はその前に、候補者を募集し、書類審査や面接などの選考を行います。

日本からの推薦はここ数年3名程度と大変少なくなっています。関連分野で3年以上の職務経験があり活動している方は海外在住のことも多く、日本でふさわしい候補者を探すのは確かに難しいですが、昨今はインターネットやメールなどソーシャルネットワークの普及で世界の距離は縮まってきています。直接面接ができない場合、電話やスカイプによる間接的な面接で推薦することもできます。

国際親善奨学金受領者も3年以上たっていれば応募可能です。

### 【ポリオ・プラス】

ポリオ・プラス寄付のチャレンジ期間は2012 年6 月末を以て目標額を達成し終了しましたが、未だポリオが地球上に根強く残っていることに変わりはありません。ロータリーは引き続きポリオ撲滅を組織の最優先課題として掲げ、ポリオ・プラスへの寄付を推進しています。

### 【ポリオ症例数】

2013年3月6日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日～3月6日	2012年
アフガニスタン	1	37
パキスタン	5	58
ナイジェリア	3	122
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	9	223

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。昨年の同時期のポリオ発生件数は22例でした。



# 災害支援プロジェクト報告(第22回)

災害支援プロジェクト 委員長

**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 1. 「水からプロジェクト」ご支援のお願い

第2530地区のガバナーから、福島の被災された方々に対してペットボトルの水を支援してほしい、との要請がまいりました。各クラブに支援要請の文書を送付しておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## 2. 災害支援地区基金の状況

### 災害支援地区基金の状況(2013年3月11日現在)

#### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川RC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川RC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
27	大東RC	50,000円	
28	大阪中央RC	50,000円	
29	大阪難波RC	50,000円	
30	大阪フレンドRC	50,000円	
31	東大阪みどりRC	50,000円	
32	大阪西北RC	50,000円	
33	大阪うつぼRC	50,000円	
34	くずはRC	100,000円	
35	寝屋川RC	50,000円	
36	大阪咲洲RC	50,000円	

## 災害支援プロジェクト報告(第22回)

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
37	茨木西RC	50,000円	
38	茨木RC	50,000円	
39	豊中千里RC	50,100円	
40	利息	139円	
41	大阪北梅田RC	50,000円	
42	香里園RC	50,000円	
43	八尾中央RC	50,000円	
44	大阪大手前RC	100,000円	
45	東大阪RC	100,000円	
	合計	4,668,333円	

### 【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社 (八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	250,000円	地区基金申請No.49
10	振込手数料	300円	
	合計	1,681,300円	

### 【残高】

	預金残高	2,987,033 円	2013年3月11日現在
--	------	-------------	--------------

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2013年1月末	全国寄付金合計額	993,969,358円(前年度比5.18%増)
	第2660地区寄付金合計額	59,226,950円(前年度比3.49%増)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	70,232,617円
	2. 第2660地区	59,226,950円
	3. 第2750地区	57,020,493円
	4. 第2760地区	55,100,655円
	5. 第2770地区	50,260,100円
	6. 第2590地区	49,022,200円
	7. 第2820地区	38,782,000円
	8. 第2580地区	38,080,569円
	9. 第2780地区	35,109,600円
	10. 第2680地区	32,182,145円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2013年1月)

氏名	回数	クラブ名
藤井 進次	10回目	大阪西北RC
阿江 秀典	2回目	大阪西北RC
高士 誠司	2回目	大阪西北RC
平林 武昭	4回目	大阪西北RC
下岡 陽一郎	2回目	大阪中之島RC
小林 俊明	3回目	大阪中之島RC
山本 肇	4回目	大阪中之島RC
薄井 修司	1回目	大阪東南RC
長江 稔	1回目	大阪東南RC
高橋 充弘	1回目	大阪東南RC
内藤 雅敏	4回目	大阪東南RC
岡本 健治	7回目	大阪東南RC
村上 稔	3回目	大阪梅田RC
神寶 敏夫	3回目	大阪梅田RC
相原 克偉	3回目	大阪梅田RC
池田 佳弘	3回目	大阪梅田RC
中西 藤和	4回目	大阪梅田RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2013年1月)

クラブ名	回数
大阪なにわRC	22回目
大阪西北RC	41回目
大阪東南RC	28回目
大阪梅田RC	35回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2013年1月)

氏名	クラブ名
西邨 智雄	香里園RC
山崎 修一	大阪鶴見RC
木村 克己	大東RC
宮澤 三雄	東大阪東RC
吉田 政雄	茨木RC
吉川 巧一	守口RC
萩谷 雅一	大阪天王寺RC
陽田 幸作	大阪梅田RC
森 治	大阪梅田RC
小林 博隆	大阪梅田RC
浦井 裕樹	大阪リバーサイドRC
俣野 千秋	大阪リバーサイドRC
横田 泰介	大阪リバーサイドRC
藤谷 和憲	豊中千里RC

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2013年1月)

氏名	回数	クラブ名
石崎 昭	3回目	大阪柏原RC
倉橋 忠男	1回目	大阪なにわRC
大東 禮子	1回目	大東中央RC
宮里 唯子	2回目	茨木西RC
秀島 博規	2回目	大阪鶴見RC
光信 昌明	5回目	大阪城南RC
森山 信一	2回目	大東RC
池田 實	3回目	大東RC
大東 弘	1回目	大東RC
金子 泰輔	4回目	東大阪東RC
表 康之	2回目	東大阪東RC
長澤 利治	2回目	茨木RC
坂井 正純	3回目	茨木RC
上野 弘之	4回目	箕面千里中央RC
菊田 芳	1回目	守口RC
米川 和作	1回目	大阪天王寺RC
金本 恒二郎	1回目	大阪天王寺RC
高橋 博文	2回目	大阪天王寺RC
服部 四郎	3回目	大阪天王寺RC
秋元 延介	1回目	大阪梅田RC
土田 善和	1回目	大阪梅田RC
梶谷 健二	2回目	大阪梅田RC
芳賀 修	1回目	大阪梅田RC
勝亦 良彰	2回目	大阪西北RC
隅防 嘉之	2回目	大阪西北RC
前田 葉子	4回目	大阪リバーサイドRC
貝阿弥 一郎	1回目	四條畷RC
大藤 辰弘	1回目	吹田西RC
五條 房己	1回目	豊中千里RC
熊澤 一郎	2回目	豊中千里RC

## ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2013年1月)

氏名	クラブ名
篠崎 満信	守口RC
菊井 康夫	大阪鶴見RC
谷村 勝美	四條畷RC

# 2013年2月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	2月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	4	76.32	70.30
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	3	93.33	84.83
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	90.38	86.67
	箕面千里中央	23	23	0	0	0	0	4	77.21	71.34
	豊中	45	45	4	3	3	0	4	88.32	74.97
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	4	81.05	77.48
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	4	63.34	56.13
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	91.36	88.46
	小計	240	243	12	14	11	3		82.66	76.27
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	91.80
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	85.57	73.24
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	88.79	71.55
千里		36	39	0	4	1	3	4	85.26	77.30
千里メイプル		22	23	2	1	0	1	4	87.64	70.79
摂津		40	40	2	2	2	0	4	94.49	78.92
吹田		62	60	8	0	2	-2	3	95.29	88.84
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	4	94.07	89.54
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	88.03
高槻		50	50	6	4	4	0	4	88.10	83.44
高槻東	37	36	1	2	3	-1	4	100.00	92.75	
高槻西	22	21	0	1	2	-1	4	97.62	78.57	
小計	446	446	36	17	17	0		92.39	81.97	
IM第3組	大東	44	44	0	2	2	0	3	100.00	94.81
	大東中央	26	27	11	1	0	1	4	85.55	66.70
	枚方	38	42	0	7	3	4	4	91.22	87.17
	門真	29	32	6	3	0	3	4	88.29	71.88
	交野	31	32	1	1	0	1	4	91.55	83.13
	香里園	14	14	0	0	0	0	3	92.86	92.86
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	73.13	61.68
	守口	41	42	3	3	2	1	4	84.34	76.35
	守口イブニング	26	27	4	1	0	1	4	83.34	75.93
	寝屋川	40	41	5	1	0	1	4	93.29	82.32
四條畷	11	12	0	1	0	1	4	90.91	90.91	
小計	357	367	30	21	11	10		88.59	80.34	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	90.32	78.70
	東大阪中央	35	33	0	1	3	-2	3	86.69	84.47
	東大阪東	59	61	3	2	0	2	4	81.12	70.46
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	4	77.78	64.10
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.29	77.84
	大阪柏原	28	31	2	3	0	3	4	93.93	91.31
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	4	68.75	54.69
	八尾	64	63	0	2	3	-1	4	75.78	75.34
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	86.90	80.99
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	85.22	76.06
小計	366	378	14	19	7	12		84.28	75.40	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	2月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	47	5	3	1	2	4	94.68	84.43
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	3	82.22	76.66
	大阪北	195	200	0	8	3	5	4	78.67	68.04
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	3	77.33	64.67
	大阪西	70	74	0	5	1	4	3	84.37	74.74
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	87.37	85.86
	大阪リバーサイド	36	35	7	2	3	-1	4	82.86	71.13
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	3	91.30	79.04
	大阪そねぎき	36	37	23	2	1	1	4	95.05	84.20
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	4	90.22	80.30
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	82.75	67.23	
大阪ユニバーサルシティ	29	31	5	2	0	2	4	99.14	83.62	
小計	654	664	45	30	20	10		87.16	76.66	
IM第6組	大阪	255	263	0	14	6	8	4	72.16	56.43
	大阪東	118	117	0	6	7	-1	4	92.09	76.77
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	92.75	78.26
	大阪城東	42	43	5	3	2	1	4	93.05	82.75
	大阪中之島	29	29	2	3	3	0	4	86.24	70.92
	大阪大手前	36	36	2	0	0	0	4	87.88	73.64
	大阪城北	53	53	3	1	1	0	3	76.57	75.30
	大阪天満橋	67	69	0	3	1	2	4	83.22	79.94
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	82.97	78.51
	大阪-淀川	33	31	3	0	2	-2	4	93.54	78.93
新大阪	34	34	0	4	4	0	4	84.88	75.65	
小計	732	741	18	36	27	9		85.94	75.19	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	4	91.30	69.55
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	4	91.00	78.00
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	91.41	71.09
	大阪南	142	146	0	11	7	4	4	85.94	75.69
	大阪難波	46	45	0	0	1	-1	3	91.05	89.43
	大阪なにわ	25	28	2	4	1	3	4	84.56	73.04
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	3	86.35	84.13
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	4	100.00	73.98
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	3	92.70	91.00
	大阪心斎橋	36	35	0	1	2	-1	4	97.08	83.84
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	93.51	85.08	
小計	515	525	34	33	23	10		91.35	79.53	
IM第8組	大阪平野	31	32	3	2	1	1	4	100.00	92.04
	大阪イブニング	16	16	4	1	1	0	4	90.52	76.15
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	98.93	89.20
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	4	88.89	72.22
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	4	85.80	77.47
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	4	79.27	74.60
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	95.92	66.10
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	4	73.96	70.83
	小計	309	302	19	6	13	-7		89.16	77.33
	合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員数	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減		平均 出席率
	83	3619	3666	208	176	129	47		87.7	77.8

## 敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**小出 寶一** 会員(大阪リバーサイドRC)

2013年2月21日逝去(享年78歳)

会長、国際奉仕委員長、会員増強委員長、ロータリー財団委員長、会員選考委員長

米山功労者、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー、ベネファクター

## お知らせ

### ●お詫びと訂正

月信3月号6ページに間違いがありましたので、お詫びして訂正いたします。

GSEドイツチーム来日 (誤)2013年3月20日～4月30日

(正)2013年3月30日～4月30日



# 文庫通信 (306号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 最近の「ロータリー情報」より

- ◎「元気なクラブになるために」  
桑原 茂 2012 10p (D.2550地区大会記念誌)
  - ◎「元気なクラブになるために」  
小船井修一 2012 14p (D.2550地区大会記録)
  - ◎「ロータリーがライラに期待するもの」  
深川純一 2012 6p (第34回青少年指導者育成セミナー報告書)
  - ◎「品格のあるスマートなクラブ その1-3」  
深川純一 2012 3p (純ちゃんのコーナーPartXI)
  - ◎「全国ロータリー・コーディネーターセミナー 抄録」  
2012 6p (D.2500月信)
  - ◎「12月ロータリー家族月間について」  
菅野多利雄 2012 1p (D.2520月信)
  - ◎「ロータリー財団のあらまし 1ロータリー財団の標語、使命、6つの重点分野  
2わかりやすいロータリー財団モデル 3新しいロータリー財団」  
D.2650 2012 3p (わたし達のロータリー財団[わかりやすい財団テキスト])
- [上記申込先:ロータリー文庫]
- ◎「世界からポリオの脅威を救うのは“あなた”です!!」  
D.2650 2012 7p
- [申込先:D.2650 FAX(075)343-2651]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 事務局長 今井 貢二
- 事務局員 栗正 久美  
春名 志保  
納多 寿恵子

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

## ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

### 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信5月号



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

**5** 2012-2013  
May  
vol.11

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

5 2012-2013  
May  
vol.11

### CONTENTS

『SAKUJI作戦』について .....	1
2012-2013年度 IM第7組報告「IMと絆」 .....	2
米山奨学生終了者 終了式・歓送会 .....	3
2012-2013年度 第2回クラブ国際奉仕委員長会議 報告 .....	4
青少年交換 東京研修旅行 .....	5
あつまっ会 報告 .....	6
ロータリー財団情報 .....	7
災害支援プロジェクト報告(第23回) .....	8
米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	10
2013年3月度 会員数・出席報告 .....	11
敬弔 / お知らせ .....	12
文庫通信 .....	13

# 『SAKUJI作戦』について

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



皆様方には、折りにふれお話しを致して参りましたが、国際ロータリー理事会は2015年6月末までに、現在約121万人の会員数を130万人にする決議を致し、本年を初年度として純増3%を掲げました。田中作次RI会長は、日本の責任として1万人を達成したいと要望をされています。

日本のロータリアンとして、この計画実現に向けての活動をすることにより会長を支えたいとの気運が、各地区で持ち上がっております。

当地区も「プロジェクト3900」と銘打って、各クラブの皆様は、既に日々目標に向けて、最後のご努力を頂いているものと拝察いたします。しかし、現状は2012年7月期初に3616名の会員が、2013年2月末においては、3666名に増えただけです。新入会数が176名、退会数が129名、純増47名という極めて厳しい数字です。目標3900名にはほど遠い現状です。このような現状は多かれ少なかれ全国34地区で見受けられます。

2012年9月に開催された「全国ロータリー・コーディネーターセミナー」において、松宮 剛RI理事、RI会員増強・維持委員会、第1、第2、第3ロータリー・コーディネーターの皆様方は、田中RI会長を支援する方策を発表されました。『SAKUJI作戦』です。その時、このセミナーに出席した本年度地区会員増強委員長を中心とした地区指導者の皆さんの反応は、実施すべしという意見が大半を占めたようです。

この作戦は会員増強を達成するためのサクセス・ジャパンから『SAKUJI作戦』と命名しましたが、田中作次会長の名前をもじっております。命名につきましては、田中作次RI会長の了解を得られたようですが、その際に、作戦を実現するように強い要望を出されたようです。それに加え「特に、ロータリーに入会し本当に良かったと思う人に、是非あの人にも入会して欲しいと伝わるような気持ちで、紹介状を書いて欲しい、決して強要してはならないと。日本には入会を待っている人がまだまだ沢山いるはず」と力強く語られたとのことでした。

簡単に申せば、RI第2660地区以外にお住まいの皆様方のお知り合いで「ロータリアンにふさわしい人」がいらしたら、お知り合いのお住まいの地区に紹介をする、というシステムです。このことが、いずれRI第2660地区に他地区から「発掘されていないロータリアンにふさわしい人」の紹介につながるものと確信いたします。直接自分のクラブ会員とはなりません、まず他人のために、やがて自分のクラブにも帰ってくるという、ロータリーの精神に基づき、大きな課題達成のため発想を変え全日本で達成しようとするものです。

3月末の当地区の登録状況は、登録クラブ60クラブ、他地区への紹介者数2名という状況です。『SAKUJI作戦』は次年度も継続されていきますので、更に多くのクラブ、多くの被紹介者のご登録をお願い申し上げます。

# 2012-2013年度 IM第7組報告 「IMと絆」

大阪船場RC 会長 片岡 清夫  
                  幹事 中村 一  
IM実行委員長 高階 貞男

我が大阪船場RCは、RI第2660地区（大阪府北部）第7組に属しています。RI第2660地区には8つの組があり、7組は大阪「ミナミ」と呼ばれている商都大阪のど真ん中、大阪府中央区を中心に活動する11のクラブで構成されていますが、クラブ間の交流はなかなか困難な状況にあります。

2011年3月11日の東日本大震災を機に第7組では共同事業を立ち上げようと各クラブの幹部が現地を訪れ、冷蔵庫や軽自動車などを共同で寄贈しました。この未曾有の大災難から立ち上がるために何が大切かを考えたとき、人と人の絆の大切さに思い至ったのでしょうか、メディアからもこの「絆」という言葉がしきりに流れておりました。

私達は、今年度のIMのテーマを何にするか考えた時、この「絆」をキーワードとすることを躊躇なく選択しました。

そして、ガバナーの今年度の方針を斟酌したIMのテーマを「育もう絆を深め未来の力を」と決めました。ここで言う絆は基本的には青少年との絆を大切にしながら、その育成を考えようということですが、同時に、クラブ会員間の絆、クラブ間の絆を深めつつ、目指す奉仕活動に乗り出そうという願いも込めております。3月2日（土）のIM当日は、東京都内の公立中学校初の民間校長を勤められ、地域社会との連携を深めつつ、見事、学校改革に成功され、現在東京学芸大学客員教授をしておられる藤原和博氏に講演をお願いし、上述のテーマについて分かり易く面白いお話をして頂き、参加者に深い感銘を与えることができました。その成果でしょうか、200名の参加会員に用意した講演者の著書が殆ど完売になり驚かされました。

また、第2部として休憩時間のティータイムを利用し、初めての試みとしてミニコンサートを行いました。これは、



各クラブの音楽愛好家が集い数回のレッスンで、ギターとフォークソング、ピアノと室内楽、混声合唱団がそれぞれ他クラブの仲間と合同で演奏し、最後には合唱団と室内楽が合同で東日本大震災の復興応援歌である、NHKで人気の「花は咲く」を演奏し、参加会員全員が心から合唱され、ともに誓い新たに心を通じあえた時、感動と感謝の声で万来の拍手をいただきました。

第3部は「若者は今の社会をどうとらえているか」「若者に伝えるべき変わらない価値は何か」「若者の未来のため、世代間の絆を深めるため、ロータリークラブは何をなすべきか」の3テーマについてテーブルディスカッションが行われ、22テーブルからとても貴重な意見が出されました（後日、記録編集）。

IMのミーティングも兎角パターン化し、著名な先生やタレントを呼び基調講演をもとにテーブルディスカッションを行うなどに集約されてきましたが、今回のIMについては「聴く、歌う、親睦を図る、議論する」という、いわば「研修と友好促進」の二本柱を追求し、更にはRCのあるべき姿が検討され、成功裡に終えることが出来たことは7組の大きな成果と考えました。加えて、約1年の準備期間を通じて、会員同士が結束して行動したことにより、クラブ内の絆もより一層深くなったことも大変な喜びであります。



# 米山奨学生終了者 終了式・歓送会

米山奨学委員会 委員

田中 隆弥 (池田くれはRC)

日 時:2013年2月24日(日)

場 所:ハイアットリージェンシー大阪

参加者:高島凱夫G、近藤雅臣PG、若林紀男PG、磯田郁子地区研修委員、地区米山奨学委員会 田中真人委員長、西谷雅之副委員長、吉田悦治副委員長、福田治夫、河内幸枝、近藤菜穂子、島井宏子、古城紀雄、田中隆弥各委員、大学研究室指導教官、米山奨学生学友会、各クラブ会長・幹事、米山奨学委員長、カウンセラー 計83名

2013年2月24日(日)、ハイアットリージェンシー大阪にて、2012-2013年度『地区米山奨学委員会主催 米山奨学生終了者 終了式・歓送会』が開催されました。

第一部は、田中真人地区米山奨学委員長より「本日は終了式であるがこれからが本当のスタート。過去と他人は変えられないが未来と自分は変えられる。ひとつの出会いを大切に」との歓送の言葉で始まり、奨学生一人ひとりの名前が読み上げられた後、終了者を代表してユオン・バン・ビン君より「2年間、カウンセラーの橋高先生始め池田RCの皆様には大変お世話になりました。毎月出席した例会や様々な体験を通じてとても大きな財産を戴きました。これからもロータリーの奉仕の精神を忘れることなく社会に貢献し、日本とベトナムの架け橋として相互理解や友好を深める努力をしたいと思います」という素晴らしい挨拶がありました。それに対して高島Gは、まず指導教官、世話クラブ、カウンセラー、米山奨学生学友会に対し感謝の言葉を述べられ、さらに終了者全員に対し「日本で学んだことを胸に刻み、日本人が持っている他人を思いやる心を自国の人たちや友人に伝えてほしい。ロータリアンとの絆を大切にこれからも世話クラブやカウンセラーと連絡を取り続けてほしい」と、激励の言葉を戴き無事に終了式を閉会致しました。

第二部の懇親会では、近藤PGより終了者に対してご祝辞を戴いた後さらに「83歳になる私はこれからも太く長く華やかに生きてゆく。絶対に皆さんに負けるつもりは

ない。共に頑張りましょう!」と、ユーモア溢れる激励の言葉も戴きました。そして若林PGの「終了者それぞれが次のステージで大いに活躍して戴くことを祈念して」との乾杯のご発声後、和やかな雰囲気の中で、会食・懇親が進んでいきました。懇親会の途中で終了者の朱翔さん(吹田RC)、ペンピニット・サシウイモンさん(大阪梅田東RC)の挨拶では感極まるロータリアンがいたり、去る11月17日(土)に大阪科学技術センターで『第3回米山記念奨学生ふれあいスピーチコンテスト』が開催され、見事最優秀賞に輝いた張硯君(大阪大手前RC)のスピーチでは世話クラブとの深いふれあいの話が会場全体を感動の渦で包み込んだりしながら、最後に西谷地区米山奨学副委員長の「今あなたたちが受けた恩は私たちに返すのではなく、将来、あなたたちより若い世代に返してほしい。いつまでも何らかの形でロータリアンと関わってほしい」との挨拶をもって閉会となりました。

今年度、奨学生をお世話してくださいましたカウンセラーを始め、世話クラブの皆様のお陰で奨学生も無事に巣立っていくことができました。心より深く感謝申し上げます。地区米山奨学委員会は、今後も奨学生を温かく見守ってゆきたいと思います。そして将来、巣立っていった奨学生たちが日本と世界を結ぶ平和の架け橋となってくれることを祈念し、ご報告とさせていただきます。



# 2012-2013年度 第2回クラブ国際奉仕委員長会議 報告

国際奉仕委員会 副委員長  
**栗原 大** (大阪フレンドRC)

日時:2013年3月16日(土)14:00~16:00  
会場:業業年金会館 601号室

2012~2013年度 第2回クラブ国際奉仕委員長会議を高島凱夫G、岩田宙造PG、福家宏GE、6名のG補佐、7名のG補佐E及び各クラブの現・次期国際奉仕委員長約140名の参加を頂き開催いたしました。

- 高島凱夫G 開会のご挨拶  
次年度から始まるFVPの心得、そしてリスボン国際大会への177名余の参加予定に対し、感謝の言葉を頂きました。
- 地区国際奉仕委員会 小林哲委員長 挨拶と事業報告  
事業報告では各クラブの活発な国際奉仕活動に感謝し、金額は小さくても姉妹クラブや友好クラブと協同でクラブ独自の人道的奉仕事業をどのように達成するのが、国際奉仕の原点であるが、規模が大きい事業には財団補助金を積極的に利用されたい。今年度MGに関しては申請した総てのクラブの事業が承認され、無事クロージングに向かえるように地区委員共々サポートする。また 旧WCSの名称は再度地区研修委員会で検討し、近日中に各クラブへ変更の報告を致しますのでご注意ください。「世界協同奉仕基金」は今年度6月末に国際プロジェクトが無いクラブにつきましては請求させていただく事をご了承ください。今年度も残りわずかですが、まだまだ国際奉仕活動



- ができる期間はございます。またリスボン国際大会への出席もまだ間に合います。最後に、各クラブの益々の活発なる活動を願う旨の挨拶がありました。
- 地区財団FVP委員会 四宮孝郎副委員長  
国際奉仕と地区補助金(DG)について。新しい制度により窓口が一つになります。難しい仕組みではなく地区やクラブが裁量権を持って補助金を使えるようになっていましてお話をされました。
  - 地区財団FVP委員会 宮里唯子委員長  
国際奉仕とグローバル補助金について。グローバル補助金の詳細な申請手順などを含め、授与と受諾の条件2013年度1月版が最新のものになる件など次年度の国際奉仕委員会にとって実践的な内容をお話くださいました。
  - 福家 宏GE 講評  
RIからの3つの戦略を説明して頂き、RIが変革の時に向け、そして私たちの一人一人がR財団へ預けた寄付金の、各クラブでの有効活用を推進されました。
  - 岩田宙造PG 閉会の挨拶  
補助金を有効活用していただきさらなるクラブの発展へと結びつけて頂きたいと話されました。

\*会議についてご質問等がございましたら、地区の方へメール等で頂けます様お願いいたします。

# 青少年交換 東京研修旅行

青少年交換委員会 委員長  
角谷 真枝 (茨木西RC)

3月20～22日、2泊3日の東京研修旅行を行いました。参加者は来日学生6名、派遣候補生3名、ローテックス(昨年、一昨年交換プログラム終了者)7名、交換委員会委員4名、合計20名の参加でした。行程は次のとおりです。

1日目、東京駅から徒歩で、丸の内を通り、皇居広場の散策、二重橋付近で記念撮影。続いて徒歩で国会議事堂見学を行い、浅草寺界隈を楽しんだ後、地下鉄で品川の宿舎へもどりました。丸の内周辺は、この数年でスマートに変化し、まるでアメリカ大都市のダウントウンのようでした。ローテックスの一人が「久しぶりに、留学していたアメリカへ行ったのですが、お店等も日本に出店している同じ店なので、アメリカに帰ってきた!という感慨が無かったのがある面さびしい気がしました」と言っていたのが印象的でした。その逆も然りでしょう。その点皇居の佇まい、近代立法府の象徴、国会議事堂の揺るぎない姿は我々を大きく包んでくれるようで、かえって安らぎを感じました。今回の移動は、各人がSuicaカードを持ち、総てJR、地下鉄、徒歩でしたので、日頃は車移動の生活を送っている来日学生や、私のような年寄ロータリオンには少々きつかったのですが、とても良い経験になりました。



2日目、日本でしか経験できないディズニーシーで1日過ごさせました。特に、7月からの派遣を前に、少々内気なことが気掛かりな派遣候補生達にとって、こういった機会と時間は積極性を得る為に必要でしたし、また役に立ったように思います。

3日目、スカイツリーに上り、東京一円の眺望を楽しんだ後、秋葉原へ行き、大阪への帰路につきました。このプログラムに参加し来日した学生達も、プログラム終了まであと3ヶ月を残すばかりとなりました。殆どの学生が6月末には帰国する予定です。東京はこれからもどんどんグローバル化した様相になっていくでしょう。今回参加した学生達が今の東京をしっかりと、目に焼き付けてくれた..それだけでも十分この研修旅行の成果があったと思います。参加して頂いた方々には心から感謝いたします。





# あつまっ会 報告

あつまっ会実行委員長

石田 肇 (東大阪東RC)

平成13年3月24日(日)に東日本大震災の被災者支援事業の一環として、東大阪東ロータリークラブが企画しました「あつまっ会」をホテル・セイリュウにおいて開催いたしました。

「あつまっ会」は職業奉仕と社会奉仕の共同事業として、大阪にお住まいの被災者を対象に、1日ゆっくり演芸などのイベントを楽しんでもらいながら、ふるさとグルメを含む食事をしてもらい、カラオケ大会や抽選会、その後ホテルの天然温泉に入ってもらい、会員から提供のお土産たっぷりお持ち帰りいただく、クラブの会員全員が参加出来る奉仕活動として、1年ほど前から辰巳会長が提案をして、実行委員会組織を作り進めて参りました。

今年度は東大阪市内に5クラブある東輪会(東大阪RC・東大阪中央RC・東大阪西RC・東大阪みどりRC・東大阪東RC)のホストクラブを我がクラブが担当することになりまして、前年度末の各クラブの会長・幹事歓送迎会の席上で協賛を呼びかけたところ、快諾をいただきまして協賛金各クラブ5万円とお土産や景品に使用する品物の提供をいただき、我がクラブの会員からの提供品と合わせると被災者に喜んでいただけるボリュームたっぷりなものになりました。

ネーミングですが、東北地方では会合に集まるときに「あつまっかい」と呼びかけるそうで、「かい」をもじって「会」にいたしました。

一番困ったことは関西にもたくさんの被災者の方がお住まいになっておられるのはわかっており



ましたが、情報が錯綜しているのと個人情報の保護の問題で私どもの東大阪東ロータリークラブが直接コンタクト取ることが非常に難しいことは判明いたしまして、東大阪市社会福祉協議会の共催と大阪市社会福祉協議会の協力をいただき、案内のチラシの配布、応募していただいた方々への入場整理券の配布をすべて代行していただきました。当初登録が200名近くまでいただいたのですが、2月から3月末にかけてふるさとへお帰りになる方が増えたのと、当日ご病気で欠席の方がおられまして、32世帯、大人57名・子供30名の合計87名方がご来場いただき、当日出席したロータリアン、イベントの出演者も一緒に食事をいたしまして結局会場がいっぱいの状態になりました。

東大阪東ロータリークラブが誇るコーラスグループのRフロイデのオープニングコーラスに始まり、桂 団朝さんの落語、キッズダンスや琉球舞踊、そして地元出身の歌手・生駒尚子さんの河内音頭ショーなどを楽しんでもらい、その後、桂 団朝さん軽妙な司会も加わり、餅つき大会やカラオケ大会そして抽選会などで大いに盛り上がりました。お帰りには提供いただいた品物(ロータリアンが3日間かけてきれいにラッピングしました)のお土産を受け取ってもらい、参加いただいた被災者の方から感謝の言葉をいただいた時は、会員一同今回の奉仕活動を企画して良かったなと実感いたしました。

# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### 【リスボン国際大会 寄付者晩餐会】

リスボン国際大会にて、「大口寄付者晩餐会」「遺贈友の会晩餐会」「アーチC.クランフ・ソサエティ晩餐会」が開催されます。大口寄付者(メジャードナー)とは、ロータリー財団への寄付累計額が10,000ドルに達した寄付者を指し、「遺贈友の会」とは、遺産の一部(10,000ドル又はそれ以上)の受取人としてロータリー財団を指定される寄付者の会です。また、アーチC.クランフ・ソサエティとは、ロータリー財団への寄付累計額が250,000ドルに達した寄付者の会です。

それぞれの対象者にはリスボン国際大会での晩餐会の招待状が送られています。是非ご参加いただきお楽しみ下さい。お申し込みは5月10日までに

[www.regonline.com/trfevents2013](http://www.regonline.com/trfevents2013) 又は日本事務局財団室を通じてお手続き下さい。

### ロータリー財団の補助金制度 (未来の夢)

#### 【最新情報】

地区補助金とグローバル補助金の「授与と受諾の条件(2013年7月～)」が2013年1月付で更新されています。

主な変更点は以下の2点です。

#### IV.申請方法

両代表提唱者(地区またはクラブ)のみが資格認定を受ける必要があることが明記されました。

#### V.旅行方針

補助金受領者の旅行は国際ロータリートラベルサービス(RITS)を通じて手配します。対象となるのは、グローバル補助金や地区補助金の奨学生や職業研修チーム、パッケージ・グラントで旅行するVTTチームなどの海外渡航費に補助金を使う場合です。RITSの連絡先は、<ロータリーの補助金>ページに掲載される予定です。

今まではロータリーの条件を満たす保険に旅行者本人が加入し、経費に補助金を利用できることになっていましたが、今後は、旅行のために補助金を受領するすべての人には、国際ロータリー指定の保険が自動的に適用されます。受領者の希望や留学教育機関、職業研修の実施地等が追加の保険加入を義務づけている場合、その追加の保険への加入は旅行者本人の責任となり、補助金の対象外となります。

新しい補助金制度における奨学金資料が更新されて

います。保険については、更新されていない資料もありますので、上記旅行方針をご確認下さい。

### 【2013年リスボン国際大会でのワークショップ】

6月23日～26日まで、ポルトガルのリスボンで開催されるRI国際大会では、次のようなロータリー補助金に関する分科会(ワークショップ)も開かれます。

- ・職業研修チーム(VTT)
- ・グローバル補助金申請書記入方法101
- ・グローバル補助金申請書記入方法102
- ・ロータリー奨学金の機会
- ・変化のためのパートナー:ロータリーの戦略パートナー
- ・水と衛生
- ・母子の健康
- ・疾病予防と治療
- ・平和と紛争予防/解決
- ・識字率向上と基本的教育
- ・経済と地域社会の発展

### 【ポリオ症例数】

2013年3月27日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日～3月27日	2012年
アフガニスタン	1	37
パキスタン	5	58
ナイジェリア	10	122
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	16	223

現在、ポリオ常在国はアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3カ国です。昨年の同時期のポリオ発生件数は40例でした。

### 【ファースト・クラス・イニシアチブ】

ロン・バートンRI会長エレクトの呼びかけで、全世界の地区ガバナー・エレクト全員が国際協議会までに寄付し、ロータリー史上初めての功績を残しました。この成功例を各地区レベルにも広げようと、今度は地区ガバナー・エレクトが地区内クラブ会長エレクト全員にリスボン国際大会までに寄付に参加するよう呼びかけています。地区内クラブ会長エレクト全員がロータリー財団に寄付をした際には、“ファースト・クラス・バッジ”が贈られます。

# 災害支援プロジェクト報告(第23回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 1.「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクト

1月に「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守る」プロジェクトへのご参加を地区内RCをお願いいたしましたが、現地の写真を入手いたしましたので掲載いたします。(写真提供:東大阪東RC 吉崎広江会員)



## 2.災害支援地区基金の状況

### 災害支援地区基金の状況(2013年4月11日現在)

#### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	



	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
27	大東RC	50,000円	
28	大阪中央RC	50,000円	
29	大阪難波RC	50,000円	
30	大阪フレンドRC	50,000円	
31	東大阪みどりRC	50,000円	
32	大阪西北RC	50,000円	
33	大阪うつぼRC	50,000円	
34	くずはRC	100,000円	
35	寝屋川RC	50,000円	
36	大阪咲洲RC	50,000円	
37	茨木西RC	50,000円	
38	茨木RC	50,000円	
39	豊中千里RC	50,100円	
40	利息	139円	
41	大阪北梅田RC	50,000円	
42	香里園RC	50,000円	
43	八尾中央RC	50,000円	
44	大阪大手前RC	100,000円	
45	東大阪RC	100,000円	
46	大阪心斎橋RC	50,000円	
47	高槻西RC	50,000円	
48	大阪城南RC	6,417円	
49	大阪フレンドRC	6,270円	
	合計	4,781,020円	

#### 【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	250,000円	地区基金申請No.49
10	振込手数料	300円	
11	千里メイブルRC	208,000円	地区基金申請No.50
12	振込手数料	600円	
	合計	1,889,900円	

#### 【残高】

	預金残高	2,891,120円	2013年4月11日現在
--	------	------------	--------------

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2013年2月末	全国寄付金合計額	1,056,377,705円(前年度比2.68%増)
	第2660地区寄付金合計額	61,718,750円(前年度比1.28%減)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	76,038,617円
	2. 第2660地区	61,718,750円
	3. 第2750地区	61,071,293円
	4. 第2760地区	57,687,655円
	5. 第2590地区	53,343,700円
	6. 第2770地区	51,494,100円
	7. 第2580地区	42,926,569円
	8. 第2820地区	40,313,500円
	9. 第2780地区	36,356,600円
	10. 第2710地区	33,959,480円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2013年2月)

氏名	回数	クラブ名
村木 茂	2回目	新大阪RC
光信 昌明	6回目	大阪城南RC
寺崎 正也	1回目	大阪城北RC
角本 浩一	2回目	大阪城北RC
西原 芳博	1回目	大阪難波RC
久保 幸一	1回目	大阪難波RC
川口 栄計	1回目	大阪難波RC
石川 益三	1回目	大阪難波RC
井上 満昭	1回目	大阪難波RC
服部 潤承	1回目	池田くれはRC
田中 隆弥	2回目	池田くれはRC
山内 邦夫	3回目	池田くれはRC
秀浦 宣夫	1回目	東大阪西RC
柳山 稔	1回目	東大阪西RC

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2013年2月)

氏名	クラブ名
東村 正剛	大東RC
藤原 輝之	大阪難波RC
柳山 稔	東大阪西RC
三浦 均	守口RC

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2013年2月)

氏名	回数	クラブ名
石津 良行	1回目	東大阪西RC
天野 正亮	2回目	東大阪東RC
須崎 洋一	5回目	東大阪東RC
森 恕	2回目	大阪西北RC
辰野 久夫	1回目	大阪東RC
北村 寅雄	2回目	大阪西RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2013年2月)

クラブ名	回数
大阪難波RC	51回目

# 2013年3月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	3月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	35	2	2	3	-1	3	69.34	63.34
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	4	97.25	81.57
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	85.57	76.26
	箕面千里中央	23	22	0	0	1	-1	5	83.33	81.48
	豊中	45	45	4	3	3	0	3	89.16	73.53
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	4	80.03	72.40
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	4	56.73	55.54
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	3	94.39	90.45
	小計	240	242	12	14	12	2		81.98	74.32
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	3	94.40
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	86.52	75.71
茨木西		29	29	6	0	0	0	3	86.21	74.71
千里		36	39	0	4	1	3	4	87.82	76.81
千里メイプル		22	22	2	1	1	0	4	84.44	80.11
摂津		40	40	2	2	2	0	5	90.84	71.76
吹田		62	59	8	0	3	-3	3	96.36	89.13
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	4	92.97	84.38
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	84.45
高槻		50	50	6	4	4	0	3	85.06	80.32
高槻東	37	36	1	2	3	-1	5	97.05	94.74	
高槻西	22	20	0	1	3	-2	4	95.00	82.50	
小計	446	443	36	17	20	-3		91.39	81.12	
IM第3組	大東	44	44	0	2	2	0	3	100.00	93.83
	大東中央	26	27	11	1	0	1	3	81.39	71.01
	枚方	38	41	0	8	5	3	4	89.39	77.49
	門真	29	32	6	3	0	3	4	88.29	74.47
	交野	31	32	1	1	0	1	3	87.52	86.37
	香里園	14	14	0	0	0	0	4	94.65	80.36
	くずは	57	54	0	1	4	-3	3	77.24	67.39
	守口	41	42	3	3	2	1	3	83.49	74.41
	守口イブニング	26	27	4	1	0	1	4	89.82	79.63
	寝屋川	40	42	5	2	0	2	5	90.00	80.48
四條畷	11	12	0	1	0	1	3	100.00	100.00	
小計	357	367	30	23	13	10		89.25	80.49	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	3	89.45	78.45
	東大阪中央	35	33	0	2	4	-2	3	93.18	85.35
	東大阪東	59	60	3	2	1	1	4	78.03	65.87
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	3	76.65	64.45
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.25	62.49
	大阪柏原	28	31	2	3	0	3	4	94.88	86.34
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	3	75.00	64.58
	八尾	64	62	0	2	4	-2	3	78.92	77.07
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	88.46	84.12
	八尾東	23	25	1	2	0	2	5	79.30	63.94
小計	366	376	14	20	10	10		85.01	73.27	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	3月末 会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	45	5	3	3	0	4	91.49	75.45
	大阪堂島	32	30	1	1	3	-2	4	94.16	84.16
	大阪北	195	200	0	8	3	5	3	77.21	64.82
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	4	77.50	65.50
	大阪西	70	75	0	6	1	5	4	83.52	75.53
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	80.90	71.86
	大阪リバーサイド	36	35	7	2	3	-1	4	82.48	68.66
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	3	85.08	75.76
	大阪そねぎき	36	36	22	2	2	0	3	94.28	92.45
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	4	80.71	73.01
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	87.92	74.00	
大阪エコーサルシティ	29	32	5	3	0	3	4	90.68	76.27	
小計	654	663	44	32	23	9		85.49	74.79	
IM第6組	大阪	255	258	0	15	12	3	5	70.42	56.21
	大阪東	118	116	0	7	9	-2	4	89.74	75.35
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	3	91.30	72.47
	大阪城東	42	43	5	3	2	1	5	90.64	86.17
	大阪中之島	29	28	2	3	4	-1	4	90.04	72.98
	大阪大手前	36	37	3	1	0	1	5	94.12	80.58
	大阪城北	53	52	3	1	2	-1	3	75.81	75.00
	大阪天満橋	67	69	0	3	1	2	4	83.29	78.15
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	83.60	76.34
	大阪-淀川	33	31	3	0	2	-2	5	92.89	84.20
新大阪	34	34	0	4	4	0	3	82.35	77.45	
小計	732	734	19	39	37	2		85.84	75.90	
IM第7組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	3	91.29	75.36
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	3	89.54	81.59
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	86.72	74.22
	大阪南	142	146	0	11	7	4	4	83.08	72.97
	大阪難波	46	45	0	1	-1	4	4	88.57	78.60
	大阪なにわ	25	28	2	4	1	3	4	89.21	84.68
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	3	92.86	88.41
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	3	100.00	73.47
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	4	89.50	79.75
	大阪心斎橋	36	36	0	2	2	0	5	96.06	86.05
大阪うつぼ	31	31	4	0	0	0	4	97.18	86.78	
小計	515	526	34	34	23	11		91.27	80.17	
IM第8組	大阪平野	31	32	3	2	1	1	4	100.00	75.84
	大阪イブニング	16	15	3	1	2	-1	4	85.31	68.85
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	100.00	94.95
	大阪咲洲	19	18	1	0	1	-1	3	88.89	75.93
	大阪天王寺	59	57	0	1	3	-2	4	87.90	76.24
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	3	80.59	76.27
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	69.41
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	3	77.78	69.44
	小計	309	301	18	6	14	-8		89.04	75.87
	合計	クラブ名	7月期初 会員数	月末 会員 数	女性 会員	入会者数 累計	退会者数 累計	増減		平均 出席率
	83	3619	3652	207	185	152	33		87.4	77.0

## 敬弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**黒田 謙三** 会員(東大阪中央RC)

2013年3月6日逝去(享年89歳)

会長

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

**山田 寿三** 会員(八尾RC)

2013年3月10日逝去(享年71歳)

会計

米山功労者、  
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

**飯原 啓吾** 会員(新大阪RC)

2013年4月6日逝去(享年84歳)

会長、職業奉仕委員長、クラブ奉仕委員長、分類委員長、増強委員長、他

米山功労者(マルチプル)、マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

## お知らせ

### ●門真ロータリークラブ

門真ロータリークラブの寄付データが訂正され、2011-12年度100%財団の友クラブとEREYクラブに認証されました。

### ●大阪本町ロータリークラブ 事務局移転

移転日: 2013年4月9日(火)

移転先: 〒542-086 大阪市中央区西心斎橋1-10-4 エースビル5階  
(TEL、FAX、メールアドレスは変更ありません)

### ●ラジオ大阪「あなたのそばにロータリー」放送のお知らせ

広報委員会委員長

林 邦彦(大阪西RC)

広報委員会では、RIの方針である「公共イメージのアップと認知度の向上」のため、第2660地区としての広報活動として、2012-13年度は、JR大阪駅での電子広告(デジタルサイネージを、2012年8月と2013年1月-2月に4週間ずつ合計8週間行いました。これに加えて、ここ数年行っている、ラジオ大阪での「あなたのそばにロータリー」のラジオ番組を放送しております。放送期間、放送時間は以下のとおりです。

**2013年4月3日(水)から6月5日(水)まで**

**毎週水曜日10回に亘って午後4時12分頃から**

(但しラジオ大阪側の都合により、延期などの変更がなされる可能性がありますので、ご承知おきください。)

村橋代表幹事、ガバナー補佐の皆様(IM第6組については、ガバナー補佐エレクト)、福家ガバナーエレクトに、順次出演していただいております。皆様は、それぞれの立場で、ロータリー歴や、これまでの奉仕活動等をお話しいただいております。一般の方にもロータリー活動の良さを知って頂き、会員増強にもつながる話題になっています。既に4月分は放送が終了しておりますが、後半の放送につきまして、是非お聞き下さい。よろしく願いいたします。

# 文庫通信 (307号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 最近の「ロータリー情報」より(2)

- ◎「奉仕の理想と二つの標語」  
安孫子貞夫 2013 2p (D.2800月信)
  - ◎「Awarenessは対内が基本」  
大之本精二 2013 1p (D.2710月信)
  - ◎「RIの戦略計画は何処までクラブを活性化できるか」  
坂本俊雄・服部芳樹・井上暎夫 2013 7p (D.2720月信)
  - ◎「ロータリーの奉仕と平和」  
朴 柱寅 2012 9p (D.2790地区大会記念誌)
  - ◎「Eクラブの設立・現状と課題」  
杉田 博 2012 10p (D.2710地区大会特集号)
  - ◎「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」  
ロン D.バートン 2013 4p (2013年国際協議会講演集)
  - ◎「新世代」  
田中作次 2013 3p (2013年国際協議会講演集)
  - ◎「ロータリーソング誕生秘話」  
岡村 健 2012 6p (福岡南RC月報)
- [上記申込先:ロータリー文庫]
- 
- ◎「DVD／田中作次物語」  
D.2770 2012
- [申込先:D.2770 FAX(048)827-0011]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館: 午前10時～午後5時 休館: 土・日・祝祭日

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| ガバナー    | 高島 凱夫                    |
| 地区代表幹事  | 村橋 義晃                    |
| 地区副代表幹事 | 杉村 雅之                    |
| 事務局長    | 今井 貢二                    |
| 事務局員    | 栗正 久美<br>春名 志保<br>納多 寿恵子 |

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

### 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp



# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を

ガバナー月信6月号



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

6 2012-2013  
June  
vol.12

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

2012-2013  
June  
**6** vol.12

### CONTENTS

「親睦活動月間」によせて .....	1
2013-2014年度のためのPETS・地区チーム研修セミナー開催報告 .....	2
2012-2013年度 IM第4組報告 .....	3
2012-2013年度 IM第8組報告 .....	4
2012-2013年度 IM第1組報告 .....	5
2013学年度 米山奨学生オリエンテーション報告 .....	6
大阪みおつくしロータリークラブ 初例会 開催 .....	7
GSEドイツチーム受入報告 .....	8
ロータリー財団情報 .....	9
災害支援プロジェクト報告(第24回) .....	10
米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	12
2013年4月度 会員数・出席報告 .....	14
敬弔 / お知らせ .....	15
文庫通信 .....	16

# 「親睦活動月間」によせて

国際ロータリー第2660地区 ガバナー  
高島 凱夫



6月は今年度の最終月にあたりと共に、ロータリー親睦活動月間(Rotary Fellowships Month)の月でもあります。

ロータリー親睦活動要覧によると、ロータリー親睦活動は、共通の職業や関心を持つロータリアンとその配偶者、そしてローターアクターから成る国際的なグループで、各グループによって独自に運営されています。その会員は、ロータリー親睦活動を通じて楽しみを分かち合い、国境を越えた親睦を深め、いっそう充実したロータリーの経験を味わうことができます。

「ロータリー親睦活動」は、国際奉仕の一部門であり、現在、100近い親睦グループがあり、趣味や職業活動を通じて、国際親善と奉仕に貢献しています。様々な御意見はありますが、本来は地区に地区親睦活動委員会を設置するよう奨励されています。多くのロータリアンが、親睦活動に参加することを奨励するために、この月間が設けられた訳です。

ヨットに関心のあるロータリアンのグループが、自分たちの船にロータリーの旗を掲げ、自らをロータリアンの国際ヨット親睦グループと名乗りました。現在、最も長く活動を行っているのが、このヨット親睦グループです。親睦

活動の種類は、時を経るごとに増えてきましたが、その目的は今日も変わっていません。それは、親睦の下にロータリアンの繋がりを築き、趣味や職業に関連した活動を楽しむ機会を提供することです。グループならではの特別なスキルを利用して奉仕を行っている親睦グループも多くあります。例えば、カヌーの親睦活動グループは、河川の清浄プロジェクトを実施し、コンピューターの親睦活動グループは、各会員の地元でパソコン研修を行い、スキューバダイビングのグループは、ダイビング目的の旅行先でロータリーの奉仕活動に参加しています。

RIでは、親睦活動グループの結成に関する方針を定めています。会員資格を有するのは、ロータリアン、ロータリアンの配偶者、及び、ローターアクターです。

親睦活動を推進する上で重要なことは、5つの中核的価値観の中の「多様性」の尊重ではないかと考えます。あらゆる個人、職業、人種、宗教、性別、戸籍などを十分に理解し、尊重することが大切ではないかと思えます。又、姉妹クラブ、友好クラブとの交流が休眠状態であれば、自らもう一度再開することも国際親善、国際交流に大きな役割を果たすものと確信いたします。

# 2013-2014年度のための PETS・地区チーム研修セミナー開催報告

次年度地区代表幹事

**山田 正雄** (八尾中央RC)

2013～2014年度のためのPETS・地区チーム研修セミナーを3月23日(土)に大阪国際会議場にて、地区役員、会長エレクト及び地区委員会の総勢約250名のロータリアンが出席して行いました。高島Gによる開会挨拶、点鐘により開会され、午前中の合同セミナーに於いて、福家GEから、サンディエゴで開催された国際協議会2013への参加報告があり、次年度RI会長ロン・D・バートン氏のテーマ「Engage Rotary Change Lives ～ ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」が発表されました。このRIテーマを尊重しつつ「ロータリアンが奉仕を実践した時にはロータリアン自身の人生が豊かになる」というバートン氏のメッセージを受ける形で、次年度地区の方針「感動の体験を!! 人々にも、自身にも」Participate ～ 参加し、敢行しよう～ について、熱い思いを語られました。

続いて、岡部災害支援プロジェクト委員長・直前Gより、災害支援プロジェクトよりのお願ひがあり、地区の米山奨学委員会、国際奉仕委員会、ロータリー財団委員会より報告がなされ、次年度の地区財務委員長から次年度地区予算について説明があり、午前中のプログラムを終了いたしました。

昼食後に開催のPETS・地区チーム研修セミナーはそれぞれの会場にて開催され、PETSは地区研修リー



ダー井上暎夫PGから「クラブリーダーとしての役割」と題して講演をいただき、出席された会長エレクトによるIM毎のバズセッションを行い、IM担当の各AGEよりテーマに沿って発表が行われました。

地区チーム研修セミナーでは、地区研修サブリーダー大谷透PGから「魅力あるクラブ作りのサポートとクラブの枠を越えたロータリアンの育成」について講演をいただき「地区委員会へのお願い」を申し上げた後、委員会毎にバズセッションが行われました。

再度、合同セミナー会場に集合し、泉GNからの挨拶、福家GEの総括・閉会挨拶をもって、2013～2014年度のためのPETS・地区チーム研修セミナーのすべてのプログラムを終了いたしました。

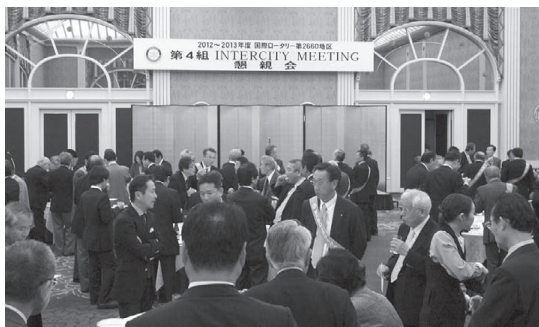
# 2012-2013年度 IM第4組報告

東大阪ロータリークラブ会長 片岡 大  
IM実行委員長 地引 啓

テーマ: 青少年の教育と躰  
ホストクラブ: 東大阪ロータリークラブ  
日 時: 2013年4月6日(土) 13:30~17:00  
場 所: シェラトン都ホテル大阪  
参加者: 231名

風雨注意報が出ている悪天候にも拘わらず、多数のロータリアンに出席していただきました。高島Gのご挨拶、地引実行委員長の趣旨説明など、セレモニーのあと、基調講演にはいりました。

昨今、いじめや体罰からの青少年の自殺が問題となっています。そこで、今年度のIM4組は「青少年の教育と躰」をテーマで開催いたしました。講師として、作家であり、安倍政権での教育再生実行会議委員でもある曾野綾子氏にお願い致しました。多岐にわたるお話でしたが、現在、社会の諸問題で、誰が一番、悪いのか、責任があるのかを誰も言わない。子供達の教育、安全についても言える事で、東日本大震災の折、津波で多くの生徒が流されたことにも触れ、学校関係者だけでなく、父兄をはじめ子供の周りの大人達の地震対策への思いが足りなかったのではないかと、ご自身が被災地に行かれて感じた事を話されました。最近、老いも若さも自



分本位で、周りのことを考えない。民主主義の権利の主張ばかりで、義務と責任を全うしない世情を変えていかねばならない。そして、今後、教育で示すべき方向として、子供たちが自分自身で自分の人生を切り開いていけるような教育をしていく必要がある等の内容で講演されました。

先生は、著述活動を続けながら、海外での奉仕活動他、多方面でご活躍中です。ご高齢にもかかわらず、当日はお一人で東京から来られ一時間半、起立されたままで講演され、内容もご自身の生い立ちや多方面の経験談も交え、時にはユーモアと笑いを誘うお話をされるなど、面白く聞かせていただきました。講演のあと、山田ガバナー補佐の講評のあと、次年度ホストクラブ八尾ロータリークラブ井川会長のご挨拶があり、滞りなく、一部のセレモニーと基調講演を終了しました。今年度は基調講演とロータリアンの親睦を図ることに重点を置きましたので、講演のあとすぐに懇親会に入りました。参加者も例年に比べ、多く残っておられ、和やかな雰囲気の中で講演の感想や日頃の情報交換など、大いに話が弾みました。



# 2012-2013年度 IM第8組報告

大阪天王寺ロータリークラブ会長 **河野 利紘**  
IM実行委員長 **松井 隆雄**

テーマ:「青少年の健全な心と体の育成を」～ ロータリークラブ・ロータリアンは何をすべきか、何ができるか ～

ホストクラブ:大阪天王寺ロータリークラブ

場 所:大阪国際交流センター2階小ホール

月 日:2013年4月13日(土)

参加登録:300名

出席者数:138名(講師含む)

参加クラブ(IM第8組):大阪平野ロータリークラブ、大阪イブニングロータリークラブ、大阪城南ロータリークラブ、大阪  
咲洲ロータリークラブ、大阪帝塚山ロータリークラブ、大阪東南ロータリークラブ、大阪アーバン  
ロータリークラブ、大阪天王寺ロータリークラブ

IM当日の早朝、淡路島地震に見舞われ開会が危ぶまれる一幕もありましたが、岡部泰鑑PGはじめ多数のご来賓の皆様方とIM第8組の多数のロータリアンのご参加を頂き、予定どおり無事終えることができましたことを厚く御礼申し上げます。有難うございました。

主催者である高島凱夫Gが健全な心とからだを持った青少年の育成が今後の日本の発展、世界平和のために必要であると考えられ、本年度の地区の方針・スローガンを「育もう未来の力を～飛躍～」に、「健全な青少年の育成」をKeywordの一つにされました。それを受け検討を重ねメインテーマを「青少年の健全な心と体の育成を」と致しました。

メインテーマを設定した時には考えてもいませんでしたが、昨年末、大阪市立桜宮高等学校のバスケット部主将が顧問教諭から体罰を受けた後自殺したことに端を発して大きな社会問題となり、「指導と体罰」「スポーツと体罰」が是か否かと、マスコミで大きく取り上げられ全面否定から全面肯定論まで議論百出の感がありました。またスポーツも中学・高校でのクラブ活動とプロ・アマチュアのスポーツでの違いもあります。報道機関(産経新聞)の世論調査によると学校の教師やスポーツ指導者による体罰に関し、「場合によっては仕方がない」とする回答が「一切認めるべきでない」とする意見を上回ったと報道されました。



「青少年の健全な心と体の育成のため体罰は必要か」について、講師にお迎えしたウルフの愛称で有名な昭和最後の大横綱、第58代横綱 千代の富士(現九重親方)九重貢氏にはプロの立場から「青少年の精神と忍耐を養う相撲道」と題し、少し趣向を凝らしてアナウンサーからのインタビュー・対談方式にて講演頂きました。弟子の善し悪しはやる気があって、師匠や先輩力士の言うことを素直に受け入れ実践する子供は伸びるが、そうでない子供は挫折するという、その子の親を見れば子供が伸びるかどうか分かるということをユーモアたっぷりに話して頂きました。自ら厳しい稽古に耐え、頂点を極めた大横綱は体罰と受け止めたことがなかったようであります。

その後「青少年問題のいま、むかし、さき」をテーマにしたパネルディスカッションでは、異色の心理分析者 深田昭一先生をメインパネリストにして、現役の高等学校の先生お二人とロータリアン二人に加わってもらいました。立場を異にしたパネリストの討論を通じ、サブテーマである「ロータリークラブ、ロータリアンは何をすべきか、何ができるか」を知る手がかりが得られる興味深いものであります。

閉会式後の懇親会では、パネリストを交え近隣クラブ会員相互の親睦と友情を深めることができIMの目標は達成できたと喜んでおります。



# 2012-2013年度 IM第1組報告

池田くれはロータリークラブ会長 池田 吉清  
IM実行委員長 田中 隆弥

テーマ:「新世代を育てる」-米山記念奨学事業を通じ、日本と世界を結ぶ[架け橋]となる若い力を育む-

日時:2013年4月20日(土) 13:00~16:30

場所:池田市民文化会館

参加者:高島凱夫G、大森慈祥PG、若林紀男PG、新谷秀一PG、大谷 透PG、福家 宏GE、泉 博朗GN、豊島了雄AG、矢野克吉AG、秋山千尋AG、谷口 勉AG、小林和由AG、正岡 哲AGE、井上義信AGE、川崎 壽AGE、新見 葵AGE、西宮富夫AGN、磯田郁子地区研修委員、村橋義晃地区代表幹事、地区米山奨学委員会、池田ロータリークラブ、豊中ロータリークラブ、箕面ロータリークラブ、豊中南ロータリークラブ、豊中-大阪国際空港ロータリークラブ、箕面千里中央ロータリークラブ、豊中千里ロータリークラブ、米山奨学生(関西)学友会

ホストクラブ:池田くれはロータリークラブ

出席者:172名

今年度、田中作次RI会長のテーマは「奉仕を通じて平和を」とあり、高島Gは、地区方針を「育もう未来の力を～飛躍～」とされ、公式訪問の折には未来の地球、日本の未来を託す若い力の育成、「こころも体も健全な若い力」の育成について、今一度考えるよう仰いました。こうしたことにより今回のIMのテーマを「新世代を育てる」～米山記念奨学事業を通じ、日本と世界を結ぶ[架け橋]となる若い力を育む～と致しました。

米山記念奨学事業の使命は、国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することです。これはロータリーの目指す“平和と国際理解の推進”そのものです。奉仕を通じてロータリー活動の誇りを再認識する観点から、日本のすべてのロータリアンが関与する米山記念奨学事業の中でも、特に世話クラブ・カウンセラー制度について理解を深めるため第一部ではパネルディスカッションを行い、そのテーマを「カウンセラーと米山奨学生」と致しました。コーディネーターを磯田郁子地区研修委員に、パネリストとして橘高又八郎氏(池田ロータリークラブ)、北村公一氏(豊中ロータリークラブ)、立花佳枝氏(豊中千里ロータリークラブ)のいずれもカウンセラー経験者と何 玉翠氏(米山奨学生学友会)にお願いしましたパネルディスカッションでは、改



めて奨学事業の意義を実感し視野を広めるよい機会となり、公益財団法人ロータリー米山記念奨学会評議員の若林紀男PGの講評をもって終了致しました。

第二部の特別講演では、各種メディアにおいて幅広い分野にわたって様々な提言をされている金美齡氏をお招きし、テーマを「新世代を育てる」としてご講演を賜りました。新世代を育てる上では、受身の人間にしないこと、自ら考え行動する人にすることが大切で、そのためには想像力、判断力、分析力、洞察力などが必要であると。またこういった力を身につけるためには体力が必要で体力が最後の勝利を決めるなど、自分の人生自分で決めると生きてこられた金美齡氏の講演は、これからの日本を担う新しい世代を育てるということについて考えるよい機会となりました。

最後に、今回のIMにご出席くださいました多数の地区役員の皆様方、IM第1組の会員の皆様方に心より感謝申し上げます、ご報告とさせていただきます。



# 2013学年度 米山奨学生オリエンテーション報告

米山委員会 委員

**口野 孝** (大阪東RC)

日 時:2013年4月10日

会 場:ヴィアール大阪

参加者:高島ガバナー、若林バストガバナー、田中委員長、地区委員、米山学友、新規米山奨学生、世話クラブカウンセラー、会長、幹事、米山委員長 他

本年度の米山奨学生として選考委員会に合格した奨学生を対象に、最初の行事であるオリエンテーションが開催されました。オリエンテーションに先立ち、西谷副委員長から競争率2倍の難関から選ばれた29名の奨学生に、本年度は日本全体で723名、当2660地区は29名の新奨学生と昨年から10名の奨学生で計39名の支援をすることになりました、との挨拶があり、米山奨学生の心得、米山奨学金の意義、米山学友会、奨学生のバッチ、桜一将来に向けてロータリー精神の継続等の話がありました。

続いて、本番のオリエンテーションが開会となり、田中委員長の司会のもと、高島Gのご挨拶、平和の日本の良さの認識、多くの友達を作ることが世界の友達であり、世界の平和につながります。米山を終了しても交流を続けそれぞれが成長し世界の平和に貢献することを期待します。

引き続き、田中委員長によるロータリーの歴史、米山記念事業の意味、米山は日本だけの組織であり、日本の中の34地区が米山の支援をしている。民間では日本最大の奨学生支援である。米山梅吉さんは、平和日本を世界への信念でいろんな分野に寄付をして貢献をされている。もともと米山梅吉翁は貧困な家庭に育ち、自分の

経験が乏しかったため留学生の支援を始められた。

その後、パワーポイントによる米山の精神、心得、年間のスケジュールの話があり、続いて奨学生とカウンセラーの自己紹介をして奨学生から「確認書」を提出してもらい、正式に「米山奨学生」となり奨学生の喜びはひとしおの感があり、漸く緊張感が取れた様子でありました。

最後に委員長から、「貴方がしてほしいと思うことを他人にしてください」と結ばれた。

以上で、第1部のオリエンテーションが終わり、会場を隣の懇親会場に移し、司会を福田委員が担当され、絶妙な司会のもと、第1部とはがらりと変わった和やかな雰囲気での懇親会が始まりました。

1部の講評を含め、若林バストガバナーのご発声で乾杯のもとそれぞれのテーブルで、料理を食し、アルコールも入り、懇親は最高潮になりました。途中奨学生の「2分間スピーチ」で自己紹介、将来の夢等、次々に発表され大変活発なスピーチでありました。中でも母国への貢献、人と人が笑顔になれるような仕事、奨学生に選ばれた感謝それぞれが立派な日本語で抱負を述べられました。

最後に、西谷副委員長の閉会の言葉で、オリエンテーションは無事終了しました。



# 大阪みおつくしロータリークラブ 初例会 開催

創立会長  
**中島 武**

本年3月7日に創立総会を行い、その後、日本事務局を通じて、国際ロータリーへの加盟申請をおこなってまいりました大阪みおつくしロータリークラブ、2013年4月16日付でRIへの加盟を承認されました。

これにより第2660地区各クラブの皆様の仲間入りをさせていただくことになりました。創立まで、高島ガバナー、岡部特別代表をはじめとして、横山パストガバナー又は多くの会員の皆様に、ご苦勞をおかけしてまいりましたが

船出させていただくことができました。第2660地区の会員の皆様のご協力に、会員一同、心より厚くお礼申し上げます。どうも有り難うございました。

2013年4月18日(木)14時30分より大阪大学中之島センター9階交流サロンにおいて第1回目の例会をおこないました。

地区会員の皆様には、今後とも、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 【新クラブの概要】

名称	大阪みおつくしロータリークラブ
例会場	大阪大学中之島センター9階交流サロン 大阪市北区中之島4-3-53
例会日時	木曜日 14:30~15:30
ビジターフィ	2,000円(粗品進呈)
創立日	2013年3月7日
認証状伝達式	2013年6月17日
所在地域	第2660地区の全域およびその周辺地域
事務局	大阪みおつくしロータリークラブ事務局(曾根) 〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 大阪大学中之島センター大阪大学工業会 TEL:06-6444-3660 FAX:06-6444-3661 Mail:okc-sone@onc.osaka-u.ac.jp Mail:takeshi1938@jupiter.ocn.ne.jp
沿革	スポンサークラブ ありません ガバナー 高島凱夫(大阪中之島RC) ガバナー特別代表 岡部泰鑑(大阪城南RC)

※当初、大阪ファンタジーロータリークラブという名称を予定していましたが「大阪みおつくしロータリークラブ」になりました。

※IM第8組に編入されます。

# GSEドイツチーム受入報告

研究グループ交換委員会 委員長

田中 義久 (大阪西RC)

2013年3月30日関空に到着したドイツ・ハンブルクチームの団長と4名のメンバーは、1ヶ月の職業研修を終えて4月30日夜、無事帰国の途に就かれました。

滞在中、第2660地区の多くのロータリアンのお世話になりました。今回は、ドイツチームの要望で例年より5日程度長い行程でした。

GSEプログラムは、受入・派遣の大筋は地区委員会を設定するのですが、プログラムの詳細部分、たとえば、「何日の午前中の文化研修は〇〇RCが△△につれていく」というような細かい部分は、各RCで決めていただくプログラムです。その際、重複してしまうこともあり、調整が必要となります。そのほか様々な局面で、調整や合意形成が必要となりますが、そんな時、ある種の「我」が出てしまいがちです。しかしそのうちそれぞれの「我」が馴染み、うまく調整ができたときには、逆に強い相互協力体制が出来上がるのを経験的に感じており、ロータリーの



素晴らしいさを感じる局面です。そんな経緯で生まれるロータリアン同士の共同意識はこのプログラムを越えて今後の活動に大いに役立つことでしょう。

今年の受入プログラムにおいて例年に比べて自由時間を多めに取りましたので、ドイツチームはある程度は満足してくれたようです。それより普通では経験できないような体験ができて、本当に喜んでくれました。

居合道場で日本刀を振ったり、墨を作る工房での実演など日本独特の体験ができたことは大変満足していました。また、職場の現場見学などで日本の職業人の持つ仕事への細やかな思い入れが印象に残ったと言われ、受け入れる側として大変うれしく感じました。

振り返れば、寸前でホームステイ先のキャンセルなど危急のトラブルが発生して困惑しましたが、終わってみれば、全体的には大変素晴らしいプログラムであったと思います。





# ロータリー財団情報

## ロータリー財団委員会 委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC)

### 【ロータリー財団学友人道世界奉仕賞】

すべてのロータリー財団学友を対象にした賞で毎年、世界で1人が選ばれ国際大会で表彰されます。2012-13年度は英国ノッティンガムの眼科医、ハーミンダー・シン・デュアさんが選ばれました。地区は候補者1人だけをゾーンに推薦でき、ゾーンはRRFCが委員長を務める選考委員会が1人を選び財団に推薦書式を提出します。(日本はゾーンレベルでも2012-13年度の受賞者はいませんでした。)

#### 受賞資格

1. 地域社会レベルを超え、国際舞台上で卓越した人道奉仕を実践している。
  2. 職業において極めて優れた功績を残している。
- \*受賞は1回限りです。

### 【ロータリー財団地域セミナー (Zone 1, 2, 3) の開催】

財団地域セミナーが下記の日程で開催される予定です。参加には事前のご登録が必要です。

日時：2013年7月2日(火) 9:00~16:30 (予定)

会場：グランドプリンスホテル高輪 (東京)

### 【ロータリー財団の補助金制度 (未来の夢)】

国際協議会で行われたロータリー財団研修の評価書の集計の結果、参加者の95%が新補助金制度(未来の夢)を支持しているという結果となりました。研修資料では、「補助金管理の手引き」が最も役立つ資料に選ばれました。冊子版(1部1ドル)が近日中に日本事務局に入荷となる予定です。

### 【パッケージ・グラント】

<ユネスコIHE奨学金> ユネスコ水教育研究所(UNESCO-IHE)のパッケージ・グラントは、発展途上国や新興国において、水や衛生設備に関する解決策を模索、計画、実行することのできる専門家を育成することを目的として、毎年、オランダ、デルフトにあるユネスコ水教育研究所で学ぶ8名の大学院生に奨学金を授与するものです。申請は提唱者となるロータリアンがオンラ

インで行います。申請書の締め切りは、留学が始まる年の7月15日ですが、ロータリー財団で不備のない申請書が受理された順に、資金の上限に達するまで奨学金の授与が行われるため、申請書を早めに提出することが強く奨励されています。

### 【ポリオ症例数】

2013年4月30日現在のポリオ症例数です。

	2013年 1月1日~4月30日	2012年
アフガニスタン	2	37
パキスタン	6	58
ナイジェリア	16	122
インド	-	-
ポリオ常在国以外	0	6
世界合計	24	223

2013年4月30日現在、今年のポリオ発生件数は24例です。アフガニスタン2、ナイジェリア16、パキスタン6です。

4月26日-29日、西アフリカのベニン、ブルキナファソ、コートジボアール、ギニア、ライベリア、マリ、シエラレオネでワクチンキャンペーンが行われ、約3千万人の5歳以下の子どもたちにワクチン投与が行われました。

### 【ファースト・クラス・イニシアチフ】

ロン・バートンRI会長エレクトが2013-14年度のゾーン、地区、クラブレベルの全てのリーダーがリスボン国際大会までに寄付することを呼びかけています。2013年4月18日現在、2013-14年度地区ガバナー、地区財団委員長エレクト、クラブ会長エレクトが計330万ドル以上の寄付をしています。今年度に地区内クラブ会長エレクト全員がロータリー財団になんらかの寄付をした際には、「ファースト・クラス・バッジ」が贈られます。これまでに世界で19地区が達成し、「ファースト・クラス・バッジ」を受領しています。日本では4月16日現在約53%のクラブ会長エレクトが寄付をしており、第2590地区が最も高い87%となっています。

# 災害支援プロジェクト報告(第24回)

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

## 1.「水からプロジェクト」支援に対する御礼

第2530地区から支援要請のありました「水からプロジェクト」につきまして、地区内ロータリークラブに支援をお願いいたしましたところ、多額の支援金をご寄付いただきました。総額は635,890円となりました。支援金は、第2530地区の指定口座に5月14日に送金いたしました。

皆様の暖かいご支援ご協力に厚く御礼申し上げます。

## 2.災害支援地区基金の状況

### 災害支援地区基金の状況(2013年5月13日現在)

#### 【収入】

	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
1	岡部年度からの繰越	708,892円	
2	大阪中之島RC	57,750円	
3	大阪城南RC	15,460円	
4	利息	5円	
5	大阪東南RC	500,000円	
6	大阪中之島RC	100,000円	
7	寝屋川IRC	37,000円	
8	大阪咲洲RC	30,000円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	300,000円	
10	大阪城南RC	45,440円	
11	国際大会日本人朝食会余剰金	14,547円	
12	井上暎夫PG	30,000円	
13	寝屋川IRC	13,000円	
14	八尾中央RC	77,000円	
15	大阪帝塚山RC	100,000円	
16	大阪城南RC	10,000円	
17	大阪フレンドRC	46,000円	
18	千里RC	330,000円	
19	大阪城南RC	800,000円	
20	PSC(財団奨学生OB)	3,000円	
21	東大阪東RC	100,000円	
22	八尾東RC	50,000円	
23	大阪ユニバーサルシティRC	50,000円	
24	豊中-大阪国際空港RC	50,000円	
25	大阪リバーサイドRC	50,000円	
26	大阪西南RC	100,000円	
27	大東RC	50,000円	
28	大阪中央RC	50,000円	
29	大阪難波RC	50,000円	
30	大阪フレンドRC	50,000円	
31	東大阪みどりRC	50,000円	
32	大阪西北RC	50,000円	
33	大阪うつぼRC	50,000円	
34	くずはRC	100,000円	



	地区クラブ名および寄付者名	寄付金額	備考
35	寝屋川RC	50,000円	
36	大阪咲洲RC	50,000円	
37	茨木西RC	50,000円	
38	茨木RC	50,000円	
39	豊中千里RC	50,100円	
40	利息	139円	
41	大阪北梅田RC	50,000円	
42	香里園RC	50,000円	
43	八尾中央RC	50,000円	
44	大阪大手前RC	100,000円	
45	東大阪RC	100,000円	
46	大阪心斎橋RC	50,000円	
47	高槻西RC	50,000円	
48	大阪城南RC	6,417円	
49	大阪フレンドRC	6,270円	
50	八尾RC	50,000円	
51	高槻RC	470,000円	プロジェクト中止返金
52	大阪イブニングRC	50,000円	
53	大阪城南RC	418,425円	災害支援No.51支援金
54	大阪城南RC	7,117円	
	合計	5,776,562円	

#### 【支出】

	地区基金支出内容	金額	備考
1	豊中RC	158,600円	寄付金一部返金
2	振込手数料	600円	
3	千里RC	650,000円	地区基金申請No.46
4	振込手数料	600円	
5	熊谷教材社(八尾中央RC申請分)	150,000円	地区基金申請No.47
6	振込手数料	600円	
7	高槻RC	470,000円	地区基金申請No.48
8	振込手数料	600円	
9	大阪ユニバーサルシティRC	250,000円	地区基金申請No.49
10	振込手数料	300円	
11	千里メイプルRC	208,000円	地区基金申請No.50
12	振込手数料	600円	
	合計	1,889,900円	

#### 【残高】

預金残高	3,886,662円	2013年5月13日現在
------	------------	--------------

### 3. 仙台空港プロジェクト

第2520地区から「仙台空港をバナーで埋め尽くし被災者を見守るプロジェクト」と「仙台空港にモニュメントを建立するプロジェクト」への各クラブのご支援に対して、お礼の文書が届きました。

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## 地区米山奨学委員会より

2013年3月末	全国寄付金合計額	1,106,084,307円(前年度比1.73%増)
	第2660地区寄付金合計額	63,476,750円(前年度比2.21%減)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	79,906,475円
	2. 第2750地区	64,240,993円
	3. 第2660地区	63,476,750円
	4. 第2760地区	59,757,655円
	5. 第2590地区	55,250,200円
	6. 第2770地区	54,433,100円
	7. 第2580地区	44,331,319円
	8. 第2820地区	40,939,500円
	9. 第2780地区	38,698,600円
	10. 第2710地区	36,160,530円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2013年3月)

氏名	回数	クラブ名
高津 昇	3回目	吹田RC
平野 浩三	1回目	大阪城東RC
高橋 俊光	2回目	大阪城東RC
金沢 英富	3回目	大阪城東RC
永井 正美	2回目	大阪城南RC
山口 寛	3回目	大阪城南RC
辻 幸雄	9回目	大阪中央RC
田上 綱彦	1回目	池田くれはRC
岸添 広一	1回目	池田くれはRC
加藤 光祥	1回目	池田くれはRC
中堂 武賢	3回目	池田くれはRC
正岡 哲	5回目	池田くれはRC
森 茂寛	5回目	池田くれはRC
豊島 了雄	2回目	豊中RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2013年3月)

クラブ名	回数
吹田RC	53回目
大阪城東RC	43回目
大阪中央RC	35回目
池田くれはRC	23回目

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2013年3月)

氏名	クラブ名
内村 昭	池田くれはRC
岡本 厚	池田くれはRC
岸添 広一	池田くれはRC
松室 利幸	池田くれはRC
田上 綱彦	池田くれはRC
池田 吉清	池田くれはRC
葉田 いつの	大阪西南RC
岡本 健	大阪天満橋RC

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2013年3月)

氏名	回数	クラブ名
豊島 了雄	1回目	豊中RC
村司 辰朗	2回目	豊中RC
谷口 浩	3回目	池田くれはRC
正岡 哲	3回目	池田くれはRC
田中 隆弥	2回目	池田くれはRC
北川 忠嗣	2回目	東大阪東RC
福田 治夫	2回目	守ロイブニングRC
壁 憲一	1回目	大阪RC
杉浦 勝昭	2回目	大阪東南RC
井上 修一	1回目	大阪鶴見RC

氏名	回数	クラブ名
畑田 豊	4回目	大阪城南RC
木村 芳樹	1回目	大阪南RC
大谷 透	4回目	大阪西南RC
藤本 和茂	2回目	大阪西南RC
高谷 晋介	2回目	大阪西南RC
高澤 俊也	1回目	大阪西南RC
露口 佳彦	4回目	大阪西南RC
山田 雅則	1回目	大阪天満橋RC
福原 哲晃	3回目	大阪天満橋RC
安田 義治	3回目	大阪天満橋RC
秋山 圭市	2回目	大阪西RC
隅防 武司	2回目	大阪西北RC
前田 葉子	4回目	大阪リバーサイドRC
貝阿弥 一郎	1回目	四條畷RC
大藤 辰弘	1回目	吹田西RC
五條 房己	1回目	豊中千里RC
熊澤 一郎	2回目	豊中千里RC
石津 良行	1回目	東大阪西RC
天野 正亮	2回目	東大阪東RC
須崎 洋一	5回目	東大阪東RC
森 恕	2回目	大阪西北RC
辰野 久夫	1回目	大阪東RC
北村 寅雄	2回目	大阪西RC

### ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2013年3月)

氏名	クラブ名
辻川 功一	大阪中央RC
福田 治夫	守口イブニングRC
田村 謙之助	大阪御堂筋RC
緒方 満	大阪北RC

# 2013年4月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	4月末会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 1 組	池田	36	35	2	2	3	-1	4	71.84	62.26
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	4	89.96	85.62
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	83.55	80.03
	箕面千里中央	23	22	0	0	1	-1	3	78.61	78.61
	豊中	45	45	4	3	3	0	4	86.89	67.65
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	3	84.76	73.36
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	4	65.42	52.98
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	88.13	79.70
	小計	240	242	12	14	12	2		81.15	72.53
	I M 第 2 組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	93.35
茨木東		39	39	4	0	0	0	4	89.54	74.18
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	81.90	67.24
千里		36	39	0	4	1	3	4	91.67	82.88
千里メイプル		22	22	2	1	1	0	4	93.98	81.93
摂津		40	40	2	2	2	0	4	92.30	73.31
吹田		62	60	8	1	3	-2	4	95.58	88.99
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	4	92.44	84.91
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	82.63
高槻		50	51	6	5	4	1	4	89.23	82.58
高槻東	37	36	1	2	3	-1	4	95.45	90.82	
高槻西	22	20	0	1	3	-2	4	98.75	80.00	
小計	446	445	36	19	20	-1		92.85	81.19	
I M 第 3 組	大東	44	44	0	2	2	0	4	99.22	89.68
	大東中央	26	27	11	1	0	1	4	89.23	75.95
	枚方	38	42	0	9	5	4	4	91.80	78.04
	門真	29	31	6	3	1	2	4	89.10	76.57
	交野	31	32	1	1	0	1	4	84.22	78.47
	香里園	14	15	0	1	0	1	4	91.43	88.10
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	73.78	56.66
	守口	41	42	4	4	3	1	4	86.95	78.75
	守口イブニング	26	27	4	1	0	1	4	83.33	76.85
	寝屋川	40	43	5	3	0	3	4	90.70	70.93
四條畷	11	12	0	1	0	1	4	94.72	92.96	
小計	357	369	31	27	15	12		88.59	78.45	
I M 第 4 組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	90.93	81.63
	東大阪中央	35	33	0	2	4	-2	5	89.94	81.61
	東大阪東	59	60	3	2	1	1	4	80.99	66.32
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	4	82.50	63.34
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	4	96.32	79.61
	大阪柏原	28	31	2	3	0	3	4	90.88	84.99
	大阪ネクスト	16	16	6	0	0	0	3	77.08	64.58
	八尾	64	62	0	2	4	-2	4	75.40	67.13
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	5	86.75	84.46
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	65.04	59.20
小計	366	376	14	20	10	10		83.58	73.29	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	4月末会員数 全員	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第 5 組	大阪中央	45	45	5	3	3	0	4	93.89	76.98
	大阪堂島	32	29	1	1	4	-3	4	91.66	77.50
	大阪北	195	199	0	8	4	4	4	78.56	67.90
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	4	76.50	66.50
	大阪西	70	76	0	7	1	6	4	83.39	79.10
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	75.38	70.26
	大阪リバーサイド	36	35	7	2	3	-1	4	79.64	71.01
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	4	88.10	82.64
	大阪そねざき	36	36	22	2	2	0	4	94.75	80.54
	大阪梅田	27	29	1	2	0	2	4	84.88	81.03
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	84.47	68.09	
大阪ユニバーサルシティ	29	32	5	3	0	3	4	88.33	76.67	
小計	654	662	44	33	25	8		84.96	74.85	
I M 第 6 組	大阪	255	263	1	21	13	8	4	76.06	55.83
	大阪東	118	115	0	7	10	-3	4	91.90	77.29
	大阪東淀ちやまち	31	31	3	1	1	0	4	85.87	70.65
	大阪城東	42	44	5	4	2	2	4	92.00	85.62
	大阪中之島	29	28	2	3	4	-1	4	90.75	71.29
	大阪大手前	36	37	3	1	0	1	4	94.12	73.19
	大阪城北	53	52	3	1	2	-1	4	73.04	70.43
	大阪天満橋	67	69	0	3	1	2	4	83.96	78.71
	大阪鶴見	34	35	0	1	0	1	4	86.60	76.95
	大阪-淀川	33	31	3	0	2	-2	4	93.54	81.40
新大阪	34	33	0	4	5	-1	3	86.99	83.99	
小計	732	738	20	46	40	6		86.80	75.03	
I M 第 7 組	大阪フレンド	22	24	3	2	0	2	4	86.96	75.00
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	4	85.79	73.50
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	88.28	76.57
	大阪南	142	147	0	12	7	5	4	86.36	74.55
	大阪難波	46	47	0	2	1	1	4	92.81	85.10
	大阪なにわ	25	27	2	4	2	2	4	91.06	83.92
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	89.76	82.98
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	4	100.00	73.47
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	4	92.25	80.75
	大阪心齋橋	36	36	0	2	2	0	4	95.00	84.28
大阪うつぼ	31	32	4	1	0	1	4	99.00	89.69	
小計	515	529	34	38	24	14		91.57	79.98	
I M 第 8 組	大阪平野	31	32	3	2	1	1	4	97.49	84.07
	大阪イブニング	16	15	3	1	2	-1	4	82.74	60.24
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	100.00	90.66
	大阪咲洲	19	19	1	1	1	0	4	90.64	79.90
	大阪天王寺	59	58	0	2	3	-1	4	89.19	79.87
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	4	84.12	77.14
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	95.92	67.87
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	4	70.83	66.67
	大阪みおつくし	0	33	13	33	0	33	2	68.18	65.15
	小計	309	336	31	41	14	27		86.57	74.62

合計	クラブ名	7月期初 会員数	4月末 会員数	女性 会員数	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	84	3619	3697	222	238	160	78	87.0	76.2

## 敬 弔

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

**上田 稚子** 会員(大阪そねざきRC)

2013年3月11日逝去(享年73歳)

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

**小枝 繁** 会員(東大阪東RC)

2013年5月3日逝去(享年86歳)

会長

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

**寺崎 泰彦** 会員(大阪南RC)

2013年5月7日逝去(享年82歳)

米山功労者(マルチプル)

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

**山本 覺** 会員(守口イブニングRC)

2013年5月16日逝去(享年71歳)

ロータリー情報委員長、社会奉仕委員長

米山功労者、ポール・ハリス・フェロー

## お知らせ

### ●国際ロータリー日本事務局 事務局移転のお知らせ

国際ロータリー日本事務局は、5月27日(月)より下記に移転致しました。

国際ロータリー日本事務局 〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28 三田国際ビル24F  
クラブ・地区支援室 TEL: 03-5439-5800 財団室 TEL: 03-5439-5805  
経理室 TEL: 03-5439-5803 資料室 TEL: 03-5439-5802  
FAX: 03-5439-0405 (共通)

※業務時間は、午前9時30分より午後5時30分までに変更になります。

※「奉仕室」は、「クラブ・地区支援室」に名称が変更になりました。

### ●大阪天満橋ロータリークラブ 例会場(7月より)ならびに事務局移転(6月24日頃)

新例会場: インターコンチネンタルホテル大阪 〒530-0011 大阪市北区大深町3番60号  
TEL: 06-6374-5700 (例会日は木曜日12:30からで変更ありません。)

新事務局: 〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目3番19号 東洋ビルディング本館3階 312号  
TEL: 06-6374-0303 FAX: 06-6374-0310 (Eメールアドレスは変更ありません)

### ●大阪御堂筋本町ロータリークラブ クラブ合併に伴う事務局開設のお知らせ

開設日: 2013年6月11日(火)

事務局: 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-10-4 エースビル5階

TEL: 06-6777-3468 FAX: 06-6777-3471 E-mail: mido-honrc@poplar.ocn.ne.jp

※6月末まで、大阪本町・大阪御堂筋の両ロータリークラブも同じ事務所にて執務しております。

※2013年7月1日からは、大阪御堂筋本町ロータリークラブ事務局となります。

※6/10(月)～6/11(火)は通信工事の都合でFAX及びメールが一時的に不通となりますが予めご了承願います。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## ロータリアンの著書より

- ◎「やさしいロータリーの話-間柄の美学」 佐藤千壽 1984 27p
- ◎「企業の社会的責任」 佐藤千壽 D.2590 1996 26p
- ◎「企業行動のあり方」 佐藤千壽 D.2770 1996 69p
- ◎「決議23-34(セントルイス宣言)成立の経緯」 佐藤千壽 1985 24p
- ◎「ロータリー論策-親睦と奉仕」 佐藤千壽 1996 70p
- ◎「井坂孝の足跡」 鈴木清次編著 2009 221p
- ◎「ロータリー夜話」 津田 進 1987 116p
- ◎「ロータリー茶話」 津田 進 1989 143p
- ◎「ロータリー余話」 津田 進 1994 106p
- ◎「ロータリー夜話・茶話《抜粋編》」 津田 進 1994 141p

[上記申込先：ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL: (03) 3433-6456 FAX: (03) 3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館：午前10時～午後5時 休館：土・日・祝祭日



## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

### 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

# Peace

Through Service

奉仕を通じて平和を



ROTARY INTERNATIONAL  
DISTRICT 2660

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2012-2013  
The Last Issue  
vol.13

国際ロータリー 第2660地区  
2012-2013年度ガバナー

高島 凱夫

2012-2013年度 RI第2660地区方針

# 「育もう未来の力を ～飛躍～」

## GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2012-2013

The Last Issue  
**vol.13**

### CONTENTS

2012-2013年度を振り返って .....	1
地区代表幹事を終えて .....	2
ガバナー補佐を終えて IM第1組 .....	3
ガバナー補佐を終えて IM第2組 .....	4
ガバナー補佐を終えて IM第3組 .....	5
ガバナー補佐を終えて IM第4組 .....	6
ガバナー補佐を終えて IM第5組 .....	7
ガバナー補佐を終えて IM第6組 .....	8
ガバナー補佐を終えて IM第7組 .....	9
ガバナー補佐を終えて IM第8組 .....	10
世界平和フォーラム広島での平和宣言 .....	11
災害支援プロジェクト報告 / 米山奨学委員会 / ロータリー財団 .....	12
2013年5月度 会員数・出席報告 .....	15
2013年6月度 会員数・出席報告 .....	16
2012-2013年度 各クラブ出席報告 .....	17
2012-2013年度 地区資金決算書 .....	18



# 2012-2013年度を振り返って

## 国際ロータリー第2660地区 ガバナー 高島 凱夫



2010年、ガバナー指名委員会(委員長:横山 守雄 PG)から、ガバナーノミニーを拝命して、ノミニー、エレクト、ガバナーの足掛け3年間、地区内クラブの皆様、諮問委員会の皆様、8人のガバナー補佐の皆様、地区委員会のその折々の委員長・委員の皆様には心温まるご声援、ご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

2012～2013年度のRI会長は、30年ぶり3人目の日本人 田中作次さんということで、日本中のロータリアンが期待を持ち、盛り上がりを見せた年でした。

2012年1月のサンディエゴでの国際協議会において、田中作次さんから「Peace Through Service～奉仕を通じて平和を」とのRIテーマが示されました。

平和とは、一人ひとりが心穏やかに日々を生活していくことを意味し、このことが、ロータリーの究極の目的で、ロータリーにしか出来ない世界平和に通じる道であるということです。平和とは、行動・言論の自由があり、安心して、未来に向かって生きることが出来る状態です。平和の根本は、幸福感とか心の平穏、心の静けさであるということを今一度お考え下さい。

地区方針は「育もう未来の力を～飛躍～」とし、青少年の「こころ」も「からだ」も健全な「未来の指導者」の育成と、若いロータリアンの増強、育成をお願い致しました。

私のリーダーシップのなさのため、会員増強は「絵に描いた餅」に終わりました。しかし「会員増強は永遠のテーマだ」とおっしゃらず、今ここで奮起をしないと「ロータリーの危機」となることをご認識戴きたいと思います。

クラブ公式訪問の際「創立20年のクラブ、30人のクラブで良くガバナーを出しましたな～」というお言葉に、「何とか頑張っています」とお答えしてきました。

歴史が永く会員数の多いクラブとは、少し異なる考え方と地区行事等の運営の在り方を工夫し、他クラブの協力を得ることによって、少人数クラブでもガバナーを支えるホストクラブに成り得るものだとの気概をもって取り組んでまいりました。

特にPETS、地区協議会、地区大会の三大行事には、代表幹事、地区幹事団、ホストクラブ、コ・ホストクラブが一体となり取り組みました。その結果、不行き届きなどところもあったかと思いますが、無事終了することが出来ました。

最後になりましたが、非力な私を支えて戴きました村橋義晃地区代表幹事、杉村雅之副代表幹事、ガバナー事務所 今井貢二さん、栗正久美さん、春名志保さん、納多寿恵子さん、地区大会事務局 小林久美枝さんには言い難いご苦勞をお掛けしました。この紙面をお借りし、心から御礼を申し上げます。

# 地区代表幹事を終えて

地区代表幹事

**村橋 義晃** (大阪中之島RC)



2010年5月、RI第2660地区ガバナー指名委員会委員長の横山PGから高島会員をガバナーに推挙する旨の申入れを頂き、クラブ臨時総会、臨時理事会、定例理事会におけるクラブの総意と高島会員ご本人の意志によって、高島ガバナーノミニーが誕生したと記憶しています。

そして、我クラブは、高島ガバナー年度のホストクラブとしてスタートを切り、多岐に亘る準備を具体的に展開していく事となりましたが、私自身は、会員数が少なく経験の無いクラブが如何してガバナーを支えていくのか、誰が代表幹事を務めるのかと客観的に捉えていたつもりでしたが、自然な流れに沿って気負う事もなく、代表幹事をお引き受けした様な気がしています。

代表幹事を務めるに際して、PGをはじめ多くの諸先輩のご指導とご鞭撻に支えられて参りました。様々な場面において、さり気なく頂いた一言に励まされ、私の代表幹事としての3年間が始動することになりました。

2011年7月からは、GEとしての活動が始まり、8名のAGと通算24回開催したガバナー補佐会議、そして、数えきれない地区行事や地区委員会等に同席させて頂いた2年間、思いを共有できる同志となった様な気がしています。

又、地区委員長、地区委員の方々には、様々な場面でご苦勞をお掛けしながら、時として厳しい事も申し上げて参りましたが、地区委員会の活動目的をしっかりと推し

進め実行して頂きました。改めて感謝申し上げます。

地区協議会、地区大会の開催に際しては、コ・ホストクラブとして御尽力頂きました、祖父クラブの大阪天満橋RC、親クラブの大阪大手前RCの皆様のお蔭をもちまして、この二大行事を無事に終える事が出来ました。この共同作業によって、三代クラブの絆がより強くなったと思います。両クラブの皆様の温かく心強い笑顔が印象的でした。

この3年の間には、ロータリー活動を通じて大勢の方々との出会い、時として意見の衝突や緊迫した議論もありましたが、お互いの利他の心が有れば、理解と同感による強い信頼関係が生まれ、得難い真の友情が芽生えるものと思います。

私が地区代表幹事の第一義とした事は、ガバナーが職責を担う期間、何時でも、何処でも、誰とでも、如何なる場面であっても、ガバナーの意図することが瑕疵なく円滑に執り行える様、後方支援の立場に徹するとの思いでありました。任期を終えて振り返れば、多忙ながら充実した日々が懐かしくも思えます。

最後にG事務所の今井さん、栗正さん、春名さん、納多さん、ホスト事務局の小林さん、そして、3年の永きに亘り、御協力を頂きました方々、そして、支えとなって下さった大阪中之島RCの地区幹事、実行委員会の皆様に改めて心より深謝申し上げます。



# ガバナー補佐を終えて

IM第1組  
豊島 了雄 (豊中RC)



## 「看脚下」

「光陰矢のごとし」といいますが、本当にこの一年間はあっと言う間に過ぎたような気がします。IM第1組の会長・幹事・会員の皆様方のご協力とご厚情を賜り、大過なくAGの務めを果たす事が出来ましたことを、心より感謝申し上げます。

第1組のIMにおきましては、【新世代を育てる】～米山奨学事業を通じて、日本と世界を結ぶ「平和の架け橋」となる若い力を育む～をテーマに開催し、カウンセラーと奨学生とのパネルディスカッションでは、米山奨学事業の再認識をさせていただき、金 美齡氏の講演では、新世代を育てる上での重要な問題点を投げかけていただきました。

各クラブ訪問におきましては、どのクラブとも最大の問題点は、会員増強であります。「クラブを担う会員の増

強・育成」をスローガンに会員増強にご努力をいただきました。近い将来このご努力が、実を結ぶことと念じています。

IM第1組の各クラブは、それぞれ独自のカラーを打ち出し、奉仕事業・クラブ運営・親睦に力を注ぎ、活発な活動を展開されております。益々の興隆を願っております。

最後に、一年間AGを努めさせていただき、高島G、村橋代表幹事、AG、IM第1組の皆様方のおかげをもちまして、すばらしいロータリーライフを送らせていただきました。自分自身のロータリーの認識を再確認出来る、もう一度ロータリー活動・生活を、足元から見直す、そんな気持ちになりました。看脚下(かんきゃっか)初心に戻る、この言葉がぴったりな一年間でした。

# ガバナー補佐を終えて

IM第2組

矢野 克吉 (茨木東RC)



G補佐の大役をいただきこの2年間の役目が終わろうとしています。最初は任務の重さに緊張のクラブ訪問でしたが、矢橋直前AGのご指導と、各クラブの暖かい歓迎に次第に楽しい訪問となりました。

又クラブ独自の奉仕活動のユニークな取り組みに私も色々勉強が出来ました。会員減少による財政難にも関わらず色々工夫をして奉仕活動を行っていたのが印象的でした。そして会員減少に各クラブともその増強の方法について悩んでいて他のクラブの取り組みや私の意見を求められました。私の考えとして会員勧誘のみならず奉仕活動の原点として「愛のある、心のふれあい」こそその原点であると言ってきました。時々、G補佐の責務に対して「ガバナー補佐要覧」にて再確認もいただきましたが幸いにわが第2組に関しては何も問題なく私のロータリアンとしての勉強の場となりました。そして多くの知り合いが出来て私のロータリアンとしての貴重な経験

をさせていただきました。これも各クラブの暖かいご期待と前向きな奉仕活動によるものと感謝しております。

第2組のIMでは海外での小児医療に生涯をささげている吉岡秀人先生のお話をお聞きする機会を得て、ロータリーの原点を教えられました、そして感動いたしました。このようなすばらしい企画をしていただいた吹田RCの皆様に感謝申し上げます。

また第2組の各クラブのみならず他のIMのG補佐の皆様との親交も得られ、第2660地区の各委員会にも出席の機会を得ることが出来て私の大きな収穫となりました。ただ高島凱夫ガバナーの御期待にお答えできなかったのではないかと考えていますが暖かく見守っていただき感謝申し上げます。

ロータリーの多くの皆様方の友情を頂き有難うございました。

# ガバナー補佐を終えて

## IM第3組

### 樋口 秀和 (大東RC)



ガバナー補佐ノミネーに選任されてから、2年余りの間にガバナー補佐としての責務を果たしていくための勉強をさせて頂きました。

ガバナー補佐は地区の指導者の方々と協力しながら、担当するIM第3組の各クラブを奉仕活動が活発に行われるように支援する責務を与えられています。そして各クラブが効果的に運営されるように協力することにより、高島凱夫Gを補佐することです。

所属クラブ11クラブの協議会に出席させて頂きRIの方針、地区の方針等についての基本的な考え方を各クラブにお伝えすることにより、奉仕活動がより活発に行われるように協力致しました。各クラブにおかれては、それぞれ歴史と伝統に培われた奉仕活動を積極的に実施されておられ深い感銘を受けました。

第3組のインターシティーミーティングは平成25年1月26日午後から、メセナ枚方多目的ホールで高島凱夫Gはじめ多数のロータリアンの参加を得て開催されました。本年度のIMのテーマは「奉仕の心でつなぐ平和な世界」と

決定され、講師に金美齢先生をお招きし、基調講演をして頂きました。枚方RCがホストクラブとして井上良典会長、堀岡晃実行委員長はじめ全会員参加で担当されロータリアンの皆様が奉仕について勉強して頂き、第2部では金美齢先生をまじえ、多数の会員が友情と親睦を深めることが出来て、充実したIMであったと思います。

IM第3組に所属する11RCの会長幹事並びに会員の皆様のご協力とご支援を得まして、無事にガバナー補佐の任務を果たすことが出来たことに心から感謝申し上げます。

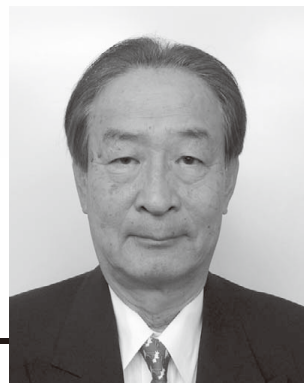
ガバナー補佐を経験させて頂き、豊富な知識を得ることができ、さらに多くのロータリアン各位に巡り会え、素晴らしい出会いと感動を与えてもらったことにお礼申し上げます。

ご指導をくださった高島凱夫G、村橋義晃代表幹事並びにガバナー補佐の皆様へ感謝申し上げます。一年間ガバナー補佐として楽しく過ごさせて頂き本当にありがとうございました。

# ガバナー補佐を終えて

IM第4組

**山田 正雄** (八尾中央RC)



AGE、AGとして2年間いろいろとお世話になりました。今まで地区に出て仕事をしたことのない私には、見ること、すべて新しいことばかりでした。いろいろな方々に助けられ、何とか無事に今日の日を迎えることができました。毎回、訪問の節には温かく迎えていただき、いろいろな方がいろいろなご意見を用意していただいております。おかげさまでクラブ協議会が、毎回意義のある充実したものとなりました。感謝いたします。未熟な私が、どの程度お役にたてたか？ それを思いますと、汗顔の2年間でした。

4組10クラブの、最大の問題点は、会員の減少とそれに伴う財政の圧迫でした。それに尽きると思います。増強のため、退会防止のためにいろいろな工夫をされておりました。例会の在り方を工夫され、親睦活動や同好会活動に重点を置き、足元を一所懸命に固められておりました。その大変な中、「灯心に、そっと、灯を灯す」ような心がけで、いろいろな奉仕事業に積極的に取り組んでいただきましたことは、頭が下がる思いでございます。

まず、FVPの諸手続きが事実上今期からスタートしました。それに対して、何度もの勉強会。年内(暦)の次年度計画の立案、提出。MOUの提出、等々。ご協力ありがとうございました。

東日本大震災支援も3年目を迎えました。規模が大きすぎて、いまだに試行錯誤、各クラブの個々の協力に頼っている状態です。これからもご協力よろしく願いたします。

IMは東大阪ロータリークラブが、4月6日にシェラトン都ホテルで、講師に曾野綾子さまをお迎えして立派にIMのホストクラブを務めていただきました。一年以上前からの準備取り組みのご努力に、深く敬意を表します。

最後になりましたが、高島G、村橋地区代表幹事、同期7名のAG、IM第4組の10クラブの会長、幹事様、はじめ会員の皆様、他お世話になりました各方面の皆様方に心より感謝の意を表しまして、私の挨拶とさせていただきます。

# ガバナー補佐を終えて

IM第5組

**秋山 千尋** (大阪ユニバーサルシティRC)



2011年から2013年のAGE、AGとしての2年間、そしてIM第5組12クラブ会員の皆様方との出会いからコミュニケーションが始まり、あっという間の思い出に残る日々が終わりました。そして各クラブの会長、幹事様、会員の皆様方には心温まるお気遣いをして頂き感謝しています。

振り返り見れば、AGに任命され、恥をかかないようにと再度ロータリアンとは何かと一から学び知る事から始めました。ロータリー綱領、奉仕活動の概念、地区の組織と諸活動、AGの責務、等々自分にとっては非常に勉強となる2年間でもありました。各クラブを訪問しての総称は各クラブ共「アッセンブリー」は非常に前向きで真面目でありました。クラブ例会も、毎回新規性を取り入れようと努力している様子が端々に見えるクラブも多くありました。

特にインターシティーミーティングは地区大会に次ぐ大きなイベントであり、IM第1組からIM第8組迄、どのミーティングも素晴らしい内容のテーマであり感激、研鑽の場でありました。これからはIMの枠内での拘りを無くし、

第2660地区のロータリアン全員が参加される仕組に変える事によりロータリアンとしての心の洗濯の機会ともなり、新たな意識改革の道場として活用出来る上、仮に新入会員候補者のステージとして出席して頂くと後の懇親会の席で入会の動機づけに繋がりに思います。

もう一つ忘れてならないのは、今、大きな社会的問題となっている青少年育成対策です。急激な社会変化や多様化の為、青少年を取り巻く状況は悪化の一途です。喫煙、飲酒、脱法薬物依存、性感染症、HIV/AIDSなどの低年齢化、その上「突然切れる」「ネット依存症」「ウツ(精神病)」の青少年の増加等に対して、職業奉仕委員会等で小・中学生を対象に道徳教育を取り込んだ出前事業や、新世代奉仕委員会等の積極的対策等に、ロータリーとしても今後より以上に奉仕支援事業に力を入れなければ日本次世代の道も開けないという思いです。

最後にこの2年間貴重な体験をさせて頂いた事に対してこの場をお借りして再度、謝意を表します。

# ガバナー補佐を終えて

IM第6組

平田 達男 (大阪淀川RC)



ガバナー補佐としてAGE、AGの2年間に亘ってその職責を大過なく果たすことが出来たのは、IM第6組11クラブ「陸輪会」の会長様、幹事様、そして多くの会員の皆さまの暖かいご支援とご理解のお蔭であると、心から感謝しています。そしてガバナー補佐としての1年間は本当に充実したロータリーを勉強させて頂きました。

AGという立場はGをアシストするものとすれば、広義で本当に自分がその役割を果たすことが出来たのかを採点することは難しいことですが、皆さまの協力を得て快適にまた懸命に努めることが出来ました。AGという任務からG公式訪問前の各クラブ協議会に参加し、活動計画等を聴取し多くの会員の皆さんと意見交換して直に触合う機会を与えて頂いたことは私の大きな経験と収穫となりました。各クラブともに会員数の大小は異なれど全クラブに共通していた姿勢は、クラブをさらに良くして行こうという前向きな熱意を持った優秀クラブばかりでありました。たまたま今期はクラブ創立記念の周年クラブを大阪RC90周年を筆頭として数クラブが迎えられましたが、いずれのクラブもこれを契機に更なる成長発展を目指して意欲満々であります。

特にAGとしての立場での1年間は本当にあっという間でしたが各クラブとの交流接触の機会を多く設けることができました。IM というグループ組織はクラブ間の研

鑽交流、及び奉仕活動の場であることが軸ではありますが、それはAG、対1つのクラブが11クラブという関係だけではなくクラブ間相互の輪がさらに広がり強く繋がりとなって「陸輪会」会長・幹事会から一歩踏み込んだ『交流会』の発足に発展しました。このグループをベースに全クラブが賛同のもと東日本大震災被災地支援に繋がる「心のケアチャリティコンサート」の事業を実行できたことは大きな収穫でありました。「交流会」における相互の信頼の輪は暖かく豊かな関係であるとして、年度終了後においても継続したいとの要望があります。またこれは次年度にも引き継いで頂く価値があると考えています。

今年度のIM第6組の「IM」担当クラブは、大阪城北RCにて開催されたテーマ〈「日本の行方 徹底討論」激動する内外情勢、何が変わるのか〉としてお二人の講演者の見解を述べて頂きましたが、参加のロータリアンは自らの立場から関心を持つことができました。

ガバナー補佐を経験させていただき豊富な知識を得、多くのメンバー各位に巡り合えた素晴らしい出会いに感謝いたします。また毎月開催されたAG会議における活動報告・意見交換も情報として貴重なものとなりました。

最後になりましたが広い角度からご指導戴きました高島G、村橋地区代表幹事ご両所にお礼申し上げます。



# ガバナー補佐を終えて

IM第7組

谷口 勉 (大阪難波RC)



IM第7組11RCの会長、幹事、各委員長を始め、全会員のご支援およびご協力を得て、何とか一年間AGの任務を終了することが出来ましたことは大いに感謝すると共に、自分自身が健康で一年間無事に過ごせたことに対して嬉しく思っております。

AG任期中、特に印象に残るのは、IM第7組11クラブ共同社会奉仕事業であります。「道頓堀から東北を応援しよう」をテーマに「東日本大震災復興チャリティイベント」が昨年10月27日土曜日に大阪中央区の道頓堀川沿いの遊歩道「とんぼりリバーウォーク」で開催されました。もともと数年前より実施されていた「大阪リバーツーリング・道頓堀クリーンアップ大作戦」と共催で、大阪難波ロータリークラブ千田会長と共に、各クラブに呼びかけて、道頓堀川の清掃活動と共に開催することが出来ました。

チャリティバザーでは抽選会の景品が各ロータリークラブの会員各位から提供され、約400個が集まりました。更に宮城、福島、岩手の東北3県の物産市も開かれ、ステージではテコンドー演舞やダンス、大阪府立茨田高校の軽音楽部や吹奏楽部による演奏が行われました。当日参加されたロータリアンは各クラブから合計約50名、関西大学よりボランティア約10名で純利益24万円を宮城、福島、岩手の各県代表に8万円づつ贈呈することが

できました。

次に思い出すことは大阪船場RCがホストで本年3月2日、土曜日に開催されましたIMは、テーマを「育もう絆を深め未来の力を」と定め、約200名の会員参加のもと、有意義に開催されたことです。特に休憩時間に組み込まれました「IM第7組、参加クラブ音楽愛好家による絆を深めるミニコンサート」が非常に好評で、最後には東日本大震災の復興応援歌である「花は咲く」を演奏し、参加会員全員が心から合唱され、あちらこちらから感動と感謝の声が上がリ万雷の拍手で終了しました。IMはもともと「研修と他クラブとの友好促進」を追求するために行われるもので、その意味からして今回開催されたIMは大いに目標が達成できたと思います。

RI会長に日本から田中作次氏が就任された記念すべき年に、AGを一年間勤めさせて頂きましたことは、高島凱夫G、村橋地区代表幹事、杉村副代表幹事、そして他の7名のAGに支えられたお陰であり、更にガバナー事務所のスタッフ皆様にも大変お世話になりましたことに対し心より感謝致しております。

そしていろいろご指導をして頂きました、直前AG丹羽健二氏に厚く御礼申し上げますと共に、次年度AGの杉浦敬久氏のご活躍を心よりお祈り申し上げます。

# ガバナー補佐を終えて

IM第8組

小林 和由 (大阪咲洲RC)



ロータリー経験の少ない私が、AGE、AGの任務を2年間無事終えることが出来たのは、IM第8組の各クラブの会長、幹事、会員の皆様のご支援とご協力の賜物だと大変感謝しております。

今年度、第2660地区では、①会員増強・会員維持②会員研修③健全な青少年の育成④平和な社会への貢献を4つのキーワードとして、私もAGとして、第8組と地区との橋渡しに努めてきましたが、思うように出来たかという点で、特に①会員増強・会員維持(3900作戦)に関しては、力不足であったと反省しております。ただ、前年度に引き続きの東日本大震災復興支援に関しては、地区災害支援プロジェクト委員でもある私が、言うのも多少抵抗はありますが、各クラブ皆さんが、独自のプロジェクトや地区のプロジェクトを利用・賛同して頂き、地区としての足跡が残せたかと思えます。

AGをさせて頂いて良かったと思う事が沢山ありますが、各組のIMに参加できた事は、特に貴重な経験になりました。我々第8組も、大阪天王寺RCのご努力下、松井実行委員長の下、入念な打合せをして頂き、大変素晴らしいIMを開催して頂きましたが、各組のIMも大変素晴らしかったです。各実行クラブの想いが、後援者

の熱い話となり、ロータリアン皆さんが、大変心に残ったIMだったと理解しております。

また、第7組の大阪難波RCの法善寺での東日本大震災供養灯籠流し法要、大阪平野RCの関西学院大学での出前事業、大阪イブニングRCの平野環濠清掃など、各クラブの様々な奉仕活動をまじかに体験できた事も大変貴重な経験となりました。

第8組は、前年度、大阪アーバンRCに続き、大阪みおつくしRCと言う岡部直前Gが名付け親の新クラブが誕生しました。ロータリー活動が未経験のメンバーが殆どのクラブなので、今後の活躍を期待しておりますが、まだまだ課題は残っています。各クラブ皆様のご指導・ご協力宜しくお願い致します。

最後になりますが、高島Gの第8組補佐として「灯心に火を点す」奉仕活動を体験できた事大変誇りに思います。また、村橋代表幹事、杉村副代表幹事、並びに同期のAGの皆様には、2年間お世話になりました。ありがとうございました。同時に、色々ご指導頂きました小島直前AGに改めて感謝申し上げるとともに、次年度AGの新見AGEの御活躍を心からお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

# 世界平和フォーラム広島での平和宣言

## 平和宣言 平和は あなたから始まる

2013年5月18日、於広島

人は誰でも、暴力や迫害、不平等や不条理に苦しむことなく、平和に暮らす権利をもっています。私たちはここに、ロータリー活動の下に団結したリーダーや同胞として、より平和な世界の構築に全力を尽くす決意を宣言します。

私たちは、過去から学び得た知識を指針とし、未来に向かって進みます。私たちは、ほんのいく世代か前に破壊的な戦争の結末を目にした、ここ広島に集いました。深い傷あとを残した戦争から、人々は平和の実現に向けて一丸となって立ち上がり、復興に向けて前進してきました。広島での悲劇を世界は決して忘れてはなりません。また、広島の再生は、国家間の持続可能な平和がもつ変化と癒しの力を証明しています。

平和とは、何もせずに手に入れられるものではないことを、私たちは理解しています。平和は確固たる決意を必要とする生き方そのものです。私たちは、「平和はあなたから始まる」を合言葉に行動し、平和の実現のためには一人ひとりが責任を持たなければならないことを認識します。平和とは、日々の生活で周りの人たちの調和を心がけ、国籍、政治、宗教や文化の違いを超えた友情を育むことから始まります。また、皆が団結して協力し合えば、若い世代が平和の実現のために行動する意欲を高め、世代から世代へと平和の探求が受け継がれていきます。

私たちには、奉仕を実践して平和な世界を築くという希望があります。人々に奉仕し、支援の手を差し伸べることによって、共感と理解を生み、未永く続く友情を培い、平和構築を目指す人々の力になることができます。ロータリーを通じて、どのように平和構築に貢献できるか考えてみましょう。

- ❖ 2回の世界大戦により悪化した国家関係を立て直すため、ロータリーは国家間での人道的活動や平和活動を促進する国際共同委員会を設置しました。今日、およそ250に及ぶ国際共同委員会が国際理解、親善、平和を促進するために活動しています。
- ❖ 75年以上にわたり、多くの学生とホストファミリーが、ロータリー青少年交換を通じて視野を広げました。毎年、約80カ国出身の8,000人以上の学生が、短期あるいは長期の交換を通じて文化間のつながりを築き、国際理解を促進しています。
- ❖ ロータリー財団の平和センターを通じて、これまでに700人以上のロータリー平和フェローが、平和と紛争解決の分野のキャリアで活躍するための土台となる、修士号または専門課程修了証を取得しました。

全員でビジョンを共有し、共に行動を起こしてまいりましょう。

- ❖ 人々との交流の中で、常に平和を築く者となってください。すべての行動において親善と友情を育んでください。
- ❖ 自らの声と意思を表明することで、武力ではなく平和的な紛争解決の手段を選ぶ道を取るよう、議員や政治リーダーに訴えてください。
- ❖ 敵対意識をなくしましょう。歴史的に敵対関係にある国の人々と積極的に友情を築いてください。
- ❖ 若者が持つリーダーシップの可能性を広げ、地域社会に積極的に関与できるチャンスを与えてください。
- ❖ 変化を起こすための人脈を築きましょう。世界には、200を超える国や地域に34,000のロータリー・クラブがあり、各クラブがそれぞれの地域社会で活動しています。「奉仕を通じて平和を」推進するために、ロータリーでの活動にご参加ください。

平和は、ある時点で達成されるものではなく、継続的な活動を通じて少しずつ形づくられるものです。私たち一人ひとりが、平和は可能であると思え、行動することを通じて、平和構築者となることができます。



2013.5.17-18  
ロータリー  
世界平和フォーラム広島

# 災害支援プロジェクト報告

災害支援プロジェクト 委員長  
**岡部 泰鑑** (大阪城南RC)

---

2012～2013年度の災害支援プロジェクトでは、8件の地区基金申請がありました。

皆様のご支援に対して、心よりお礼申し上げます。

次年度も引続きご支援をお願い申し上げます。

## 米山奨学委員会/ロータリー財団

### 地区米山奨学委員会より

2013年6月末	全国寄付金合計額	1,325,401,679円(前年度比2.37%増)
	第2660地区寄付金合計額	72,292,550円(前年度比1.12%増)
	全国寄付合計トップ10	
	1. 第2650地区	99,512,496円
	2. 第2760地区	82,037,126円
	3. 第2660地区	72,292,550円
	4. 第2750地区	72,185,091円
	5. 第2590地区	63,414,209円
	6. 第2770地区	59,933,550円
	7. 第2580地区	50,572,019円
	8. 第2820地区	47,803,620円
	9. 第2780地区	44,477,300円
	10. 第2790地区	42,393,016円

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。(2013年4,5,6月)

氏名	回数	クラブ名
関島 力	1回目	大阪RC
中山 卓三	2回目	大阪城北RC
新田 耕平	4回目	池田くれはRC
池田 吉清	3回目	池田くれはRC
山本 宏樹	1回目	寝屋川IRC
水崎 勝	2回目	寝屋川IRC
佐伯 爲次	13回目	大阪城南RC
西谷 雅之	4回目	大阪城南RC
木平 昌男	17回目	池田RC
田嶋 也寸志	1回目	池田RC
森 純也	1回目	池田RC
服部 盛隆	1回目	池田RC
川村 智一	5回目	箕面千里中央RC
上野 弘之	8回目	箕面千里中央RC
原 暎	9回目	箕面千里中央RC
小菓 裕成	3回目	交野RC
猪奥 年紀	4回目	交野RC
紙谷 幸弘	1回目	吹田西RC
古山 柄博	3回目	千里メイプルRC
江崎 勝久	5回目	大阪RC
森下 孝	5回目	大阪RC
薩摩 和男	7回目	大阪RC
辻 幸雄	10回目	大阪中央RC
大谷 久仁雄	1回目	大阪中央RC
渡邊 直美	1回目	大阪中央RC
森脇 寛	2回目	大阪中央RC
阿部 成之助	4回目	大阪鶴見RC
浮舟 邦彦	7回目	大阪鶴見RC
新井 文三	13回目	大阪帝塚山RC
若林 嘉寛	1回目	大阪帝塚山RC
高井 道弘	1回目	大阪帝塚山RC
澤田 正實	1回目	大阪帝塚山RC
富家 丈雄	1回目	大阪帝塚山RC
辻本 友明	1回目	大阪帝塚山RC

氏名	回数	クラブ名
清水 常雄	1回目	大阪帝塚山RC
浅野 敏行	1回目	大阪帝塚山RC
横川 美智子	3回目	大阪帝塚山RC
川上 富清	4回目	大阪帝塚山RC
西尾 良一	4回目	大阪帝塚山RC
早原 瑛	4回目	大阪帝塚山RC
板垣 美一	4回目	大阪帝塚山RC
小室 甲	4回目	大阪帝塚山RC
松村 武	4回目	大阪帝塚山RC
渡部 富士雄	4回目	大阪帝塚山RC
石田 清和喜	7回目	大阪帝塚山RC
南園 良三郎	2回目	大阪天王寺RC
林 幸二	3回目	大阪天王寺RC
若林 紀男	18回目	大阪東RC
新居 誠一郎	1回目	大阪南RC
榮野 隆	1回目	大阪北梅田RC
井上 泰旭	3回目	大阪北梅田RC
青山 快玄	3回目	大阪北梅田RC
中神 秀明	5回目	大阪北梅田RC
稲葉 正	9回目	大阪北梅田RC
西村 捷三	2回目	大阪淀川IRC
氏野 隆司	4回目	東大阪西RC
渡邊 克一	4回目	豊中-大阪国際空港RC
齊城 正之	5回目	豊中-大阪国際空港RC

## 米山功労クラブ

次のクラブに米山功労クラブの称号が贈られました。(2013年4,5,6月)

クラブ名	回数
大阪	104回目
大阪城南	39回目
千里メイプル	10回目
大阪帝塚山	80回目
大阪東	81回目

# 米山奨学委員会/ロータリー財団

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(2013年4,5,6月)

氏名	クラブ名
井上 裕貴	大阪城南RC
小谷 和靖	大阪中央RC
大水 勇	大阪帝塚山RC
井川 重典	大阪帝塚山RC
矢木 崇善	大阪帝塚山RC
西辻 毅	大阪帝塚山RC
泉 光典	門真RC
中山 涉	門真RC
高杉 英一	大阪RC
野瀬 博	大阪そねざきRC
伊藤 智秋	高槻RC
山田 博義	八尾RC

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちはマルチプル・ポール・ハリス・フェローです。(2013年4,5,6月)

氏名	回数	クラブ名
島 顕侑	5回目	東大阪東RC
新子 茂生	7回目	大阪なにわRC
高橋 英雄	1回目	門真RC
三林 信彦	1回目	門真RC
増田 俊	2回目	箕面千里中央RC
大森 利治	1回目	大阪平野RC
渡邊 克一	3回目	豊中-大阪国際空港RC
上田 祐嗣	4回目	大阪中央RC
横山 守雄	7回目	大阪中央RC
仲井 徹	2回目	大阪中央RC
滝川 博嗣	1回目	門真RC
田中 義昭	1回目	門真RC
池田 淳八	2回目	大阪帝塚山RC
竹川 修司	3回目	大阪帝塚山RC
亀井 龍彦	3回目	大阪帝塚山RC
山下 義一	3回目	大阪帝塚山RC
江崎 勝久	4回目	大阪RC
和氣 主	2回目	大阪北梅田RC
中神 秀明	3回目	大阪北梅田RC

氏名	回数	クラブ名
長谷川 誠太郎	3回目	大阪北梅田RC
山田 崇雄	2回目	大阪北梅田RC
井上 孝	2回目	大阪北梅田RC
出口 敏朗	4回目	大阪北梅田RC
秀平 吉朗	3回目	大阪北梅田RC
宮崎 史子	1回目	大阪そねざきRC
岡本 孝子	2回目	大阪そねざきRC
水島 洋	8回目	千里メイプルRC
山田 克子	3回目	千里メイプルRC
岸上 億則	7回目	千里メイプルRC
相原 正雄	7回目	千里メイプルRC
高尾 修	8回目	千里メイプルRC
村本 順三	3回目	八尾RC
小林 成禎	2回目	八尾RC
中島 孝夫	3回目	八尾RC

## ベネファクター

次の方にベネファクターの称号が贈られました。(2013年4,5,6月)

氏名	クラブ名
上橋 芳雄	千里RC
山田 英男	大阪城北RC
田中 正美	大東中央RC
石崎 克弘	吹田西RC
西川 亮彦	門真RC
久保田 秀一	大阪ユニバーサルシティRC
上田 正義	大東RC
笠井 靖彦	大阪柏原RC
広田 甫	東大阪東RC
徳山 善雄	大阪リバーサイドRC
寺井 正昭	吹田江坂RC
橋本 善治	茨木西RC
佐伯 良一	大阪心齋橋RC
松下 和彦	八尾中央RC
高石 英二	大阪北梅田RC
小島 信	高槻RC



# 2013年5月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	5月末 会員数	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第1組	池田	36	38	2	5	3	2	4	73.16	65.12
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	3	88.71	84.48
	箕面	21	25	0	5	1	4	4	82.47	76.66
	箕面千里中央	23	22	0	0	1	-1	4	85.59	85.59
	豊中	45	45	4	3	3	0	3	93.09	75.85
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	5	86.50	82.02
	豊中-大阪国際空港	19	21	0	2	0	2	4	65.00	54.35
	豊中千里	37	38	3	1	0	1	4	89.42	84.44
	小計	240	245	12	17	12	5		82.99	76.06
	IM第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	97.88
茨木東		39	38	4	0	1	-1	5	85.72	70.32
茨木西		29	29	6	0	0	0	4	81.52	81.03
千里		36	39	0	4	1	3	4	89.10	79.41
千里メイプル		22	22	2	1	1	0	4	95.12	84.15
摂津		40	40	2	2	2	0	4	91.68	78.21
吹田		62	61	9	2	3	-1	5	93.79	86.45
吹田江坂		38	36	2	0	2	-2	4	90.23	81.91
吹田西		47	48	2	2	1	1	3	100.00	87.98
高槻		50	51	6	5	4	1	4	87.59	78.78
高槻東	37	37	1	3	3	0	3	94.20	93.10	
高槻西	22	20	0	1	3	-2	4	95.00	72.50	
小計	446	446	37	21	21	0		91.82	81.64	
IM第3組	大東	44	44	0	2	2	0	4	99.32	95.26
	大東中央	26	29	12	3	0	3	4	80.05	73.66
	枚方	38	43	0	10	5	5	4	91.45	82.90
	門真	29	33	6	5	1	4	4	84.38	73.44
	交野	31	32	1	1	0	1	4	86.50	79.74
	香里園	14	15	0	1	0	1	4	88.34	70.00
	くずは	57	54	0	1	4	-3	4	78.86	64.74
	守口	41	42	4	4	3	1	4	83.89	77.04
	守口イブニング	26	26	4	1	1	0	4	88.82	80.31
	寝屋川	40	43	5	3	0	3	4	87.79	81.40
四條畷	11	12	0	1	0	1	4	100.00	100.00	
小計	357	373	32	32	16	16		88.13	79.86	
IM第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	87.29	78.31
	東大阪中央	35	33	0	2	4	-2	2	93.50	91.82
	東大阪東	59	59	3	2	2	0	4	77.27	65.74
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	4	79.17	66.67
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	96.34	72.62
	大阪柏原	28	30	2	3	1	2	4	93.68	88.31
	大阪ネクスト	16	18	8	2	0	2	3	70.37	57.41
	八尾	64	62	0	2	4	-2	4	78.07	73.96
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	4	82.76	72.47
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	88.06	76.79
小計	366	376	16	22	12	10		84.65	74.41	

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	5月末 会員数	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
IM第5組	大阪中央	45	46	5	4	3	1	4	95.05	85.32
	大阪堂島	32	29	1	1	4	-3	3	94.25	78.16
	大阪北	195	200	0	9	4	5	4	76.74	65.19
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	3	76.67	69.33
	大阪西	70	76	0	7	1	6	3	85.36	76.90
	大阪大淀	54	52	0	0	2	-2	4	76.92	72.31
	大阪リバーサイド	36	34	6	2	4	-2	4	85.07	73.84
	大阪西北	53	50	0	1	4	-3	4	88.16	84.59
	大阪そねぎき	36	36	22	2	2	0	5	92.28	79.36
	大阪梅田	27	28	1	2	1	1	4	85.28	75.30
大阪梅田東	26	29	0	3	0	3	4	89.65	69.21	
大阪ユニバーサルシティ	29	32	5	3	0	3	4	89.17	70.00	
小計	654	662	43	35	27	8		86.22	74.96	
IM第6組	大阪	255	263	1	23	15	8	4	72.98	57.95
	大阪東	118	116	0	8	10	-2	4	91.08	73.51
	大阪東淀ちゃやまち	31	31	3	1	1	0	4	79.35	56.53
	大阪城東	42	43	5	4	3	1	4	91.10	80.46
	大阪中之島	29	28	2	3	4	-1	4	90.73	75.92
	大阪大手前	36	37	3	1	0	1	4	91.91	75.77
	大阪城北	53	51	3	1	3	-2	4	75.75	70.81
	大阪天満橋	67	70	0	4	1	3	3	85.13	81.25
	大阪鶴見	34	34	0	1	1	0	4	86.42	81.14
	大阪-淀川	33	31	3	0	2	-2	4	94.34	80.82
新大阪	34	34	0	5	5	0	4	86.77	80.88	
小計	732	738	20	51	45	6		85.96	74.09	
IM第7組	大阪フレンド	22	25	3	3	0	3	4	91.67	72.92
	大阪本町	25	26	2	6	5	1	4	82.53	75.48
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	85.94	75.00
	大阪南	142	147	0	13	8	5	4	87.41	75.16
	大阪難波	46	47	0	2	1	1	4	92.85	79.34
	大阪なにわ	25	26	2	4	3	1	3	83.32	71.79
	大阪南西	16	16	3	0	0	0	4	86.17	80.54
	大阪西南	99	98	18	3	4	-1	4	99.73	72.96
	大阪船場	40	42	0	3	1	2	3	93.00	84.30
	大阪心斎橋	36	35	0	2	3	-1	4	95.59	83.08
大阪うつぼ	31	33	4	2	0	2	4	98.30	92.29	
小計	515	529	34	41	27	14		90.59	78.44	
IM第8組	大阪平野	31	32	3	2	1	1	4	97.60	87.14
	大阪イブニング	16	15	3	1	2	-1	4	81.31	71.07
	大阪城南	52	53	0	1	0	1	4	99.50	89.57
	大阪咲洲	19	19	1	1	1	0	4	89.47	65.79
	大阪天王寺	59	58	0	2	3	-1	4	86.93	78.67
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	4	74.33	69.33
	大阪東南	49	49	0	0	0	0	4	91.84	65.82
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	4	73.96	71.88
	大阪みおつくし	0	33	13	33	0	33	4	70.46	68.94
	小計	309	336	31	41	14	27		85.04	74.25

合計	クラブ名	7月期初 会員数	5月末 会員数	女性	入会者数 累計	退会者数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	84	3619	3705	225	260	174	86	86.9	76.7

# 2013年6月度 会員数・出席報告

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	6月末 会員数 全員	女性	入会者 数 累計	退会者 数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第1組	池田	36	37	2	5	4	1	4	70.83	62.50
	池田くれは	29	28	1	1	2	-1	4	88.41	81.29
	箕面	21	25	0	6	2	4	4	87.65	81.65
	箕面千里中央	23	21	0	0	2	-2	4	94.44	94.44
	豊中	45	43	4	3	5	-2	4	90.10	76.16
	豊中南	30	28	2	0	2	-2	4	85.78	79.15
	豊中-大阪国際空港	19	20	0	2	1	1	4	67.24	60.99
	豊中千里	37	39	3	2	0	2	4	87.54	78.47
	小計	240	241	12	19	18	1	84.00	76.83	
	I M 第2組	茨木	24	25	3	1	0	1	4	94.63
茨木東		39	39	4	1	1	0	4	85.50	74.48
茨木西		29	27	6	0	2	-2	4	85.34	73.28
千里		36	39	0	4	1	3	4	92.31	84.26
千里メイプル		22	21	2	1	2	-1	4	95.24	89.29
摂津		40	37	2	2	5	-3	4	91.34	77.29
吹田		62	60	9	2	4	-2	4	93.59	87.16
吹田江坂		38	34	2	0	4	-4	4	90.76	87.68
吹田西		47	47	2	2	2	0	4	100.00	89.62
高槻		50	51	6	5	4	1	4	91.26	83.03
高槻東	37	36	1	3	4	-1	4	90.83	88.64	
高槻西	22	20	0	1	3	-2	4	96.25	83.75	
小計	446	436	37	22	32	-10	92.25	84.08		
I M 第3組	大東	44	42	0	2	4	-2	4	94.28	88.57
	大東中央	26	28	11	3	1	2	4	77.81	70.55
	枚方	38	40	0	10	8	2	4	90.79	85.53
	門真	29	30	6	5	4	1	4	85.16	75.78
	交野	31	31	1	1	1	0	4	84.51	80.40
	香里園	14	15	0	1	0	1	4	90.00	76.67
	くずは	57	52	0	1	6	-5	4	76.06	68.29
	守口	41	42	4	4	3	1	4	79.53	71.44
	守口イブニング	26	25	4	1	2	-1	4	79.81	75.96
	寝屋川	40	41	5	3	2	1	4	86.05	78.49
四條畷	11	12	0	1	0	1	4	97.73	97.73	
小計	357	358	31	32	31	1	85.61	79.04		
I M 第4組	東大阪	67	70	0	4	1	3	4	91.10	78.56
	東大阪中央	35	33	0	2	4	-2	3	96.32	89.75
	東大阪東	59	55	3	2	6	-4	4	75.93	63.85
	東大阪みどり	26	30	1	4	0	4	4	88.33	66.67
	東大阪西	31	31	0	0	0	0	3	92.10	68.06
	大阪柏原	28	30	2	3	1	2	4	92.22	90.44
	大阪ネクスト	16	18	8	2	0	2	4	70.83	55.56
	八尾	64	60	0	2	6	-4	4	76.98	75.77
	八尾中央	17	18	1	1	0	1	3	86.82	79.08
	八尾東	23	25	1	2	0	2	4	88.31	75.66
小計	366	370	16	22	18	4	85.89	74.34		

IM組	クラブ名	7月期初 会員数	6月末 会員数 全員	女性	入会者 数 累計	退会者 数 累計	増減	例 会 数	出席率	ホームクラブ 出席率
I M 第5組	大阪中央	45	46	5	6	5	1	4	92.05	77.52
	大阪堂島	32	26	1	1	7	-6	3	94.25	85.05
	大阪北	195	197	0	9	7	2	4	76.42	67.50
	大阪北梅田	51	50	3	1	2	-1	3	78.67	70.67
	大阪西	70	74	0	7	3	4	4	86.44	75.97
	大阪大淀	54	36	0	0	18	-18	4	75.13	73.06
	大阪リバーサイド	36	34	6	3	5	-2	3	83.04	74.75
	大阪西北	53	49	0	1	5	-4	4	88.58	79.00
	大阪そねざき	36	35	21	2	3	-1	4	92.73	83.32
	大阪梅田	27	25	1	3	5	-2	4	77.66	76.83
大阪梅田東	26	25	0	3	4	-1	4	88.78	70.82	
大阪ユニバーサルシティ	29	32	5	3	0	3	4	91.67	75.83	
小計	654	629	42	39	64	-25	85.45	75.86		
I M 第6組	大阪	255	257	1	27	25	2	4	70.90	56.96
	大阪東	118	117	0	13	14	-1	4	91.77	74.49
	大阪東淀ちやまち	31	30	3	1	2	-1	3	84.06	76.81
	大阪城東	42	43	5	4	3	1	4	92.57	81.20
	大阪中之島	29	27	1	3	5	-2	4	84.25	73.14
	大阪大手前	36	35	3	1	2	-1	4	91.18	80.26
	大阪城北	53	49	3	2	6	-4	4	78.93	78.41
	大阪天満橋	67	68	0	4	3	1	3	86.89	85.19
	大阪鶴見	34	32	0	1	3	-2	4	84.57	80.80
	大阪-淀川	33	31	3	0	2	-2	3	91.39	77.31
新大阪	34	32	0	5	7	-2	4	86.03	83.09	
小計	732	721	19	61	72	-11	85.69	77.06		
I M 第7組	大阪フレンド	22	25	3	3	0	3	4	95.83	77.29
	大阪本町	25	25	2	6	6	0	4	79.78	69.69
	大阪御堂筋	33	34	2	3	2	1	4	89.84	80.47
	大阪南	142	144	0	13	11	2	4	86.29	75.16
	大阪難波	46	47	0	2	1	1	4	90.73	80.40
	大阪なにわ	25	25	2	4	4	0	4	84.83	77.62
	大阪南西	16	15	3	0	1	-1	4	93.10	87.74
	大阪西南	99	99	19	5	5	0	4	94.96	71.51
	大阪船場	40	39	0	3	4	-1	4	90.00	86.25
	大阪心齋橋	36	33	0	2	5	-3	4	95.59	85.78
大阪うつぼ	31	33	4	2	0	2	3	98.71	85.60	
小計	515	519	35	43	39	4	90.88	79.77		
I M 第8組	大阪平野	31	31	3	2	2	0	4	98.33	88.68
	大阪イブニング	16	14	3	1	3	-2	4	82.86	61.79
	大阪城南	52	53	0	2	1	1	4	100.00	91.83
	大阪咲洲	19	17	1	1	3	-2	4	88.16	76.32
	大阪天王寺	59	56	0	2	5	-3	4	86.72	80.79
	大阪帝塚山	55	53	4	1	3	-2	4	74.17	70.88
	大阪東南	49	49	0	1	1	0	4	93.88	62.25
	大阪アーバン	28	24	7	0	4	-4	4	71.88	68.75
	大阪みおつくし	0	32	13	33	1	32	4	72.64	72.64
	小計	309	329	31	43	23	20	85.40	74.88	

合計	クラブ名	7月期初 会員数	6月末 会員数 全員	女性	入会者 数 累計	退会者 数 累計	増減	平均 出席率	ホームクラブ 平均出席率
	84	3619	3603	223	281	297	-16	86.9	77.7

# 2012-2013年度 各クラブ別年間平均出席率

IM組	クラブ名	出席率(%)	IM組	クラブ名	出席率(%)	IM組	クラブ名	出席率(%)
IM第1組	池田	71.77	IM第4組	東大阪	89.77	IM第7組	大阪フレンド	93.28
	池田くれは	88.97		東大阪中央	89.28		大阪本町	88.05
	箕面	86.75		東大阪東	81.27		大阪御堂筋	88.06
	箕面千里中央	87.38		東大阪みどり	83.47		大阪南	84.00
	豊中	88.49		東大阪西	94.81		大阪難波	90.92
	豊中南	80.68		大阪柏原	92.00		大阪なにわ	89.35
	豊中-大阪国際空港	66.18		大阪ネクスト	64.25		大阪南西	87.12
	豊中千里	88.67		八尾	76.27		大阪西南	99.56
IM第2組	茨木	94.43	八尾中央	88.54	大阪船場		92.55	
	茨木東	85.72	八尾東	80.27	大阪心齋橋		94.58	
	茨木西	85.75	IM第5組	大阪中央	92.90	大阪うつぼ	96.34	
	千里	88.92		大阪堂島	86.13	IM第8組	大阪平野	97.36
	千里メイプル	90.17		大阪北	78.63		大阪イブニング	85.93
	摂津	93.46		大阪北梅田	77.52		大阪城南	98.62
	吹田	95.35		大阪西	85.72		大阪咲洲	88.20
	吹田江坂	92.96		大阪大淀	80.32		大阪天王寺	90.22
	吹田西	100.00		大阪リバーサイド	83.34		大阪帝塚山	78.24
	高槻	88.27		大阪西北	89.94		大阪東南	93.33
高槻東	95.82	大阪そねざき		95.15	大阪アーバン		72.14	
高槻西	94.77	大阪梅田		84.70	大阪みおつくし	70.43		
IM第3組	大東	99.03	大阪梅田東	87.07	平均出席率	86.86		
	大東中央	85.93	大阪ユニバーサルシティ	91.76				
	枚方	90.80	IM第6組	大阪	73.86			
	門真	89.50		大阪東	92.34			
	交野	84.56		大阪東淀ちゃやまち	82.26			
	香里園	93.81		大阪城東	90.48			
	くずは	77.09		大阪中之島	93.35			
	守口	84.87		大阪大手前	91.51			
	守口イブニング	86.78		大阪城北	78.07			
	寝屋川	91.01		大阪天満橋	87.25			
四條畷	96.62	大阪鶴見		85.64				
		大阪淀川		93.59				
		新大阪	85.16					

# 国際ロータリー 第2660地区 2012-2013年度 地区資金決算書

## 地区運営資金

【収入の部】	科 目	予算額	実 績	備 考	(単位:円)
	1. 地区資金	36,000,000	36,580,000		
	2. RI助成金	2,000,000	1,662,800		
	3. 雑収入	600,000	590,426		
	収入合計	38,600,000	38,833,226		

【支出の部】	科 目	予算額	実 績	備 考	(単位:円)
A. 負担金					
	1. ガバナー会	800,000	742,100		
	2. ロータリー文庫	1,200,000	1,089,150		
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	54,630		
	小 計	2,060,000	1,885,880		
B. 会議費					
	1. PETS・地区チーム研修セミナー	1,500,000	1,794,550		
	2. 合同地区委員会	900,000	896,060		
	3. 財団セミナー	600,000	513,010		
	4. DGPGGE会議	0	0		
	5. G補佐・地区幹事会	30,000	0		
	6. GE国際協議会	730,000	730,000		
	7. 予備費	100,000	0		
	小 計	3,860,000	3,933,620	*	
C. ガバナー関係費					
	1. ガバナー事務所経費	30,200,000	29,396,029	内訳別掲	
	2. ガバナー月信費	5,300,000	5,041,412		
	3. ガバナー補佐経費	100,000	17,325		
	4. 直前DG記念品	100,000	100,000		
	小 計	35,700,000	34,554,766		
D. 地区基金への繰入金		5,000,000	5,000,000		
E. 総予備費		120,000	0		
	支出合計	46,740,000	45,374,266		
	収支差額	-8,140,000	-6,541,040		
	前年度繰越金	24,636,746	25,391,094		
	次年度繰越金	16,496,746	18,850,054		

\*印は大科目間流用

## ガバナー事務所経費

科 目	予算額	実 績	備 考	(単位:円)
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,228,308		
2. 給料・手当	16,700,000	15,880,145		
3. 厚生費	2,300,000	2,656,614		
4. コンピューター関係費用	1,300,000	1,259,895		
5. DGGE交通会合費	1,000,000	1,003,120		
6. 印刷費	1,400,000	1,518,146		
7. 交通通信費	1,500,000	1,601,814		
8. 文献費	100,000	32,186		
9. 事務用品費	600,000	572,058		
10. 什器備品費	200,000	7,800		
11. 雑 費	500,000	635,943		
12. 予備費	100,000	0		
合 計	30,200,000	29,396,029		

## 地区活動資金

【収入の部】	科 目	予算額	実 績	備 考	(単位:円)
	1. 地区資金	25,200,000	25,606,000		
	収入合計	25,200,000	25,606,000		

【支出の部】	科 目	予算額	実 績	備 考	(単位:円)
	A. 地区委員会活動費				
	1. DG指名(委)	30,000	0		
	2. 意義ある業績賞(委)	20,000	0		
	3. クラブ奉仕部門				
	クラブ奉仕・拡大増強(委)	480,000	352,055		
	広報(委)	660,000	409,644		
	4. 職業奉仕部門				
	職業奉仕(委)	240,000	239,745		
	5. 社会奉仕部門				
	社会奉仕(委)	430,000	382,477		
	6. 新世代奉仕部門				
	新世代合同委員長会議	30,000	25,050		
	青少年活動(委)	4,500,000	4,311,154		
	ローターアクト(委)	4,500,000	4,439,376		
	青少年交換(委)	5,500,000	5,328,633		
	インターアクト(委)	1,950,000	1,925,931		
	7. 国際奉仕部門				
	国際奉仕(委)	310,000	226,044		
	8. ローターリー財団部門				
	ローターリー財団(委)	290,000	240,932		
	財団FVP(委)	200,000	150,104		
	財団情報・増進・ポリオプラス(委)	30,000	29,450		
	財団奨学金・学友(委)	630,000	227,933		
	研究グループ交換(委)	3,000,000	2,119,486		
	財団人道的補助金(委)	45,000	16,418		
	9. 米山奨学部門				
	米山奨学(委)	340,000	336,552		
	10. 災害支援プロジェクト	100,000	0		
	11. RI規定審議会派遣積立金	400,000	400,000		
	12. RIJYEC維持協力金	400,000	361,900		
	13. 危機管理積立金	9,500,000	9,500,000		
	14. 予備費	1,500,000	0		
	小 計	35,085,000	31,022,884		
	B. RI会長DG協調事業費	3,000,000	1,950,960		
	C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000		
	D. 研修委員会	1,200,000	1,342,420		
	E. ローターリー研究会準備基金	0	0		
	支出合計	41,685,000	36,716,264		
	収支差額	-16,485,000	-11,110,264		
	前年度繰越金	27,760,967	31,765,442		
	次年度繰越金	11,275,967	20,655,178		

# 国際ロータリー 第2660地区 2012-2013年度 地区資金決算書

## 特別会計

### 1. 地区大会資金

科目	予算額	実績	備考
前年度繰越金	9,245,981	9,318,346	
地区資金	18,000,000	18,405,000	
地区大会会計へ	27,245,981	27,723,346	
地区大会会計から戻入	9,245,981	7,964,697	
次年度繰越金	9,245,981	7,964,697	

※地区大会会計の詳細については地区大会記録に収支計算書を掲載しております。

### 2. 米山奨学生活動費

米山奨学委員会 委員長：田中 真人

#### 【収入の部】

科目	予算額	実績	備考
(財)米山記念奨学会より	2,700,000	1,660,000	
選考試験補助金		472,500	
カウンセラー研修会補助金		136,500	
ホームカミング補助費		250,000	
レクリエーション登録料		430,000	
米山奨学歓送会登録料		70,000	
米山奨学会からの補填		400,000	
受取利息		146	
収入合計	2,700,000	3,419,146	

#### 【支出の部】

科目	予算額	実績	備考
米山活動費	2,700,000	レクリエーション	728,300
歓送会		1,016,227	
オリエンテーション		582,462	
ホームカミング		250,000	
米山委員長会議		58,196	
米山奨学生支援		400,400	
スピーチコンテスト		236,110	
米山奨学会学友会支援		147,451	収支差額全額を学友会に寄付
支出合計	2,700,000	3,419,146	
収支差額	0	0	
前年度繰越金	0	0	
次年度繰越金	0	0	

### 3. 国際奉仕基金

国際奉仕委員会 委員長：小林 哲

#### 【収入の部】

科目	予算額	実績	備考
クラブ拠出金	0	1,565,000	
寄付	0	0	
受取利息	0	52	
収入合計	0	1,565,052	

#### 【支出の部】

科目	予算額	実績	備考
プロジェクト資金	0	0	
送金手数料	0	0	
支出合計	0	0	
収支差額	0	1,565,052	
前年度繰越金	1,773,151	682,344	
次年度繰越金	1,773,151	2,247,396	



#### 4. RI規定審議会派遣積立金

科目	予算額	実績	備考	(単位:円)
前年度繰越金	1,254,400	1,254,400		
地区活動資金繰入	400,000	400,000		
実際派遣事業	1,000,000	730,840		
次年度繰越金	654,400	923,560		

#### 5. ロータリー研究会準備基金

科目	予算額	実績	備考	(単位:円)
前年度繰越金	0	0		
地区基金繰入	0	0		
ロータリー研究会へ	0	0		
次年度繰越金	0	0		

#### 6. 危機管理積立金

科目	予算額	実績	備考	(単位:円)
前年度繰越金	500,000	500,000		
地区活動資金繰入	9,500,000	9,500,000		
次年度繰越金	10,000,000	10,000,000		

### 地区基金

科目	予算額	実績	備考	(単位:円)
前年度繰越金	15,000,000	15,000,000		
受取利息	0	0		
特別会計へ取崩	0	0		
地区運営資金から組入	5,000,000	5,000,000		
利息を本会計へ繰入	0	0		
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000		

## 監査報告

私は、国際ロータリー第2660地区の2012～2013年度 地区運営資金、地区活動資金および特別会計について監査した結果、正確適正であることを確認します。

2013年8月7日

会計監査

山下勝弘 

## 月信編集委員会からのおねがい

- ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAX またはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。
- 投稿は原稿(写真付きの場合は一緒に添えて)を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。
- 物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。
- 今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料(年間2,200円・1冊200円)配布させていただきますので、出来るだけ多くの方のお申込みお待ちしております。

### 月信編集委員会

- ガバナー 高島 凱夫
- 地区代表幹事 村橋 義晃
- 地区副代表幹事 杉村 雅之
- 担当地区幹事 西田 未彦
- 担当地区幹事 梅原 一樹
- 事務局長 今井 貢二

## 2012-2013年度 国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所のご案内

### ●事務局スタッフ

ガバナー	高島 凱夫
地区代表幹事	村橋 義晃
地区副代表幹事	杉村 雅之
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美 春名 志保 納多 寿恵子

### ●所在地・電話・FAX・E-mail

〒541-0052  
大阪市中央区安土町1-5-11  
トヤマビル東館6階  
TEL: 06-6264-2660  
FAX: 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

### ●ホームページアドレス

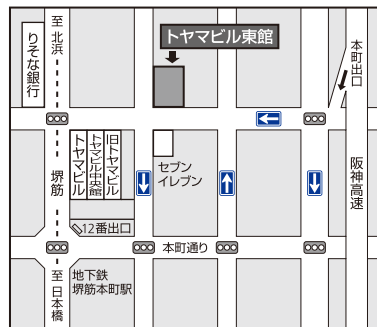
<http://www.ri2660.gr.jp/>

### ●勤務時間

9:30～17:00

### ●休日

土曜、日曜、祝日



※地下鉄堺筋線 堺筋本町 12番出口すぐ

ガバナー事務所に会議室を併設しております。

最多 36名  
詳細はガバナー事務所まで  
お問い合わせください。

# ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

## 国際ロータリー 第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館6階  
TEL. 06-6264-2660 FAX. 06-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp

## Rotary International District 2660

Toyama Bldg. East 6F, 1-5-11 Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052 JAPAN  
TEL. +81-6-6264-2660 FAX. +81-6-6264-2661  
E-mail: gov@ri2660.gr.jp